

令和5年度
島田市総合計画
市民意識調査



令和5年9月
島田市

目 次

I	調査概要	2
	1. 調査の目的	2
	2. 調査内容	2
	3. 調査方法	2
	4. 回収結果	2
	5. 報告書の見方	2
II	調査結果の概要	4
III	調査結果	20
	1. 島田市の住みごこちや幸福感について	20
	2-1. 島田市の現状に対する「満足度」について	24
	2-2. 島田市の今後に対する「重要度」について	41
	2-3. ポートフォリオによる分析	60
	3. 今後の市政の取組について	74
	4. 地方創生に向けた取組について	75
	5. インターネットの利用状況等について	86
	6. 災害時の備蓄について	90
	7. 新型コロナウイルス感染症への取組について	92
	8. 島田市の情報発信について	93
	9. 島田市の観光・文化に関することについて	96
	10. 新東名島田金谷IC周辺のまちづくりについて	100
	11. 島田市の福祉環境について	101
	12. 環境に関することについて	102
	13. 島田市議会に関することについて	105
	14. 浜岡原子力発電所の再稼働について	106
	15. リニア中央新幹線の建設工事について	107
	16. 男女共同参画社会について	108
	17. 多様な性のあり方について	112
	18. SDGs（持続可能な開発目標）について	114
	19. 回答者について	115
	20. 自由意見	117
IV	調査票	148

I 調査概要

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、島田市総合計画に基づくまちづくりの進捗状況等の評価の基礎資料とするため、島田市にお住まいの方を対象に、市の取組への評価や感想などをお伺いするものです。

2. 調査内容

1. 島田市の住みごちや幸福感について	11. 島田市の福祉環境について
2-1. 島田市の現状に対する「満足度」について	12. 環境に関することについて
2-2. 島田市の今後に対する「重要度」について	13. 島田市議会に関することについて
2-3. ポートフォリオによる分析	14. 浜岡原子力発電所の再稼働について
3. 今後の市政の取組について	15. リニア中央新幹線の建設工事について
4. 地方創生に向けた取組について	16. 男女共同参画社会について
5. インターネットの利用状況等について	17. 多様な性のあり方について
6. 災害時の備蓄について	18. SDGs（持続可能な開発目標）について
7. 新型コロナウイルス感染症への取組について	19. 回答者について
8. 島田市の情報発信について	20. 自由意見
9. 島田市の観光・文化に関することについて	
10. 新東名島田金谷 IC 周辺のまちづくりについて	

3. 調査方法

調査対象： 島田市在住の 18 歳以上の市民 2,500 人

調査方法： 郵送調査法及びWEB 調査による

抽出方法： 住民基本台帳より無作為抽出

実施期間： 令和 5 年 6 月 1 日（木）から令和 5 年 6 月 30 日（金）まで

4. 回収結果

発送数	有効回収数	有効回収率
2,500 票	1,153 票（郵送回収・897 票＋WEB 回収・256 票）	46.1%

※有効回収数：集計に利用した票数

5. 報告書の見方

- ① グラフ中の「n」は、設問の回答対象となる人数を表しています。
- ② 回答比率はすべて小数点第 1 位までの百分比で表示しています。小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、百分比の合計が 100%にならないことがあります。別途表記があるものについては、無回答をサンプル数から除いた値を基数としています。
- ③ 複数回答の許される設問においては、回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- ④ 選択肢の文章が長い場合、グラフ上では省略して表記していることがあります。

Ⅱ 調査結果の概要

II 調査結果の概要

1. 島田市の住みごこちや幸福感について

■島田市を住みよいと感じる人は約9割

島田市の住みごこちについて、『住みよい』（「住みよい」＋「まあ住みよい」）が 85.5% となっています。

■島田市に住み続けたい人は約8割

島田市での定住意向は、『住み続けたい』（「今の場所で住み続けたい」＋「市内の別な場所で住み続けたい」）が 74.6% となっています。

■島田市が好きな人の割合は約7割

島田市に対する好感度は、『好き』（「とても好き」＋「まあ好き」）が 72.3% となっています。一方、『好きでない』（「あまり好きでない」＋「とてもきらい」）は 3.3% となっています。

■主観的幸福感の平均点は6.9点

幸福感の平均点は6.9点となっており、全国の調査結果（平成26年版厚生労働白書）の6.4点を上回っています。

性別にみると、男性が6.8点、女性が7.1点と、女性の方が男子よりも0.3点高くなっています。

2. 島田市の現状・今後に対する「満足度」・「重要度」について

※島田市が実施する全38項目の取組について、それぞれの満足度と重要度を点数化し、その平均値を比較することで評価しています。（ポートフォリオ分析の考え方と結果は、59頁以降参照）

■防災・福祉・健康への取組

「(3) 医療の充実」の重要度が最も高い

満足度は、「(2) 健康の増進」が最も高く、1.97点となっています。一方、最も低いのは「(5) 障害者が生活しやすい環境づくり」で-0.07点となっています。

重要度は、「(3) 医療の充実」が全38項目中最も高く、4.05点となっていますが、「(1) 地震・水害など災害に強いまちづくり」も3.96点と全項目中2番目に高くなりました。

ポートフォリオ分析では、全項目が、【I 重点取組エリア】もしくは【II 継続取組エリア】に属しています。

■子育て・教育への取組

「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」の重要度が最も高い

満足度に大きな差（±0.16点）は見られませんが、「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」が0.59点と最も高くなっています。

重要度も同じく、「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」が最も高く3.30点となっています。

全項目が、【Ⅱ 継続取組エリア】もしくは【Ⅳ 取組検討エリア】に属しています。

■経済・産業への取組

「(11) 雇用の確保・創出」の重要度が最も高い

満足度は、全項目で平均値を下回っていますが、「(14) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」が最も低く、-2.15点となっています。

重要度は、「(11) 雇用の確保・創出」が最も高く、3.26点となりました。

全項目が、【Ⅰ 重点取組エリア】もしくは【Ⅲ 取組強化エリア】に属しています。

■環境・自然・生活への取組

「(18) ごみの分別・収集」「(19) 資源のリサイクル」の満足度・重要度が高い

満足度は、「(18) ごみの分別・収集」が昨年度に続き全38項目中最も高く3.33点となっています。一方、「(22) 公共交通機関の充実」の満足度が最も低く-1.18点となりました。

重要度も、「(18) ごみの分別・収集」が最も高く3.91点となっています。

■歴史・文化・地域への取組

全項目が「Ⅲ 取組強化エリア」「Ⅳ 取組検討エリア」に属している

全項目で、大きな差は見られず、いずれも【Ⅲ 取組強化エリア】もしくは【Ⅳ 取組検討エリア】に属しています。

■都市基盤への取組

「(30) 上水道の整備」の満足度が最も高い

満足度は、「(30) 上水道の整備」が1.45点と最も高く、「(32) 心地よい景観の形成」も平均値を上回っています。

【Ⅰ 重点取組エリア】には、「(29) 主要な道路の整備」と「(28) 住宅地の整備や良質な住まいづくり」が属しています。

■行財政への取組

「(35) 市の財政の健全運営」の重要度が最も高い

満足度は、「(36) 情報公開など行政の透明性の向上」が平均値と同じ0.23点となっています。

重要度は、「(35) 市の財政の健全運営」が最も高く3.24点となっています。

3. 今後の市政の取組について

■今後の行政運営に望むことは「公共施設の効率的な活用」が約4割

今後の行政運営に望むことについては、「公共施設の効率的な活用」が最も高く37.3%、次いで「窓口対応サービスの向上」の30.6%となっています。

4. 地方創生に向けた取組について

■人口問題への取組については意見が分散

「人口減少に適した取組を進めるべき」が25.6%、次いで「少しでも減少幅を小さくする取組を進めるべき」が24.1%とほぼ同率ですが、「現在より増加する取組を進めるべき」も20.1%、「現在程度の人口を維持する取組を進めるべき」も17.8%となっており、意見が分散しています。

■人口減少による影響で不安に感じることは「社会保障における負担の増加」

人口減少による影響で不安に感じることは、「社会保険料や医療費の増額など社会保障における負担の増加」が70.7%と最も高くなっています。

■持続可能なまちづくりのために重要なものは、「若い世代が結婚や家庭を持つことへの希望を叶えることができる取組」

人口減少社会において、持続可能な暮らしやすいまちづくりを行うために、重要だと思う取組について、「若い世代が結婚や家庭を持つことへの希望を叶えることができるための取組」が43.5%と最も高くなっています。

■現在、「働いていない」人が約4割、「市内で働いている」人は約3割

現在、「働いていない」が37.4%、次いで「市内で働いている」33.3%、「市外で働いている」24.5%となっています。

■市外で働いている人のうち、「藤枝市」が約2割

市外で働いている人のうち、「藤枝市」が23.8%と最も高くなっています。

■通勤先の市町と異なる島田市に住んでいる理由は「実家があるから」が約7割

市外で働いている人が島田市に住んでいる理由は、「島田市に実家があるから」が68.8%と最も高くなっています。

■「就職・転職・起業の希望はない」が約6割

今後の就職・転職・起業の希望について、「就職・転職・起業の希望はない」が56.8%と約6割を占めています。

■就職・転職・起業したい分野は「製造業」が約3割

就職・転職・起業を希望する分野は、「製造業」が26.0%と最も高くなっています。

■市内で働く人を増やすための取組は「企業誘致」が約5割

市内で働く人を増やすために取り組むべきと感じるものは、「勤め先の職種・分野を拡充するための企業誘致」が50.9%と約5割となっています。

■現在、結婚している人は約7割

回答者のうち、「結婚している（事実婚を含む）」人が68.8%を占めています。

■独身のうち、「結婚するつもりはない」が約4割

独身と回答した人のうち、「結婚するつもりはない」が36.7%、「わからない」も同じく36.7%となっています。

■結婚していない理由は、「結婚したいと思える相手がいない」が約3割

現在、結婚していない理由について、「結婚したいと思える相手がいない」が31.1%と最も高くなっています。

■結婚した場合、「住む場所にこだわらない」が約5割

結婚した場合、「住む場所にはこだわらない」が46.8%と最も高く、島田市に「住み続けたい」は37.5%となっています。

■「26歳から30歳まで」に結婚したいが約3割

いずれ結婚するつもりと回答した人のうち、「26歳から30歳まで」に結婚したいが32.4%と最も高く、次いで「41歳以降」の26.5%となっています。

■現在の子ども数は「2人」、理想的な子ども数は「3人」

現在いる子ども数は「2人」が32.6%と最も高く、理想的な子ども数は「3人」の37.0%となっています。

■理想的な子ども数を実現するための課題は「お金がかかりすぎる」が約6割

理想的な子ども数を実現するための課題について、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が62.7%と最も高くなっています。

■デジタル技術に期待する取組は「行政サービスや手続のオンライン化」が約3割

デジタル技術の活用について期待する取組は、「行政サービスや手続のオンライン化」が31.1%と最も高く、次いで「高齢者の見守り支援システムの導入」の27.3%となっています。

■デジタル化に期待する効果は「必要な情報が入手しやすくなる」が約7割

デジタル化に期待する効果は、「必要な情報が入手しやすくなる」が67.2%と最も高く、次いで「生活が便利になる」の39.3%となっています。

■デジタル化への不安は「個人情報などの情報漏えいのリスクが高まる」が約7割

デジタル化が進展することにより感じる不安は、「個人情報などの情報漏えいのリスクが高まる」が67.6%と最も高くなっています。

■マイナンバーカードを活用したサービスで望むものは、「市役所へのオンライン申請」「健康・医療情報管理」

マイナンバーカードを活用したサービスで望むものは、「市役所へのオンライン申請」が42.6%、次いで「健康保険証、母子手帳等と連携した健康・医療情報管理」の42.3%となっています。

5. インターネットの利用状況等について

■インターネットを利用するおもな機器は「スマートフォン」が約5割

インターネットを「スマートフォン」で利用する人が48.0%となっています。

■スマートフォンを約8割が保有

保有している機器は、「スマートフォン」が77.7%となっています。

■インターネットで利用する機能・サービスは「地図・ナビゲーション」が6割以上

過去1年間で利用した機能・サービスは、「地図・ナビゲーション」が61.6%と最も高く、次いで「情報検索・ニュース」の55.2%となっています。

■スマートフォン等の利用の幅を広げるために必要なのは「わからない時に頼れる人や場所」

スマートフォンやタブレットの利用の幅を広げるために必要なのは、「わからない時に頼れる人や場所」が46.1%と最も高くなっています。

■市への手続き申請を行う際利用したい手段は「インターネット」が約5割

島田市への手続きの申請を行う際に利用したい手段は、「スマートフォン・パソコンなどでインターネットを利用して申請」が48.0%と最も高く、次いで「市役所窓口で申請」の32.7%となっています。

■申請に対する通知を受け取る際に利用したい手段は「どちらの手段で申請しても紙で通知が欲しい」が約4割

市からの通知を受け取る際に利用したい手段は、「インターネット、紙、どちらの手段で申請したとしても、紙で通知が欲しい」が37.7%と最も高く、次いで「インターネットで申請したものについては、インターネットで結果通知が欲しいが、紙を使用した申請（市庁舎の窓口、郵送）については、紙で通知が欲しい」の34.2%となっています。

■デジタルの力で生活の利便性が向上したと思う人は5割以上

デジタルの力で利便性が向上したと「思う」人は54.3%で、「思わない」人の17.3%に対して、約3倍となっています。

6. 災害時の備蓄について

■災害時の備蓄は「2～3日分」が約4割

災害時用に備えている備蓄は、「2～3日分」が41.9%と最も多くなっています。一方、「していない」は23.8%となっています。

■備蓄しているものは「飲料水」「非常食」が約8割

具体的に備蓄しているものは、「飲料水」が84.4%と最も多く、次いで「非常食（食料）」の78.7%となっています。

■備蓄をしていない理由は「何を備蓄すべきかわからない」が約5割

備蓄をしていない理由は、「何を備蓄すべきかわからない」が45.3%と最も多くなっています。

7. 新型コロナウイルス感染症への取組について

■ 島田市の新型コロナへの取組について「ある程度評価できる」が約4割

島田市の新型コロナウイルス感染症への取組について、「ある程度評価できる」が38.5%と最も高く、次いで「一定の成果があり評価できる」の30.7%となっています。

■ 新型コロナについて特に不安に感じたことは「健康被害に関すること」が約4割

新型コロナウイルス感染症について特に不安に感じたことは、「自分や家族等のコロナ感染による健康被害に関すること」が41.5%と最も高くなっています。

8. 島田市の情報発信について

■ 「島田市は情報発信力がある」と思う人がやや増加

「島田市は情報発信力があるか」について『思う』人（「特にそう思う」＋「そう思う」）は16.5%で、前回結果の15.7%からやや増加しています。

■ 「島田市緑茶化計画」を知っている人は約8割

「島田市緑茶化計画」について、「名称も内容も知っている」が11.5%、「名称だけは知っている」は69.5%となっています。

■ 「広報しまだ」を読んでいる人は約7割

広報しまだを『読んでいる』（「毎月読んでいる」＋「たまに読む」）は72.0%となっています。一方、「全く読まない」は25.2%で、前回結果の10.9%から増加しています。

■ 島田市の情報の情報源は「広報しまだ」が約7割

島田市の情報を積極的に得ている手段は、「広報しまだ」が69.5%と突出しており、次いで「市公式LINE」の36.3%、「回覧板」の34.0%となっています。

■ 「FM 島田」を月数回以上聴いている人は約1割

FM 島田を「毎日聴いている」が2.3%、「週数回聴いている」が4.7%、「月数回聴いている」が4.9%で、『月数回以上聴いている』人は11.9%となっています。

9. 島田市の観光・文化に関することについて

■観光客を受け入れることについて「好ましいと思う」が約9割

観光客を受け入れることについて好ましいと思うかについて、「そう思う」が67.2%と最も高く、「特にそう思う」の19.8%と合わせると、『好ましいと思う』人は87.0%となっています。

■島田市の観光に対する取組について「好ましいと思う」は約6割

島田市の観光に対する取組について、『好ましいと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は63.2%で、前回結果の32.4%を30ポイント以上上回っています。

■観光に対する取組が将来の島田市に「良い影響を与えていると思う」は約6割

島田市の観光に対する取組が将来（5年程度先）に、『良い影響を与えていると思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は61.9%で、前回結果の31.4%を30ポイント以上上回っています。

■観光客が来ることにより「地域に活気が出たと思う」は約4割

居住地域（旧市内・大津、六合、初倉、金谷、伊久身・大長、川根）が観光客が来ることにより『活気が出たと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は全体で40.2%となっています。

地域別にみると、川根地域で『活気が出たと思う』が58.5%と最も高くなりました。

■観光客が来ることにより「地域に経済的な効果が生まれた」は約4割

観光客が来ることにより『経済的な効果が生まれた』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は全体で39.9%となっています。

地域別にみると、川根地域で『経済的な効果が生まれた』が52.3%と最も高く、次いで、金谷地域の48.4%、旧市内・大津地域の42.5%となっています。

■観光による地域活性化の取組について「期待している」は約7割

市の今後の観光による地域活性化の取組について、『期待している』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は全体で68.7%となっています。

地域別にみると、金谷地域で『期待している』が74.9%と最も高く、次いで、旧市内・大津地域の73.3%、川根地域の72.3%となっています。

また、「特にそう思う」は、川根地域が24.6%と最も高く、次いで、金谷地域の19.4%となっています。

10. 新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりについて

■新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりについて「知っている」が約 7 割

新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくり（企業誘致、にぎわい交流拠点の整備等）について、『知っている』（「知っている」＋「多少は知っている」）は 66.1%となっています。

■新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりが「市にとってプラスだと思う」が約 7 割

新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりが『市にとってプラスだと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が 66.3%となっています。

■「市が今までよりも便利になると思う」が約 5 割

新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりにより『市が今までよりも便利になると思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が 48.0%と最も高く、次いで「どちらでもない」の 32.6%となっています。

■「市が活性化すると思う」が約 5 割

新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりにより『市が活性化すると思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が 53.3%と最も高く、次いで「どちらでもない」の 29.0%となっています。

■「行政だけではまちづくりはできないことがある」は約 7 割

「行政だけではまちづくりはできないことがある」が 72.3%と最も高くなっています。

■「自分も協力して市全体でまちづくりをしたい」人は約 3 割

自分も協力して市全体でまちづくりをすることについて、「どちらでもない」が 43.8%と最も高く、『自分も協力して市全体でまちづくりをしたい』（「特にそう思う」＋「そう思う」）は 34.4%となっています。

11. 島田市の福祉環境について

■島田市の福祉環境が「よいと思う」が約 1 割

島田市の福祉環境（障害者や生活困窮者への支援状況や生活環境等）について、『よいと思う』（「特にそう思う」＋「そう思う」）が 12.4%となっています。前回結果の 9.7%より 2.7 ポイント増加しています。

一方、「そう思わない」は 5.8%で、近年で最も低い数値となっています。

12. 環境に関することについて

■環境問題について家族や友人と話し合っている人は、エネルギーや資源循環について話し合っています。

環境問題や環境を守ることについて家族や友人と話し合うのは、「エネルギー（省エネ・再エネ）」が 36.8%、「資源循環（生ごみたい肥化・リサイクルなど）」が 35.3%と多い一方、「話し合っていない」人も 32.8%となっています。

■環境のためごみを減らす努力をしている人は5割以上

環境のためにごみを減らす努力について、「している」人が 54.4%、「どちらとも言えない」人が 33.2%、「していない」人は 8.9%となっています。

■食事における脱炭素型ライフスタイルの取組をしているのは約9割

食事における脱炭素型ライフスタイルの取組を『している』（「いつもしている」＋「たいていしている」＋「たまにしている」）人は 85.6%と多く、「していない」人は 11.1%となっています。

■移動における脱炭素型ライフスタイルの取組をしているのは6割弱

移動における脱炭素型ライフスタイルの取組を『している』（「いつもしている」＋「たいていしている」＋「たまにしている」）人は 58.4%と多くなる一方、「していない」人も 36.7%となっています。

■住居における脱炭素型ライフスタイルの取組をしているのは約2割

住居における脱炭素型ライフスタイルの取組を「している」人は 23.0%と、他の取組と比較して少なく、「していない」人は 43.4%となっています。

13. 島田市議会に関することについて

■島田市市議会に「関心がある」人は約4割

島田市議会に『関心がある』（「関心があり、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがある」＋「関心はあるが、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがない」）人が 40.6%いる一方、「あまり関心がない」人も 50.4%に上っています。

■しまだ市議会だよりを「読んでいる」人は約7割

しまだ市議会だよりを『読んでいる』（「毎号読んでいる」＋「たまに読む」）人が 65.9%いる一方、「全く読まない」人は 26.7%となりました。

14. 浜岡原子力発電所の再稼働について

■浜岡原子力発電所について「再稼働してもよい」が約5割

浜岡原子力発電所の再稼働について、『再稼働してもよい』（「今の段階で再稼働してもよい」＋「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」）は49.1%となっています。

一方、『再稼働すべきではない』（「今後も再稼働すべきではない」＋「ただちに廃炉すべき」）が28.9%となっており、近年では最も低い数値となっています。

■原子力発電のあり方について「全廃すべき」が約5割

今後の原子力発電のあり方について、『全廃すべき』（「すぐにでも全廃すべき」＋「段階的に減らしていったら、いずれは全廃すべき」）が50.8%となっています。

一方、「安全性の向上を図り、活用すべき」が43.9%と近年で最も高くなっています。

15. リニア中央新幹線の建設工事について

■リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について「不安を感じる」が約5割

リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策については、『不安を感じている』（「大いに不安を感じている」＋「不安を感じている」）が51.9%となっています。

16. 男女共同参画社会について

■女性の社会進出を「推進すべき」と考える人は約8割

女性の社会進出について、『推進すべき』（「大いに推進すべき」＋「推進すべき」）が76.4%となっています。一方、『推進すべきだと思わない』（「推進すべきだとあまり思わない」＋「推進すべきだとまったく思わない」）は9.2%となっています。

■性別役割分担という考え方に「反対」する人は約5割

性別によって役割が決まっている「性別役割分担」という考え方について、『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）する人が29.9%いる一方、『反対』（「どちらかといえば反対」＋「反対」）する人は49.7%となっています。

■女の子らしく、男の子らしくという育て方について「賛成」「反対」はほぼ同率

女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしくという育て方について、『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）する人が40.7%いる一方、『反対』（「どちらかといえば反対」＋「反対」）する人は42.0%とほぼ同率になっています。

■女性が職業を持つことについて「子育て中は休職し、落ち着いたところで復職」が約5割

一般的に女性が職業をもつことについて、「子育て中は休職し、落ち着いたところで復職した方がよい」が45.5%と最も高くなっています。

■生活の中での優先度について、理想は「仕事と家庭生活・個人の生活をともに優先」、現実には「仕事を優先」

生活の中での仕事、家庭の用事・地域活動・学習・趣味・付き合いなどの家庭生活・個人生活の優先度について、【理想】は「仕事と家庭生活・個人の生活をともに優先」が50.7%と最も高くなっています。

一方、【現実】は「仕事を優先」が33.3%、次いで「家庭生活・個人の生活を優先」の23.8%となっています。

■家庭生活では「男性が優遇されている」と考える人が約4割

家庭生活における男女平等について、『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇」＋「どちらかといえば男性が優遇」）が44.3%、次いで「平等」33.3%となっています。

■職場では「男性が優遇されている」と考える人が約6割

職場（給与、登用等）における男女平等について、『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇」＋「どちらかといえば男性が優遇」）とする人が56.5%となる一方、「平等」は22.5%、『女性が優遇されている』は1.9%となっています。

■学校教育の場では「平等」と考える人が約5割

学校教育の場における男女平等について、「平等」とする人が 49.4%と最も高くなっています。

■地域では「男性が優遇されている」と考える人が約4割

地域（自治会、自主防災会、NPO 等）における男女平等について、『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇」＋「どちらかといえば男性が優遇」）とする人が 42.4%となる一方、「平等」は 25.9%、『女性が優遇されている』は 4.9%となっています。

■政治の場では「男性が優遇されている」と考える人が約7割

政治の場における男女平等について、『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇」＋「どちらかといえば男性が優遇」）とする人が 65.6%となる一方、「平等」は 16.0%、『女性が優遇されている』はわずか 0.6%となっています。

■法律や制度の上では「男性が優遇されている」と考える人が約4割

法律や制度の上での男女平等について、『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇」＋「どちらかといえば男性が優遇」）とする人が 40.7%、次いで「平等」は 31.7%、『女性が優遇されている』は 2.8%となっています。

■男女共同参画を進めるために希望する取組は「男女が共に家族の一員として役割を果たすための環境づくり」が約4割

男女共同参画を進めるために、島田市の取組に希望するものについて、「子育て・介護など男女が共に家族の一員として役割を果たすための環境づくり」が 42.8%と最も高くなっています。

17. 多様な性のあり方について

■SOGIについて「知らない」人が約7割

SOGI（性的指向と性自認）について、「知らない」が65.7%と最も高くなっています。

■LGBTを言葉も内容も知っている人は約4割

LGBT（性的マイノリティ）について、「言葉も内容も知っている」が40.3%と最も高く、次いで「言葉だけは知っている」の37.2%となっています。

■多様な性のあり方への理解促進などの取組が「必要」は約7割

多様な性のあり方への理解促進などの島田市の取組について、「今後必要になると思う」が56.0%と最も高く、「今すぐ必要だと思う」の15.5%を合わせると、71.5%の人が『必要』と考えています。

■必要な取組は「多様な性のあり方について相談できる窓口の設置」が約5割

多様な性のあり方への理解促進などの島田市の取組で必要だと思うものは、「多様な性のあり方について相談できる窓口の設置」が52.1%と最も高く、次いで「教育の充実」の41.0%となっています。

18. SDGs（持続可能な開発目標）について

■SDGsについて「知っている」人は約7割

SDGsについて、『知っている』（「名称も内容も知っている」＋「名称だけは知っている」）とする人は74.2%となっており、前回結果よりも5.3ポイント増加しており、年々認知度も高まっています。

■SDGsを知っている人で「行動している」人は約8割

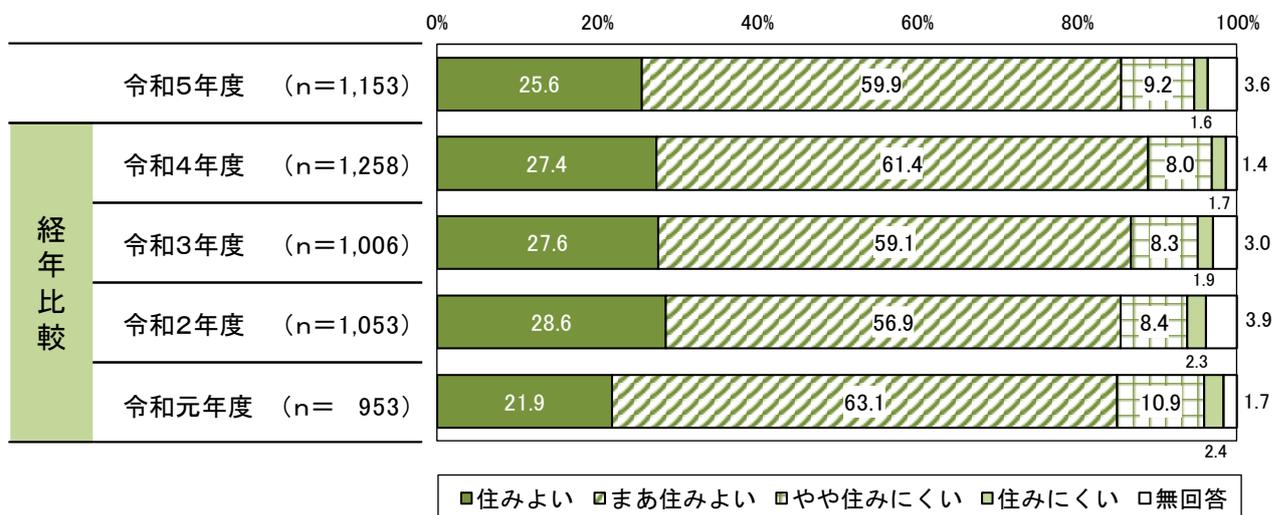
SDGsについて、名称も内容も知っている人の中で、実際にSDGsに関する行動を「している」人は76.1%となっており、年々増加しています。

Ⅲ 調査結果

Ⅲ 調査結果

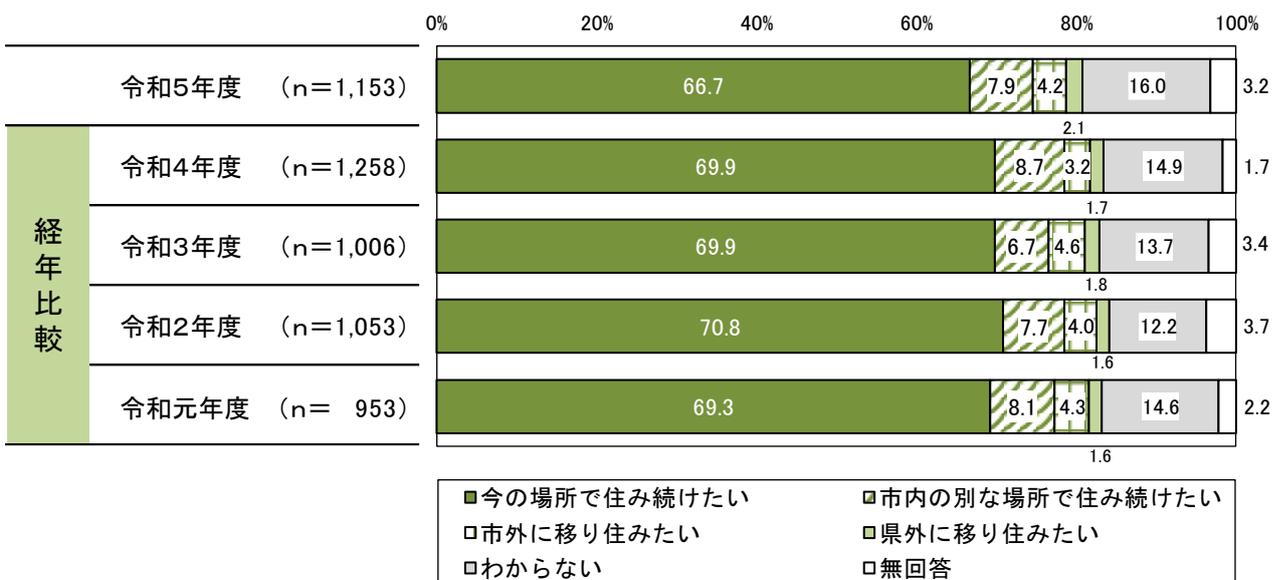
1. 島田市の住みごちや幸福感について

問1 島田市の住みごちはいかがですか。 (1つに○)



島田市に住みごちは、「住みよい」と「まあ住みよい」の回答を合わせた『住みよい』が 85.5%となっています。一方、「やや住みにくい」と「住みにくい」の回答を合わせた『住みにくい』は 10.8%となりました。過去の調査結果と比較すると、令和4年度は『住みよい』が 88.8%であったことから、今年度は 3.3 ポイントのマイナスとなりました。

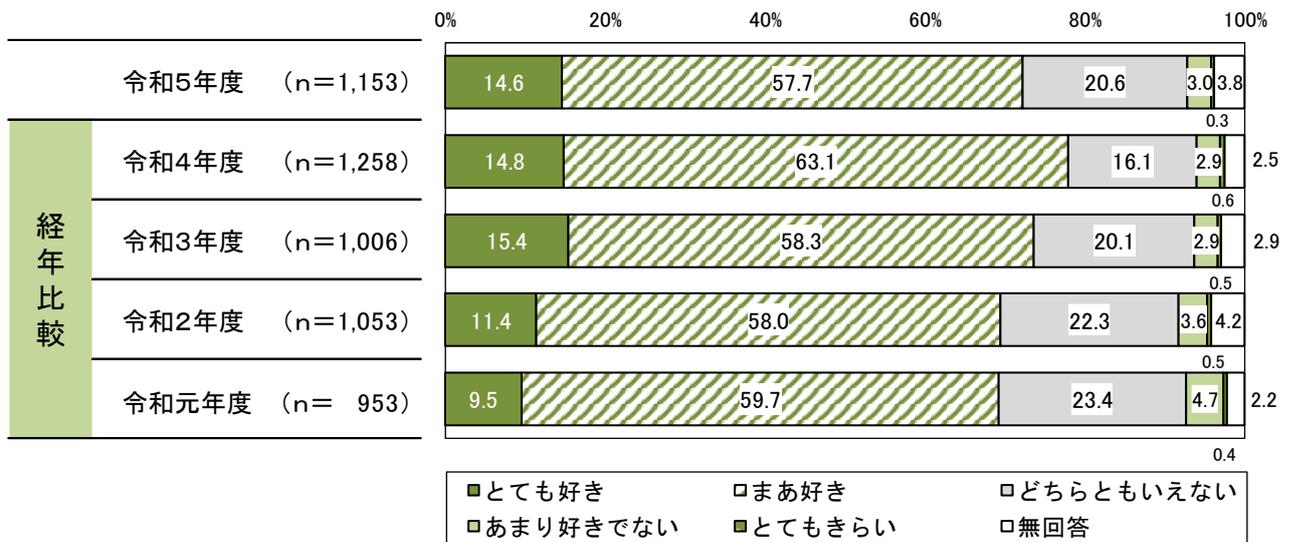
問2 あなたは、これからも島田市に住み続けたいと思いますか。 (1つに○)



島田市への今後の居住の意向は、「今の場所で住み続けたい」と「市内の別な場所で住み続けたい」の回答を合わせた『市内で住み続けたい』が 74.6%を占めています。一方、「市外に移り住みたい」は 4.2%、「県外に移り住みたい」は 2.1%となっています。

問3 あなたは、島田市のことが好きですか。

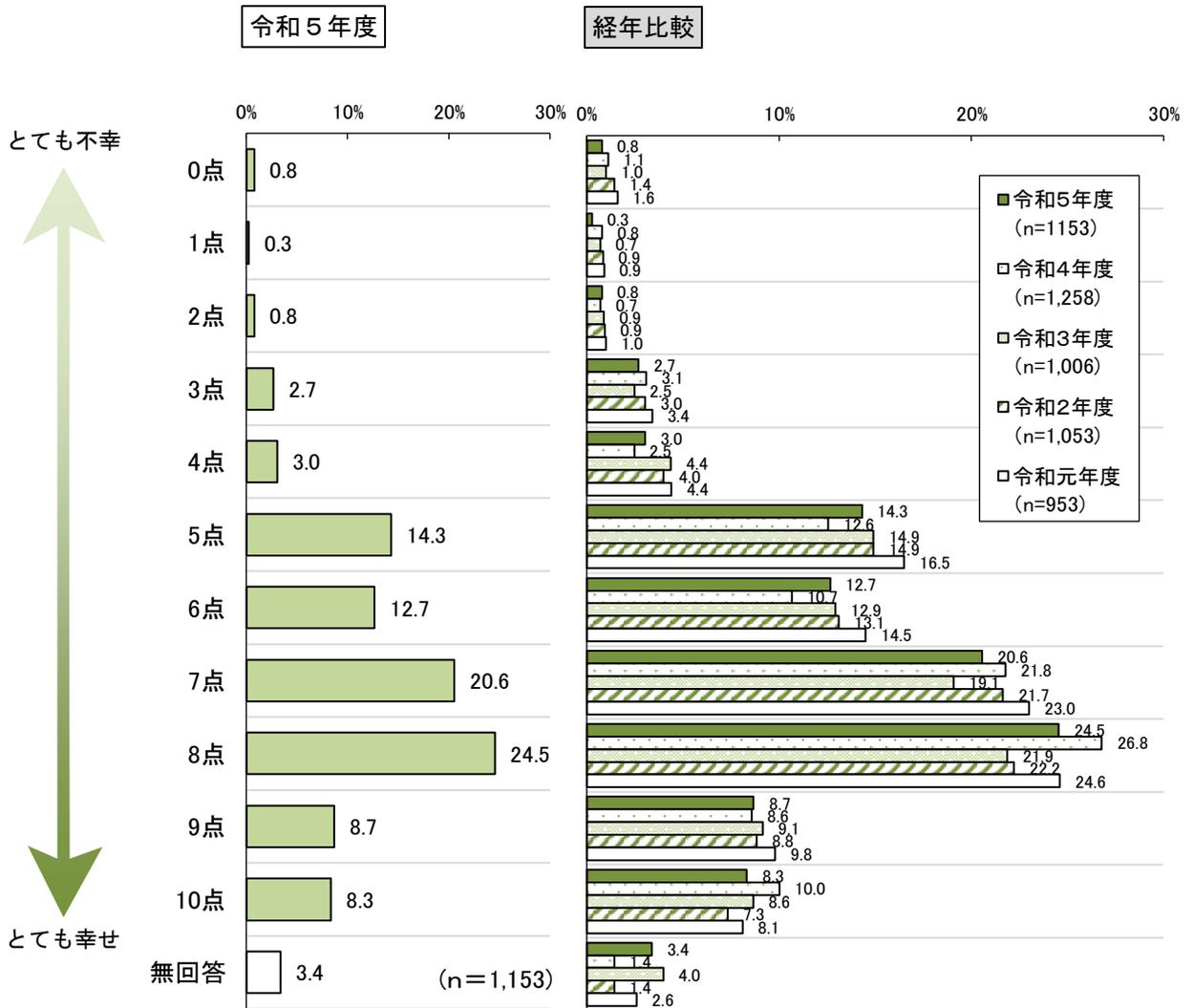
(1つに○)



島田市に対する好感度は、「とても好き」と「まあ好き」の回答を合わせた『好き』の割合が 72.3%となっています。一方、「あまり好きでない」と「とてもきれい」の回答を合わせた『好きでない』の割合は 3.3%となっています。

過去の調査結果と比較すると、令和4年度では『好き』が 77.9%であったことから、今年度はマイナス 5.6 ポイントとなりました。

問4 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。点数に○を付けてください。(1つに○)

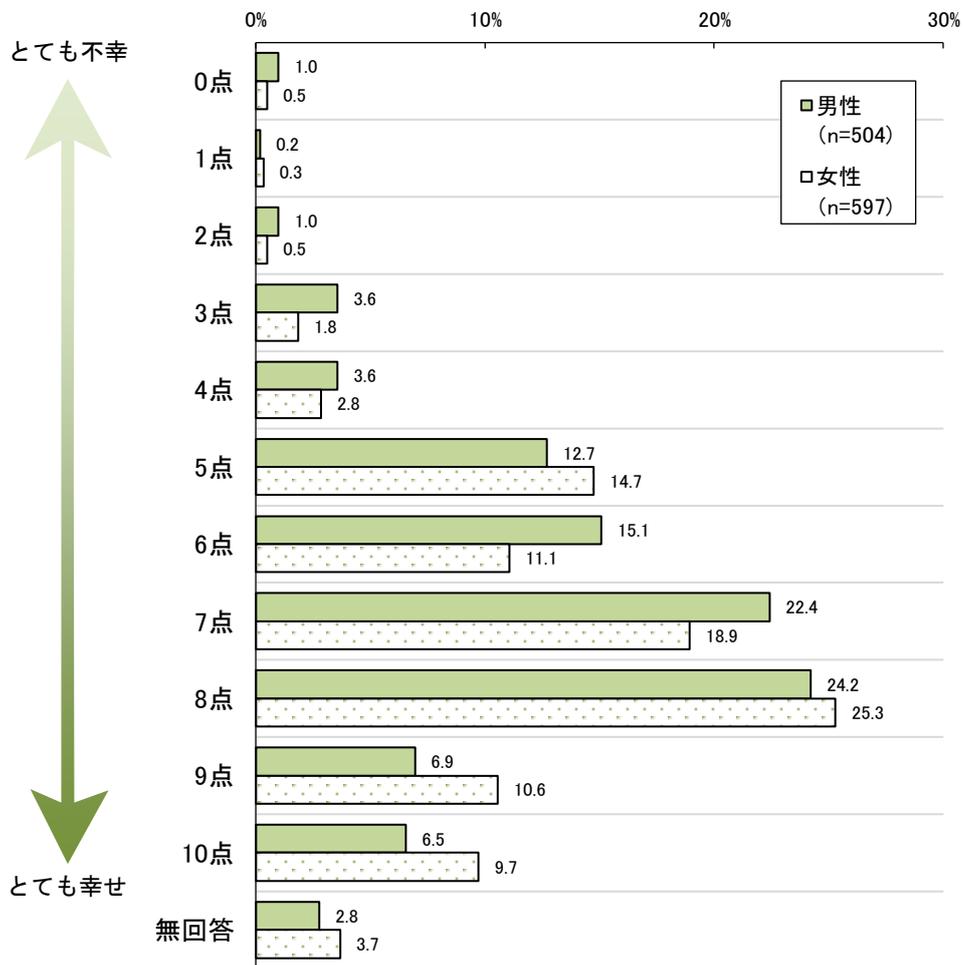


主観的幸福感の平均点は6.9点と、全国平均の6.4点を5ポイント上回っています。
過去の島田市の平均点と比較すると、令和2年以降は7.0点に近い水準で推移しています。

		平均点 (無回答を除く)
島田市	令和5年度	6.9
	令和4年度	7.0
	令和3年度	6.8
	令和2年度	6.7
	令和元年度	6.5
	平成30年度	6.6
	平成29年度	6.6
	平成28年度	6.6
	平成27年度	6.7
平成26年度	6.6	
全国	平成26年度	6.4

資料：厚生労働白書（平成26年）

●性別にみる平均点



		男性平均点 (無回答を除く)	女性平均点 (無回答を除く)
島田市	令和5年度	6.8	7.1
	令和4年度	6.9	7.2
	令和3年度	6.3	6.9
	令和2年度	6.4	6.8
	令和元年度	6.3	6.7

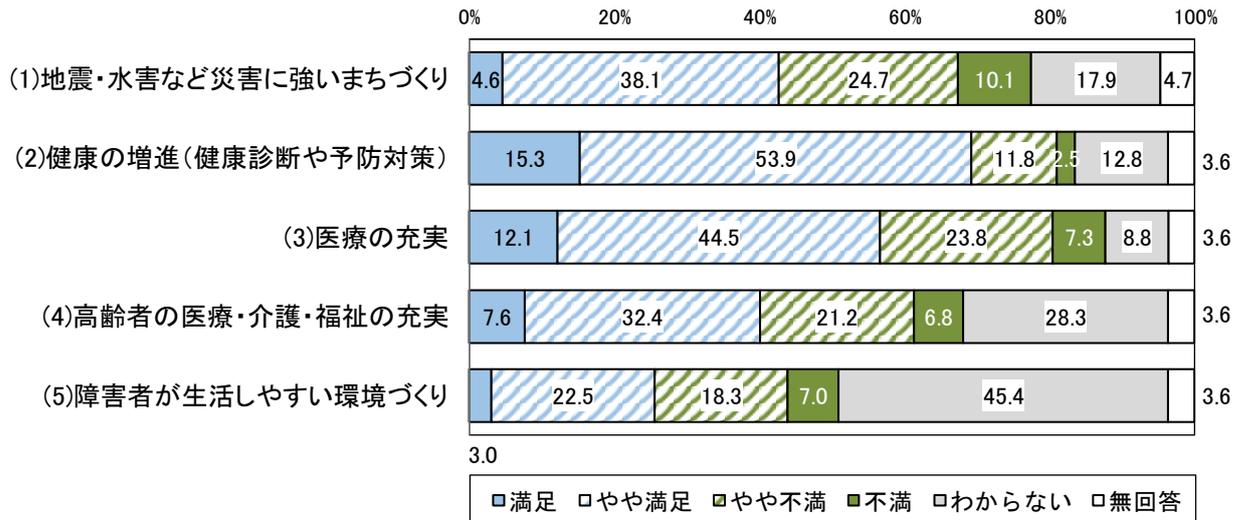
主観的幸福感を性別にみると、男性の平均点が 6.8 点、女性が 7.1 点と、女性の方が男性よりも高くなっています。
また、令和4年度と比較すると、男性、女性ともに、マイナス 0.1 点となりました。

2-1. 島田市の現状に対する「満足度」について

問5 島田市の現状への「満足度」と今後の「重要度」をおたずねします。
 ((1)~(38)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

【満足度のまとめ】

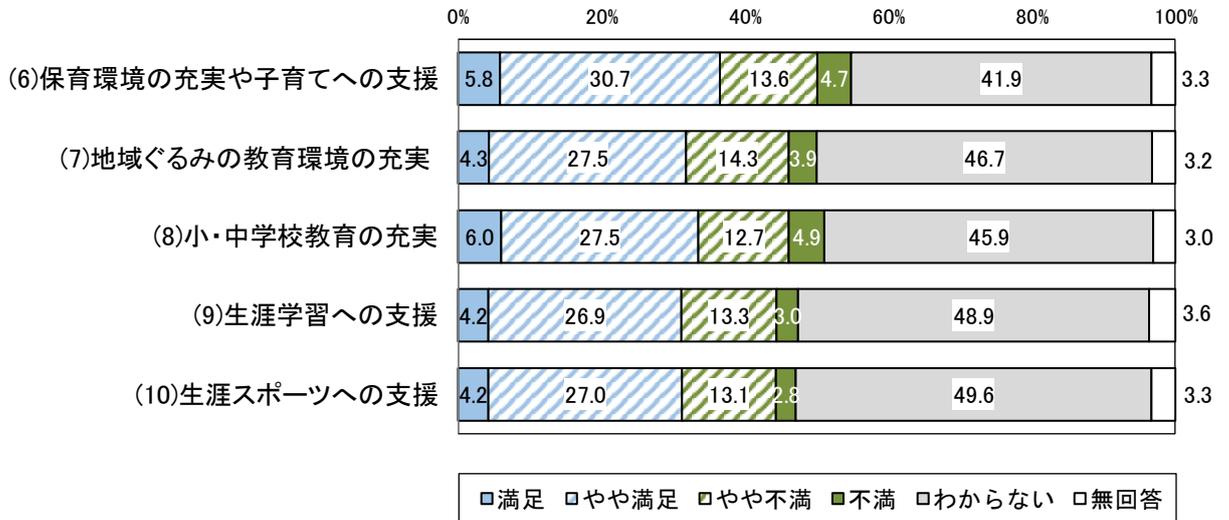
●防災・福祉・健康



防災・福祉・健康への取組について、『満足割合』は「(2)健康の増進」が69.2%（前回70.8%）と最も高くなっています。
 一方、『不満割合』は「(1)地震・水害など災害に強いまちづくり」が34.8%（前回27.8%）と最も高くなりました。

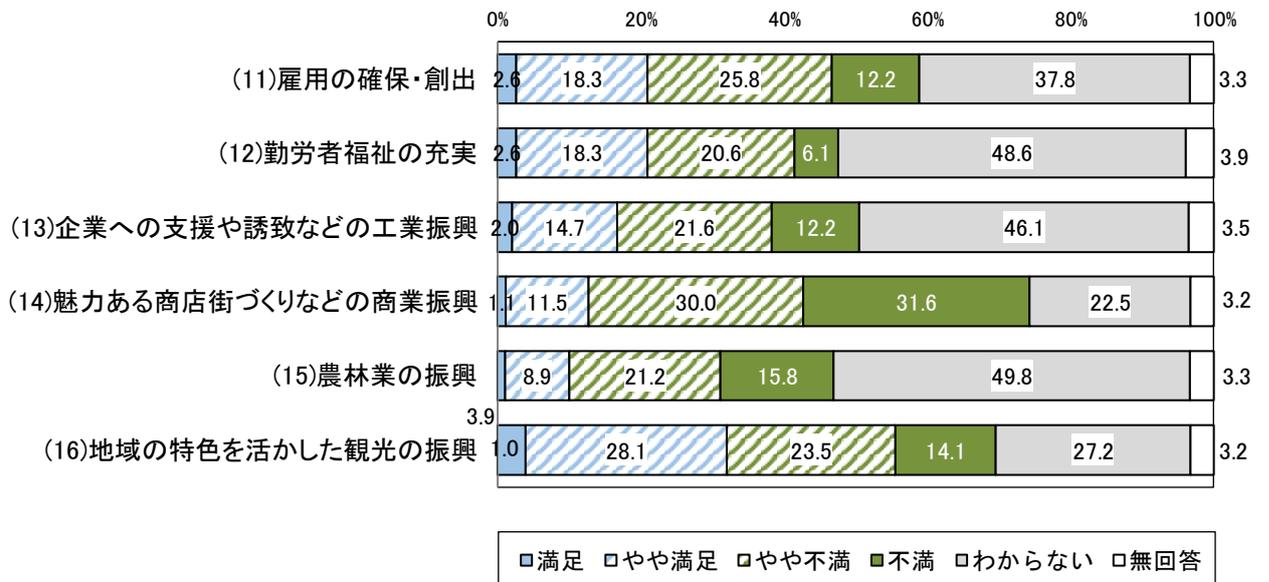
※満足割合：「満足」と「やや満足」の回答を合わせた割合
 不満割合：「やや不満」と「不満」の回答を合わせた割合

●子育て・教育



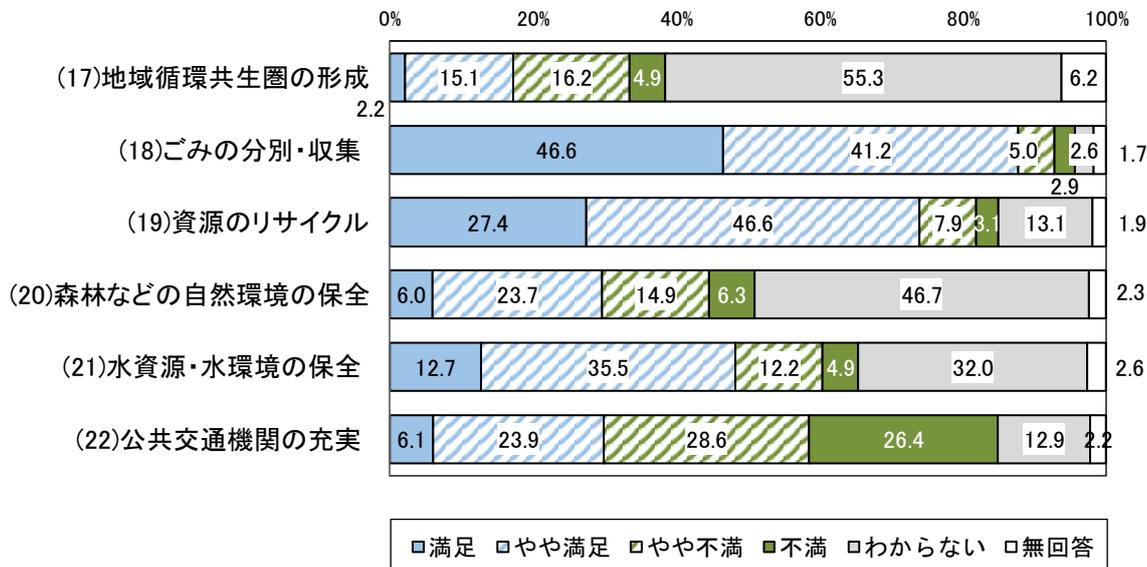
子育て・教育への取組について、『満足割合』は「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」が 36.5%（前回 35.4%）と他の取組と比較してやや高くなっています。
一方、『不満割合』でも「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」が 18.3%（前回 15.9%）と最も高くなりました。

●経済・産業



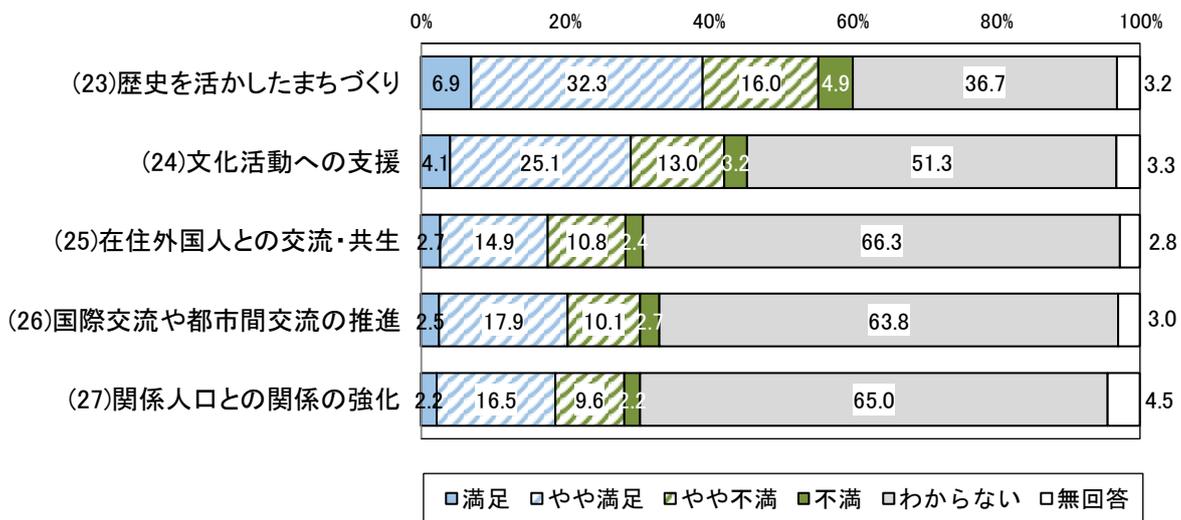
経済・産業への取組について、『満足割合』は「(16) 地域の特色を活かした観光の振興」が 29.1%（前回 30.6%）と最も高くなっています。
一方、『不満割合』は「(14) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」の 61.6%（前回 59.5%）と前回同様、最も高くなりました。

●環境・自然・生活



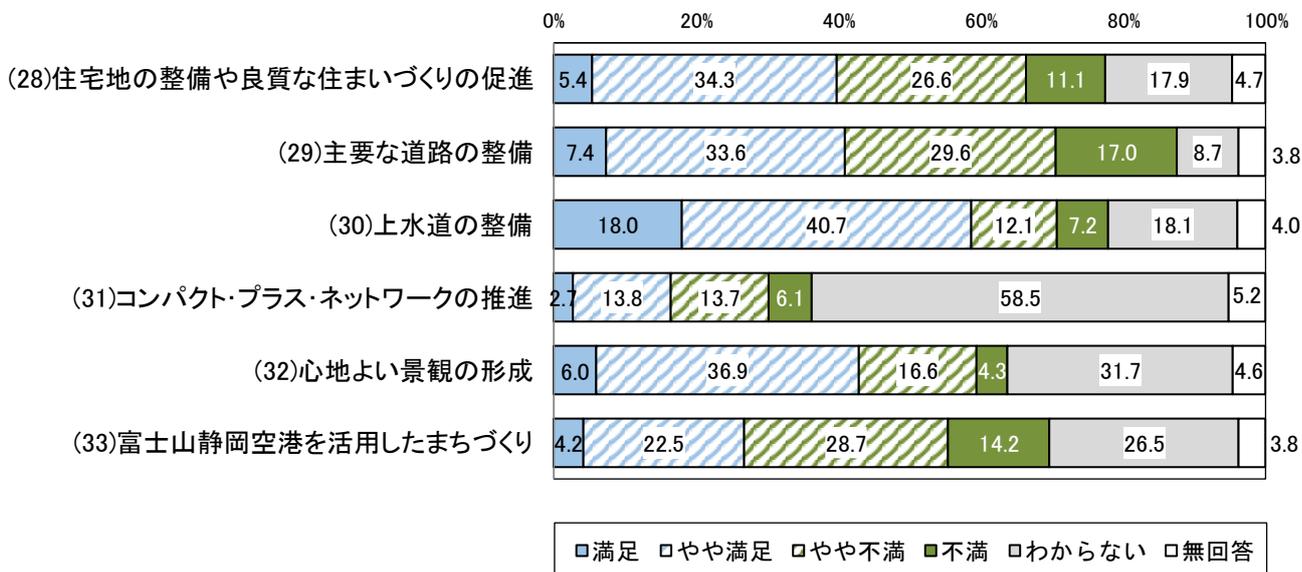
環境・自然・生活への取組について、『満足割合』は「(18) ごみの分別・収集」が最も高く 87.8%（前回は「ごみ・リサイクル対策」の 74.5%）となっています。
一方、『不満割合』は「(22) 公共交通機関の充実」が 55.0%と最も高くなりました。

●歴史・文化・地域



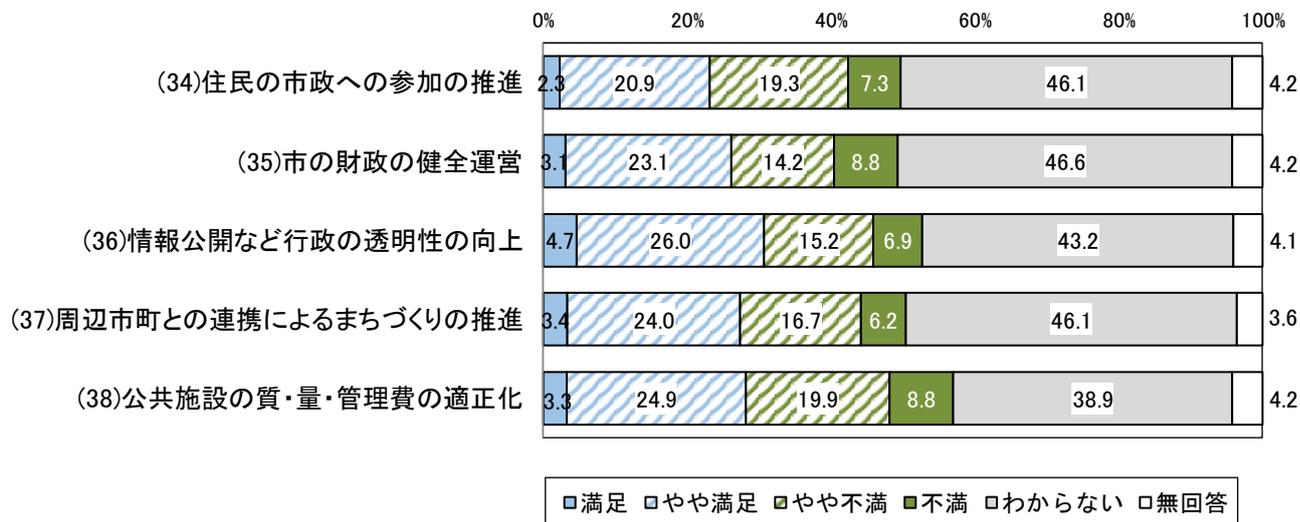
歴史・文化・地域への取組について、『満足割合』は「(23) 歴史を活かしたまちづくり」が 39.2%（前回 37.8%）と最も高くなっています。
一方、『不満割合』も「(23) 歴史を活かしたまちづくり」の 20.9%が最も高くなりました。

●都市基盤



都市基盤への取組について、『満足割合』は「(30) 上下水道の整備」が最も高く 58.7%（前回 47.2%）となっています。
一方、『不満割合』は「(29) 主要な道路の整備」が 46.6%（前回 40.4%）と最も高くなりました。

●行財政



行財政への取組について、『満足割合』は「(36) 情報公開など行政の透明性の向上」が最も高く 30.7%（前回 26.7%）となっています。
一方、『不満割合』は「(38) 公共施設の質・量・管理費の適正化」が 28.7%（前回 27.8%）と最も高くなりました。

2-1-1 性別にみる「満足割合」

●満足割合（「満足」＋「やや満足」の回答数に対する割合）

（単位：％）

項目	全体(1,153人)	男性(504人)	女性(597人)	
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	42.7	44.4	42.7
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	69.2	68.3	72.2
	(3)医療の充実	56.6	60.5	54.8
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	40.1	41.3	39.5
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	25.6	26.0	25.3
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	36.5	37.1	37.2
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	31.8	31.0	33.8
	(8)小・中学校教育の充実	33.5	33.9	33.7
	(9)生涯学習への支援	31.1	27.2	35.8
	(10)生涯スポーツへの支援	31.2	31.0	32.8
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	20.9	20.8	21.1
	(12)勤労者福祉の充実	20.9	23.2	19.4
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	16.7	18.8	15.1
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.7	12.9	12.9
	(15)農林業の振興	10.0	12.3	8.4
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	32.0	30.8	34.0
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	17.3	18.7	16.6
	(18)ごみの分別・収集	87.8	88.5	88.1
	(19)資源のリサイクル	74.0	71.4	76.9
	(20)森林などの自然環境の保全	29.7	30.8	29.5
	(21)水資源・水環境の保全	48.2	50.8	46.1
	(22)公共交通機関の充実	29.9	32.3	28.8
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	39.2	35.7	42.4
	(24)文化活動への支援	29.1	29.0	29.5
	(25)在住外国人との交流・共生	17.6	18.3	17.1
	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.4	20.0	20.4
	(27)関係人口との関係の強化	18.6	20.0	17.8
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	39.7	38.9	41.4
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	40.9	39.5	43.7
	(30)上水道の整備	58.6	65.3	54.6
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	16.5	17.5	16.2
	(32)心地よい景観の形成	42.8	43.3	43.6
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	26.7	23.8	29.8
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	23.2	22.8	24.0
	(35)市の財政の健全運営	26.2	29.8	23.8
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	30.7	32.7	29.6
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.4	25.6	29.1
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	28.2	29.6	27.6

※『満足割合』は、設問毎の回答数（無回答を含む）に対する「満足」及び「やや満足」の回答者数の割合を小数点第1位までの百分比で表示しています。以降、『重要割合』についても同様の算出方法にて表示しています。

※回答者属性データ（性別、年齢、地域等）について無回答の回答者がいるため、属性別の回答者数の合計と全体数が一致しない場合があります。

●満足割合（「満足」＋「やや満足」の割合）性別の順位

（単位：％）

順位	男性(504人)		女性(597人)	
1	(18)ごみの分別・収集	88.5	(18)ごみの分別・収集	88.1
2	(19)資源のリサイクル	71.4	(19)資源のリサイクル	76.9
3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	68.3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	72.2
4	(30)上水道の整備	65.3	(3)医療の充実	54.8
5	(3)医療の充実	60.5	(30)上水道の整備	54.6
6	(21)水資源・水環境の保全	50.8	(21)水資源・水環境の保全	46.1
7	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	44.4	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	43.7
8	(32)心地よい景観の形成	43.3	(32)心地よい景観の形成	43.6
9	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	41.3	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	42.7
10	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	39.5	(23)歴史を活かしたまちづくり	42.4
11	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	38.9	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	41.4
12	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	37.1	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	39.5
13	(23)歴史を活かしたまちづくり	35.7	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	37.2
14	(8)小・中学校教育の充実	33.9	(9)生涯学習への支援	35.8
15	(36)情報公開など行政の透明性の向上	32.7	(16)地域の特色を活かした観光の振興	34.0
16	(22)公共交通機関の充実	32.3	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	33.8
17	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	31.0	(8)小・中学校教育の充実	33.7
18	(10)生涯スポーツへの支援	31.0	(10)生涯スポーツへの支援	32.8
19	(16)地域の特色を活かした観光の振興	30.8	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	29.8
20	(20)森林などの自然環境の保全	30.8	(36)情報公開など行政の透明性の向上	29.6
21	(35)市の財政の健全運営	29.8	(20)森林などの自然環境の保全	29.5
22	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	29.6	(24)文化活動への支援	29.5
23	(24)文化活動への支援	29.0	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	29.1
24	(9)生涯学習への支援	27.2	(22)公共交通機関の充実	28.8
25	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	26.0	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	27.6
26	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	25.6	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	25.3
27	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.8	(34)住民の市政への参加の推進	24.0
28	(12)勤労者福祉の充実	23.2	(35)市の財政の健全運営	23.8
29	(34)住民の市政への参加の推進	22.8	(11)雇用の確保・創出	21.1
30	(11)雇用の確保・創出	20.8	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.4
31	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.0	(12)勤労者福祉の充実	19.4
32	(27)関係人口との関係の強化	20.0	(27)関係人口との関係の強化	17.8
33	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	18.8	(25)在住外国人との交流・共生	17.1
34	(17)地域循環共生圏の形成	18.7	(17)地域循環共生圏の形成	16.6
35	(25)在住外国人との交流・共生	18.3	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	16.2
36	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	17.5	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	15.1
37	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.9	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.9
38	(15)農林業の振興	12.3	(15)農林業の振興	8.4

性別に見ると、第1位から第3位まで、男性、女性ともに同じ項目で、「(18) ごみの分別・収集」「(19) 資源のリサイクル」「健康の増進（健康診断や予防対策）」の順となっています。

2-1-2 年齢別にみる「満足割合」

●満足割合（「満足」＋「やや満足」の回答数に対する割合）

（単位：％）

項目		全体(1,153人)	18～19歳(18人)	20～29歳(71人)
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	42.7	50.0	47.9
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	69.2	61.1	52.1
	(3)医療の充実	56.6	72.2	50.7
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	40.1	27.8	33.8
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	25.6	33.3	29.6
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	36.5	38.9	32.4
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	31.8	44.4	28.2
	(8)小・中学校教育の充実	33.5	44.4	40.8
	(9)生涯学習への支援	31.1	55.6	26.8
	(10)生涯スポーツへの支援	31.2	55.6	33.8
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	20.9	33.3	31.0
	(12)勤労者福祉の充実	20.9	33.3	28.2
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	16.7	38.9	23.9
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.7	27.8	28.2
	(15)農林業の振興	10.0	11.1	21.1
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	32.0	38.9	46.5
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	17.3	22.2	28.2
	(18)ごみの分別・収集	87.8	83.3	87.3
	(19)資源のリサイクル	74.0	66.7	69.0
	(20)森林などの自然環境の保全	29.7	50.0	50.7
	(21)水資源・水環境の保全	48.2	44.4	50.7
	(22)公共交通機関の充実	29.9	44.4	39.4
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	39.2	50.0	42.3
	(24)文化活動への支援	29.1	55.6	36.6
	(25)在住外国人との交流・共生	17.6	22.2	26.8
	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.4	27.8	31.0
	(27)関係人口との関係の強化	18.6	38.9	31.0
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住みづくりの促進	39.7	44.4	46.5
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	40.9	50.0	42.3
	(30)上水道の整備	58.6	61.1	53.5
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	16.5	38.9	25.4
	(32)心地よい景観の形成	42.8	55.6	54.9
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	26.7	33.3	31.0
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	23.2	33.3	25.4
	(35)市の財政の健全運営	26.2	22.2	26.8
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	30.7	38.9	29.6
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.4	44.4	33.8
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	28.2	44.4	40.8

(単位：%)

	30～39歳(102人)	40～49歳(153人)	50～59歳(162人)	60～69歳(228人)	70～79歳(256人)	80歳以上(134人)
(1)	42.2	37.3	38.3	42.5	45.7	47.0
(2)	53.9	61.4	65.4	74.1	79.7	79.9
(3)	42.2	52.9	51.9	57.5	64.5	63.4
(4)	26.5	36.6	34.0	40.8	46.1	53.7
(5)	16.7	22.2	20.4	25.9	30.1	28.4
(6)	33.3	43.8	37.0	34.6	39.5	32.8
(7)	35.3	38.6	33.3	29.8	31.3	27.6
(8)	25.5	39.9	34.6	31.1	34.0	30.6
(9)	20.6	25.5	27.8	36.8	37.1	30.6
(10)	16.7	34.6	24.1	32.0	36.7	33.6
(11)	16.7	22.9	17.3	20.6	19.1	23.1
(12)	10.8	25.5	20.4	17.1	21.1	25.4
(13)	9.8	19.0	16.7	14.0	18.8	13.4
(14)	15.7	17.6	9.9	10.1	8.2	11.9
(15)	6.9	15.0	8.6	8.8	6.6	11.2
(16)	43.1	39.9	25.9	31.1	27.7	25.4
(17)	13.7	19.6	16.7	15.8	16.8	14.2
(18)	89.2	86.9	85.2	91.2	87.5	88.1
(19)	75.5	71.9	74.7	73.7	76.2	76.1
(20)	28.4	33.3	27.8	24.1	28.9	26.9
(21)	37.3	45.1	47.5	42.1	52.3	61.2
(22)	31.4	30.1	23.5	27.2	31.6	31.3
(23)	36.3	41.2	41.4	40.4	38.7	32.1
(24)	17.6	34.0	27.8	27.2	30.5	27.6
(25)	12.7	23.5	16.7	16.2	16.8	14.9
(26)	12.7	25.5	21.6	18.9	18.0	18.7
(27)	11.8	21.6	12.3	15.8	21.9	17.2
(28)	43.1	43.8	41.4	37.3	34.8	40.3
(29)	39.2	47.7	40.1	39.9	39.8	40.3
(30)	52.0	62.7	58.0	58.3	59.0	64.9
(31)	11.8	20.9	11.7	16.2	15.2	16.4
(32)	44.1	53.6	43.2	39.5	39.5	36.6
(33)	23.5	23.5	17.9	27.2	28.9	35.1
(34)	20.6	20.9	21.6	21.9	23.4	29.1
(35)	19.6	22.9	21.6	24.6	28.5	38.1
(36)	22.5	33.3	29.6	32.5	32.4	29.1
(37)	20.6	24.8	26.5	23.2	29.7	32.8
(38)	30.4	32.0	27.2	23.2	27.0	25.4

●満足割合（「満足」＋「やや満足」の割合）年齢別の順位

（単位：％）

順位	18～19歳(18人)		20～29歳(71人)	
1	(18)ごみの分別・収集	83.3	(18)ごみの分別・収集	87.3
2	(3)医療の充実	72.2	(19)資源のリサイクル	69.0
3	(19)資源のリサイクル	66.7	(32)心地よい景観の形成	54.9
4	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	61.1	(30)上水道の整備	53.5
5	(30)上水道の整備	61.1	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	52.1
6	(9)生涯学習への支援	55.6	(3)医療の充実	50.7
7	(10)生涯スポーツへの支援	55.6	(20)森林などの自然環境の保全	50.7
8	(24)文化活動への支援	55.6	(21)水資源・水環境の保全	50.7
9	(32)心地よい景観の形成	55.6	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	47.9
10	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	50.0	(16)地域の特色を活かした観光の振興	46.5
11	(20)森林などの自然環境の保全	50.0	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	46.5
12	(23)歴史を活かしたまちづくり	50.0	(23)歴史を活かしたまちづくり	42.3
13	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	50.0	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	42.3
14	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	44.4	(8)小・中学校教育の充実	40.8
15	(8)小・中学校教育の充実	44.4	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	40.8
16	(21)水資源・水環境の保全	44.4	(22)公共交通機関の充実	39.4
17	(22)公共交通機関の充実	44.4	(24)文化活動への支援	36.6
18	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	44.4	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	33.8
19	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	44.4	(10)生涯スポーツへの支援	33.8
20	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	44.4	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	33.8
21	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	38.9	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	32.4
22	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	38.9	(11)雇用の確保・創出	31.0
23	(16)地域の特色を活かした観光の振興	38.9	(26)国際交流や都市間交流の推進	31.0
24	(27)関係人口との関係の強化	38.9	(27)関係人口との関係の強化	31.0
25	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	38.9	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	31.0
26	(36)情報公開など行政の透明性の向上	38.9	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	29.6
27	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	33.3	(36)情報公開など行政の透明性の向上	29.6
28	(11)雇用の確保・創出	33.3	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	28.2
29	(12)勤労者福祉の充実	33.3	(12)勤労者福祉の充実	28.2
30	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	33.3	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	28.2
31	(34)住民の市政への参加の推進	33.3	(17)地域循環共生圏の形成	28.2
32	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	27.8	(9)生涯学習への支援	26.8
33	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	27.8	(25)在住外国人との交流・共生	26.8
34	(26)国際交流や都市間交流の推進	27.8	(35)市の財政の健全運営	26.8
35	(17)地域循環共生圏の形成	22.2	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	25.4
36	(25)在住外国人との交流・共生	22.2	(34)住民の市政への参加の推進	25.4
37	(35)市の財政の健全運営	22.2	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	23.9
38	(15)農林業の振興	11.1	(15)農林業の振興	21.1

(単位：%)

順位	30～39歳(102人)	40～49歳(153人)
1	(18)ごみの分別・収集 89.2	(18)ごみの分別・収集 86.9
2	(19)資源のリサイクル 75.5	(19)資源のリサイクル 71.9
3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 53.9	(30)上水道の整備 62.7
4	(30)上水道の整備 52.0	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 61.4
5	(32)心地よい景観の形成 44.1	(32)心地よい景観の形成 53.6
6	(16)地域の特色を活かした観光の振興 43.1	(3)医療の充実 52.9
7	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 43.1	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 47.7
8	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 42.2	(21)水資源・水環境の保全 45.1
9	(3)医療の充実 42.2	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 43.8
10	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 39.2	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 43.8
11	(21)水資源・水環境の保全 37.3	(23)歴史を活かしたまちづくり 41.2
12	(23)歴史を活かしたまちづくり 36.3	(8)小・中学校教育の充実 39.9
13	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 35.3	(16)地域の特色を活かした観光の振興 39.9
14	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 33.3	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 38.6
15	(22)公共交通機関の充実 31.4	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 37.3
16	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 30.4	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 36.6
17	(20)森林などの自然環境の保全 28.4	(10)生涯スポーツへの支援 34.6
18	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 26.5	(24)文化活動への支援 34.0
19	(8)小・中学校教育の充実 25.5	(20)森林などの自然環境の保全 33.3
20	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 23.5	(36)情報公開など行政の透明性の向上 33.3
21	(36)情報公開など行政の透明性の向上 22.5	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 32.0
22	(9)生涯学習への支援 20.6	(22)公共交通機関の充実 30.1
23	(34)住民の市政への参加の推進 20.6	(9)生涯学習への支援 25.5
24	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 20.6	(12)勤労者福祉の充実 25.5
25	(35)市の財政の健全運営 19.6	(26)国際交流や都市間交流の推進 25.5
26	(24)文化活動への支援 17.6	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 24.8
27	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 16.7	(25)在住外国人との交流・共生 23.5
28	(10)生涯スポーツへの支援 16.7	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 23.5
29	(11)雇用の確保・創出 16.7	(11)雇用の確保・創出 22.9
30	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 15.7	(35)市の財政の健全運営 22.9
31	(17)地域循環共生圏の形成 13.7	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 22.2
32	(25)在住外国人との交流・共生 12.7	(27)関係人口との関係の強化 21.6
33	(26)国際交流や都市間交流の推進 12.7	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 20.9
34	(27)関係人口との関係の強化 11.8	(34)住民の市政への参加の推進 20.9
35	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 11.8	(17)地域循環共生圏の形成 19.6
36	(12)勤労者福祉の充実 10.8	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 19.0
37	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 9.8	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 17.6
38	(15)農林業の振興 6.9	(15)農林業の振興 15.0

(単位：%)

順位	50～59歳(162人)	60～69歳(228人)
1	(18)ごみの分別・収集 85.2	(18)ごみの分別・収集 91.2
2	(19)資源のリサイクル 74.7	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 74.1
3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 65.4	(19)資源のリサイクル 73.7
4	(30)上水道の整備 58.0	(30)上水道の整備 58.3
5	(3)医療の充実 51.9	(3)医療の充実 57.5
6	(21)水資源・水環境の保全 47.5	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 42.5
7	(32)心地よい景観の形成 43.2	(21)水資源・水環境の保全 42.1
8	(23)歴史を活かしたまちづくり 41.4	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 40.8
9	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 41.4	(23)歴史を活かしたまちづくり 40.4
10	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 40.1	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 39.9
11	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 38.3	(32)心地よい景観の形成 39.5
12	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 37.0	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 37.3
13	(8)小・中学校教育の充実 34.6	(9)生涯学習への支援 36.8
14	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 34.0	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 34.6
15	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 33.3	(36)情報公開など行政の透明性の向上 32.5
16	(36)情報公開など行政の透明性の向上 29.6	(10)生涯スポーツへの支援 32.0
17	(9)生涯学習への支援 27.8	(8)小・中学校教育の充実 31.1
18	(20)森林などの自然環境の保全 27.8	(16)地域の特色を活かした観光の振興 31.1
19	(24)文化活動への支援 27.8	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 29.8
20	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 27.2	(22)公共交通機関の充実 27.2
21	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 26.5	(24)文化活動への支援 27.2
22	(16)地域の特色を活かした観光の振興 25.9	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 27.2
23	(10)生涯スポーツへの支援 24.1	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 25.9
24	(22)公共交通機関の充実 23.5	(35)市の財政の健全運営 24.6
25	(26)国際交流や都市間交流の推進 21.6	(20)森林などの自然環境の保全 24.1
26	(34)住民の市政への参加の推進 21.6	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 23.2
27	(35)市の財政の健全運営 21.6	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 23.2
28	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 20.4	(34)住民の市政への参加の推進 21.9
29	(12)勤労者福祉の充実 20.4	(11)雇用の確保・創出 20.6
30	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 17.9	(26)国際交流や都市間交流の推進 18.9
31	(11)雇用の確保・創出 17.3	(12)勤労者福祉の充実 17.1
32	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 16.7	(25)在住外国人との交流・共生 16.2
33	(17)地域循環共生圏の形成 16.7	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 16.2
34	(25)在住外国人との交流・共生 16.7	(17)地域循環共生圏の形成 15.8
35	(27)関係人口との関係の強化 12.3	(27)関係人口との関係の強化 15.8
36	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 11.7	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 14.0
37	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 9.9	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 10.1
38	(15)農林業の振興 8.6	(15)農林業の振興 8.8

(単位：%)

順位	70～79歳(256人)	80歳以上(134人)
1	(18)ごみの分別・収集 87.5	(18)ごみの分別・収集 88.1
2	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 79.7	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 79.9
3	(19)資源のリサイクル 76.2	(19)資源のリサイクル 76.1
4	(3)医療の充実 64.5	(30)上水道の整備 64.9
5	(30)上水道の整備 59.0	(3)医療の充実 63.4
6	(21)水資源・水環境の保全 52.3	(21)水資源・水環境の保全 61.2
7	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 46.1	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 53.7
8	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 45.7	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 47.0
9	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 39.8	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 40.3
10	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 39.5	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 40.3
11	(32)心地よい景観の形成 39.5	(35)市の財政の健全運営 38.1
12	(23)歴史を活かしたまちづくり 38.7	(32)心地よい景観の形成 36.6
13	(9)生涯学習への支援 37.1	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 35.1
14	(10)生涯スポーツへの支援 36.7	(10)生涯スポーツへの支援 33.6
15	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 34.8	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 32.8
16	(8)小・中学校教育の充実 34.0	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 32.8
17	(36)情報公開など行政の透明性の向上 32.4	(23)歴史を活かしたまちづくり 32.1
18	(22)公共交通機関の充実 31.6	(22)公共交通機関の充実 31.3
19	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 31.3	(8)小・中学校教育の充実 30.6
20	(24)文化活動への支援 30.5	(9)生涯学習への支援 30.6
21	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 30.1	(34)住民の市政への参加の推進 29.1
22	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 29.7	(36)情報公開など行政の透明性の向上 29.1
23	(20)森林などの自然環境の保全 28.9	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 28.4
24	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 28.9	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 27.6
25	(35)市の財政の健全運営 28.5	(24)文化活動への支援 27.6
26	(16)地域の特色を活かした観光の振興 27.7	(20)森林などの自然環境の保全 26.9
27	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 27.0	(12)勤労者福祉の充実 25.4
28	(34)住民の市政への参加の推進 23.4	(16)地域の特色を活かした観光の振興 25.4
29	(27)関係人口との関係の強化 21.9	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 25.4
30	(12)勤労者福祉の充実 21.1	(11)雇用の確保・創出 23.1
31	(11)雇用の確保・創出 19.1	(26)国際交流や都市間交流の推進 18.7
32	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 18.8	(27)関係人口との関係の強化 17.2
33	(26)国際交流や都市間交流の推進 18.0	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 16.4
34	(17)地域循環共生圏の形成 16.8	(25)在住外国人との交流・共生 14.9
35	(25)在住外国人との交流・共生 16.8	(17)地域循環共生圏の形成 14.2
36	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 15.2	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 13.4
37	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 8.2	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 11.9
38	(15)農林業の振興 6.6	(15)農林業の振興 11.2

2-1-3 地域別にみる「満足割合」

●満足割合（「満足」＋「やや満足」の回答数に対する割合）

（単位：％）

項目		全体 (1,153人)	旧市内・大津地域 (464人)	伊久身・大長地域 (44人)
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	42.7	43.5	36.4
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	69.2	70.5	68.2
	(3)医療の充実	56.6	57.8	61.4
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	40.1	39.2	43.2
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	25.6	26.5	27.3
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	36.5	36.0	29.5
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	31.8	32.8	31.8
	(8)小・中学校教育の充実	33.5	32.3	20.5
	(9)生涯学習への支援	31.1	29.1	31.8
	(10)生涯スポーツへの支援	31.2	31.9	38.6
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	20.9	21.1	25.0
	(12)勤労者福祉の充実	20.9	20.3	25.0
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	16.7	15.9	11.4
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.7	12.9	9.1
	(15)農林業の振興	10.0	9.9	6.8
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	32.0	37.7	18.2
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	17.3	18.1	11.4
	(18)ごみの分別・収集	87.8	90.3	93.2
	(19)資源のリサイクル	74.0	77.6	70.5
	(20)森林などの自然環境の保全	29.7	31.5	22.7
	(21)水資源・水環境の保全	48.2	47.4	50.0
	(22)公共交通機関の充実	29.9	31.5	25.0
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	39.2	45.3	27.3
	(24)文化活動への支援	29.1	30.6	18.2
	(25)在住外国人との交流・共生	17.6	17.5	9.1
	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.4	19.8	11.4
	(27)関係人口との関係の強化	18.6	15.5	20.5
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	39.7	40.9	27.3
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	40.9	44.8	22.7
	(30)上水道の整備	58.6	62.1	61.4
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	16.5	15.3	13.6
	(32)心地よい景観の形成	42.8	45.5	31.8
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	26.7	25.6	25.0
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	23.2	21.8	29.5
	(35)市の財政の健全運営	26.2	25.6	31.8
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	30.7	30.6	40.9
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.4	27.4	25.0
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	28.2	29.5	22.7

(単位：%)

	六合地域 (204人)	初倉地域 (118人)	金谷地域 (211人)	川根地域 (65人)
(1)	46.1	44.1	42.2	32.3
(2)	66.2	72.0	70.6	70.8
(3)	57.4	55.1	55.9	50.8
(4)	35.3	43.2	44.1	40.0
(5)	21.6	26.3	25.1	23.1
(6)	41.2	38.1	35.1	40.0
(7)	32.8	33.9	28.0	40.0
(8)	37.7	34.7	32.7	43.1
(9)	30.9	33.9	33.6	40.0
(10)	29.4	28.8	30.3	40.0
(11)	19.6	24.6	19.0	20.0
(12)	20.6	19.5	22.3	24.6
(13)	16.2	16.9	19.9	18.5
(14)	13.2	10.2	13.3	15.4
(15)	9.8	8.5	10.0	13.8
(16)	30.9	25.4	30.8	27.7
(17)	16.2	14.4	18.5	16.9
(18)	86.3	89.0	83.9	84.6
(19)	72.1	69.5	74.9	66.2
(20)	25.5	37.3	27.0	26.2
(21)	48.5	46.6	52.1	40.0
(22)	31.4	28.0	29.9	24.6
(23)	40.2	33.1	35.1	26.2
(24)	31.9	23.7	28.9	26.2
(25)	14.7	17.8	20.4	23.1
(26)	19.6	20.3	22.3	24.6
(27)	20.1	20.3	20.4	24.6
(28)	44.1	42.4	37.9	30.8
(29)	44.6	42.4	39.3	24.6
(30)	57.4	59.3	60.2	43.1
(31)	21.1	20.3	13.7	13.8
(32)	47.5	44.1	39.3	32.3
(33)	23.0	29.7	31.3	21.5
(34)	23.5	23.7	22.3	27.7
(35)	24.5	22.0	27.5	32.3
(36)	32.4	24.6	32.2	29.2
(37)	27.5	27.1	26.5	29.2
(38)	27.5	28.0	27.0	27.7

●満足割合（「満足」＋「やや満足」の割合）地域別の順位

（単位：％）

順位	旧市内・大津地域(464人)		伊久身・大長地域(44人)	
1	(18)ごみの分別・収集	90.3	(18)ごみの分別・収集	93.2
2	(19)資源のリサイクル	77.6	(19)資源のリサイクル	70.5
3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	70.5	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	68.2
4	(30)上水道の整備	62.1	(3)医療の充実	61.4
5	(3)医療の充実	57.8	(30)上水道の整備	61.4
6	(21)水資源・水環境の保全	47.4	(21)水資源・水環境の保全	50.0
7	(32)心地よい景観の形成	45.5	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	43.2
8	(23)歴史を活かしたまちづくり	45.3	(36)情報公開など行政の透明性の向上	40.9
9	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	44.8	(10)生涯スポーツへの支援	38.6
10	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	43.5	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	36.4
11	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	40.9	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	31.8
12	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	39.2	(9)生涯学習への支援	31.8
13	(16)地域の特色を活かした観光の振興	37.7	(32)心地よい景観の形成	31.8
14	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	36.0	(35)市の財政の健全運営	31.8
15	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	32.8	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	29.5
16	(8)小・中学校教育の充実	32.3	(34)住民の市政への参加の推進	29.5
17	(10)生涯スポーツへの支援	31.9	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	27.3
18	(20)森林などの自然環境の保全	31.5	(23)歴史を活かしたまちづくり	27.3
19	(22)公共交通機関の充実	31.5	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	27.3
20	(24)文化活動への支援	30.6	(11)雇用の確保・創出	25.0
21	(36)情報公開など行政の透明性の向上	30.6	(12)勤労者福祉の充実	25.0
22	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	29.5	(22)公共交通機関の充実	25.0
23	(9)生涯学習への支援	29.1	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	25.0
24	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.4	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	25.0
25	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	26.5	(20)森林などの自然環境の保全	22.7
26	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	25.6	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	22.7
27	(35)市の財政の健全運営	25.6	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	22.7
28	(34)住民の市政への参加の推進	21.8	(8)小・中学校教育の充実	20.5
29	(11)雇用の確保・創出	21.1	(27)関係人口との関係の強化	20.5
30	(12)勤労者福祉の充実	20.3	(16)地域の特色を活かした観光の振興	18.2
31	(26)国際交流や都市間交流の推進	19.8	(24)文化活動への支援	18.2
32	(17)地域循環共生圏の形成	18.1	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	13.6
33	(25)在住外国人との交流・共生	17.5	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	11.4
34	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	15.9	(17)地域循環共生圏の形成	11.4
35	(27)関係人口との関係の強化	15.5	(26)国際交流や都市間交流の推進	11.4
36	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	15.3	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	9.1
37	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.9	(25)在住外国人との交流・共生	9.1
38	(15)農林業の振興	9.9	(15)農林業の振興	6.8

(単位：%)

順位	六合地域(204人)		初倉地域(118人)	
1	(18)ごみの分別・収集	86.3	(18)ごみの分別・収集	89.0
2	(19)資源のリサイクル	72.1	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	72.0
3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	66.2	(19)資源のリサイクル	69.5
4	(3)医療の充実	57.4	(30)上水道の整備	59.3
5	(30)上水道の整備	57.4	(3)医療の充実	55.1
6	(21)水資源・水環境の保全	48.5	(21)水資源・水環境の保全	46.6
7	(32)心地よい景観の形成	47.5	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	44.1
8	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	46.1	(32)心地よい景観の形成	44.1
9	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	44.6	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	43.2
10	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	44.1	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	42.4
11	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	41.2	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	42.4
12	(23)歴史を活かしたまちづくり	40.2	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	38.1
13	(8)小・中学校教育の充実	37.7	(20)森林などの自然環境の保全	37.3
14	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	35.3	(8)小・中学校教育の充実	34.7
15	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	32.8	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	33.9
16	(36)情報公開など行政の透明性の向上	32.4	(9)生涯学習への支援	33.9
17	(24)文化活動への支援	31.9	(23)歴史を活かしたまちづくり	33.1
18	(22)公共交通機関の充実	31.4	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	29.7
19	(9)生涯学習への支援	30.9	(10)生涯スポーツへの支援	28.8
20	(16)地域の特色を活かした観光の振興	30.9	(22)公共交通機関の充実	28.0
21	(10)生涯スポーツへの支援	29.4	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	28.0
22	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.5	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.1
23	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	27.5	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	26.3
24	(20)森林などの自然環境の保全	25.5	(16)地域の特色を活かした観光の振興	25.4
25	(35)市の財政の健全運営	24.5	(11)雇用の確保・創出	24.6
26	(34)住民の市政への参加の推進	23.5	(36)情報公開など行政の透明性の向上	24.6
27	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.0	(24)文化活動への支援	23.7
28	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	21.6	(34)住民の市政への参加の推進	23.7
29	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	21.1	(35)市の財政の健全運営	22.0
30	(12)勤労者福祉の充実	20.6	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.3
31	(27)関係人口との関係の強化	20.1	(27)関係人口との関係の強化	20.3
32	(11)雇用の確保・創出	19.6	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	20.3
33	(26)国際交流や都市間交流の推進	19.6	(12)勤労者福祉の充実	19.5
34	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	16.2	(25)在住外国人との交流・共生	17.8
35	(17)地域循環共生圏の形成	16.2	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	16.9
36	(25)在住外国人との交流・共生	14.7	(17)地域循環共生圏の形成	14.4
37	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	13.2	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.2
38	(15)農林業の振興	9.8	(15)農林業の振興	8.5

(単位：%)

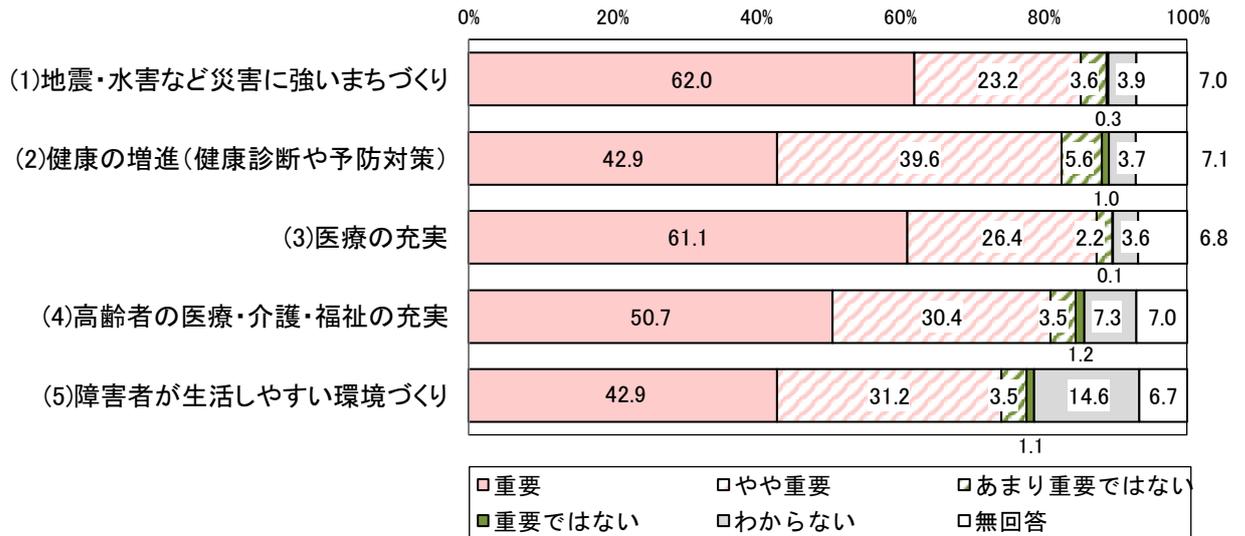
順位	金谷地域(211人)	川根地域(65人)
1	(18)ごみの分別・収集 83.9	(18)ごみの分別・収集 84.6
2	(19)資源のリサイクル 74.9	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 70.8
3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 70.6	(19)資源のリサイクル 66.2
4	(30)上水道の整備 60.2	(3)医療の充実 50.8
5	(3)医療の充実 55.9	(8)小・中学校教育の充実 43.1
6	(21)水資源・水環境の保全 52.1	(30)上水道の整備 43.1
7	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 44.1	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 40.0
8	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 42.2	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 40.0
9	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 39.3	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 40.0
10	(32)心地よい景観の形成 39.3	(9)生涯学習への支援 40.0
11	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 37.9	(10)生涯スポーツへの支援 40.0
12	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 35.1	(21)水資源・水環境の保全 40.0
13	(23)歴史を活かしたまちづくり 35.1	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 32.3
14	(9)生涯学習への支援 33.6	(32)心地よい景観の形成 32.3
15	(8)小・中学校教育の充実 32.7	(35)市の財政の健全運営 32.3
16	(36)情報公開など行政の透明性の向上 32.2	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 30.8
17	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 31.3	(36)情報公開など行政の透明性の向上 29.2
18	(16)地域の特色を活かした観光の振興 30.8	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 29.2
19	(10)生涯スポーツへの支援 30.3	(16)地域の特色を活かした観光の振興 27.7
20	(22)公共交通機関の充実 29.9	(34)住民の市政への参加の推進 27.7
21	(24)文化活動への支援 28.9	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 27.7
22	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 28.0	(20)森林などの自然環境の保全 26.2
23	(35)市の財政の健全運営 27.5	(23)歴史を活かしたまちづくり 26.2
24	(20)森林などの自然環境の保全 27.0	(24)文化活動への支援 26.2
25	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 27.0	(12)勤労者福祉の充実 24.6
26	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 26.5	(22)公共交通機関の充実 24.6
27	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 25.1	(26)国際交流や都市間交流の推進 24.6
28	(12)勤労者福祉の充実 22.3	(27)関係人口との関係の強化 24.6
29	(26)国際交流や都市間交流の推進 22.3	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 24.6
30	(34)住民の市政への参加の推進 22.3	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 23.1
31	(25)在住外国人との交流・共生 20.4	(25)在住外国人との交流・共生 23.1
32	(27)関係人口との関係の強化 20.4	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 21.5
33	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 19.9	(11)雇用の確保・創出 20.0
34	(11)雇用の確保・創出 19.0	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 18.5
35	(17)地域循環共生圏の形成 18.5	(17)地域循環共生圏の形成 16.9
36	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 13.7	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 15.4
37	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 13.3	(15)農林業の振興 13.8
38	(15)農林業の振興 10.0	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 13.8

2-2. 島田市の現状に対する「重要度」について

問5 島田市の現状への「満足度」と今後の「重要度」をおたずねします。
 ((1)~(38)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

【重要度のまとめ】

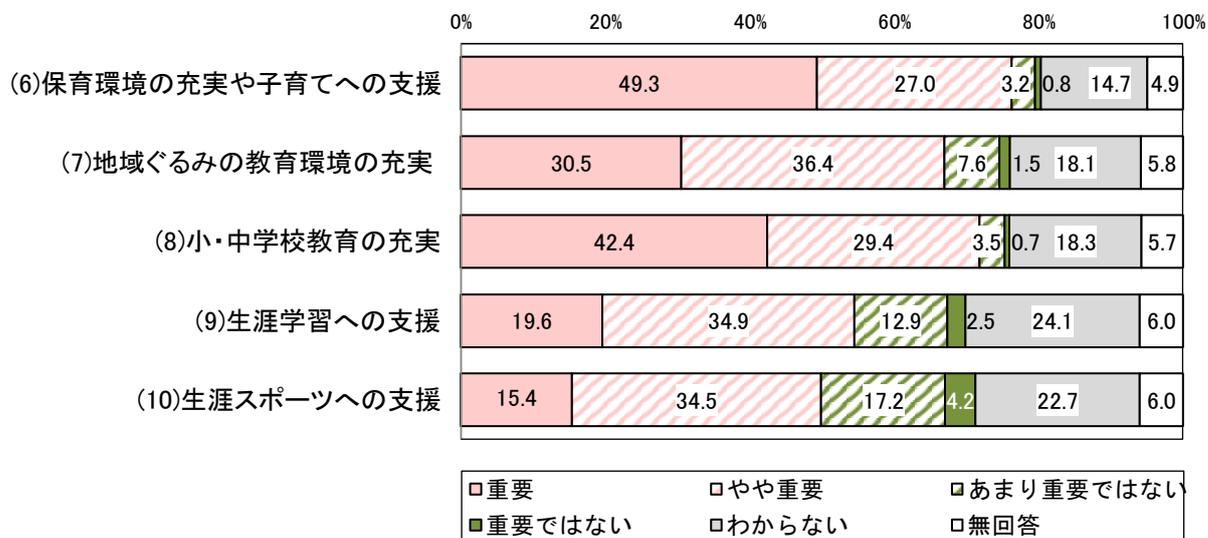
●防災・福祉・健康



防災・福祉・健康への取組について、『重要割合』は「(3)医療の充実」が87.5%（前回88.7%）と最も高くなっています。
 一方、『重要ではない割合』は、すべての項目で1割を下回っています。

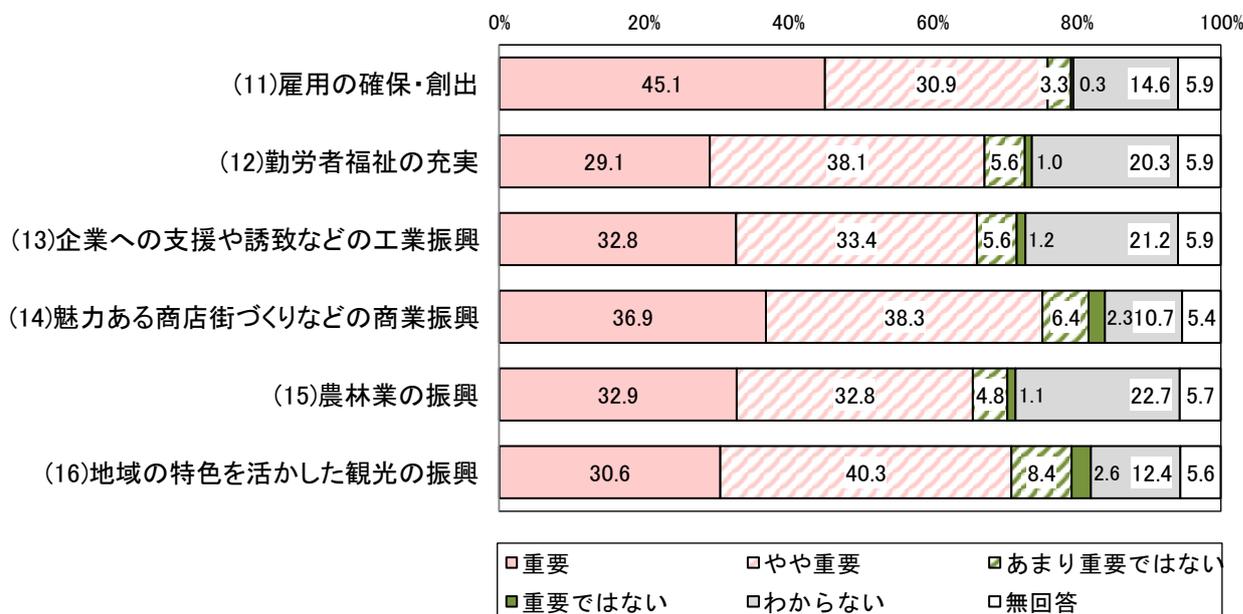
※重要割合 : 「重要」と「やや重要」の回答を合わせた割合
 重要ではない割合 : 「あまり重要ではない」と「重要ではない」の回答を合わせた割合

●子育て・教育



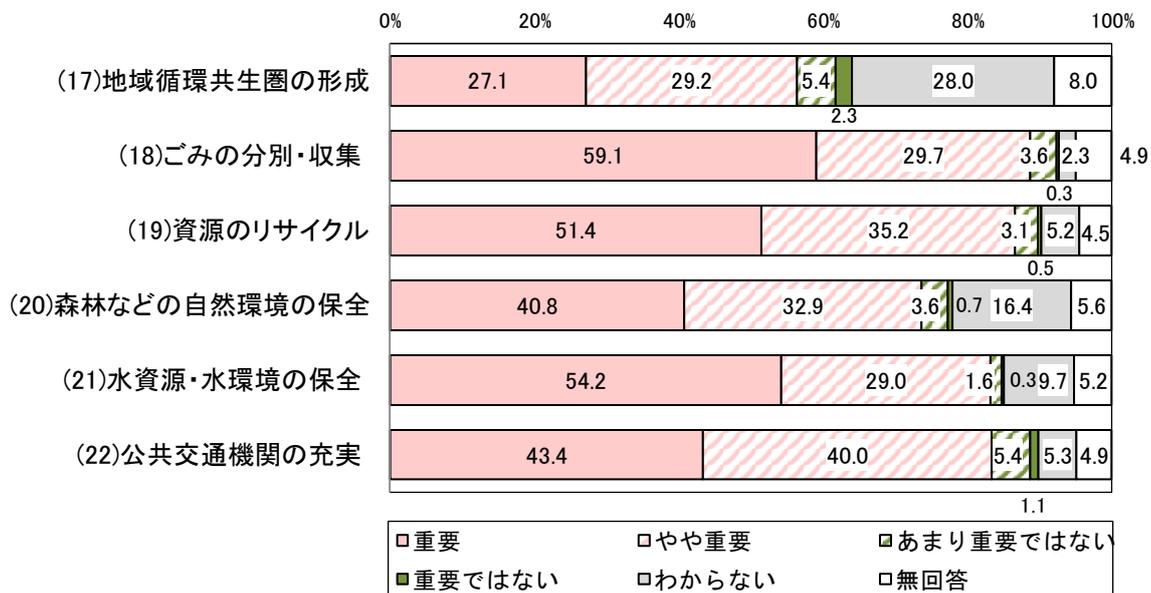
子育て・教育への取組について、『重要割合』は「(6) 保育環境の充実や子育てへの支援」が 76.3%（前回 77.3%）と最も高くなっています。
 一方、『重要ではない割合』では「(10) 生涯スポーツへの支援」が 21.4%（前回 17.2%）と最も高くなりました。

●経済・産業



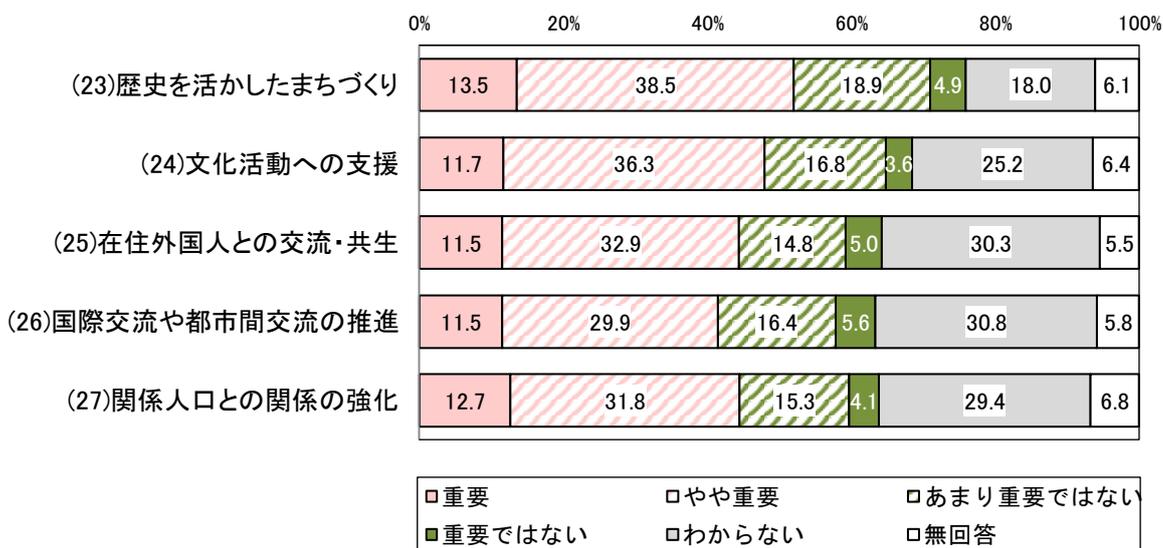
経済・産業への取組について、『重要割合』は「(11) 雇用の確保・創出」が 76.0%（前回 76.3%）と最も高くなっています。
 一方、『重要ではない割合』は「(16) 地域の特色を活かした観光の振興」の 11.0%（前回 9.9%）と前回同様、最も高くなりました。

●環境・自然・生活



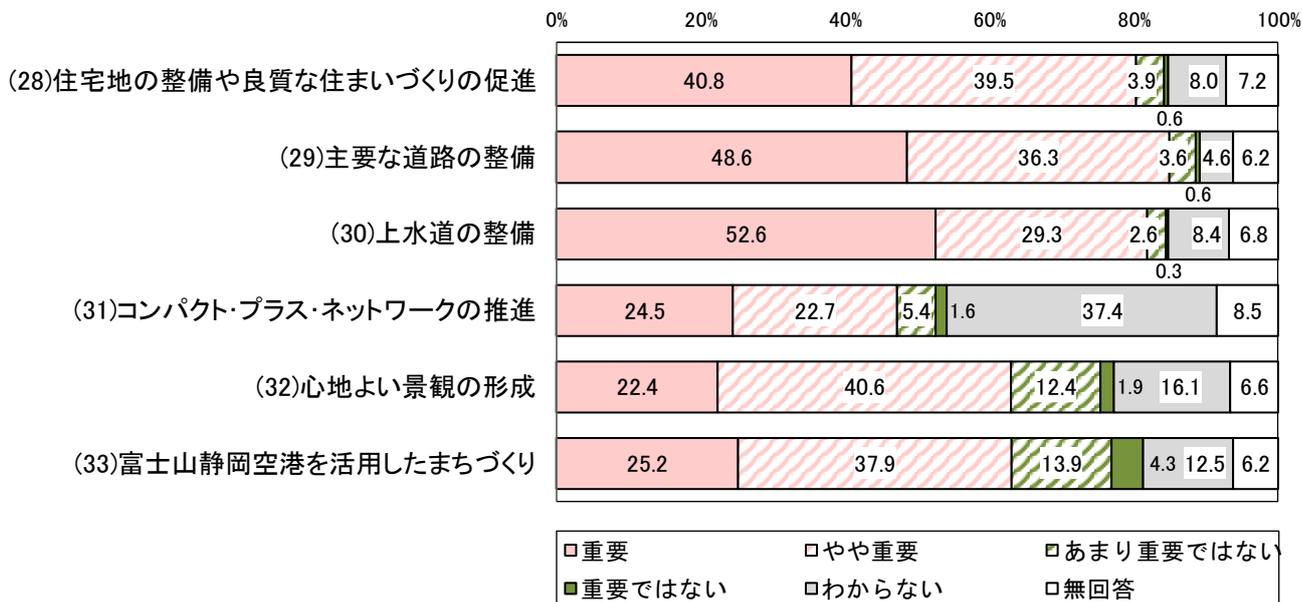
環境・自然・生活への取組について、『重要割合』は「(18) ごみの分別・収集」が最も高く 88.8%（前回は「ごみ・リサイクル対策」の 88.5%）で、次いで「(19) 資源のリサイクル」の 86.6%となっています。一方、『重要ではない割合』はすべての項目で 1 割を下回っています。

●歴史・文化・地域



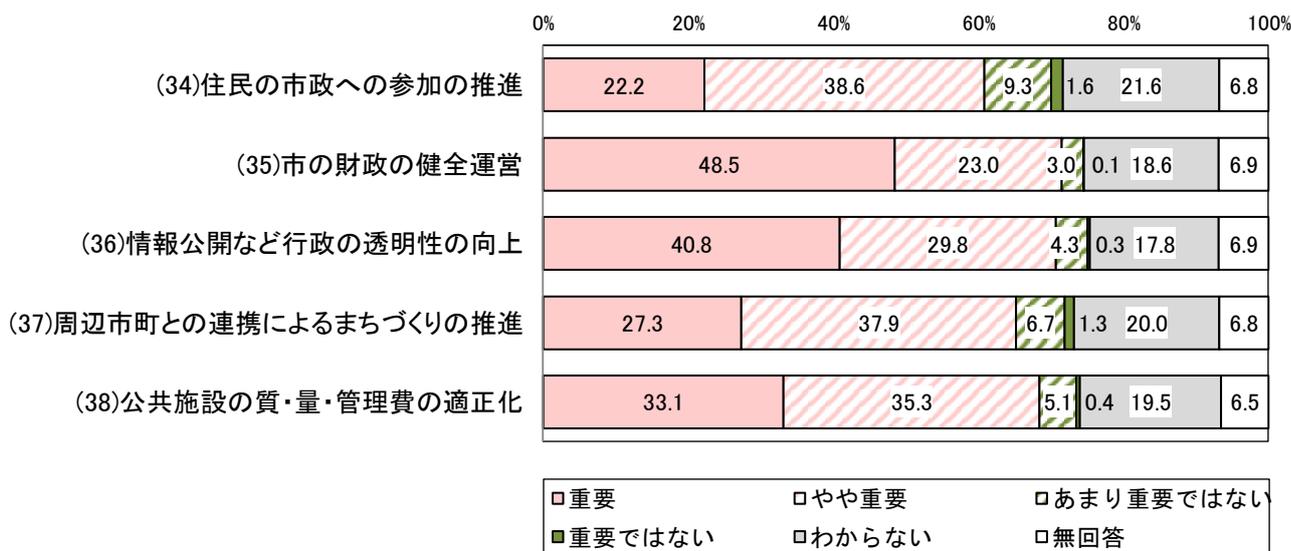
歴史・文化・地域への取組について、『重要割合』は「(23) 歴史を活かしたまちづくり」が 52.0%（前回 55.6%）と最も高くなっています。一方、『重要ではない割合』も「(23) 歴史を活かしたまちづくり」の 23.8%が最も高くなりました。

●都市基盤



都市基盤への取組について、『重要割合』は「(29) 主要な道路の整備」が最も高く 84.9%（前回 79.6%）となっています。
 一方、『重要ではない割合』は「(33) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」が 18.2%（前回 16.3%）と最も高くなりました。

●行財政



行財政への取組について、『重要割合』は「(35) 市の財政の健全運営」が最も高く 71.5%（前回 69.6%）となっています。
 一方、『重要ではない割合』は「(34) 住民の市政への参加の推進」が 10.9%（前回 10.6%）と最も高くなりました。

2-2-1 性別にみる「重要割合」

●重要割合（「重要」＋「やや重要」の回答数に対する割合）

（単位：％）

項目		全体(1,153人)	男性(504人)	女性(597人)
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	85.3	87.7	83.6
	(2)健康の増進（健康診断や予防対策）	82.6	81.5	84.1
	(3)医療の充実	87.4	89.5	85.9
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.0	81.9	81.1
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	74.2	73.8	75.7
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	76.3	77.6	75.0
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	67.0	66.7	67.7
	(8)小・中学校教育の充実	71.8	72.8	70.5
	(9)生涯学習への支援	54.5	51.8	57.0
	(10)生涯スポーツへの支援	49.9	48.6	51.3
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	76.0	79.4	72.9
	(12)勤労者福祉の充実	67.2	69.6	64.8
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	66.2	72.8	60.6
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.3	76.4	74.4
	(15)農林業の振興	65.7	67.9	63.7
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	70.9	71.8	70.0
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	56.4	61.7	51.9
	(18)ごみの分別・収集	88.7	89.5	88.1
	(19)資源のリサイクル	86.6	86.3	86.9
	(20)森林などの自然環境の保全	73.6	76.6	71.4
	(21)水資源・水環境の保全	83.2	88.9	79.1
	(22)公共交通機関の充実	83.3	83.9	83.4
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.0	51.6	53.1
	(24)文化活動への支援	48.0	49.0	47.6
	(25)在住外国人との交流・共生	44.4	46.4	42.7
	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.5	41.7	41.2
	(27)関係人口との関係の強化	44.5	46.6	43.0
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.3	83.7	78.4
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	84.9	90.5	80.9
	(30)上水道の整備	81.9	86.9	78.6
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	47.2	50.0	45.2
	(32)心地よい景観の形成	63.0	64.7	62.1
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.1	63.5	64.3
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	60.8	62.9	59.5
	(35)市の財政の健全運営	71.5	77.4	67.2
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	70.7	75.6	66.8
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.2	68.5	63.3
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	68.4	73.2	64.8

●重要割合（「重要」＋「やや重要」の割合）性別の順位

順位	男性(504人)		女性(597人)	
1	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	90.5	(18)ごみの分別・収集	88.1
2	(3)医療の充実	89.5	(19)資源のリサイクル	86.9
3	(18)ごみの分別・収集	89.5	(3)医療の充実	85.9
4	(21)水資源・水環境の保全	88.9	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	84.1
5	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	87.7	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	83.6
6	(30)上水道の整備	86.9	(22)公共交通機関の充実	83.4
7	(19)資源のリサイクル	86.3	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.1
8	(22)公共交通機関の充実	83.9	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	80.9
9	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	83.7	(21)水資源・水環境の保全	79.1
10	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.9	(30)上水道の整備	78.6
11	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	81.5	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	78.4
12	(11)雇用の確保・創出	79.4	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	75.7
13	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	77.6	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	75.0
14	(35)市の財政の健全運営	77.4	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	74.4
15	(20)森林などの自然環境の保全	76.6	(11)雇用の確保・創出	72.9
16	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.4	(20)森林などの自然環境の保全	71.4
17	(36)情報公開など行政の透明性の向上	75.6	(8)小・中学校教育の充実	70.5
18	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	73.8	(16)地域の特色を活かした観光の振興	70.0
19	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	73.2	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	67.7
20	(8)小・中学校教育の充実	72.8	(35)市の財政の健全運営	67.2
21	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	72.8	(36)情報公開など行政の透明性の向上	66.8
22	(16)地域の特色を活かした観光の振興	71.8	(12)勤労者福祉の充実	64.8
23	(12)勤労者福祉の充実	69.6	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	64.8
24	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	68.5	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	64.3
25	(15)農林業の振興	67.9	(15)農林業の振興	63.7
26	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	66.7	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	63.3
27	(32)心地よい景観の形成	64.7	(32)心地よい景観の形成	62.1
28	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.5	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	60.6
29	(34)住民の市政への参加の推進	62.9	(34)住民の市政への参加の推進	59.5
30	(17)地域循環共生圏の形成	61.7	(9)生涯学習への支援	57.0
31	(9)生涯学習への支援	51.8	(23)歴史を活かしたまちづくり	53.1
32	(23)歴史を活かしたまちづくり	51.6	(17)地域循環共生圏の形成	51.9
33	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	50.0	(10)生涯スポーツへの支援	51.3
34	(24)文化活動への支援	49.0	(24)文化活動への支援	47.6
35	(10)生涯スポーツへの支援	48.6	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	45.2
36	(27)関係人口との関係の強化	46.6	(27)関係人口との関係の強化	43.0
37	(25)在住外国人との交流・共生	46.4	(25)在住外国人との交流・共生	42.7
38	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.7	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.2

2-2-2 年齢別にみる「重要割合」

●重要割合（「重要」＋「やや重要」の回答数に対する割合）

（単位：％）

項目		全体(1,153人)	18～19歳(18人)	20～29歳(71人)
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	85.3	94.4	90.1
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	82.6	83.3	81.7
	(3)医療の充実	87.4	83.3	90.1
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.0	77.8	74.6
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	74.2	83.3	73.2
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	76.3	83.3	83.1
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	67.0	66.7	62.0
	(8)小・中学校教育の充実	71.8	83.3	78.9
	(9)生涯学習への支援	54.5	83.3	52.1
	(10)生涯スポーツへの支援	49.9	72.2	50.7
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	76.0	72.2	81.7
	(12)勤労者福祉の充実	67.2	72.2	76.1
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	66.2	66.7	69.0
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.3	77.8	70.4
	(15)農林業の振興	65.7	66.7	54.9
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	70.9	66.7	70.4
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	56.4	61.1	57.7
	(18)ごみの分別・収集	88.7	83.3	90.1
	(19)資源のリサイクル	86.6	88.9	83.1
	(20)森林などの自然環境の保全	73.6	83.3	76.1
	(21)水資源・水環境の保全	83.2	77.8	83.1
	(22)公共交通機関の充実	83.3	94.4	87.3
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.0	50.0	47.9
	(24)文化活動への支援	48.0	61.1	42.3
	(25)在住外国人との交流・共生	44.4	55.6	45.1
	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.5	55.6	42.3
	(27)関係人口との関係の強化	44.5	66.7	47.9
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.3	72.2	80.3
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	84.9	83.3	87.3
	(30)上水道の整備	81.9	77.8	81.7
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	47.2	66.7	60.6
	(32)心地よい景観の形成	63.0	55.6	63.4
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.1	66.7	59.2
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	60.8	61.1	69.0
	(35)市の財政の健全運営	71.5	66.7	73.2
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	70.7	61.1	76.1
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.2	55.6	67.6
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	68.4	66.7	76.1

(単位：%)

	30～39歳(102人)	40～49歳(153人)	50～59歳(162人)	60～69歳(228人)	70～79歳(256人)	80歳以上(134人)
(1)	83.3	89.5	90.1	93.4	81.3	69.4
(2)	77.5	85.6	89.5	85.5	81.6	73.1
(3)	88.2	92.2	95.1	91.7	81.3	77.6
(4)	62.7	83.7	86.4	88.6	81.3	76.9
(5)	61.8	75.8	77.8	82.0	73.4	64.9
(6)	87.3	78.4	82.1	79.4	71.9	59.0
(7)	65.7	71.9	69.1	73.2	64.5	57.5
(8)	79.4	81.0	76.5	70.6	67.2	56.0
(9)	50.0	54.9	54.9	54.4	55.1	53.7
(10)	39.2	45.8	50.0	48.7	55.9	48.5
(11)	74.5	85.6	86.4	82.5	68.0	55.2
(12)	65.7	71.9	75.9	68.4	62.1	54.5
(13)	62.7	72.5	76.5	67.1	62.9	52.2
(14)	74.5	81.0	82.7	76.8	74.6	61.9
(15)	65.7	70.6	69.1	68.0	67.2	55.2
(16)	73.5	77.1	79.0	72.8	68.4	55.2
(17)	49.0	62.7	66.0	59.2	53.5	43.3
(18)	88.2	90.8	90.1	93.0	87.5	81.3
(19)	83.3	88.2	88.3	91.7	86.7	79.9
(20)	65.7	79.7	77.8	78.9	73.0	59.7
(21)	76.5	90.2	88.3	86.4	81.6	74.6
(22)	82.4	85.0	87.0	83.3	84.4	75.4
(23)	39.2	51.6	53.1	52.6	57.8	51.5
(24)	37.3	45.8	47.5	48.7	55.9	44.0
(25)	37.3	47.7	52.5	47.8	41.8	33.6
(26)	30.4	43.1	48.1	43.9	39.8	35.1
(27)	41.2	45.8	45.7	44.7	45.7	36.6
(28)	83.3	86.9	85.2	84.6	78.9	65.7
(29)	90.2	92.8	88.3	89.5	81.3	69.4
(30)	79.4	84.3	87.7	85.1	84.4	67.9
(31)	54.9	54.9	53.7	52.2	37.1	26.9
(32)	64.7	68.0	72.2	63.2	60.2	53.0
(33)	66.7	62.1	67.9	63.2	65.6	56.0
(34)	60.8	62.1	65.4	63.2	59.0	50.0
(35)	68.6	74.5	77.8	76.3	71.1	57.5
(36)	70.6	71.9	74.7	73.7	71.5	58.2
(37)	61.8	62.7	72.2	67.5	66.4	57.5
(38)	71.6	74.5	75.3	71.1	65.2	50.7

●重要割合（「重要」＋「やや重要」の割合）年齢別の順位

（単位：％）

順位	18～19歳(18人)		20～29歳(71人)	
1	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	94.4	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	90.1
2	(22)公共交通機関の充実	94.4	(3)医療の充実	90.1
3	(19)資源のリサイクル	88.9	(18)ごみの分別・収集	90.1
4	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	83.3	(22)公共交通機関の充実	87.3
5	(3)医療の充実	83.3	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	87.3
6	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	83.3	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	83.1
7	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	83.3	(19)資源のリサイクル	83.1
8	(8)小・中学校教育の充実	83.3	(21)水資源・水環境の保全	83.1
9	(9)生涯学習への支援	83.3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	81.7
10	(18)ごみの分別・収集	83.3	(11)雇用の確保・創出	81.7
11	(20)森林などの自然環境の保全	83.3	(30)上水道の整備	81.7
12	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	83.3	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.3
13	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	77.8	(8)小・中学校教育の充実	78.9
14	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	77.8	(12)勤労者福祉の充実	76.1
15	(21)水資源・水環境の保全	77.8	(20)森林などの自然環境の保全	76.1
16	(30)上水道の整備	77.8	(36)情報公開など行政の透明性の向上	76.1
17	(10)生涯スポーツへの支援	72.2	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	76.1
18	(11)雇用の確保・創出	72.2	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	74.6
19	(12)勤労者福祉の充実	72.2	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	73.2
20	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	72.2	(35)市の財政の健全運営	73.2
21	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	66.7	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	70.4
22	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	66.7	(16)地域の特色を活かした観光の振興	70.4
23	(15)農林業の振興	66.7	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	69.0
24	(16)地域の特色を活かした観光の振興	66.7	(34)住民の市政への参加の推進	69.0
25	(27)関係人口との関係の強化	66.7	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	67.6
26	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	66.7	(32)心地よい景観の形成	63.4
27	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	66.7	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	62.0
28	(35)市の財政の健全運営	66.7	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	60.6
29	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	66.7	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	59.2
30	(17)地域循環共生圏の形成	61.1	(17)地域循環共生圏の形成	57.7
31	(24)文化活動への支援	61.1	(15)農林業の振興	54.9
32	(34)住民の市政への参加の推進	61.1	(9)生涯学習への支援	52.1
33	(36)情報公開など行政の透明性の向上	61.1	(10)生涯スポーツへの支援	50.7
34	(25)在住外国人との交流・共生	55.6	(23)歴史を活かしたまちづくり	47.9
35	(26)国際交流や都市間交流の推進	55.6	(27)関係人口との関係の強化	47.9
36	(32)心地よい景観の形成	55.6	(25)在住外国人との交流・共生	45.1
37	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	55.6	(24)文化活動への支援	42.3
38	(23)歴史を活かしたまちづくり	50.0	(26)国際交流や都市間交流の推進	42.3

(単位：%)

順位	30～39歳(102人)		40～49歳(153人)	
1	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	90.2	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	92.8
2	(3)医療の充実	88.2	(3)医療の充実	92.2
3	(18)ごみの分別・収集	88.2	(18)ごみの分別・収集	90.8
4	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	87.3	(21)水資源・水環境の保全	90.2
5	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	83.3	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	89.5
6	(19)資源のリサイクル	83.3	(19)資源のリサイクル	88.2
7	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	83.3	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	86.9
8	(22)公共交通機関の充実	82.4	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	85.6
9	(8)小・中学校教育の充実	79.4	(11)雇用の確保・創出	85.6
10	(30)上水道の整備	79.4	(22)公共交通機関の充実	85.0
11	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	77.5	(30)上水道の整備	84.3
12	(21)水資源・水環境の保全	76.5	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	83.7
13	(11)雇用の確保・創出	74.5	(8)小・中学校教育の充実	81.0
14	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	74.5	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	81.0
15	(16)地域の特色を活かした観光の振興	73.5	(20)森林などの自然環境の保全	79.7
16	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	71.6	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	78.4
17	(36)情報公開など行政の透明性の向上	70.6	(16)地域の特色を活かした観光の振興	77.1
18	(35)市の財政の健全運営	68.6	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	75.8
19	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	66.7	(35)市の財政の健全運営	74.5
20	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	65.7	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	74.5
21	(12)勤労者福祉の充実	65.7	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	72.5
22	(15)農林業の振興	65.7	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	71.9
23	(20)森林などの自然環境の保全	65.7	(12)勤労者福祉の充実	71.9
24	(32)心地よい景観の形成	64.7	(36)情報公開など行政の透明性の向上	71.9
25	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	62.7	(15)農林業の振興	70.6
26	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	62.7	(32)心地よい景観の形成	68.0
27	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	61.8	(17)地域循環共生圏の形成	62.7
28	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	61.8	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	62.7
29	(34)住民の市政への参加の推進	60.8	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	62.1
30	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	54.9	(34)住民の市政への参加の推進	62.1
31	(9)生涯学習への支援	50.0	(9)生涯学習への支援	54.9
32	(17)地域循環共生圏の形成	49.0	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	54.9
33	(27)関係人口との関係の強化	41.2	(23)歴史を活かしたまちづくり	51.6
34	(10)生涯スポーツへの支援	39.2	(25)在住外国人との交流・共生	47.7
35	(23)歴史を活かしたまちづくり	39.2	(10)生涯スポーツへの支援	45.8
36	(24)文化活動への支援	37.3	(24)文化活動への支援	45.8
37	(25)在住外国人との交流・共生	37.3	(27)関係人口との関係の強化	45.8
38	(26)国際交流や都市間交流の推進	30.4	(26)国際交流や都市間交流の推進	43.1

(単位：%)

順位	50～59歳(162人)		60～69歳(228人)	
1	(3)医療の充実	95.1	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	93.4
2	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	90.1	(18)ごみの分別・収集	93.0
3	(18)ごみの分別・収集	90.1	(3)医療の充実	91.7
4	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	89.5	(19)資源のリサイクル	91.7
5	(19)資源のリサイクル	88.3	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	89.5
6	(21)水資源・水環境の保全	88.3	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	88.6
7	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	88.3	(21)水資源・水環境の保全	86.4
8	(30)上水道の整備	87.7	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	85.5
9	(22)公共交通機関の充実	87.0	(30)上水道の整備	85.1
10	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	86.4	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	84.6
11	(11)雇用の確保・創出	86.4	(22)公共交通機関の充実	83.3
12	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	85.2	(11)雇用の確保・創出	82.5
13	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.7	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	82.0
14	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	82.1	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	79.4
15	(16)地域の特色を活かした観光の振興	79.0	(20)森林などの自然環境の保全	78.9
16	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	77.8	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.8
17	(20)森林などの自然環境の保全	77.8	(35)市の財政の健全運営	76.3
18	(35)市の財政の健全運営	77.8	(36)情報公開など行政の透明性の向上	73.7
19	(8)小・中学校教育の充実	76.5	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	73.2
20	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	76.5	(16)地域の特色を活かした観光の振興	72.8
21	(12)勤労者福祉の充実	75.9	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	71.1
22	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	75.3	(8)小・中学校教育の充実	70.6
23	(36)情報公開など行政の透明性の向上	74.7	(12)勤労者福祉の充実	68.4
24	(32)心地よい景観の形成	72.2	(15)農林業の振興	68.0
25	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	72.2	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	67.5
26	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	69.1	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	67.1
27	(15)農林業の振興	69.1	(32)心地よい景観の形成	63.2
28	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	67.9	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.2
29	(17)地域循環共生圏の形成	66.0	(34)住民の市政への参加の推進	63.2
30	(34)住民の市政への参加の推進	65.4	(17)地域循環共生圏の形成	59.2
31	(9)生涯学習への支援	54.9	(9)生涯学習への支援	54.4
32	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	53.7	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.6
33	(23)歴史を活かしたまちづくり	53.1	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	52.2
34	(25)在住外国人との交流・共生	52.5	(10)生涯スポーツへの支援	48.7
35	(10)生涯スポーツへの支援	50.0	(24)文化活動への支援	48.7
36	(26)国際交流や都市間交流の推進	48.1	(25)在住外国人との交流・共生	47.8
37	(24)文化活動への支援	47.5	(27)関係人口との関係の強化	44.7
38	(27)関係人口との関係の強化	45.7	(26)国際交流や都市間交流の推進	43.9

(単位：%)

順位	70～79歳(256人)	80歳以上(134人)
1	(18)ごみの分別・収集 87.5	(18)ごみの分別・収集 81.3
2	(19)資源のリサイクル 86.7	(19)資源のリサイクル 79.9
3	(22)公共交通機関の充実 84.4	(3)医療の充実 77.6
4	(30)上水道の整備 84.4	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 76.9
5	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 81.6	(22)公共交通機関の充実 75.4
6	(21)水資源・水環境の保全 81.6	(21)水資源・水環境の保全 74.6
7	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 81.3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策) 73.1
8	(3)医療の充実 81.3	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり 69.4
9	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実 81.3	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 69.4
10	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備 81.3	(30)上水道の整備 67.9
11	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 78.9	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 65.7
12	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 74.6	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 64.9
13	(5)障害者が生活しやすい環境づくり 73.4	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 61.9
14	(20)森林などの自然環境の保全 73.0	(20)森林などの自然環境の保全 59.7
15	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 71.9	(6)保育環境の充実や子育てへの支援 59.0
16	(36)情報公開など行政の透明性の向上 71.5	(36)情報公開など行政の透明性の向上 58.2
17	(35)市の財政の健全運営 71.1	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 57.5
18	(16)地域の特色を活かした観光の振興 68.4	(35)市の財政の健全運営 57.5
19	(11)雇用の確保・創出 68.0	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 57.5
20	(8)小・中学校教育の充実 67.2	(8)小・中学校教育の充実 56.0
21	(15)農林業の振興 67.2	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 56.0
22	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進 66.4	(11)雇用の確保・創出 55.2
23	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり 65.6	(15)農林業の振興 55.2
24	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 65.2	(16)地域の特色を活かした観光の振興 55.2
25	(7)地域ぐるみの教育環境の充実 64.5	(12)勤労者福祉の充実 54.5
26	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 62.9	(9)生涯学習への支援 53.7
27	(12)勤労者福祉の充実 62.1	(32)心地よい景観の形成 53.0
28	(32)心地よい景観の形成 60.2	(13)企業への支援や誘致などの工業振興 52.2
29	(34)住民の市政への参加の推進 59.0	(23)歴史を活かしたまちづくり 51.5
30	(23)歴史を活かしたまちづくり 57.8	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化 50.7
31	(10)生涯スポーツへの支援 55.9	(34)住民の市政への参加の推進 50.0
32	(24)文化活動への支援 55.9	(10)生涯スポーツへの支援 48.5
33	(9)生涯学習への支援 55.1	(24)文化活動への支援 44.0
34	(17)地域循環共生圏の形成 53.5	(17)地域循環共生圏の形成 43.3
35	(27)関係人口との関係の強化 45.7	(27)関係人口との関係の強化 36.6
36	(25)在住外国人との交流・共生 41.8	(26)国際交流や都市間交流の推進 35.1
37	(26)国際交流や都市間交流の推進 39.8	(25)在住外国人との交流・共生 33.6
38	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 37.1	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進 26.9

2-2-3 地域別にみる「重要割合」

●重要割合（「重要」＋「やや重要」の回答数に対する割合）

（単位：％）

項目		全体 (1,153人)	旧市内・大津地域 (464人)	伊久身・大長地域 (44人)
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	85.3	86.4	81.8
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	82.6	84.5	75.0
	(3)医療の充実	87.4	87.7	81.8
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.0	80.6	77.3
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	74.2	75.9	72.7
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	76.3	78.4	77.3
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	67.0	69.0	70.5
	(8)小・中学校教育の充実	71.8	73.7	70.5
	(9)生涯学習への支援	54.5	53.7	59.1
	(10)生涯スポーツへの支援	49.9	52.8	54.5
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	76.0	79.1	70.5
	(12)勤労者福祉の充実	67.2	68.3	63.6
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	66.2	67.7	61.4
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.3	77.8	70.5
	(15)農林業の振興	65.7	66.2	56.8
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	70.9	73.9	61.4
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	56.4	57.1	45.5
	(18)ごみの分別・収集	88.7	89.7	90.9
	(19)資源のリサイクル	86.6	89.0	84.1
	(20)森林などの自然環境の保全	73.6	75.0	75.0
	(21)水資源・水環境の保全	83.2	84.9	86.4
	(22)公共交通機関の充実	83.3	84.7	86.4
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.0	54.5	52.3
	(24)文化活動への支援	48.0	51.1	43.2
	(25)在住外国人との交流・共生	44.4	45.3	45.5
	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.5	41.6	34.1
	(27)関係人口との関係の強化	44.5	47.6	43.2
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.3	81.9	84.1
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	84.9	86.0	88.6
	(30)上水道の整備	81.9	82.8	81.8
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	47.2	49.6	34.1
	(32)心地よい景観の形成	63.0	65.3	65.9
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.1	64.2	59.1
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	60.8	61.4	56.8
	(35)市の財政の健全運営	71.5	74.6	63.6
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	70.7	72.8	68.2
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.2	65.7	65.9
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	68.4	70.0	65.9

(単位：%)

	六合地域 (204人)	初倉地域 (118人)	金谷地域 (211人)	川根地域 (65人)
(1)	86.8	87.3	82.9	84.6
(2)	85.3	83.1	78.7	80.0
(3)	90.7	92.4	84.4	83.1
(4)	81.4	83.9	79.6	86.2
(5)	72.5	78.0	71.1	72.3
(6)	79.4	79.7	67.8	75.4
(7)	67.2	73.7	57.8	69.2
(8)	74.0	71.2	66.4	70.8
(9)	52.9	55.1	53.1	64.6
(10)	45.1	44.1	48.8	50.8
(11)	77.0	77.1	68.7	76.9
(12)	70.1	70.3	60.7	66.2
(13)	70.6	66.1	60.7	61.5
(14)	76.0	77.1	69.2	76.9
(15)	64.2	72.0	62.1	69.2
(16)	69.1	72.9	66.4	75.4
(17)	59.3	56.8	54.5	49.2
(18)	89.2	93.2	84.8	87.7
(19)	87.7	88.1	82.9	83.1
(20)	74.0	75.4	68.7	72.3
(21)	85.3	82.2	78.7	81.5
(22)	81.4	82.2	81.5	89.2
(23)	52.5	44.9	51.7	44.6
(24)	49.5	39.0	46.4	44.6
(25)	42.2	43.2	43.1	47.7
(26)	42.6	39.8	42.2	38.5
(27)	42.6	43.2	41.2	40.0
(28)	85.3	80.5	75.8	80.0
(29)	86.3	86.4	82.0	89.2
(30)	81.9	87.3	81.0	83.1
(31)	50.5	51.7	42.7	40.0
(32)	66.2	60.2	59.2	60.0
(33)	68.1	59.3	63.5	53.8
(34)	67.6	55.1	56.4	66.2
(35)	73.5	72.9	64.0	76.9
(36)	76.5	66.1	66.4	67.7
(37)	68.1	65.3	63.5	63.1
(38)	71.6	69.5	64.9	63.1

(単位：%)

順位	旧市内・大津地域(464人)		伊久身・大長地域(44人)	
1	(18)ごみの分別・収集	89.7	(18)ごみの分別・収集	90.9
2	(19)資源のリサイクル	89.0	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	88.6
3	(3)医療の充実	87.7	(21)水資源・水環境の保全	86.4
4	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	86.4	(22)公共交通機関の充実	86.4
5	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	86.0	(19)資源のリサイクル	84.1
6	(21)水資源・水環境の保全	84.9	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	84.1
7	(22)公共交通機関の充実	84.7	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	81.8
8	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	84.5	(3)医療の充実	81.8
9	(30)上水道の整備	82.8	(30)上水道の整備	81.8
10	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	81.9	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	77.3
11	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	80.6	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	77.3
12	(11)雇用の確保・創出	79.1	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	75.0
13	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	78.4	(20)森林などの自然環境の保全	75.0
14	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	77.8	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	72.7
15	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	75.9	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	70.5
16	(20)森林などの自然環境の保全	75.0	(8)小・中学校教育の充実	70.5
17	(35)市の財政の健全運営	74.6	(11)雇用の確保・創出	70.5
18	(16)地域の特色を活かした観光の振興	73.9	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	70.5
19	(8)小・中学校教育の充実	73.7	(36)情報公開など行政の透明性の向上	68.2
20	(36)情報公開など行政の透明性の向上	72.8	(32)心地よい景観の形成	65.9
21	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	70.0	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.9
22	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	69.0	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	65.9
23	(12)勤労者福祉の充実	68.3	(12)勤労者福祉の充実	63.6
24	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	67.7	(35)市の財政の健全運営	63.6
25	(15)農林業の振興	66.2	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	61.4
26	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.7	(16)地域の特色を活かした観光の振興	61.4
27	(32)心地よい景観の形成	65.3	(9)生涯学習への支援	59.1
28	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	64.2	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	59.1
29	(34)住民の市政への参加の推進	61.4	(15)農林業の振興	56.8
30	(17)地域循環共生圏の形成	57.1	(34)住民の市政への参加の推進	56.8
31	(23)歴史を活かしたまちづくり	54.5	(10)生涯スポーツへの支援	54.5
32	(9)生涯学習への支援	53.7	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.3
33	(10)生涯スポーツへの支援	52.8	(17)地域循環共生圏の形成	45.5
34	(24)文化活動への支援	51.1	(25)在住外国人との交流・共生	45.5
35	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	49.6	(24)文化活動への支援	43.2
36	(27)関係人口との関係の強化	47.6	(27)関係人口との関係の強化	43.2
37	(25)在住外国人との交流・共生	45.3	(26)国際交流や都市間交流の推進	34.1
38	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.6	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	34.1

(単位：%)

順位	六合地域(204人)		初倉地域(118人)	
1	(3)医療の充実	90.7	(18)ごみの分別・収集	93.2
2	(18)ごみの分別・収集	89.2	(3)医療の充実	92.4
3	(19)資源のリサイクル	87.7	(19)資源のリサイクル	88.1
4	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	86.8	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	87.3
5	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	86.3	(30)上水道の整備	87.3
6	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	85.3	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	86.4
7	(21)水資源・水環境の保全	85.3	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	83.9
8	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	85.3	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	83.1
9	(30)上水道の整備	81.9	(21)水資源・水環境の保全	82.2
10	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.4	(22)公共交通機関の充実	82.2
11	(22)公共交通機関の充実	81.4	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.5
12	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	79.4	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	79.7
13	(11)雇用の確保・創出	77.0	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	78.0
14	(36)情報公開など行政の透明性の向上	76.5	(11)雇用の確保・創出	77.1
15	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.0	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	77.1
16	(8)小・中学校教育の充実	74.0	(20)森林などの自然環境の保全	75.4
17	(20)森林などの自然環境の保全	74.0	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	73.7
18	(35)市の財政の健全運営	73.5	(16)地域の特色を活かした観光の振興	72.9
19	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	72.5	(35)市の財政の健全運営	72.9
20	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	71.6	(15)農林業の振興	72.0
21	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	70.6	(8)小・中学校教育の充実	71.2
22	(12)勤労者福祉の充実	70.1	(12)勤労者福祉の充実	70.3
23	(16)地域の特色を活かした観光の振興	69.1	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	69.5
24	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	68.1	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	66.1
25	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	68.1	(36)情報公開など行政の透明性の向上	66.1
26	(34)住民の市政への参加の推進	67.6	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.3
27	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	67.2	(32)心地よい景観の形成	60.2
28	(32)心地よい景観の形成	66.2	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	59.3
29	(15)農林業の振興	64.2	(17)地域循環共生圏の形成	56.8
30	(17)地域循環共生圏の形成	59.3	(9)生涯学習への支援	55.1
31	(9)生涯学習への支援	52.9	(34)住民の市政への参加の推進	55.1
32	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.5	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	51.7
33	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	50.5	(23)歴史を活かしたまちづくり	44.9
34	(24)文化活動への支援	49.5	(10)生涯スポーツへの支援	44.1
35	(10)生涯スポーツへの支援	45.1	(25)在住外国人との交流・共生	43.2
36	(26)国際交流や都市間交流の推進	42.6	(27)関係人口との関係の強化	43.2
37	(27)関係人口との関係の強化	42.6	(26)国際交流や都市間交流の推進	39.8
38	(25)在住外国人との交流・共生	42.2	(24)文化活動への支援	39.0

(単位：%)

順位	金谷地域(211人)		川根地域(65人)	
1	(18)ごみの分別・収集	84.8	(22)公共交通機関の充実	89.2
2	(3)医療の充実	84.4	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	89.2
3	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	82.9	(18)ごみの分別・収集	87.7
4	(19)資源のリサイクル	82.9	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	86.2
5	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	82.0	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	84.6
6	(22)公共交通機関の充実	81.5	(3)医療の充実	83.1
7	(30)上水道の整備	81.0	(19)資源のリサイクル	83.1
8	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	79.6	(30)上水道の整備	83.1
9	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	78.7	(21)水資源・水環境の保全	81.5
10	(21)水資源・水環境の保全	78.7	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	80.0
11	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	75.8	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.0
12	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	71.1	(11)雇用の確保・創出	76.9
13	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	69.2	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	76.9
14	(11)雇用の確保・創出	68.7	(35)市の財政の健全運営	76.9
15	(20)森林などの自然環境の保全	68.7	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	75.4
16	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	67.8	(16)地域の特色を活かした観光の振興	75.4
17	(8)小・中学校教育の充実	66.4	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	72.3
18	(16)地域の特色を活かした観光の振興	66.4	(20)森林などの自然環境の保全	72.3
19	(36)情報公開など行政の透明性の向上	66.4	(8)小・中学校教育の充実	70.8
20	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	64.9	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	69.2
21	(35)市の財政の健全運営	64.0	(15)農林業の振興	69.2
22	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.5	(36)情報公開など行政の透明性の向上	67.7
23	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	63.5	(12)勤労者福祉の充実	66.2
24	(15)農林業の振興	62.1	(34)住民の市政への参加の推進	66.2
25	(12)勤労者福祉の充実	60.7	(9)生涯学習への支援	64.6
26	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	60.7	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	63.1
27	(32)心地よい景観の形成	59.2	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	63.1
28	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	57.8	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	61.5
29	(34)住民の市政への参加の推進	56.4	(32)心地よい景観の形成	60.0
30	(17)地域循環共生圏の形成	54.5	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	53.8
31	(9)生涯学習への支援	53.1	(10)生涯スポーツへの支援	50.8
32	(23)歴史を活かしたまちづくり	51.7	(17)地域循環共生圏の形成	49.2
33	(10)生涯スポーツへの支援	48.8	(25)在住外国人との交流・共生	47.7
34	(24)文化活動への支援	46.4	(23)歴史を活かしたまちづくり	44.6
35	(25)在住外国人との交流・共生	43.1	(24)文化活動への支援	44.6
36	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	42.7	(27)関係人口との関係の強化	40.0
37	(26)国際交流や都市間交流の推進	42.2	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	40.0
38	(27)関係人口との関係の強化	41.2	(26)国際交流や都市間交流の推進	38.5

●令和5年度 満足割合一覧表

(単位：%)

項目		「満足」+「やや満足」	「やや不満」+「不満」
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	42.7	34.8
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	69.2	14.3
	(3)医療の充実	56.6	31.0
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	40.1	28.0
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	25.6	25.3
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	36.5	18.3
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	31.8	18.2
	(8)小・中学校教育の充実	33.5	17.6
	(9)生涯学習への支援	31.1	16.3
	(10)生涯スポーツへの支援	31.2	15.9
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	20.9	38.0
	(12)勤労者福祉の充実	20.9	26.6
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	16.7	33.8
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.7	61.6
	(15)農林業の振興	10.0	36.9
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	32.0	37.6
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	17.3	21.2
	(18)ごみの分別・収集	87.8	7.9
	(19)資源のリサイクル	74.0	11.0
	(20)森林などの自然環境の保全	29.7	21.2
	(21)水資源・水環境の保全	48.2	17.2
	(22)公共交通機関の充実	29.9	55.0
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	39.2	20.9
	(24)文化活動への支援	29.1	16.2
	(25)在住外国人との交流・共生	17.6	13.3
	(26)国際交流や都市間交流の推進	20.4	12.7
	(27)関係人口との関係の強化	18.6	11.8
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	39.7	37.7
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	40.9	46.6
	(30)上水道の整備	58.6	19.3
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	16.5	19.8
	(32)心地よい景観の形成	42.8	20.9
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	26.7	42.9
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	23.2	26.5
	(35)市の財政の健全運営	26.2	23.1
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	30.7	22.0
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	27.4	23.0
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	28.2	28.8

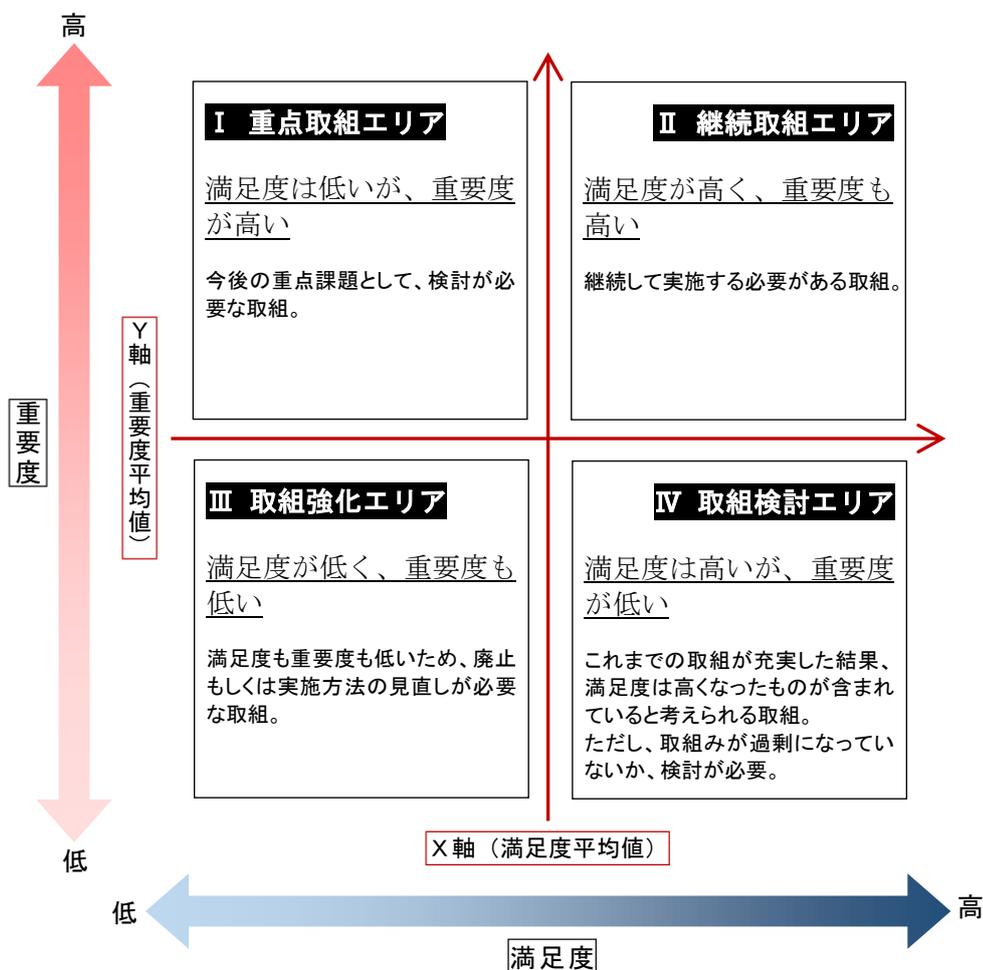
●令和5年度 重要割合一覧表

(単位：%)

項目		「重要」+「やや重要」	「あまり重要ではない」 +「重要ではない」
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	85.3	3.8
	(2)健康の増進(健康診断や予防対策)	82.6	6.6
	(3)医療の充実	87.4	2.3
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	81.0	4.7
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	74.2	4.6
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	76.3	4.0
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	67.0	9.1
	(8)小・中学校教育の充実	71.8	4.2
	(9)生涯学習への支援	54.5	15.4
	(10)生涯スポーツへの支援	49.9	21.4
経済・産業	(11)雇用の確保・創出	76.0	3.6
	(12)勤労者福祉の充実	67.2	6.6
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	66.2	6.8
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.3	8.7
	(15)農林業の振興	65.7	5.9
	(16)地域の特色を活かした観光の振興	70.9	11.0
環境・自然・生活	(17)地域循環共生圏の形成	56.4	7.6
	(18)ごみの分別・収集	88.7	4.0
	(19)資源のリサイクル	86.6	3.6
	(20)森林などの自然環境の保全	73.6	4.3
	(21)水資源・水環境の保全	83.2	1.9
	(22)公共交通機関の充実	83.3	6.5
歴史・文化・地域	(23)歴史を活かしたまちづくり	52.0	23.9
	(24)文化活動への支援	48.0	20.5
	(25)在住外国人との交流・共生	44.4	19.9
	(26)国際交流や都市間交流の推進	41.5	21.9
	(27)関係人口との関係の強化	44.5	19.3
都市基盤	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.3	4.5
	(29)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	84.9	4.2
	(30)上水道の整備	81.9	2.9
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	47.2	6.9
	(32)心地よい景観の形成	63.0	14.3
	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	63.1	18.2
行財政	(34)住民の市政への参加の推進	60.8	10.8
	(35)市の財政の健全運営	71.5	3.1
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	70.7	4.7
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	65.2	8.0
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	68.4	5.6

2-3. ポートフォリオによる分析

ポートフォリオ分析とは、顧客満足度調査（CS調査）等で用いられる分析手法の一つです。島田市の現状に対する「満足度」と「重要度」を2次元のグラフの中に配置することで、相関関係の見える化を図り、主要施策に対する改善や優先順位を検討するための基礎資料とします。



●分析の考え方

島田市が実施している 38 の取組について、満足度と重要度の回答をそれぞれ下表の得点で点数化、その平均値を2次元のグラフにプロットして散布図を作成します。

さらに、軸の交点に全項目の満足度の平均値（X軸）と重要度の平均値（Y軸）をとり、散布図を4つの象限（エリア）に区分することにより、今後の取組の方向性を分析します。

■満足度・重要度の点数の基準

満足度	得点
満足	5点
やや満足	3点
やや不満	-3点
不満	-5点
わからない	0点
無回答	計算対象外

重要度	得点
重要	5点
やや重要	3点
あまり重要ではない	-3点
重要ではない	-5点
わからない	0点
無回答	計算対象外

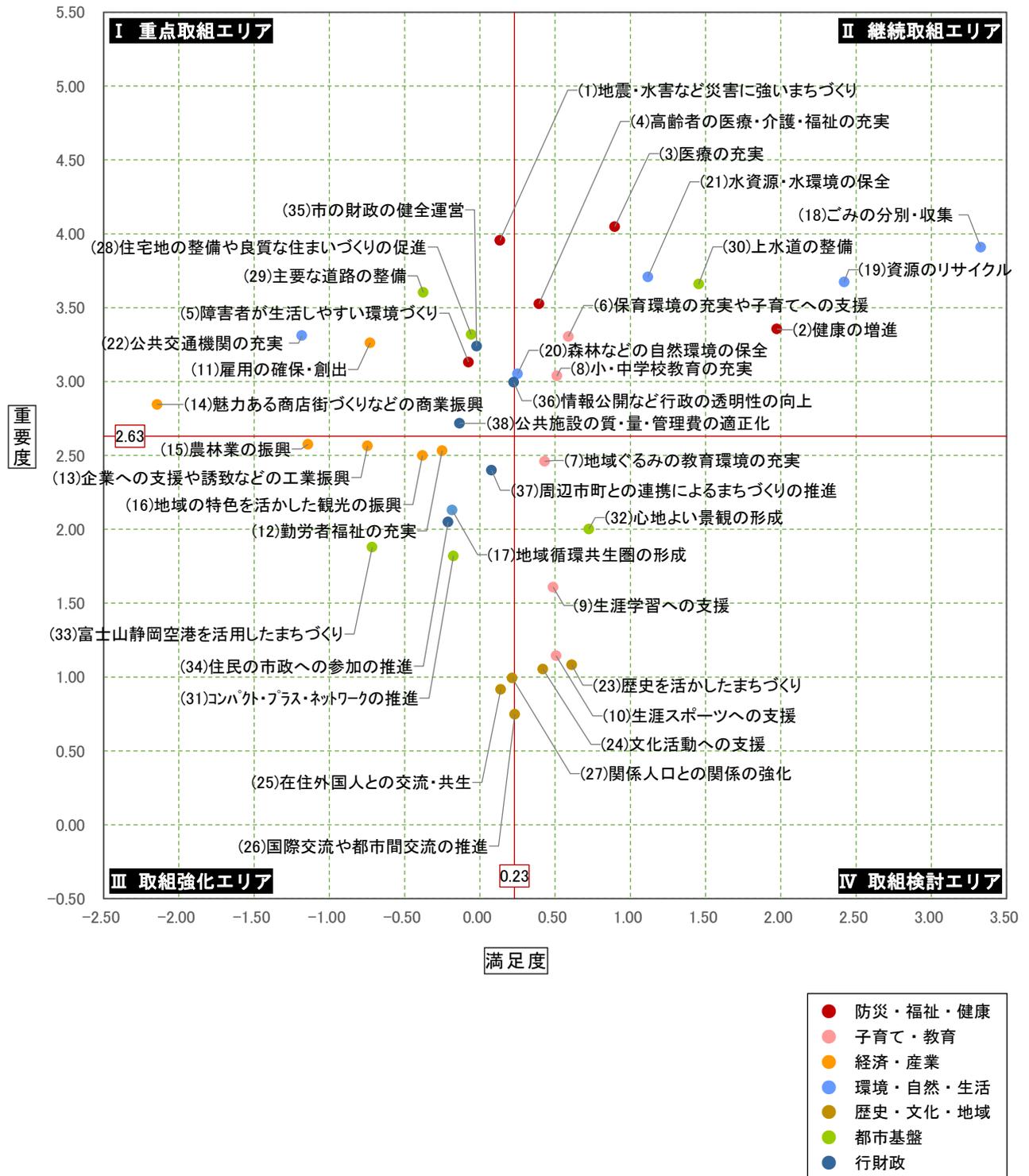
●満足度・重要度 平均値一覧表

分野	取組	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度	
		満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
	平均値		0.23	2.63	0.07	2.76	-0.18	2.65	0.08	2.73	-0.23
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	0.13	3.96	0.51	3.97	0.24	3.78	0.46	4.04	0.08	4.05
	(2)健康の増進	1.97	3.36	1.99	3.61	1.60	3.48	1.83	3.51	1.54	3.45
	(3)医療の充実	0.90	4.05	0.85	4.11	0.24	3.99	0.21	4.17	-0.88	4.18
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	0.39	3.53	0.59	3.71	0.33	3.38	0.36	3.71	-0.17	3.72
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	-0.07	3.13	0.08	3.39	-0.08	3.13	-0.11	3.27	-0.40	3.27
子育て・教育	(6)保育環境の充実や子育てへの支援	0.59	3.30	0.65	3.43	0.50	3.40	0.61	3.38	0.19	3.62
	(7)地域ぐるみの教育環境の充実	0.43	2.46	0.40	2.70	0.27	2.65	0.52	2.67		
	(8)小・中学校教育の充実	0.51	3.04	0.58	3.34	0.33	3.37	0.73	3.29	0.57	3.57
	(9)生涯学習への支援	0.49	1.61	0.44	1.81	0.31	1.65	0.40	1.83		
経済・産業	(10)生涯スポーツへの支援	0.51	1.14	0.56	1.51	0.35	1.29	0.50	1.38		
	(11)雇用の確保・創出	-0.73	3.26	-0.64	3.45	-0.99	3.41	-0.96	3.34		
	(12)勤労者福祉の充実	-0.25	2.53	-0.31	2.64						
	(13)企業への支援や誘致などの工業振興	-0.75	2.56	-0.69	2.73	-1.05	2.95	-1.03	2.90	-1.47	2.64
	(14)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.15	2.85	-2.00	2.94	-2.42	3.09	-2.31	2.97	-2.73	2.94
	(15)農林業の振興	-1.14	2.57	-1.00	2.79	-1.17	2.71	-1.04	2.67	-1.12	2.38
環境・自然・生活	(16)地域の特色を活かした観光の振興	-0.38	2.50	-0.32	2.54	-0.54	2.46	-0.55	2.36	-0.86	2.39
	(17)地域循環共生圏の形成	-0.18	2.13	-0.32	2.55	-0.50	2.33				
	(18)ごみの分別・収集	3.33	3.91	2.31	3.98	2.08	3.81	2.42	3.79	2.27	3.76
	(19)資源のリサイクル	2.42	3.67								
	(20)森林などの自然環境の保全	0.25	3.05	0.34	3.31	0.12	3.19	0.60	3.25		
	(21)水資源・水環境の保全	1.12	3.71	0.97	3.90	0.78	3.87	1.10	3.91		
歴史・文化・地域	(22)公共交通機関の充実	-1.18	3.31	-1.23	3.30	-1.50	3.27	-1.42	3.34	-1.65	3.52
	(23)歴史を活かしたまちづくり	0.61	1.08	0.60	1.43	0.44	1.51	0.56	1.11	0.35	1.09
	(24)文化活動への支援	0.42	1.05	0.37	1.34	0.12	1.33	0.30	1.14	0.29	1.00
	(25)在住外国人との交流・共生	0.14	0.92	0.12	1.17	-0.09	0.89	0.12	0.79	-0.06	0.93
	(26)国際交流や都市間交流の推進	0.23	0.75	0.25	0.94	0.05	0.71	0.34	0.73	0.34	0.77
都市基盤	(27)関係人口との関係の強化	0.22	0.99	0.06	1.16	-0.26	1.24				
	(28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.06	3.32	-0.01	3.42	-0.27	3.29	0.11	3.23	-0.10	3.08
	(29)主要な道路の整備	-0.38	3.60	-0.22	3.48	-0.39	3.45	-0.04	3.36	-0.07	3.34
	(30)上水道の整備	1.45	3.66	0.62	3.85	0.44	3.64	0.61	3.68	0.48	3.31
	(31)コンパクト・プラス・ネットワークの推進	-0.18	1.82	-0.54	2.26	-0.67	2.05	-0.54	2.15		
	(32)心地よい景観の形成	0.72	2.00	0.31	2.29	0.27	2.48	0.41	2.14	0.21	1.82
行財政	(33)富士山静岡空港を活用したまちづくり	-0.72	1.88	-0.98	2.00	-1.23	2.16	-0.71	2.05	-0.43	2.14
	(34)住民の市政への参加の推進	-0.21	2.05	-0.30	1.99	-0.60	2.09	-0.25	1.87	-0.32	1.79
	(35)市の財政の健全運営	-0.02	3.24	-0.01	3.26	-0.25	3.31	-0.02	3.17	-0.29	3.19
	(36)情報公開など行政の透明性の向上	0.23	3.00	0.09	2.90	0.02	3.10	0.13	2.96	0.00	2.92
	(37)周辺市町との連携によるまちづくりの推進	0.08	2.40	-0.09	2.42	-0.18	2.50	0.03	2.40		
	(38)公共施設の質・量・管理費の適正化	-0.13	2.72	-0.21	2.72	-0.30	2.76	-0.09	2.67	-0.29	2.80

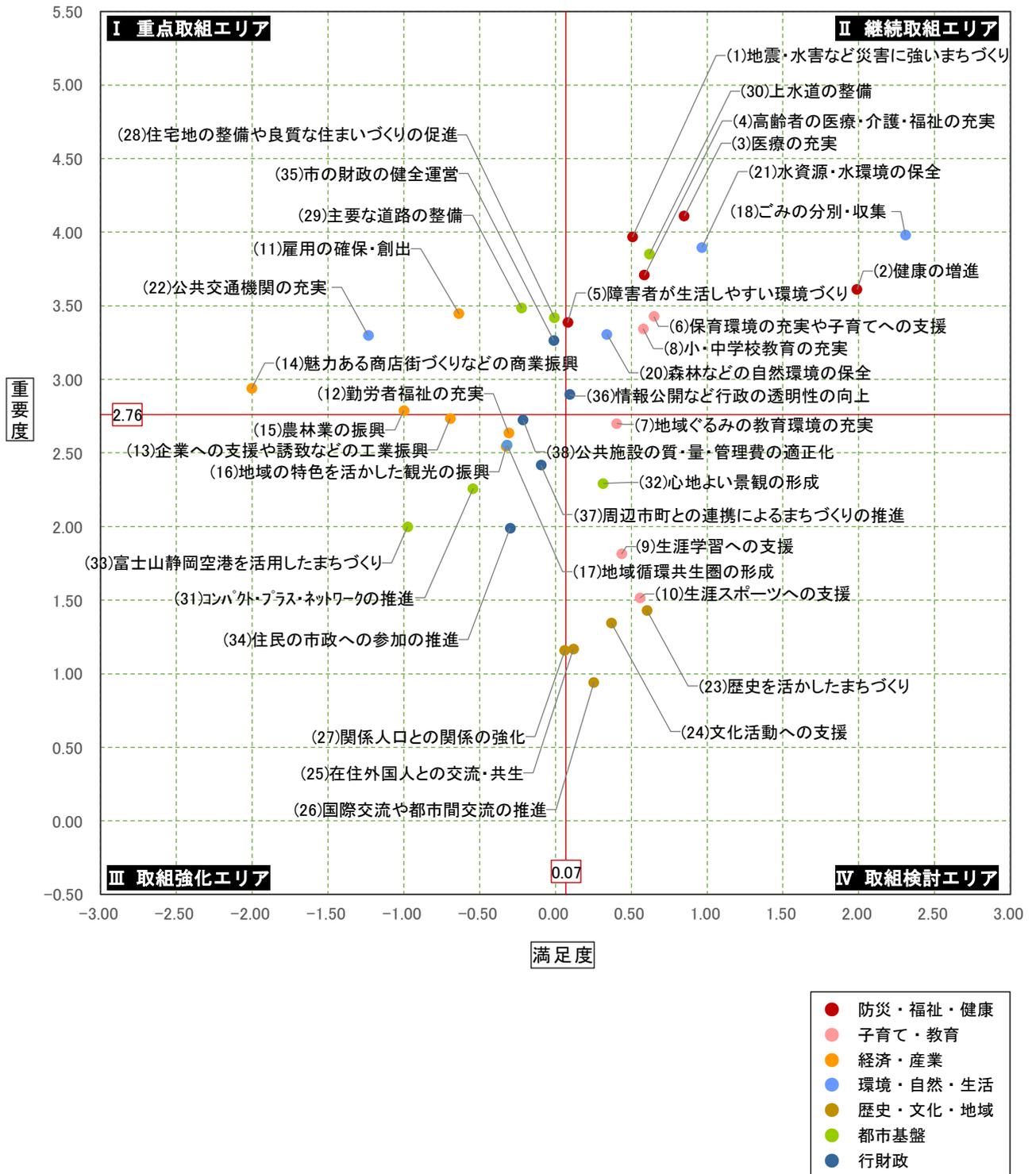
※各年度の満足度・重要度平均値を基準に3色スケールで色分け（最小：■、中間：□、最大：■、調査無し：□）

2-3-1 満足度及び重要度の点数化による分析

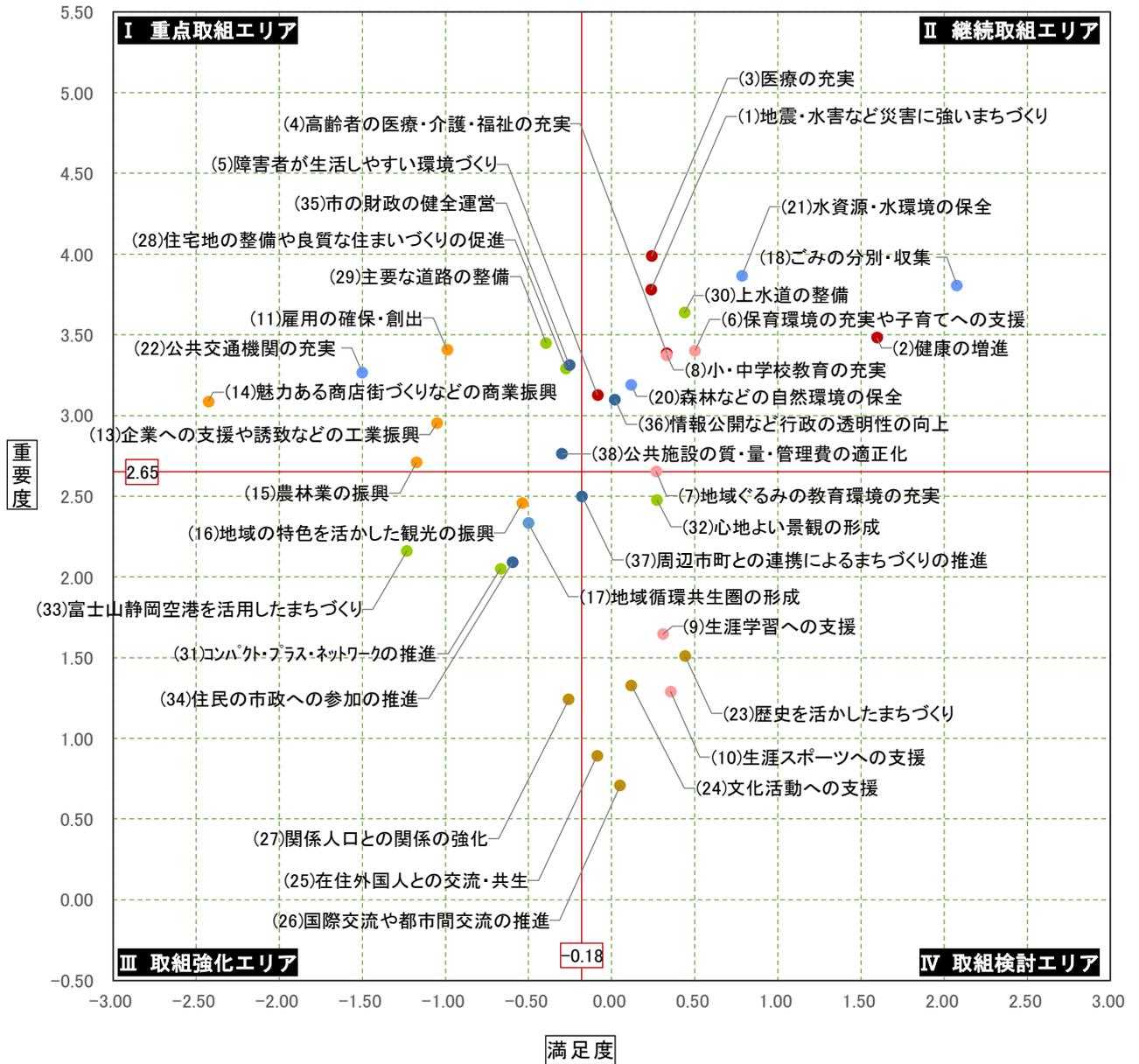
●令和5年度



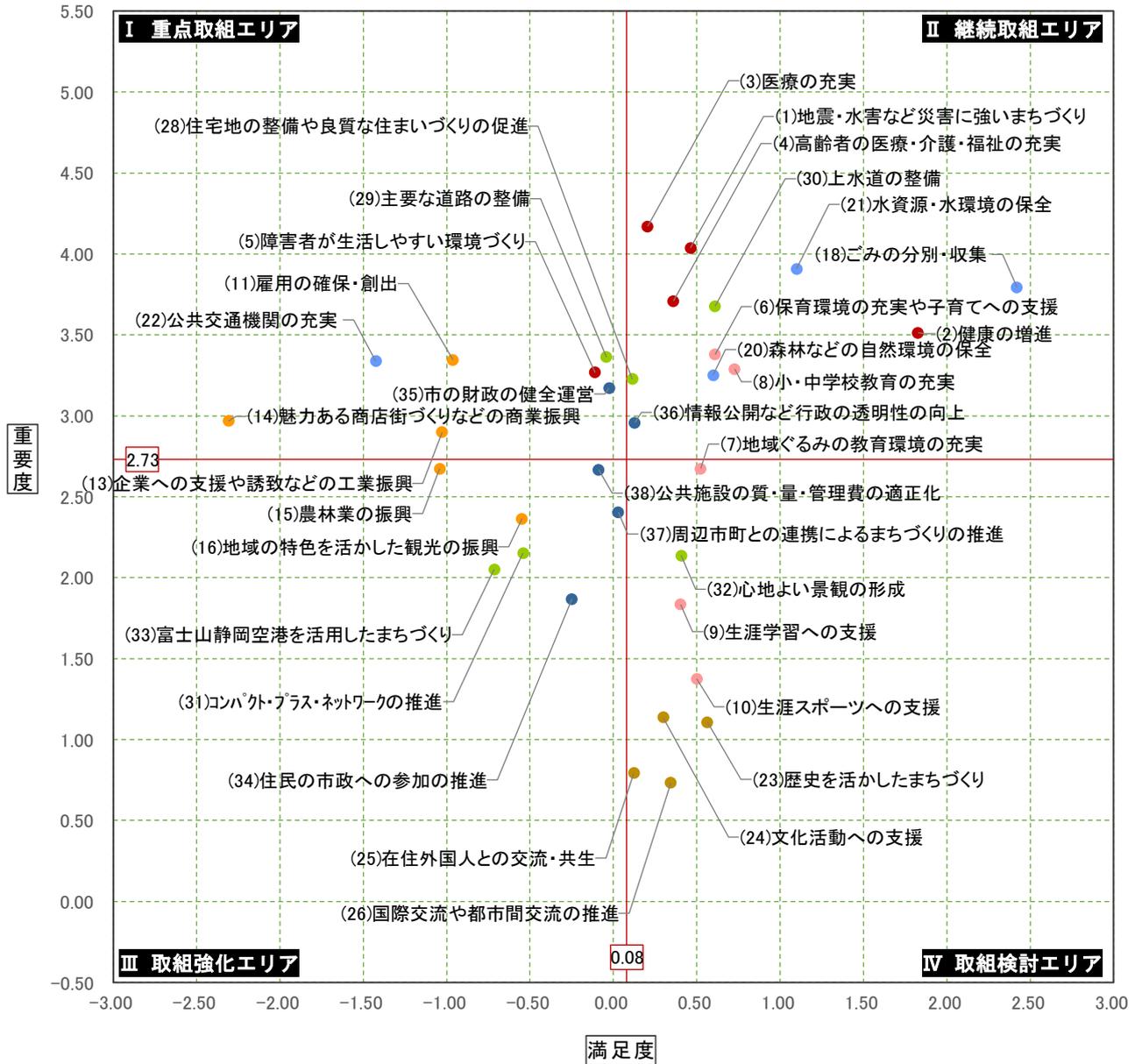
●令和4年度



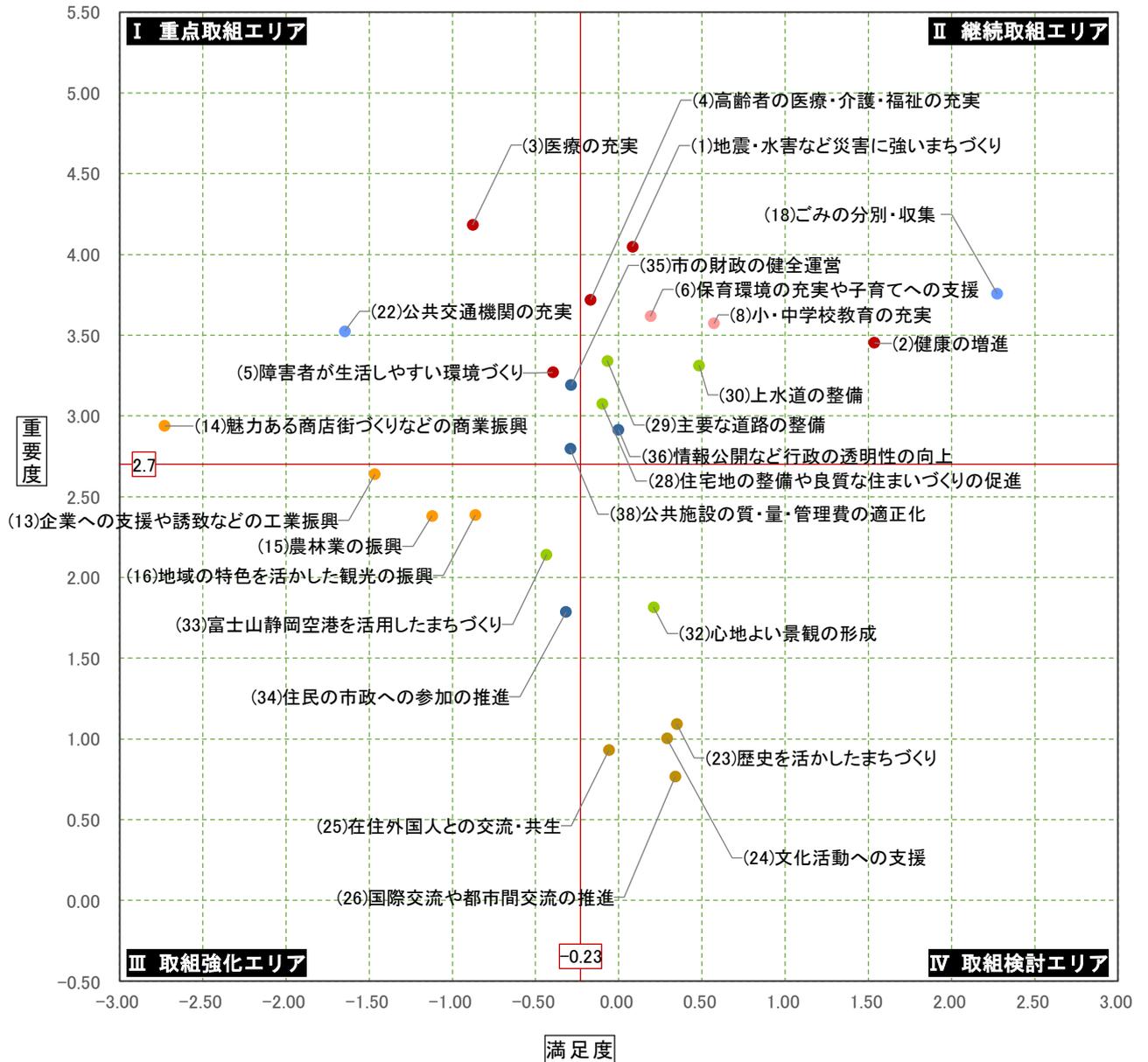
●令和3年度



●令和2年度



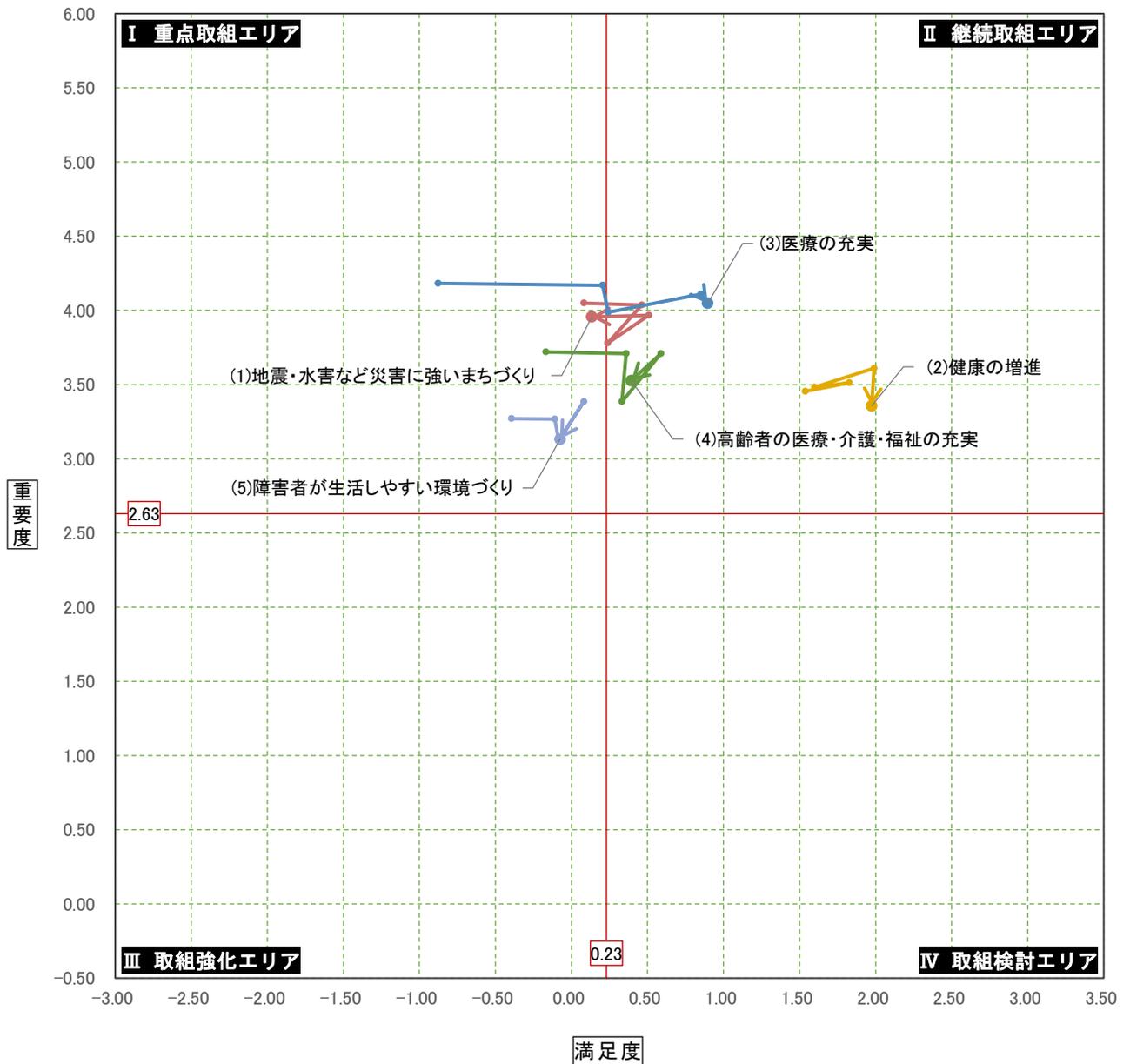
●令和元年度



- 防災・福祉・健康
- 子育て・教育
- 経済・産業
- 環境・自然・生活
- 歴史・文化・地域
- 都市基盤
- 行政

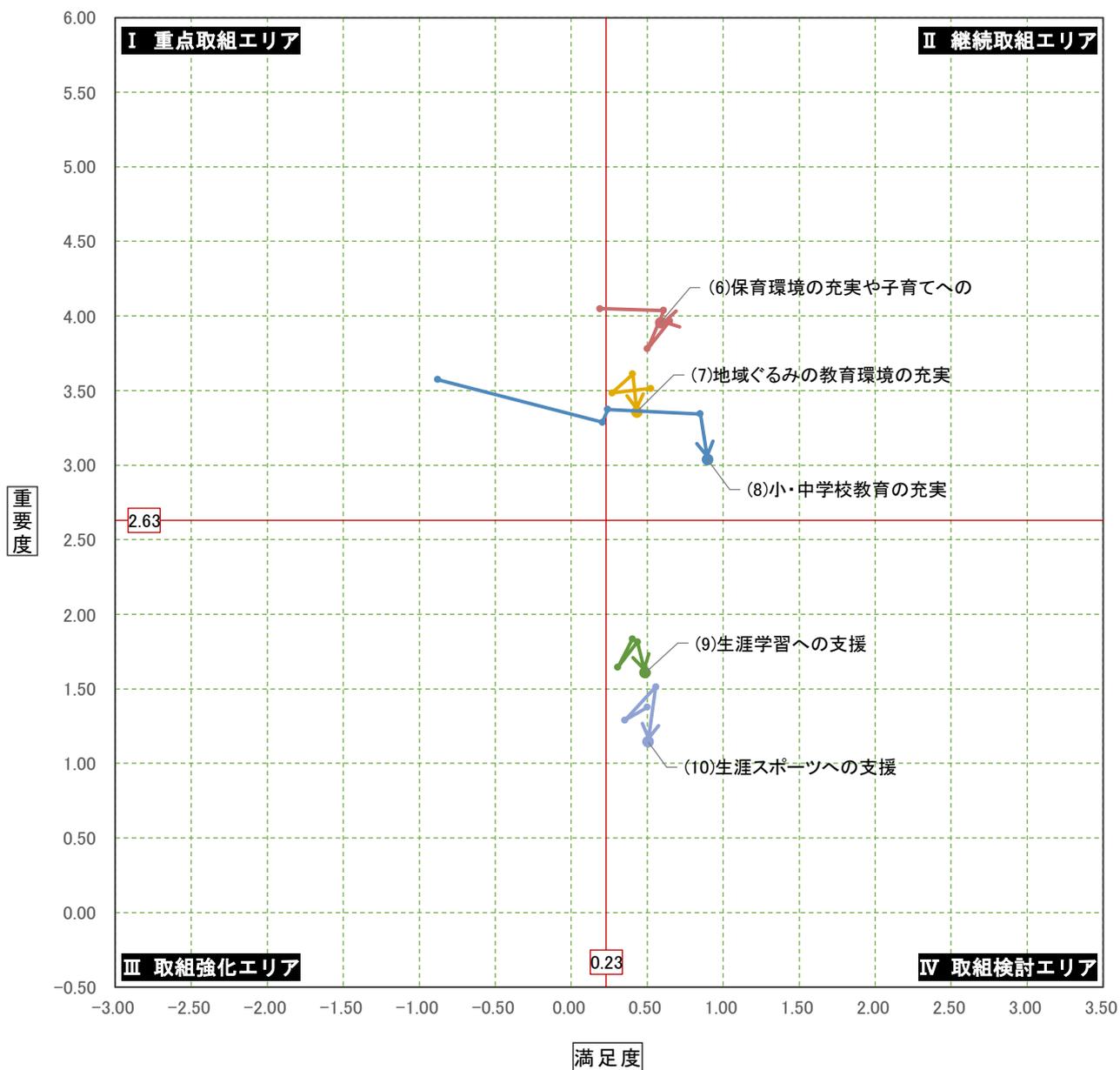
2-3-2 経年変化による分析

●防災・福祉・健康（令和元年度→令和5年度）



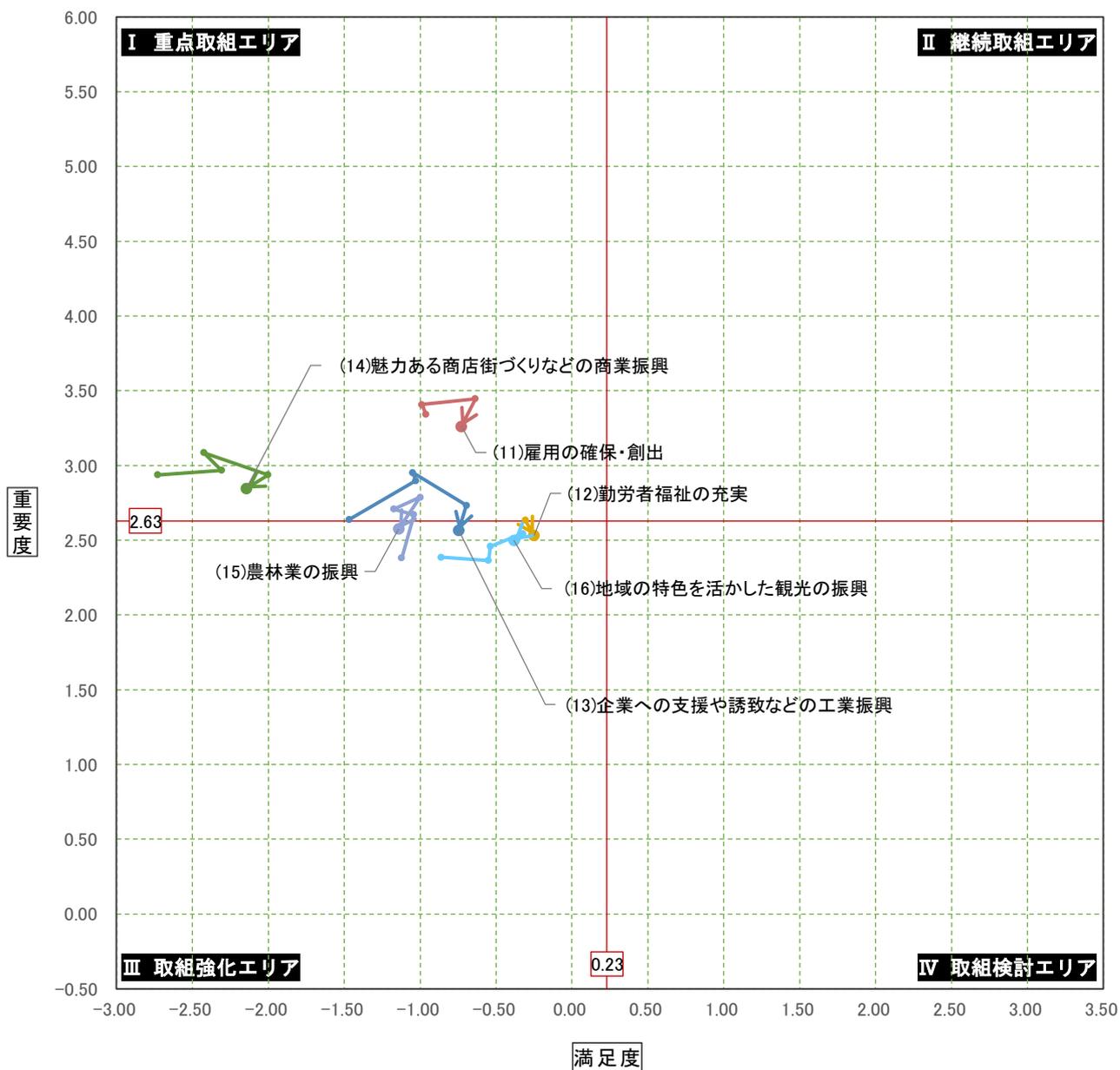
経年変化をみると、「(3) 医療の充実」が「I 重点取組エリア」から「II 継続取組エリア」に移動しており、満足度が高まっています。
全項目が、「I 重点取組エリア」もしくは「II 継続取組エリア」に位置しています。

●子育て・教育（令和元年度→令和5年度）



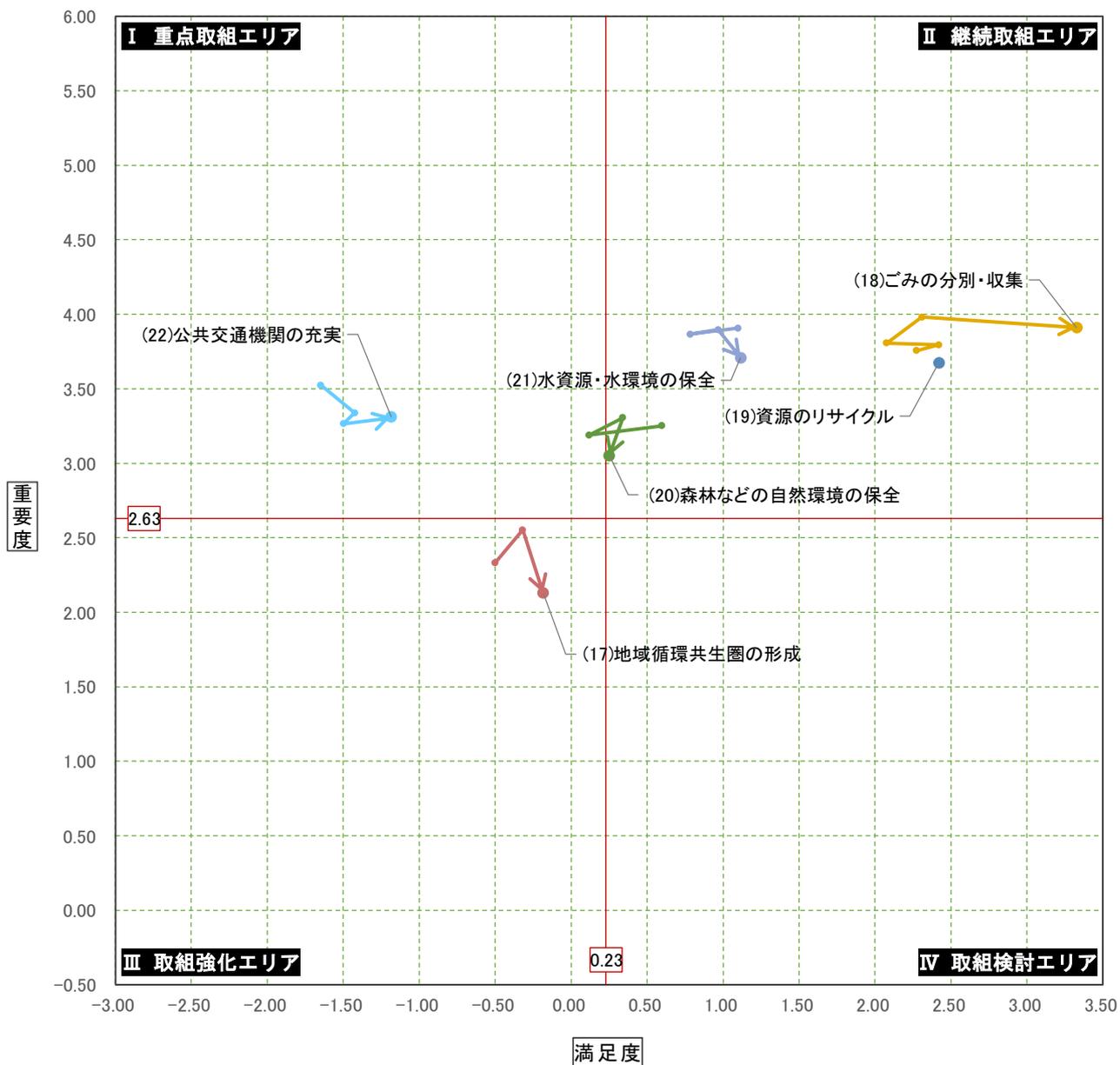
経年変化をみると、「(8) 小・中学校教育の充実」が「I 重点取組エリア」から「II 継続取組エリア」に移動しており、満足度が高まっています。
 全項目が、「II 継続取組エリア」もしくは「IV 取組検討エリア」に位置しています。

●経済・産業（令和元年度→令和5年度）



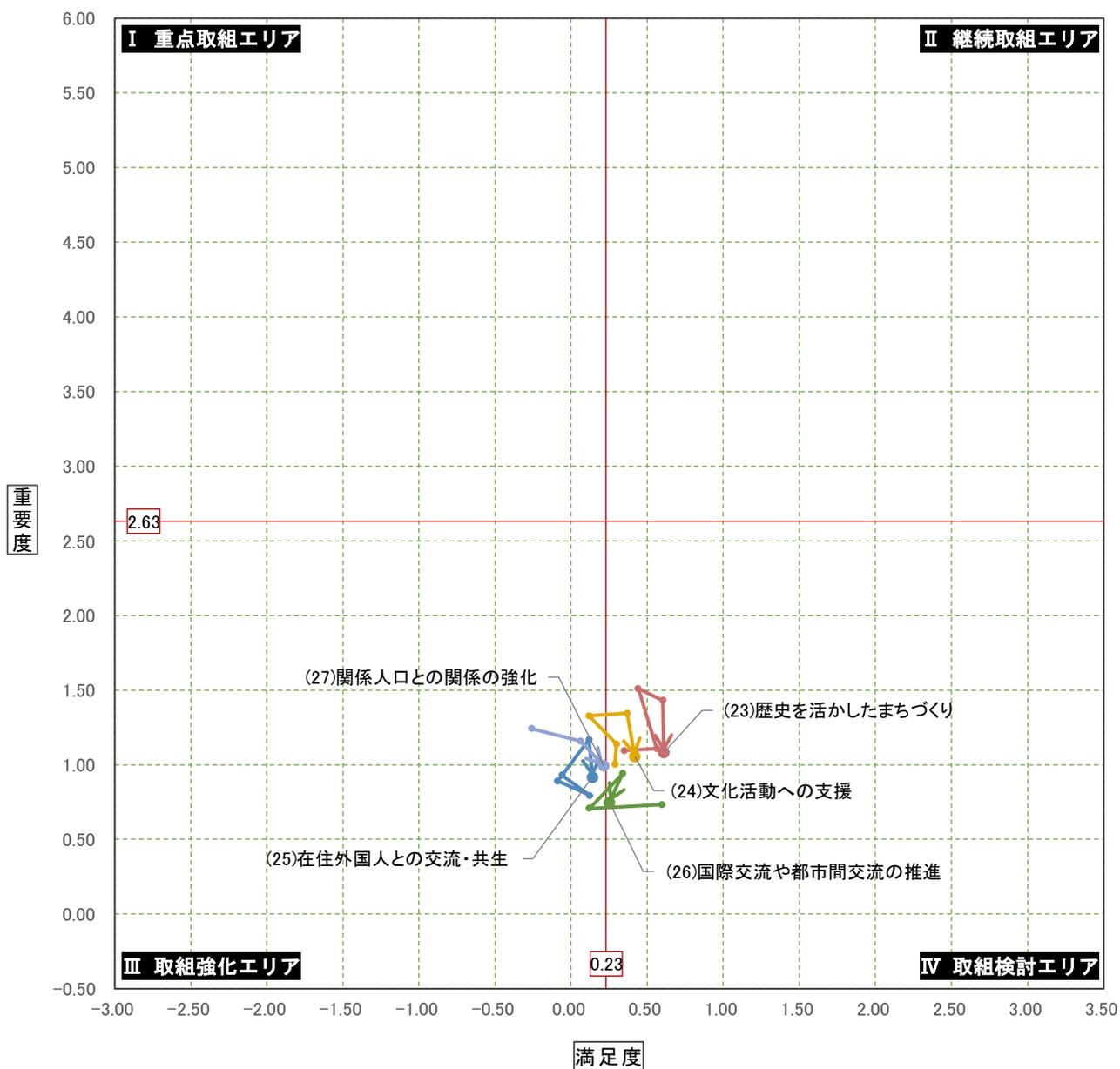
経年変化をみると、各項目とも大きな変化はありませんが、「(13) 企業への支援や誘致などの工業振興」と「(14) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」の満足度がやや上がっています。

●環境・自然・生活（令和元年度→令和5年度）



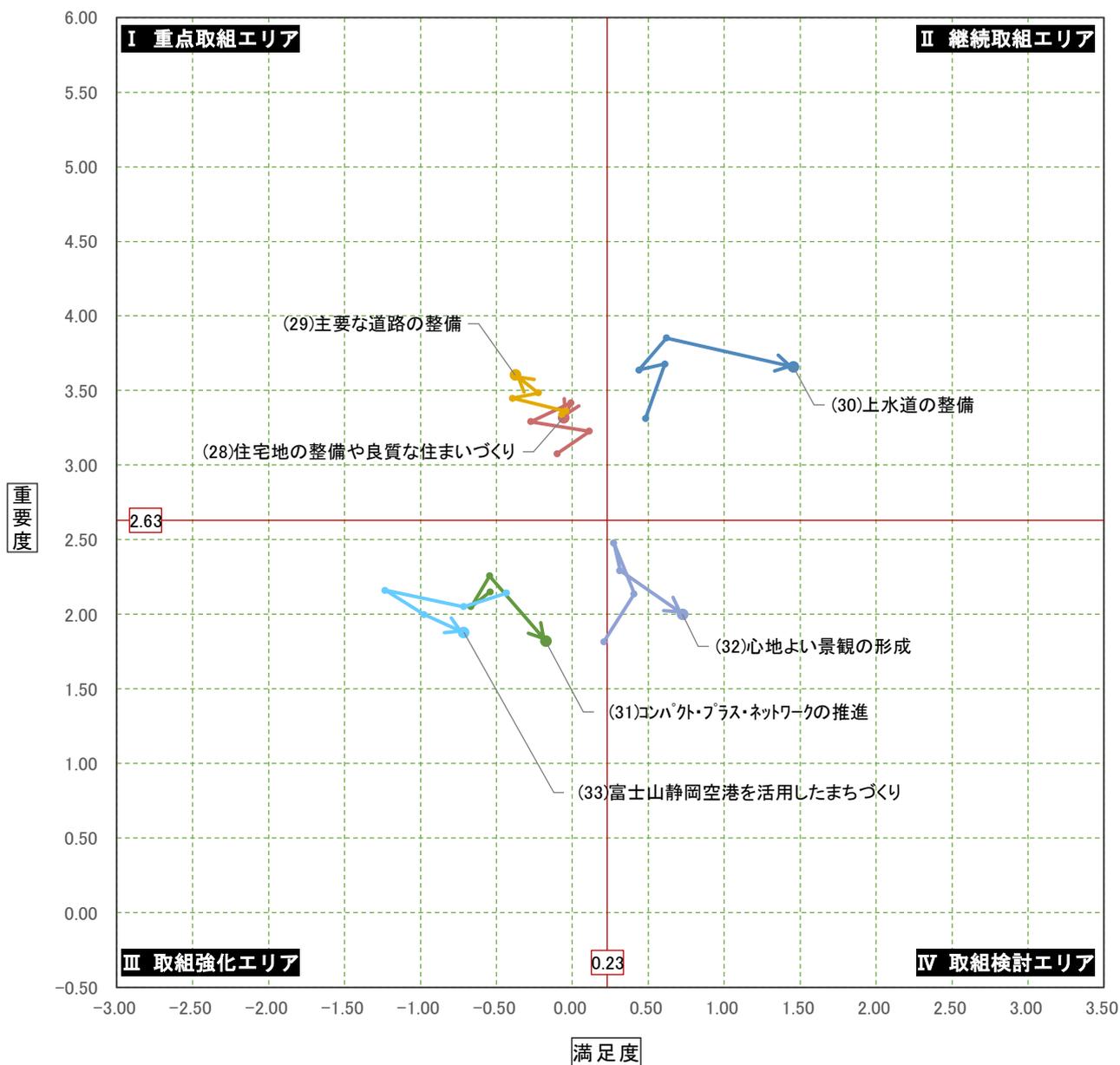
各項目とも大きな変化は見られませんが、「(18)ごみの分別・収集」の満足度が、令和元年度と比較して1点以上高くなっています。

●歴史・文化・地域（令和元年度→令和5年度）



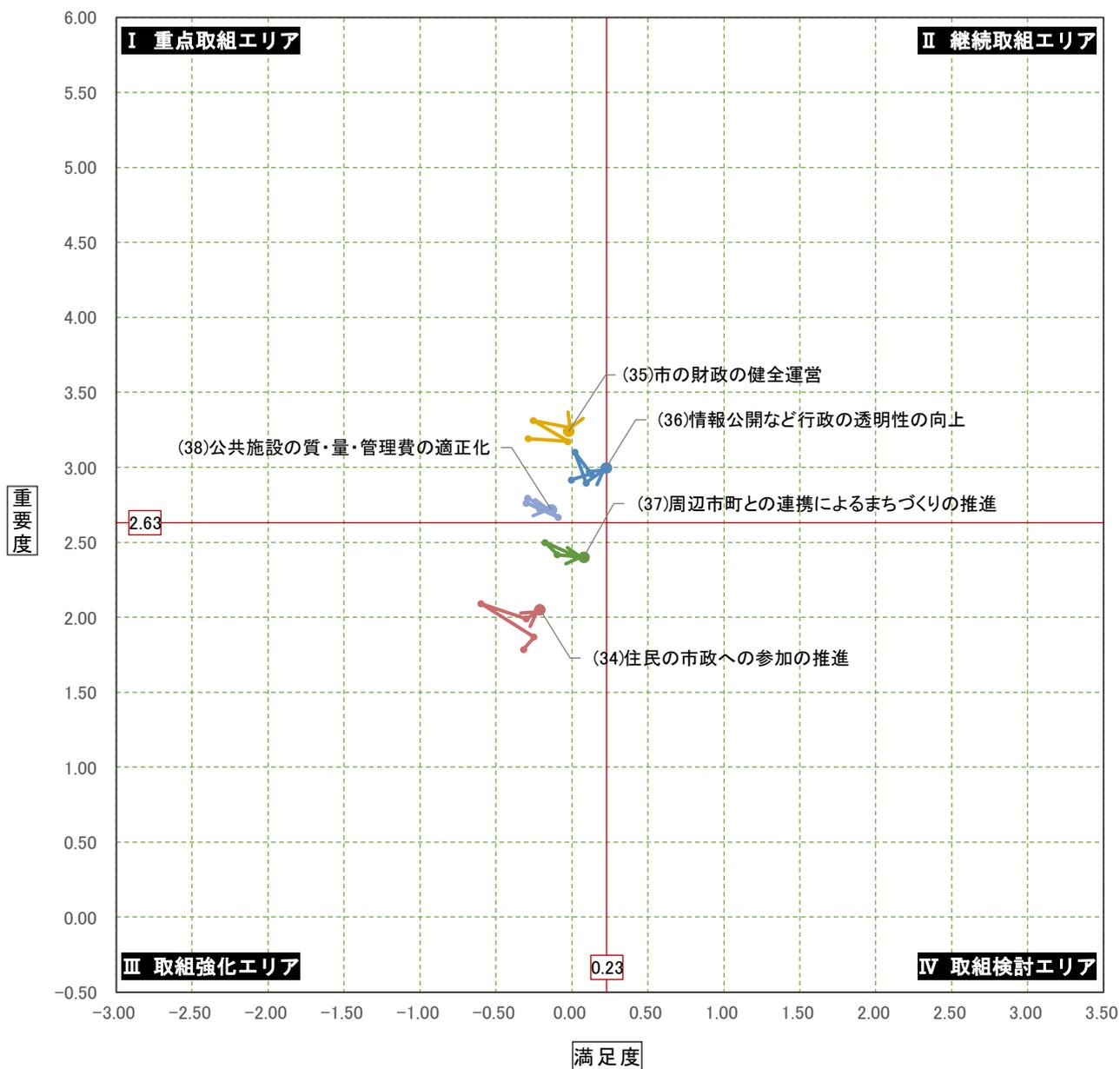
各項目とも大きな変化は見られず、いずれも重要度が低い傾向にあります。

●都市基盤（令和元年度→令和5年度）



経年変化をみると、各項目のエリアに変化はありませんが、「(30) 上水道の整備」の満足度が、令和元年度と比較して、約1点高くなっています。

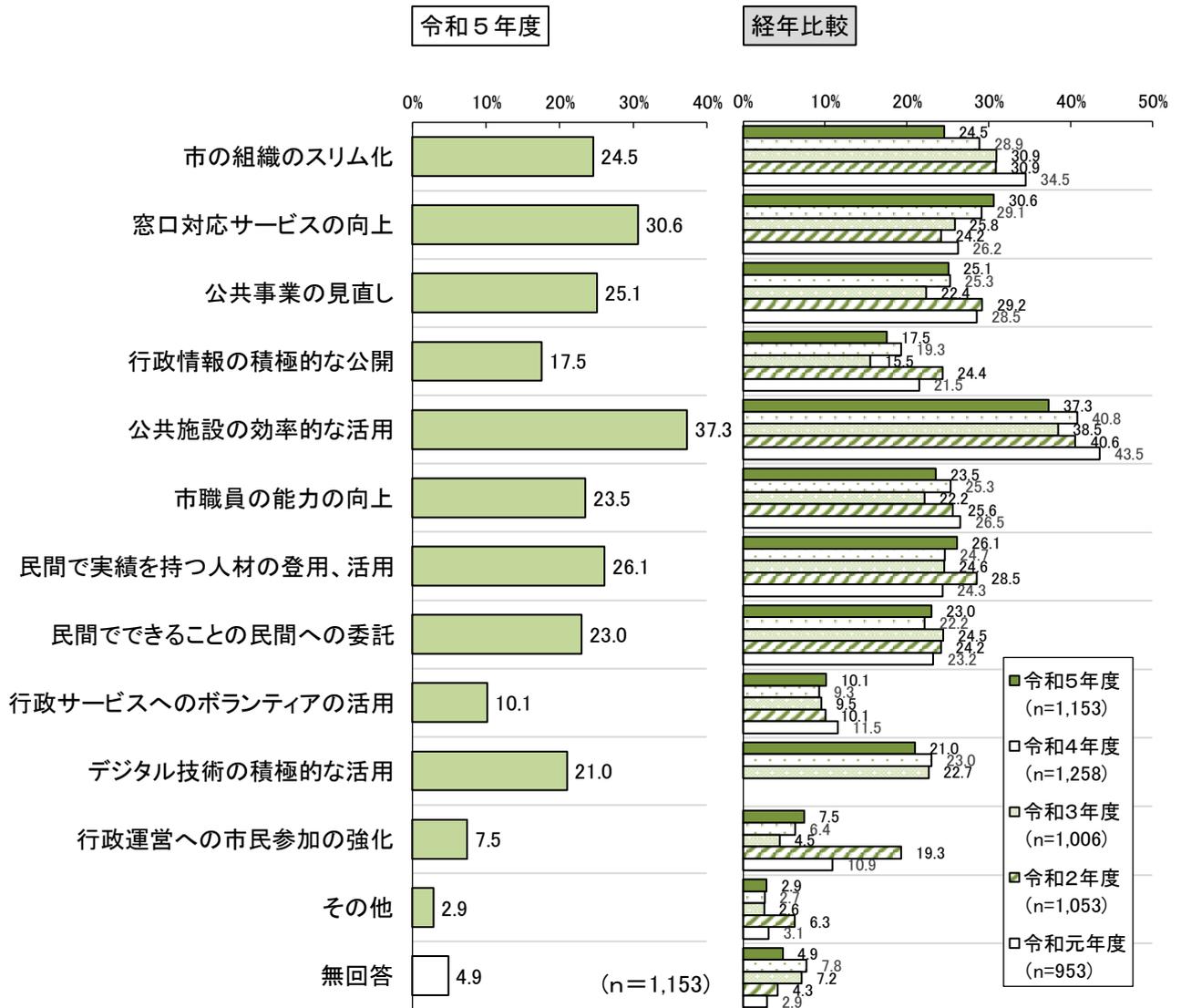
●行財政（令和元年度→令和5年度）



経年変化をみると、各項目に大きな変化は見られません。

3. 今後の市政の取組について

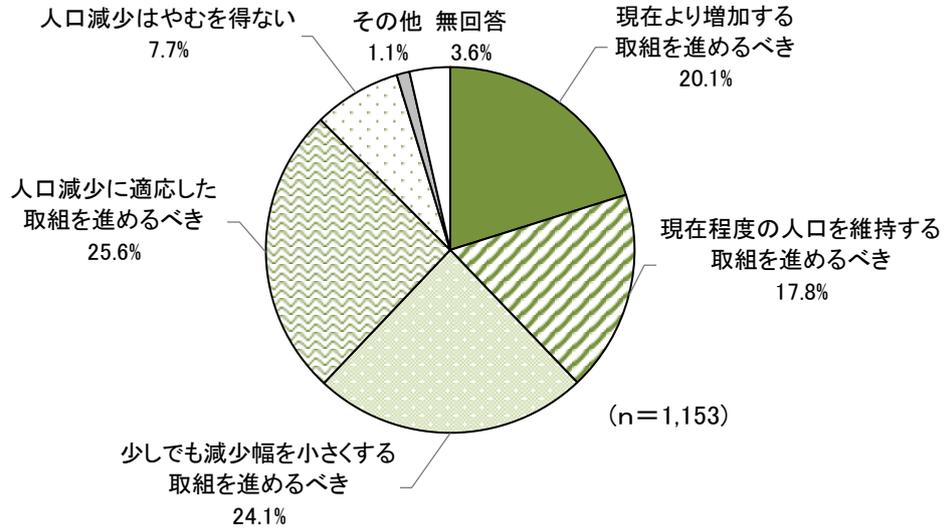
問6 あなたは、島田市の行政運営（市の取組）について今後どのようなことを望みますか。
（あてはまるもの3つまでに○）



島田市の行政運営に今後望むことについては、「公共施設の効率的な活用」が37.3%と最も高く、次いで「窓口対応サービスの向上」が30.6%、「民間で実績を持つ人材の登用、活用」が26.1%となっています。
経年比較をみると、「市の組織のスリム化」がやや減少傾向、「窓口対応サービスの向上」がやや増加傾向にあります。

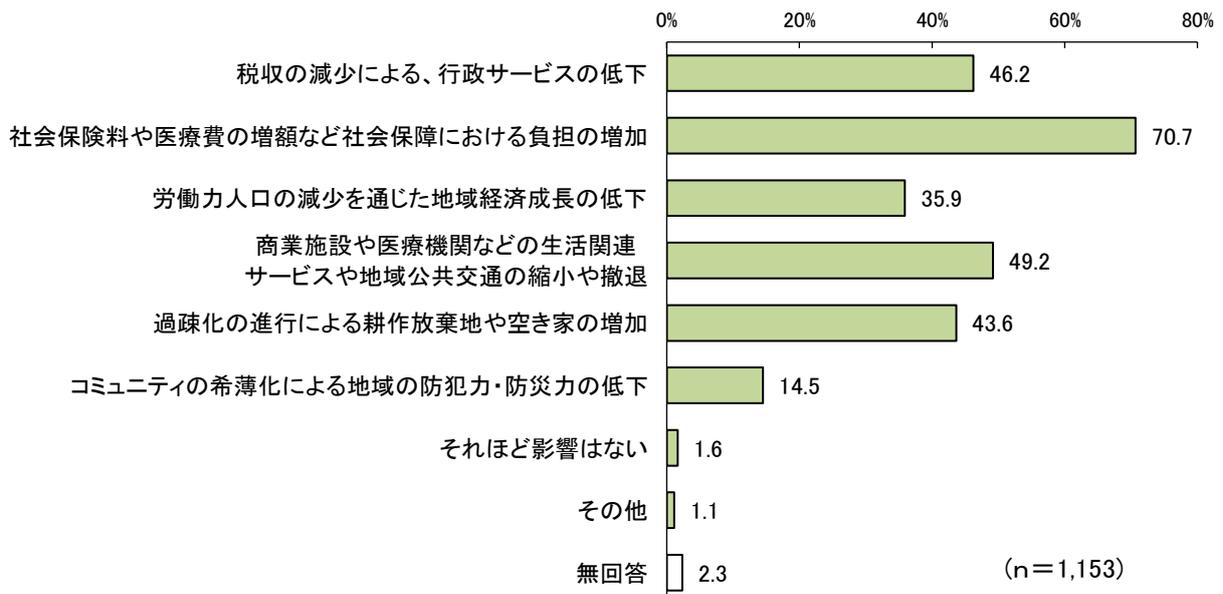
4. 地方創生に向けた取組について

問7 島田市の人口は現在 96,130 人（令和 5 年 3 月末現在）ですが、島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンでは 2060 年の人口を約 6 万 2 千人と推計しており、今後人口の減少が見込まれています。
このことについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（1つに○）



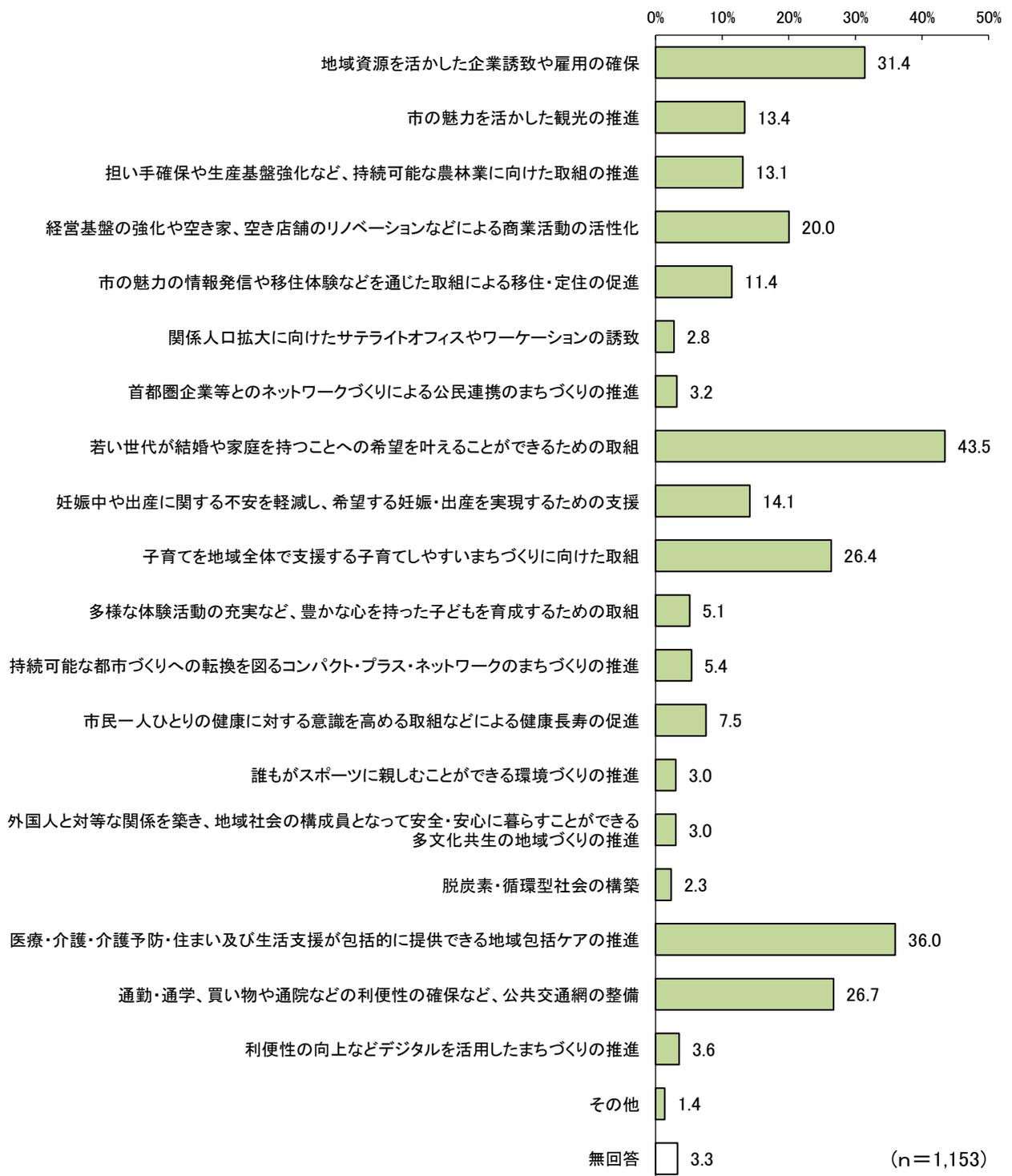
今後の人口問題への取組について、「人口減少に適応した取組を進めるべき」が 25.6%と最も多く、次いで「少しでも減少幅を小さくする取組を進めるべき」の 24.1%となりました。また、「現在より増加する取組を進めるべき」が 20.1%、「現在程度の人口を維持する取組を進めるべき」も 17.8%を占めています。

問8 今後の人口減少によって生じると考えられる社会への影響のうち、あなたが影響が大きいと考えること、または不安に感じることは何ですか。（あてはまるもの 3 つまでに○）



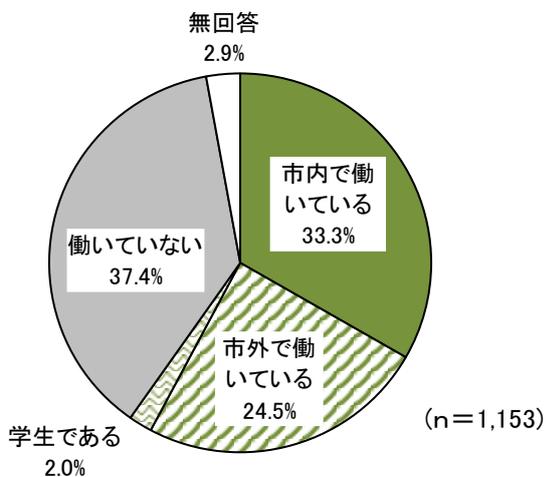
人口減少による影響について、「社会保険料や医療費の増額など社会保障における負担の増加」が 70.7%と最も高くなりました。

問9 今後の人口減少社会においても、持続可能な暮らしやすいまちづくりを行うために、重要と思われる取組は何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)



人口減少社会において重要と思われる取組について、「若い世代が結婚や家庭を持つことへの希望を叶えることができるための取組」が43.5%と最も高く、次いで、「医療・介護・介護予防・住まい及び生活支援が包括的に提供できる地域包括ケアの推進」の36.0%、「地域資源を活かした企業誘致や雇用の確保」の31.4%となりました。

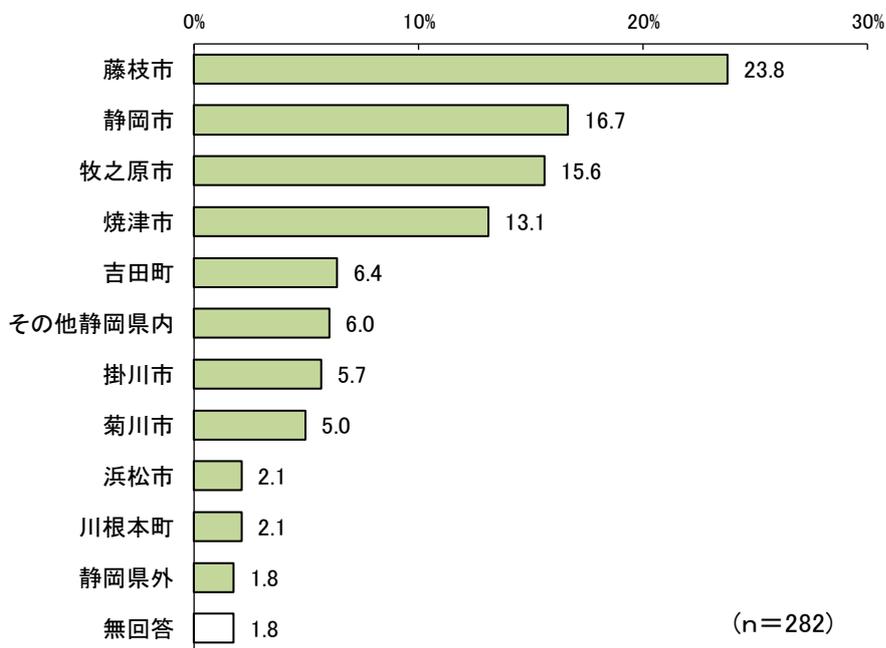
問 10 あなたは、現在、どこで働いていますか（就労形態は問わない）。 (1つに○)



「働いていない」が37.4%と最も高く、次いで「市内で働いている」33.3%、「市外で働いている」24.5%となっています。

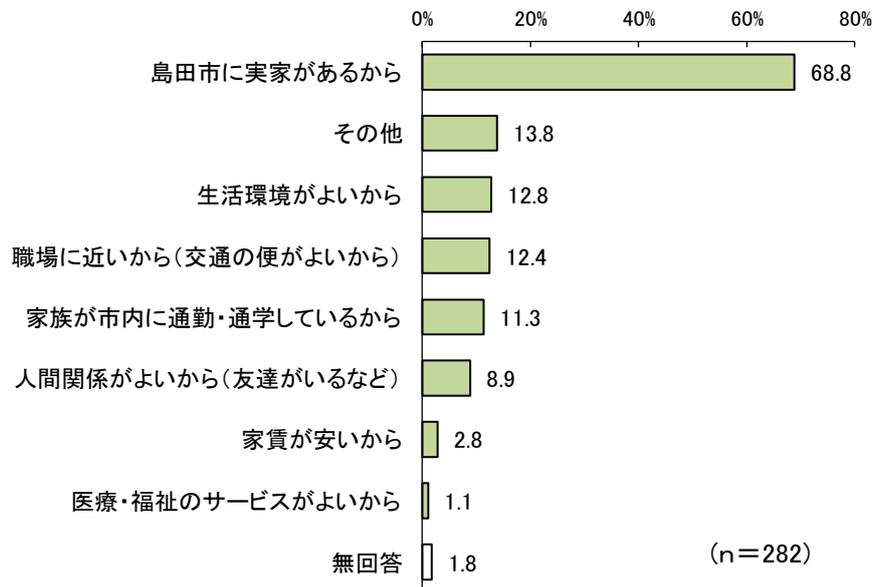
問 10で「2 市外で働いている」と回答した方におたずねします。問 10-2、問 10-3にお答えください。

問 10-2 どこで働いていますか。 (1つに○)



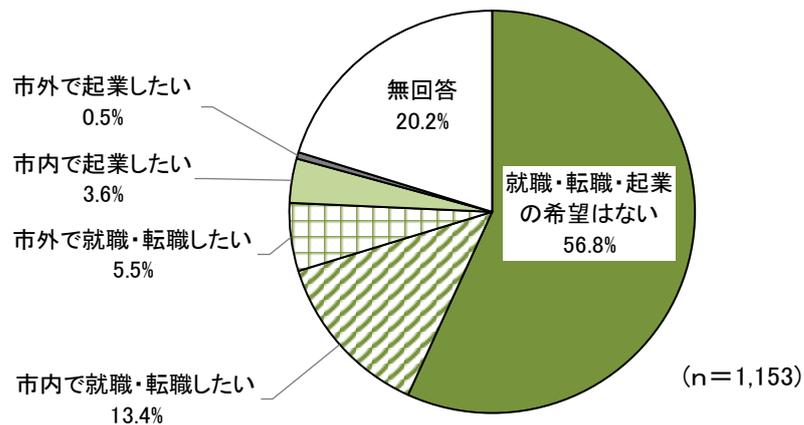
市外で働いていると回答した282人のうち、「藤枝市」が23.8%と最も高く、次いで「静岡市」の16.7%、「牧之原市」の15.6%となっています。

問 10-3 通勤先の市町と異なる島田市に住んでいる理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



市外で働いていると回答した 282 人のうち、島田市に住んでいる理由として、「島田市に実家があるから」が 68.8%と最も高くなっています。

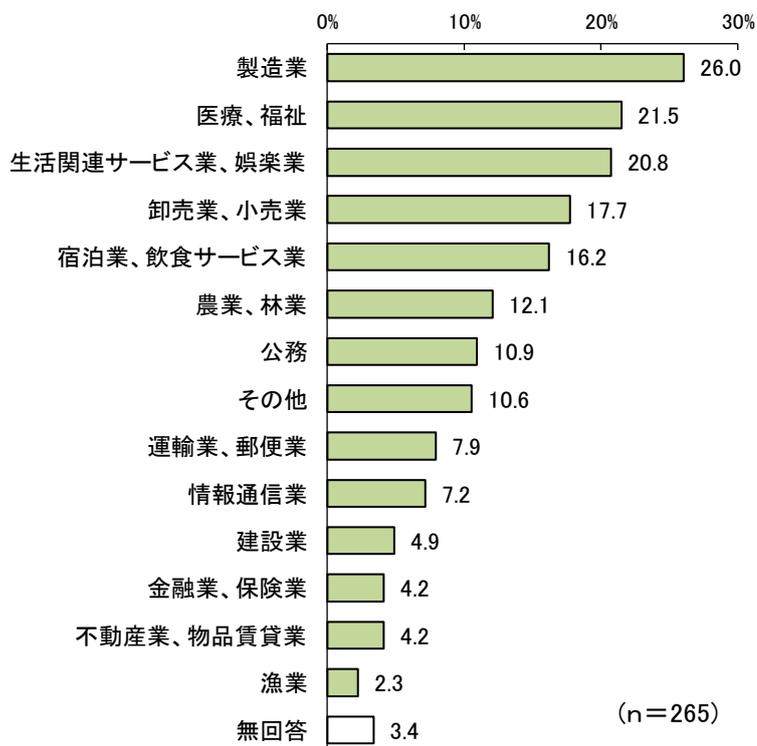
問 11 あなたは、今後、就職・転職・起業の希望がありますか。(1つに○)



今後の就職・転職・起業の希望について、「就職・転職・起業の希望はない」が 56.8%と最も高く、次いで「市内で就職・転職したい」の 13.4%となっています。

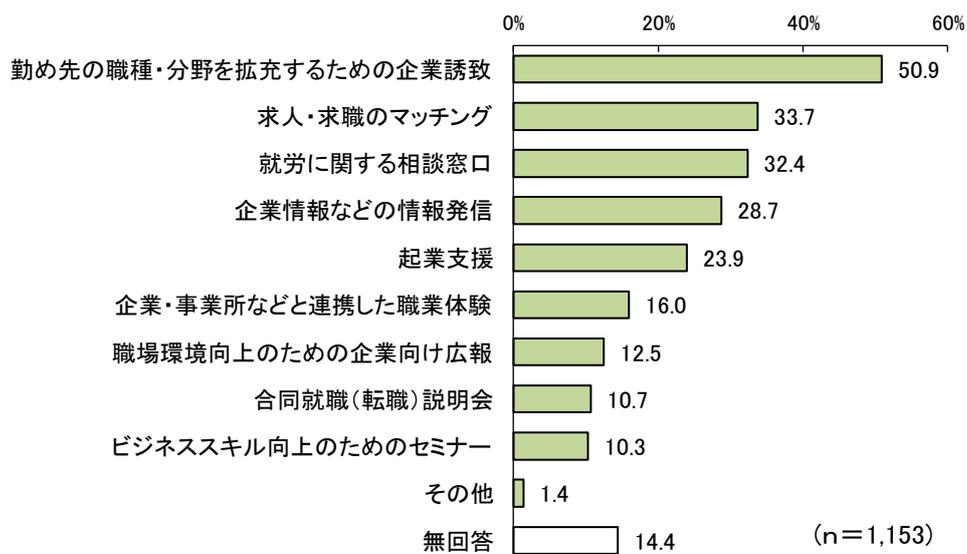
問 11 で就職・転職・起業の希望がある（2～5）と回答した方におたずねします。

問 11-2 どの分野の仕事を希望しますか。 (あてはまるものすべてに○)



希望する仕事の分野について、「製造業」が26.0%と最も高く、次いで「医療、福祉」21.5%、「生活関連サービス業、娯楽業」20.8%となっています。

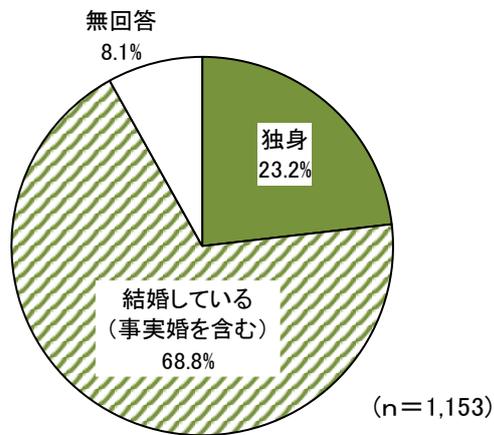
問 12 市内で働く人を増やすために、島田市が取り組むべきと感じるものは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)



市内で働く人を増やすための取組として、「勤め先の職種・分野を拡充するための企業誘致」が50.9%と最も高くなりました。

問 13 あなたは、現在、結婚していますか。

(1つに○)

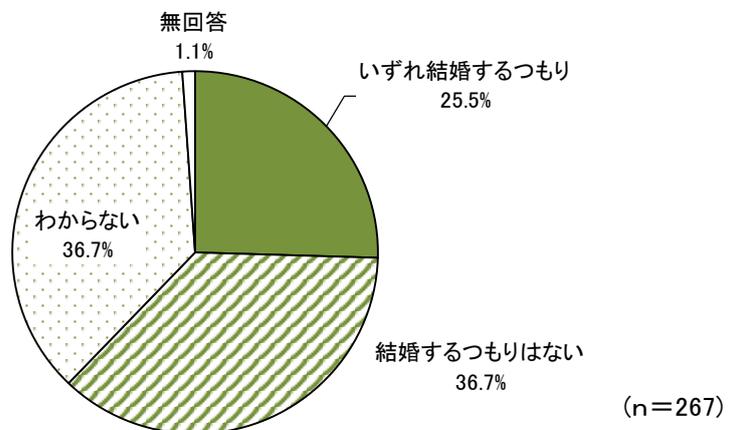


「結婚している (事実婚を含む)」が 68.8%と 7 割近くを占めています。

問 13 で「1 独身」と回答した方におたずねします。問 13-2、問 13-3、問 13-4 にお答えください。

問 13-2 今後の結婚に関するあなたの希望は、どれにあてはまりますか。

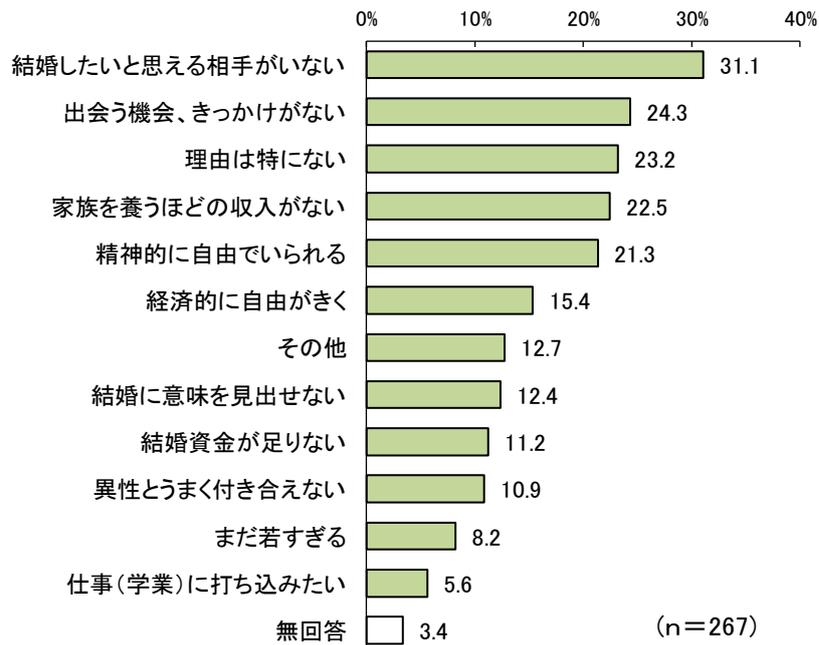
(1つに○)



独身と回答した 267 人のうち、「結婚するつもりはない」が 36.7%と最も高くなっています。

問 13-3 現在、結婚していない理由は何ですか。

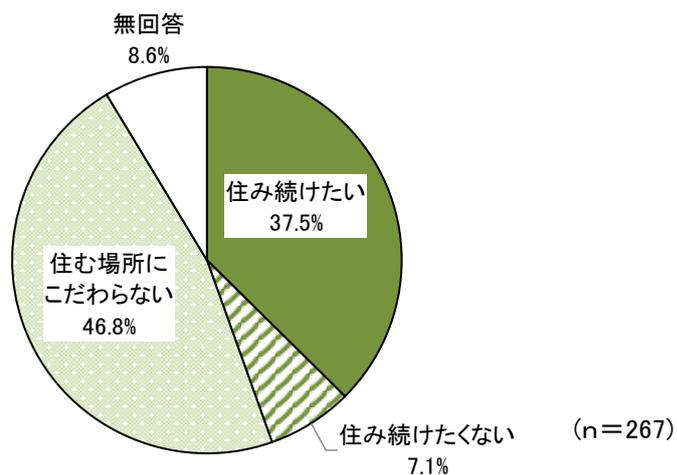
(あてはまるものすべてに○)



「結婚したいと思える相手がいない」が31.1%と最も高く、次いで「出会う機会、きっかけがない」の24.3%となっています。

問 13-4 結婚した場合、島田市に住み続けたいと思いますか。

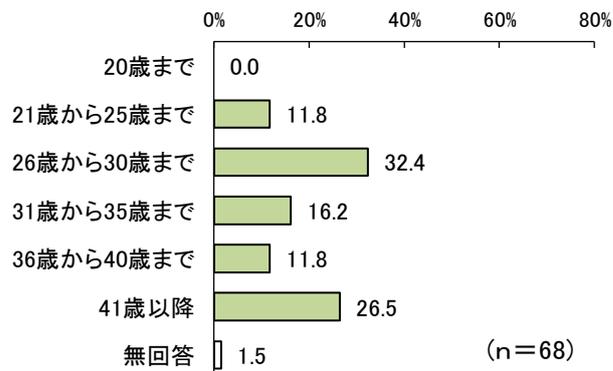
(1つに○)



結婚した場合、「住む場所にこだわらない」が46.8%、島田市に「住み続けたい」は37.5%になりました。

問 13-2 で「1 いずれ結婚するつもり」と回答した方におたずねします。

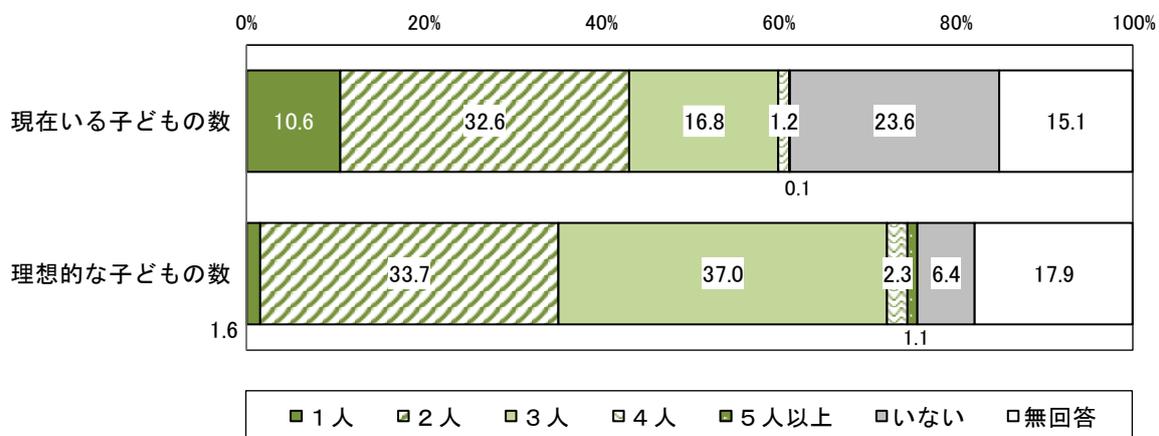
問 13-5 何歳までに結婚したいですか。 (1つに○)



いずれ結婚するつもりと回答した 68 人のうち、「26 歳から 30 歳まで」が 32.4%、「41 歳以降」が 26.5%となりました。

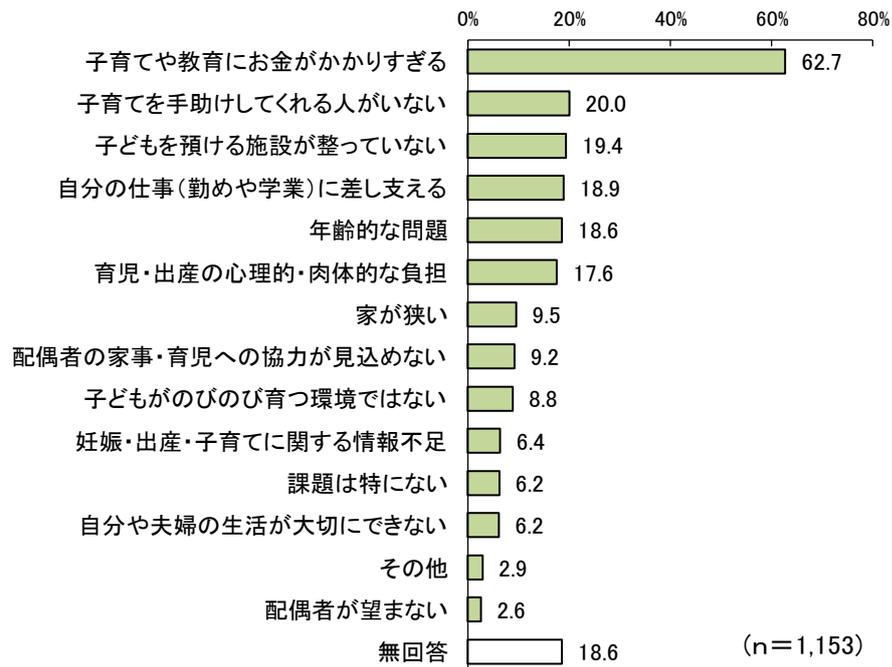
問 14 あなたは、現在、何人の子どもがいますか。 (1つに○)

問 15 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。 (1つに○)



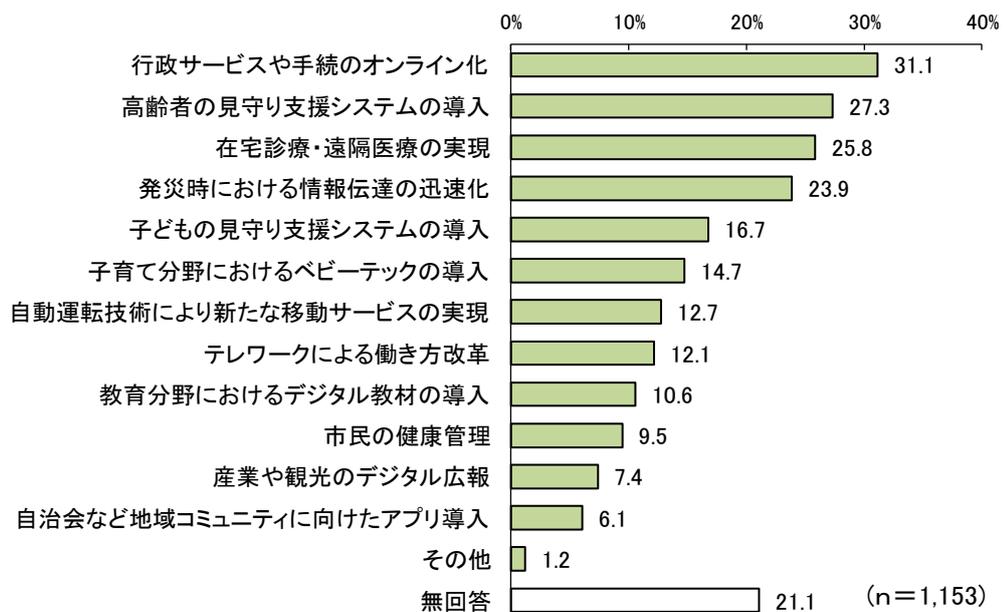
現在いる子どもの数は、「2人」が 32.6%と最も高く、次いで「いない」の 23.6%、「3人」の 16.8%となりました。
一方、理想的な子どもの数では、「3人」が 37.0%と最も高く、次いで「2人」の 33.7%となっています。

問 16 理想的な子どもの数を実現するために、課題となること（なりそうなこと）は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）



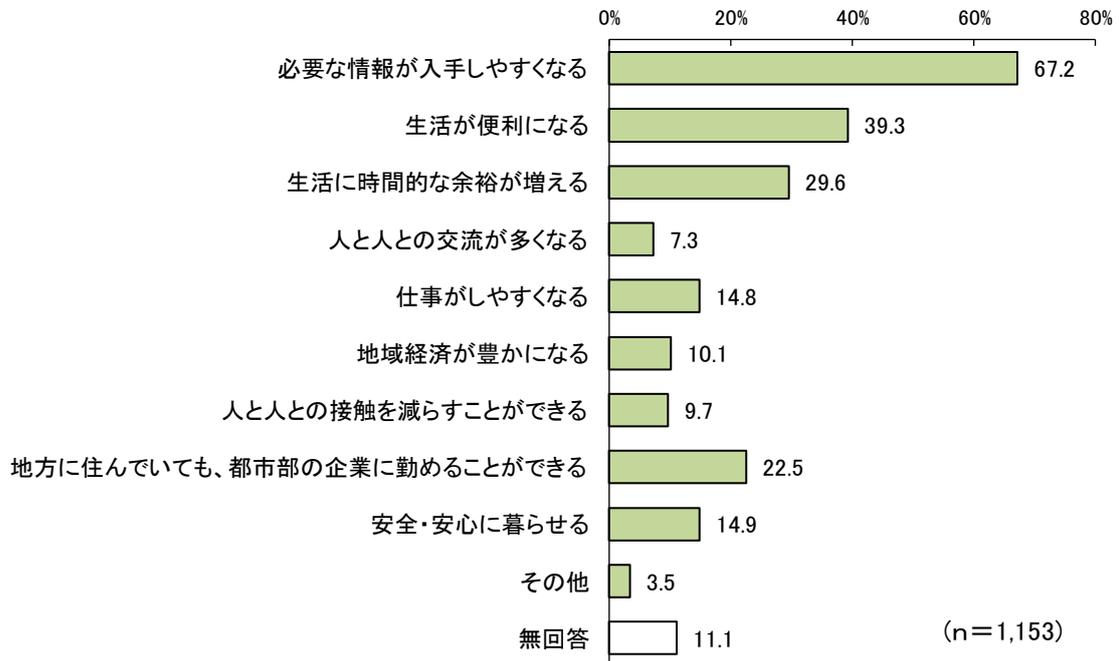
課題となること（なりそうなこと）として、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」と回答した人が 62.7%となりました。

問 17 デジタル技術の活用について、期待する取組は何ですか。
（あてはまるもの3つまでに○）



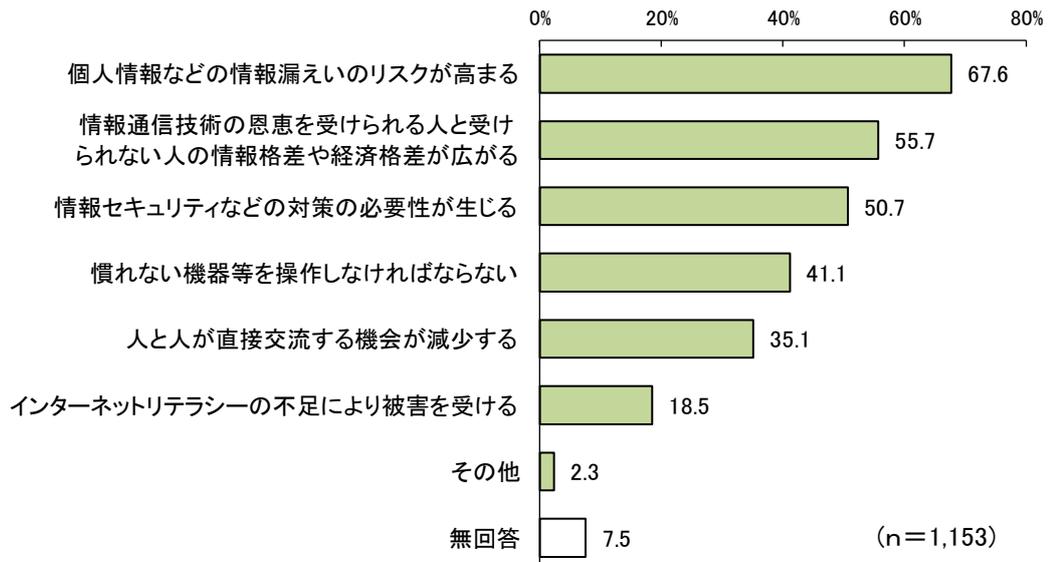
デジタル技術を活用した取組について、「行政サービスや手続のオンライン化」が 31.1%と最も高く、次いで「高齢者の見守り支援システムの導入」27.3%、「在宅診療・遠隔医療の実現」25.8%となりました。

問 18 デジタル化が進展することによって期待する効果について、どのように考えていますか。
(あてはまるものすべてに○)



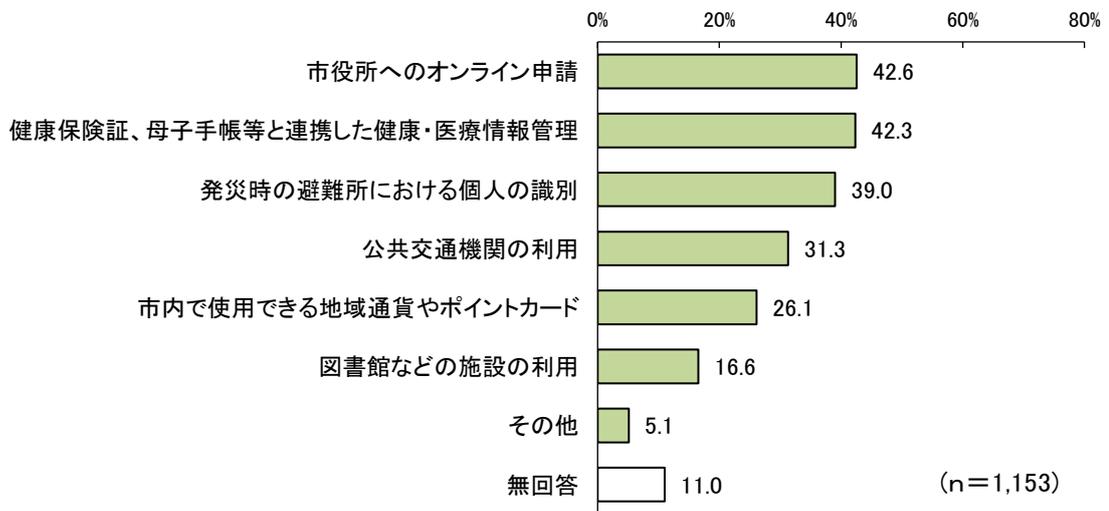
デジタル化の進展による効果について、「必要な情報が入手しやすくなる」が 67.2%と最も高く、次いで「生活が便利になる」の 39.3%となりました。

問 19 デジタル化が進展することによって、どのような不安を感じますか。
(あてはまるものすべてに○)



デジタル化の進展への不安について、「個人情報などの情報漏えいのリスクが高まる」が 67.6%と最も高く、次いで「情報通信技術の恩恵を受けられる人と受けられない人の情報格差や経済格差が広がる」の 55.7%となりました。

問 20 マイナンバーカードを活用して受けられるサービスとして、どのようなものを望みますか。
(あてはまるものすべてに○)

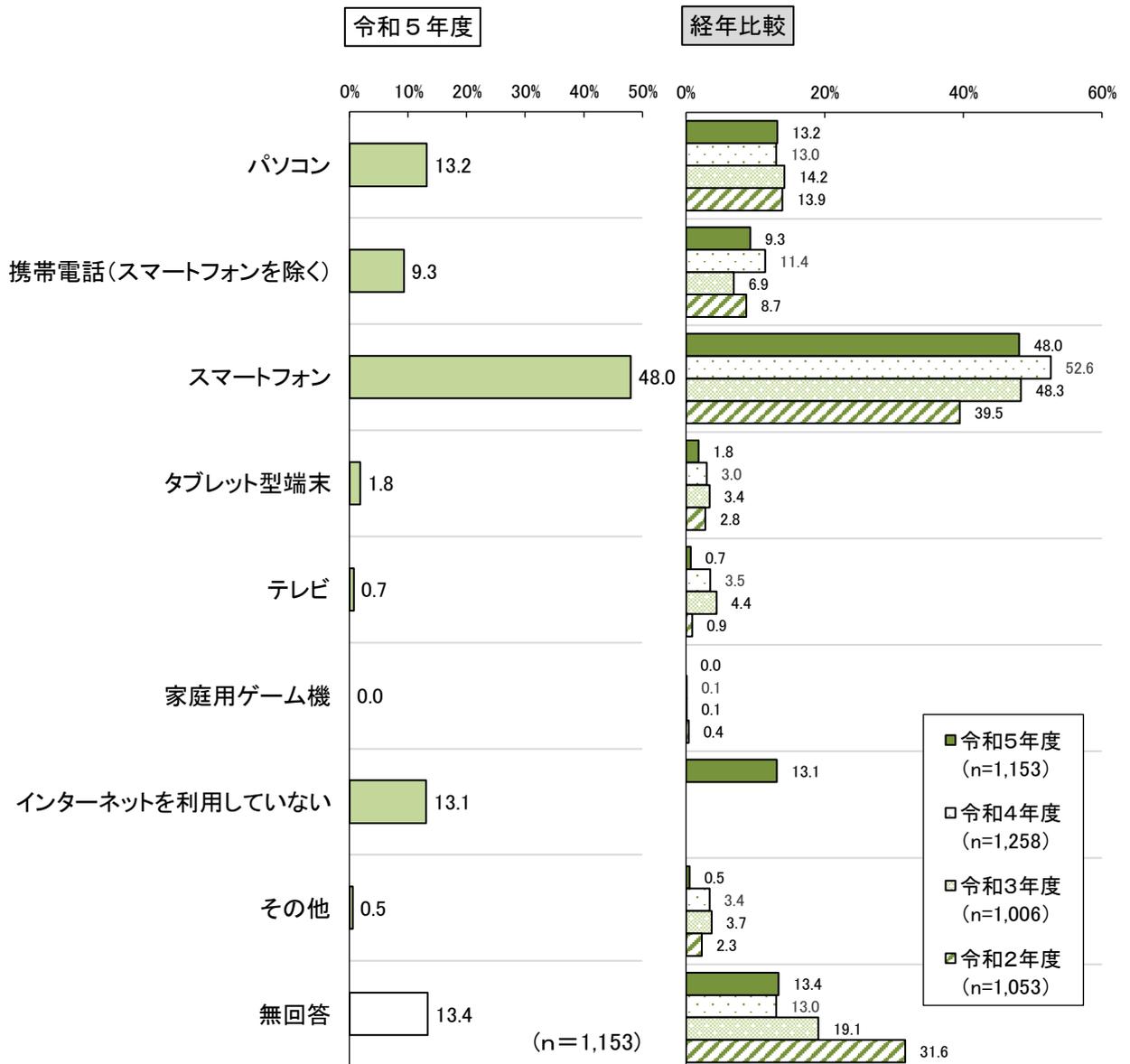


マイナンバーカードを活用したサービスについて、「市役所へのオンライン申請」が 42.6%と最も高く、次いで「健康保険証、母子手帳等と連携した健康・医療情報管理」の 42.3%となりました。

5. インターネットの利用状況等について

問 21 あなたがインターネットを利用する際に、主に使用する機器は何ですか。

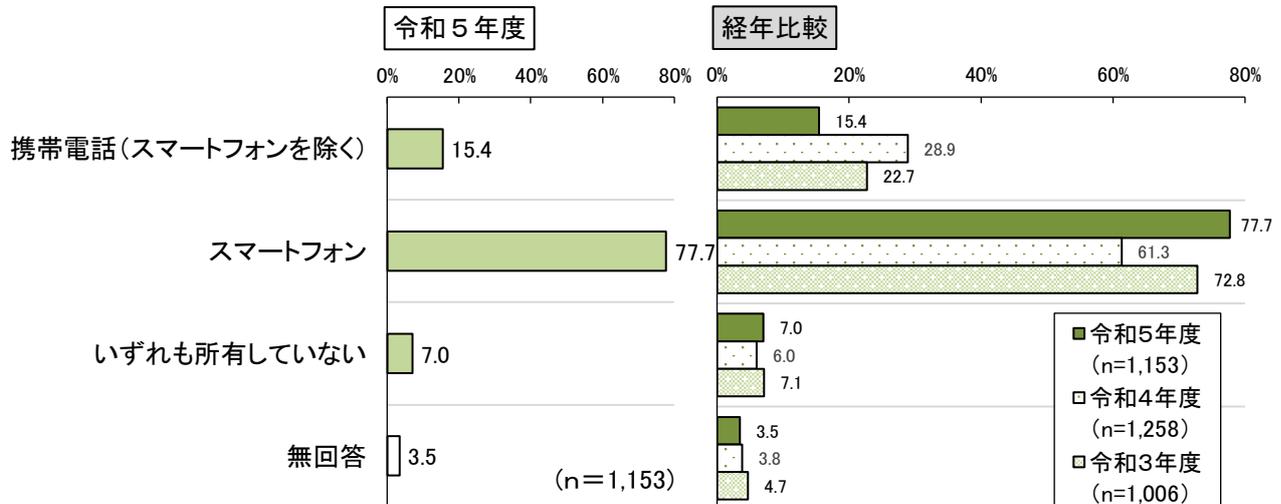
(1つに〇)



インターネット利用時に主に使用する機器について、「スマートフォン」が48.0%と最も高くなりました。経年比較をみると、「スマートフォン」がいずれも約5割を占めています。

問 22 あなたは、以下の機器を保有していますか。

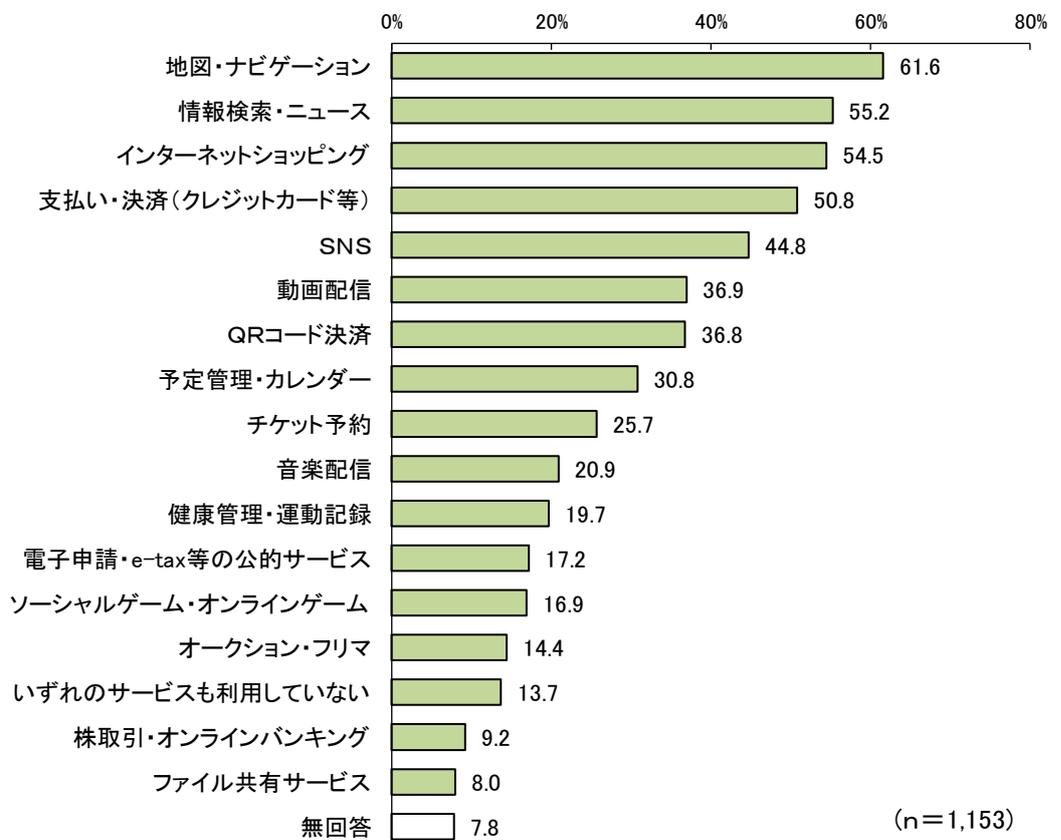
(あてはまるものすべてに○)



機器の所有について、「スマートフォン」が77.7%と最も高くなりました。
 経年比較をみると、「携帯電話(スマートフォンを除く)」は減少傾向にあります。

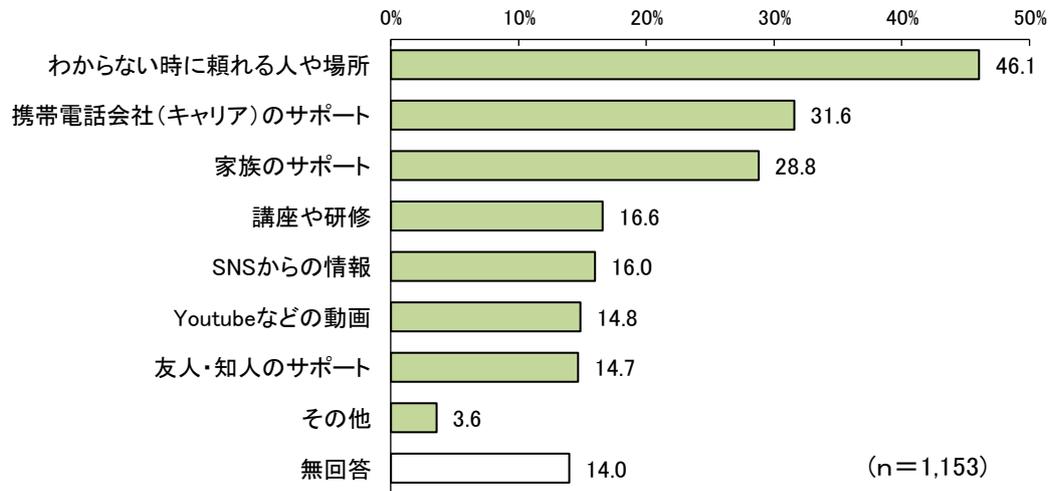
問 23 あなたが過去1年間で利用したインターネットの機能・サービスは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



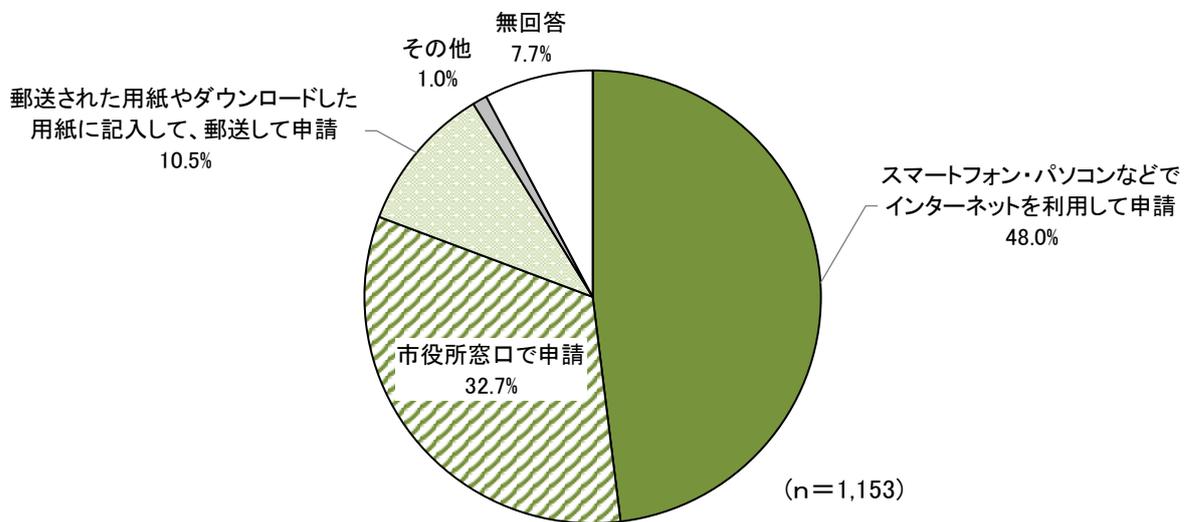
利用したインターネットの機能・サービスについて、「地図・ナビゲーション」が61.6%と最も高く、次いで「情報検索・ニュース」の55.2%となりました。

問 24 スマートフォンやタブレットについて、あなたが今よりもさらに利用の幅を広げるために、どういったことが必要だと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)



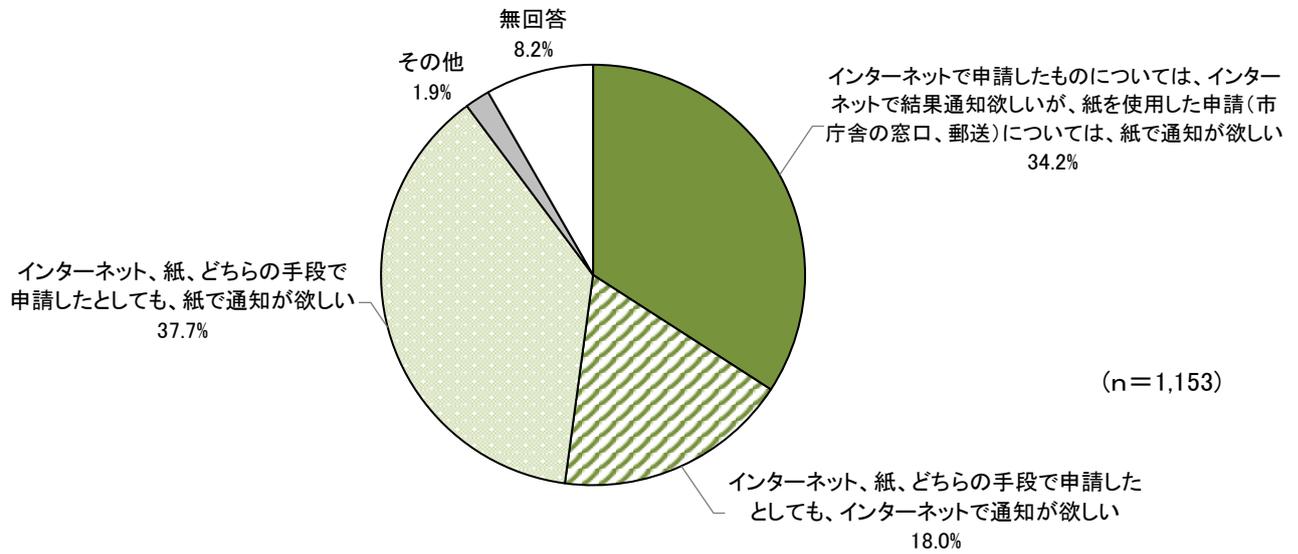
利用の幅を広げるために必要なことについて、「わからない時に頼れる人や場所」が 46.1%と最も高く、次いで「携帯電話会社(キャリア)のサポート」31.6%、「家族のサポート」28.8%となっています。

問 25 あなたが島田市へ手続の申請を行う際に、利用したい手段を教えてください。 (1つに○)



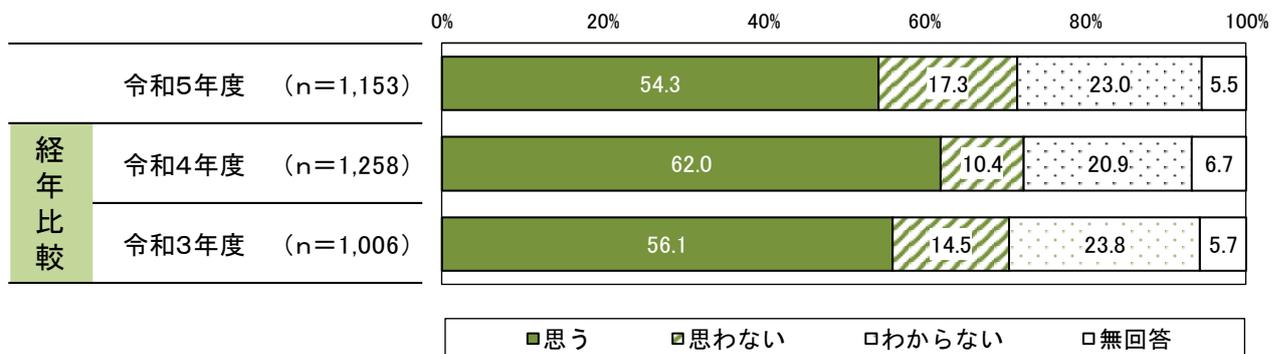
申請に利用したい手段として、「スマートフォン・パソコンなどでインターネットを利用して申請」が 48.0%と最も高く、次いで「市役所窓口で申請」の 32.7%となりました。

問 26 あなたが行った申請に対する、島田市からの通知（例：補助金の交付決定通知）を受け取る際に、利用したい手段を教えてください。（1つに○）



通知を受け取るために利用したい手段として、「インターネット、紙、どちらの手段で申請したとしても、紙で通知が欲しい」が 37.7%、次いで「インターネットで申請したものは、インターネットで結果通知が欲しいが、紙を使用した申請（市庁舎の窓口、郵送）については、紙で通知が欲しい」の 34.2%となりました。

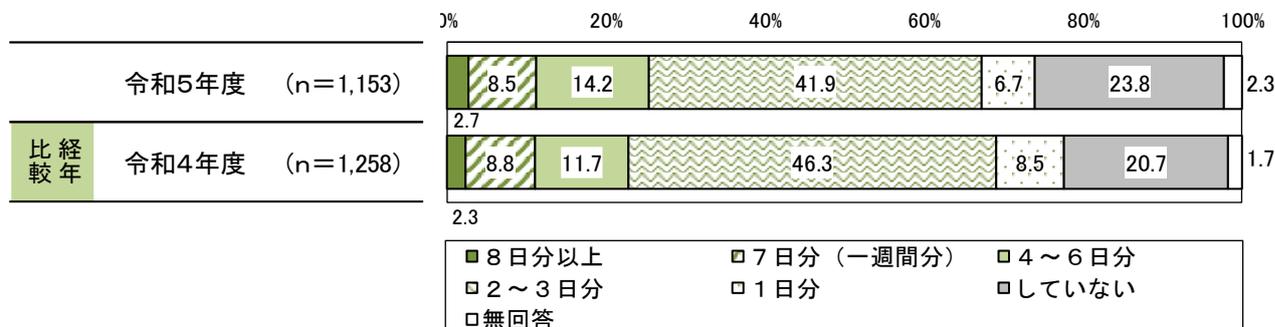
問 27 あなたは、デジタルの力で生活の利便性が向上したと思いますか。（1つに○）



デジタルの力による生活の利便性向上について、「思う」が 54.3%と最も高くなりました。経年比較をみると、「思う」が常に5割を超えています。

6. 災害時の備蓄について

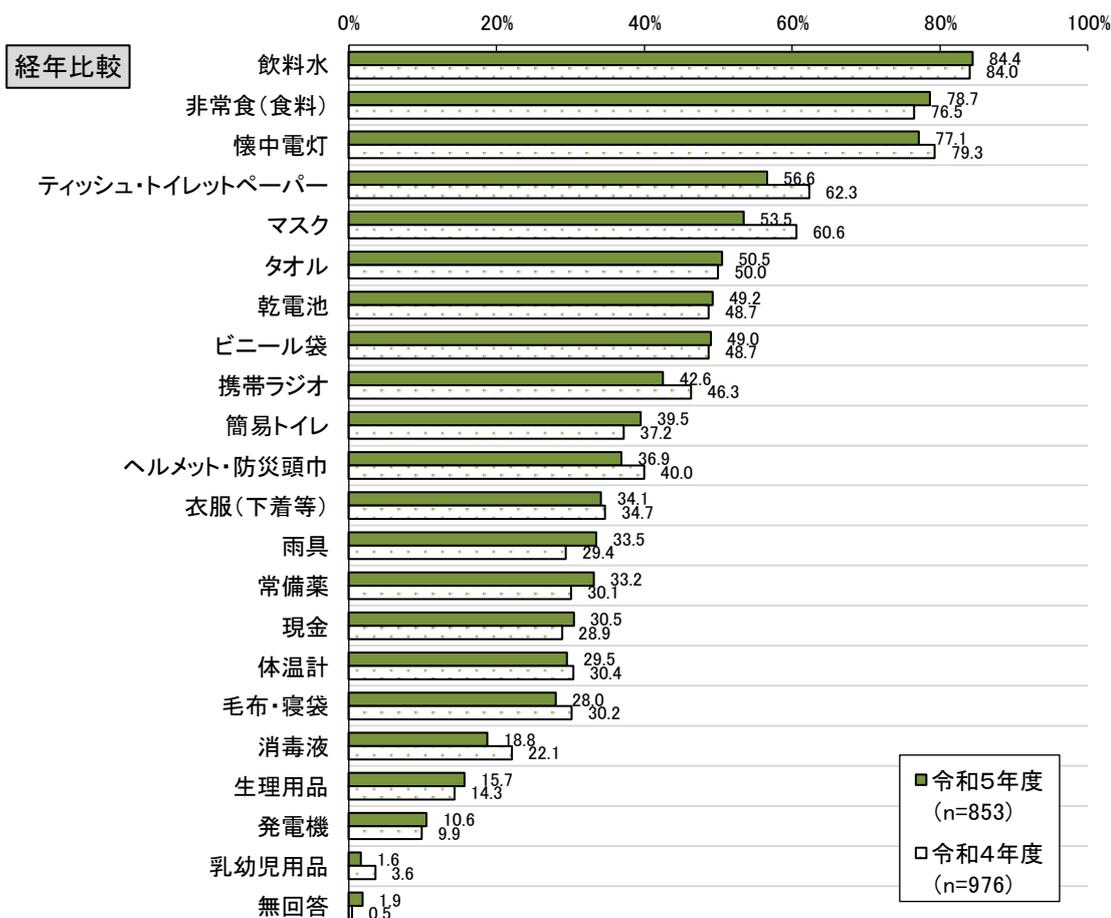
問 28 あなたの家庭では、災害時に備えて、食料・携帯トイレ等の備蓄を何日分していますか。 (1つに○)



食料・携帯トイレ等の備蓄について、「2～3日分」が41.9%と最も高くなっています。経年比較をみると、令和4年度も「2～3日分」が46.3%と最も高くなっています。

問 28 で備蓄している (1～5) と回答した方におたずねします。

問 28-2 具体的に備蓄しているものを教えてください。 (あてはまるものすべてに○)

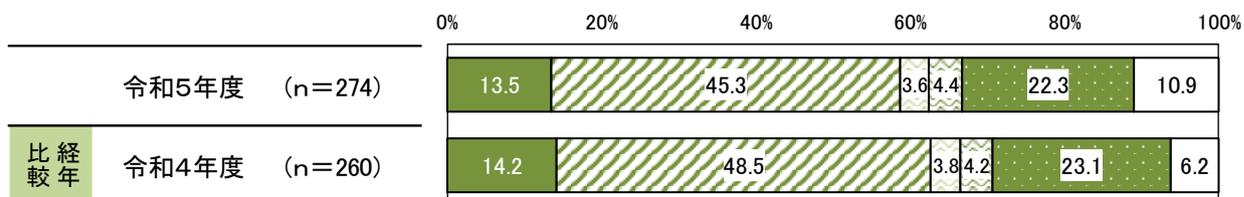
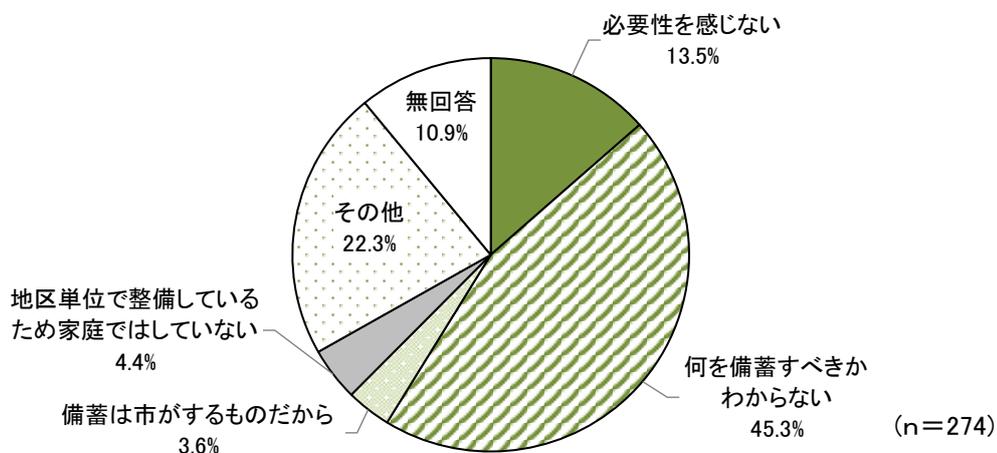


備蓄していると回答した 853 人のうち、「飲料水」が 84.4%、次いで「非常食(食料)」78.7%、「懐中電灯」77.1%となりました。経年比較をみると、ほぼ同じ内容となっています。

問 28 で「6 していない」と回答した方におたずねします。

問 28-3 備蓄をしていない理由を教えてください。

(1つに○)

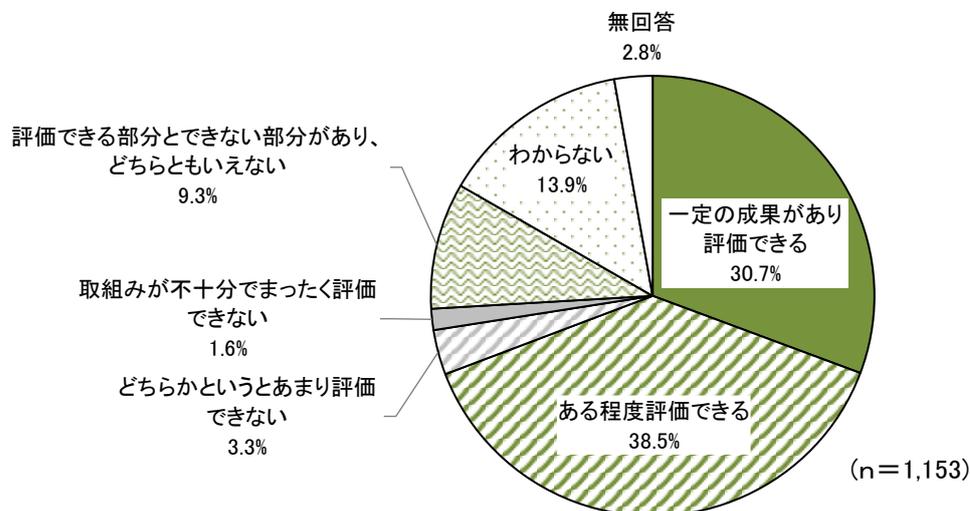


- 必要性を感じない
- ▨ 何を備蓄すべきかわからない
- ▩ 備蓄は市がするものだから
- ▤ 地区単位で整備しているため家庭ではしていない
- ▦ その他
- 無回答

していないと回答した 257 人のうち、「何を備蓄すべきかわからない」が 45.3%と最も高くなっています。経年比較をみても、同じ傾向にあります。

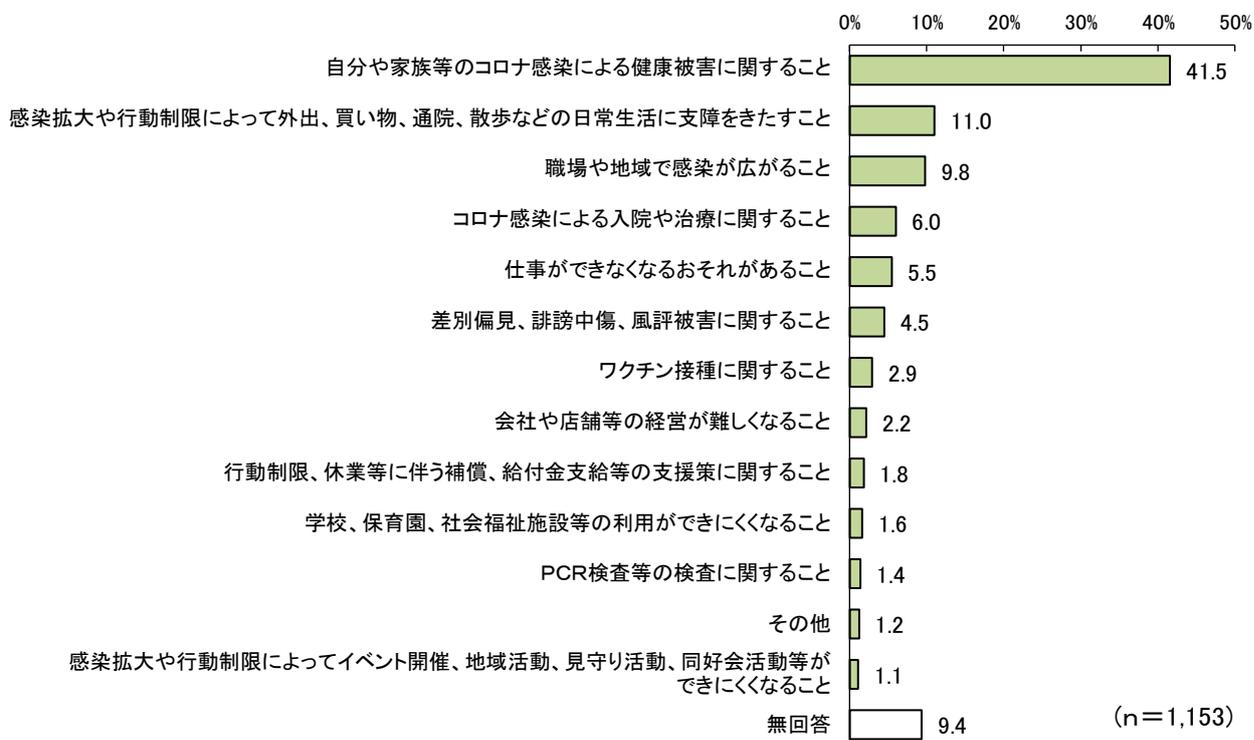
7. 新型コロナウイルス感染症への取組について

問 29 あなたは、3年数か月にわたる島田市の新型コロナウイルス感染症への取組についてどのように感じていますか。(1つに○)



「一定の成果があり評価できる」30.7%、「ある程度評価できる」38.5%を合わせると『評価できる』が69.2%となりました。また、「どちらかというあまり評価できない」3.3%、「取組みが不十分でまったく評価できない」1.6%で、『評価できない』は合わせて4.9%となっています。

問 30 あなたが、新型コロナウイルス感染症について、特に不安に感じたことはどのようなことですか。(1つに○)

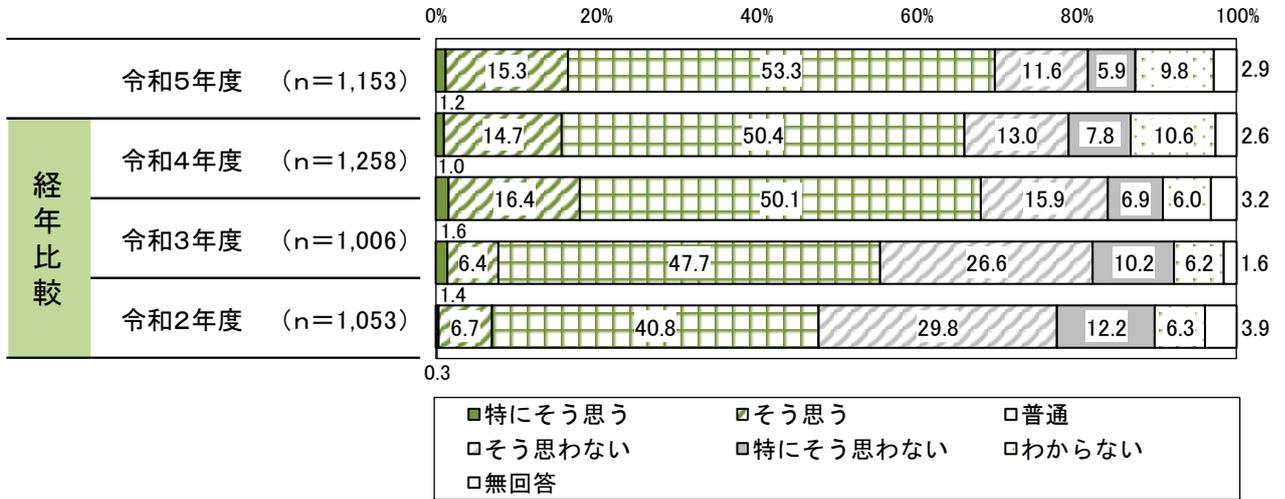


新型コロナウイルス感染症に対して特に不安を感じたことについて、「自分や家族等のコロナ感染による健康被害に関すること」が41.5%と最も高くなっています。

8. 島田市の情報発信について

問 31 あなたは、島田市は情報発信力があると思いますか。

(1つに○)

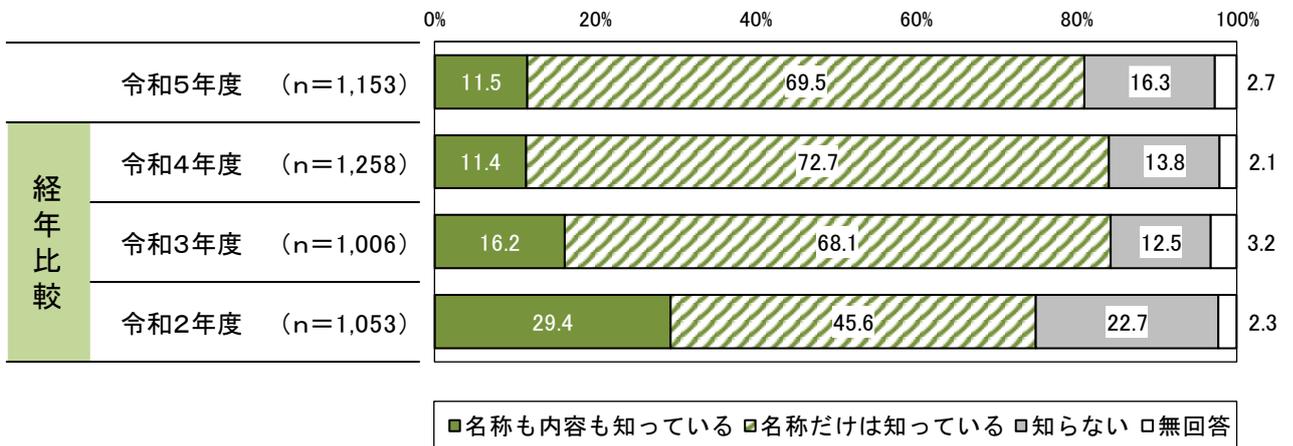


島田市に情報発信力があると思う人の割合は、令和4年度よりやや増加しており、思わない人の割合は減少しています。

問 32 島田市では、地域の魅力を市内外に発信するシティプロモーション「島田市緑茶化計画」の取組を推進しています。

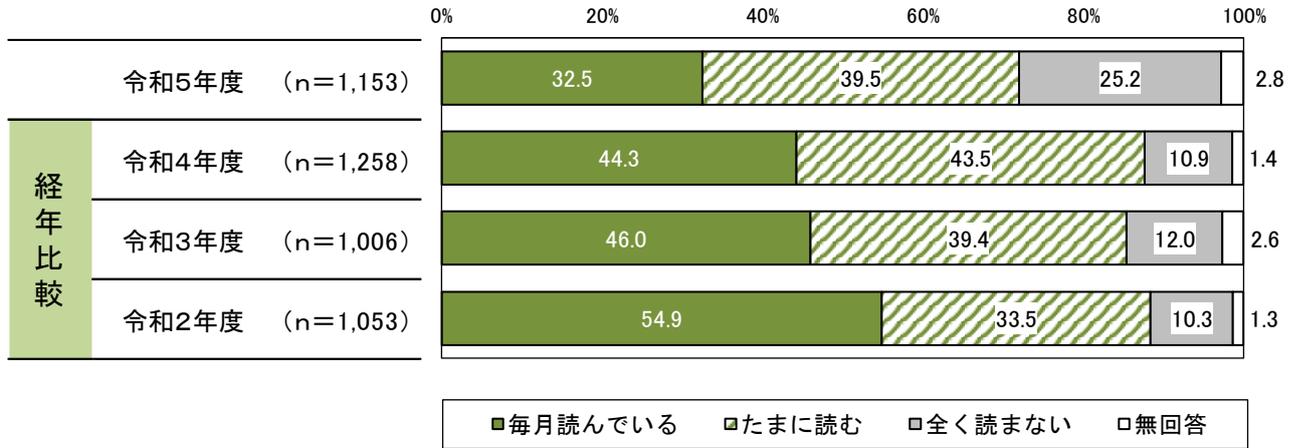
あなたは、この「島田市緑茶化計画」を知っていますか。

(1つに○)



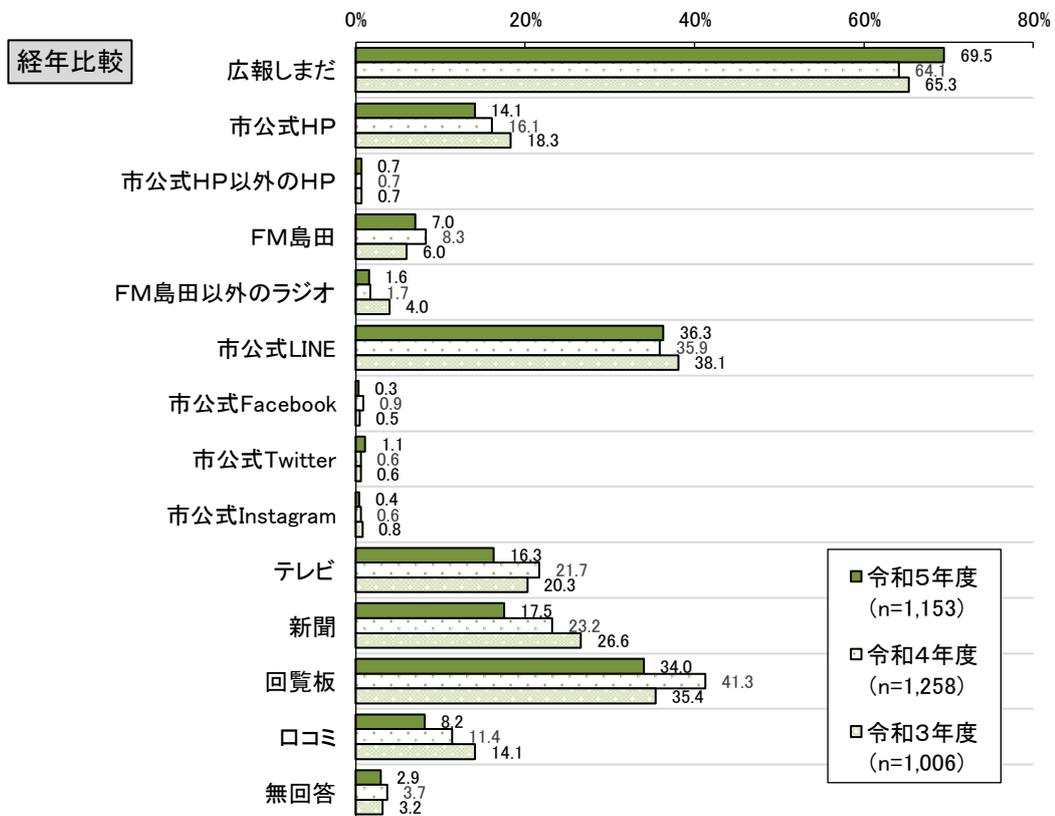
島田市緑茶化計画について、「名称だけは知っている」が69.5%と最も高く、次いで「知らない」が16.3%となっています。

問 33 あなたは、広報しまだ（カタログポケット等の電子媒体を含む）を読んでいますか。
（1つに○）



広報しまだを「たまに読む」が 39.5%と最も高く、次いで「毎月読んでいる」の 32.5%となっています。
経年比較をみると、「毎月読んでいる」の割合が年々減少する一方、「全く読まない」の割合は、前年から 14.3ポイント増加しています。

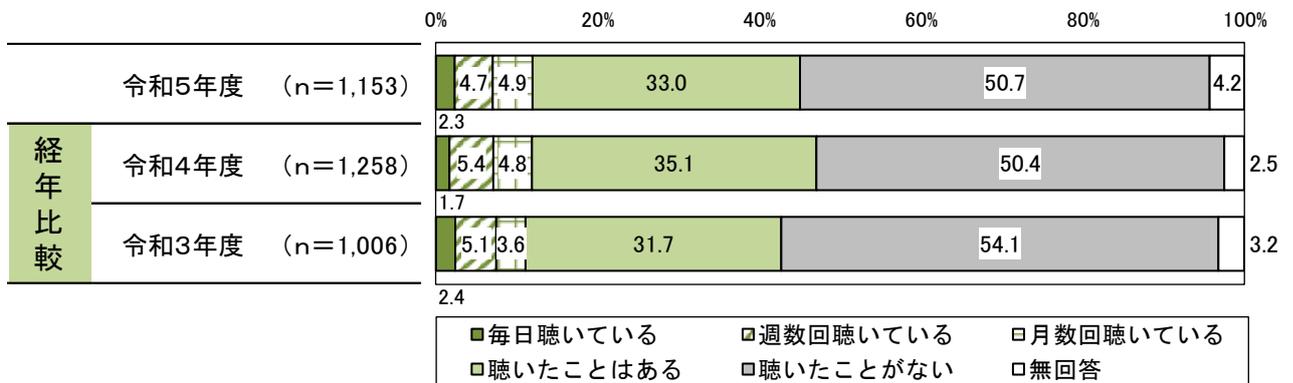
問 34 あなたは、島田市の情報をどこから積極的に得ていますか。
（あてはまるものすべてに○）



島田市の情報の入手先について、「広報しまだ」が 69.5%と最も高く、次いで「市公式 LINE」36.3%、「回覧板」34.0%となりました。

問 35 あなたは、FM島田を聴いていますか。

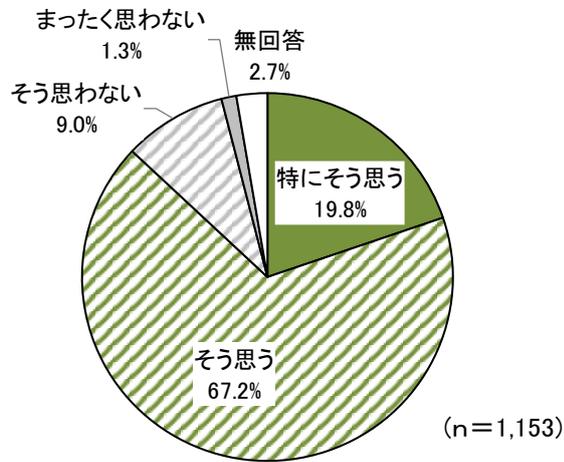
(1つに○)



FM 島田を『聴いている』（「毎日聴いている」＋「週数回聴いている」＋「月数回聴いている」＋「聞いた事はある」）が 44.9%となっており、前回調査結果（47.0%）よりも 2.1 ポイント減少しています。

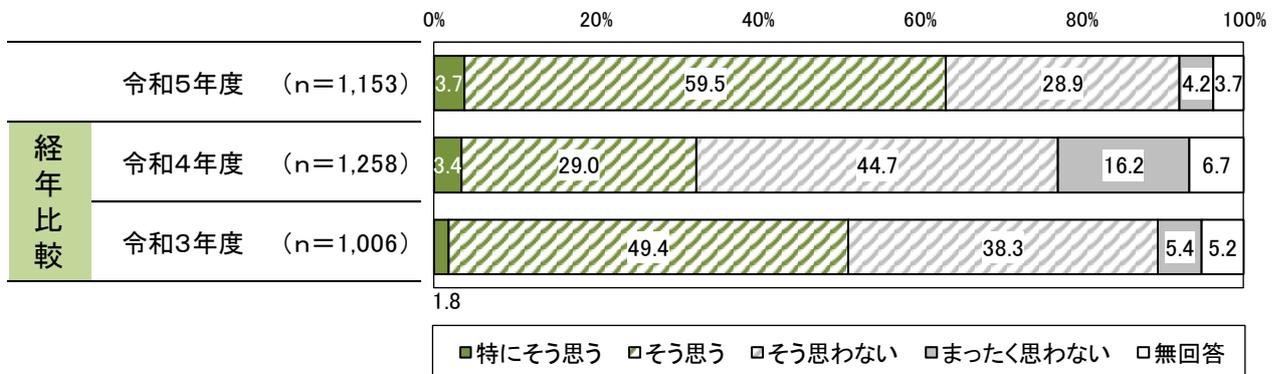
9. 島田市の観光・文化に関することについて

問 36 あなたは、観光客を受け入れることについて好ましいと思いますか。 (1つに○)



観光客を受け入れることについて、『好ましいと思う』は合わせて87.0%、『好ましいと思わない』は10.3%となりました。

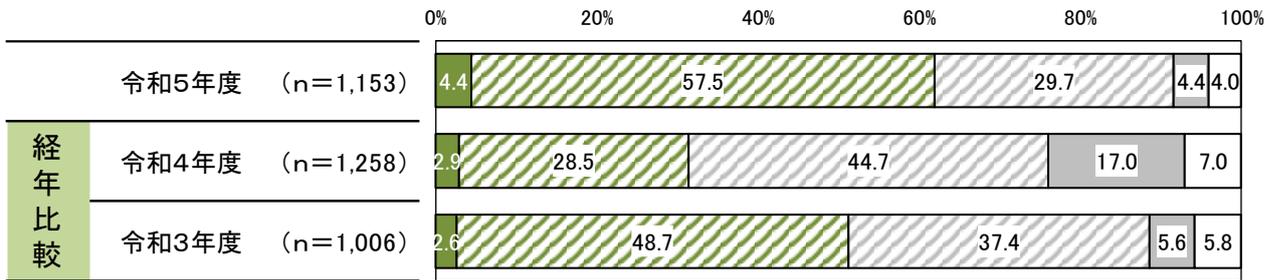
問 37 あなたは、現在の島田市の観光に対する取組を好ましいと思いますか。 (1つに○)



島田市の観光に関する取組について、『好ましいと思う』は63.2%、『好ましいと思わない』は33.1%となっています。

経年比較をみると、令和4年度から「そう思う」が30.5ポイント増加しており、「そう思わない」は15.8ポイント、「まったく思わない」は12.0ポイントそれぞれ減少しています。

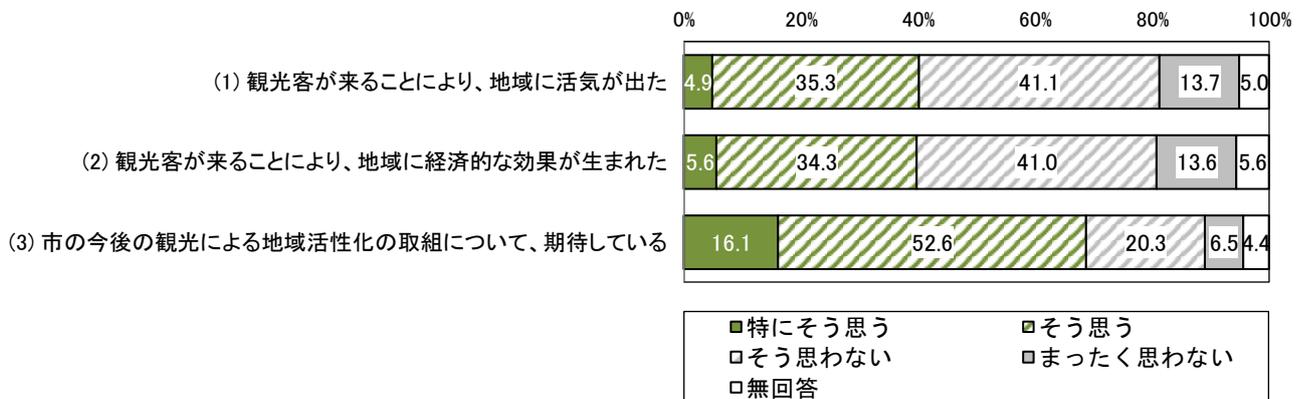
問 38 あなたは、現在の島田市の観光に対する取組が、将来の島田市に良い影響を与えていると思いますか。5年程度先を想像してお答えください。(1つに○)



■特にそう思う □そう思う □そう思わない □まったく思わない □無回答

観光に対する取組が与える島田市の将来への影響について、『良い影響を与えると思う』は合わせて 61.9%、『良い影響を与えないと思う』は 34.1%となりました。
 経年比較をみると、「そう思う」が 29.0 ポイントと大幅に増加しており、「そう思わない」は 15.0 ポイント、「まったく思わない」は 12.6 ポイントそれぞれ減少しています。

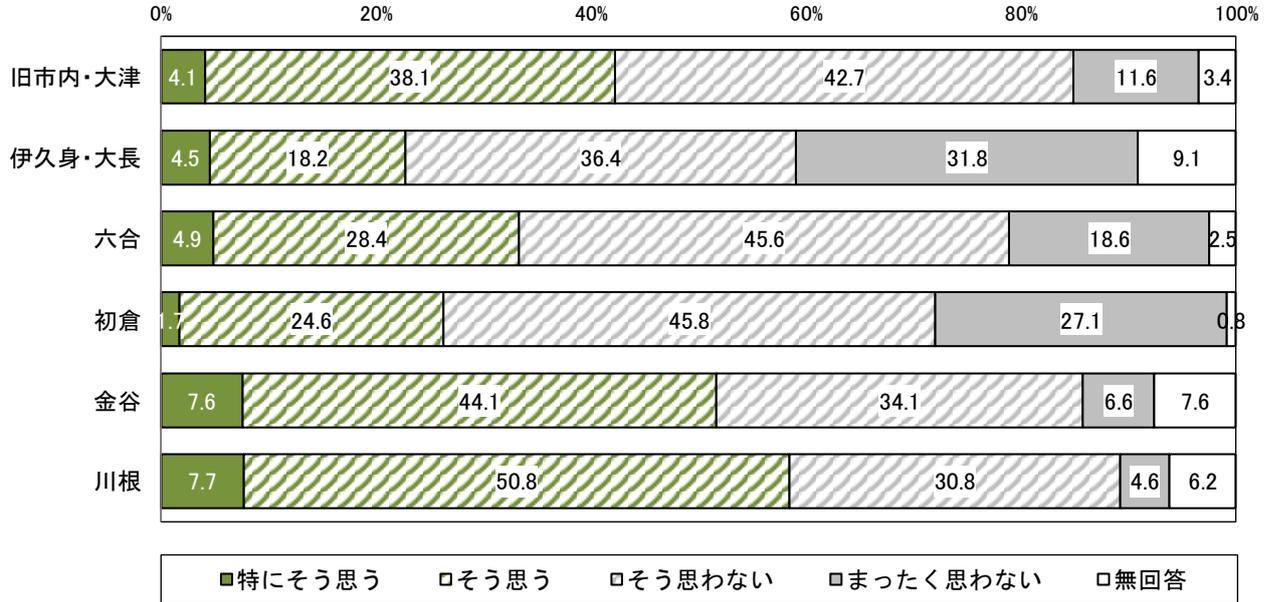
問 39 あなたは、お住まいの地域（旧市内・大津地域、六合地域、初倉地域、金谷地域、伊久身・大長地域、川根地域のいずれか）の観光に関することについて、それぞれどのように思いますか。あなたの実感をお答えください。
 ((1)~(3)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)



観光客による「地域の活気」と「経済効果」について、それぞれ 40.2%、39.9%と約 4 割の人が実感を持っています。
 一方、市の今後の「観光による地域活性化の取組」について、68.7%の人が期待しています。

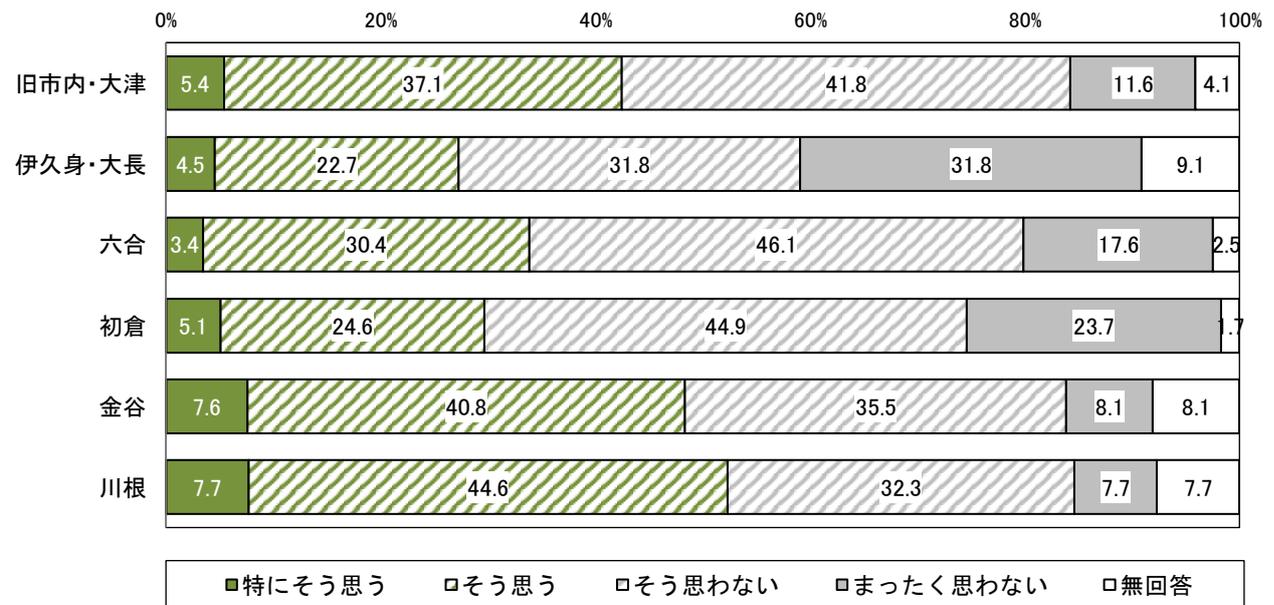
●地域別クロス集計

(1) 観光客が来ることにより、地域に活気が出た



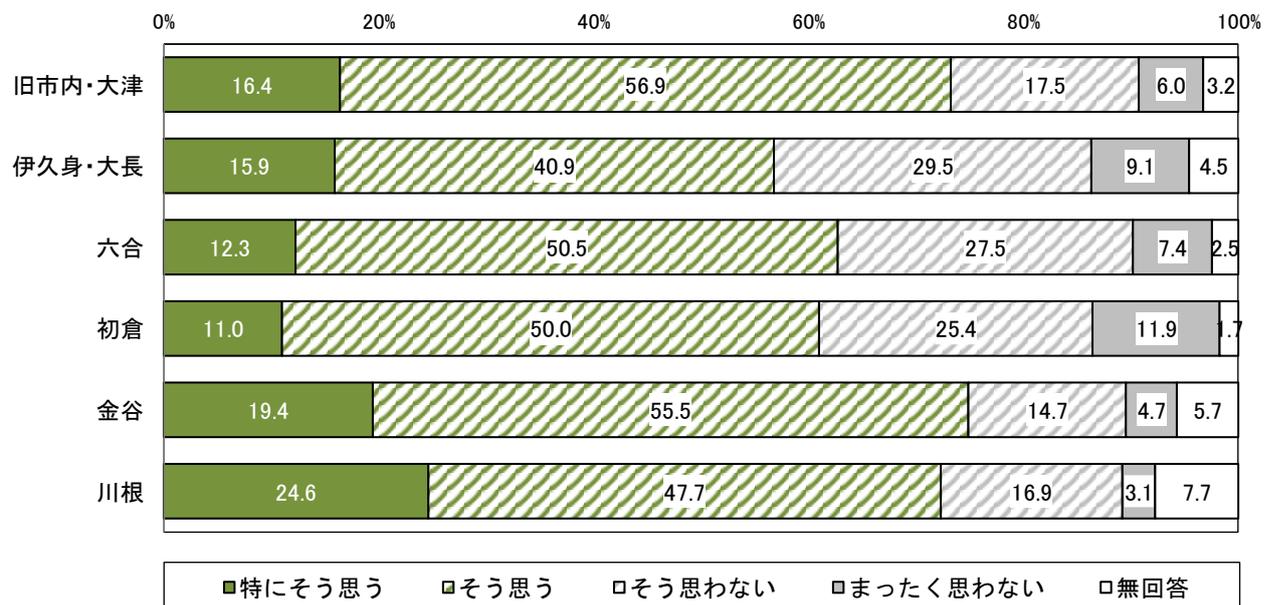
金谷地域と川根地域で、「特にそう思う」と「そう思う」を合わせた『そう思う』が5割を超えています。

(2) 観光客が来ることにより、地域に経済的な効果生まれた



金谷地域と川根地域で、「特にそう思う」と「そう思う」を合わせた『そう思う』が5割を超えています。

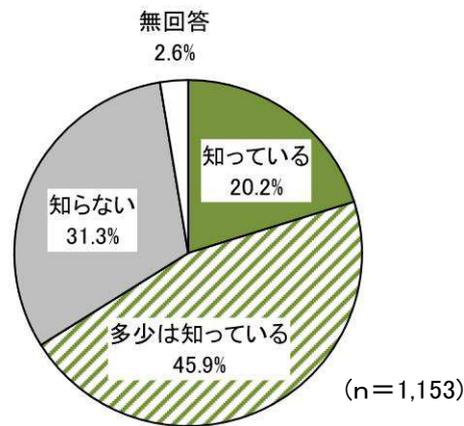
(3) 市の今後の観光による地域活性化の取組について、期待している



すべての地域で、「特にそう思う」と「そう思う」を合わせた『そう思う』が5割を超えています。
『そう思う』は金谷地域で74.9%と最も高く、次いで、旧市内・大津地域の73.3%、川根地域の72.3%となっています。

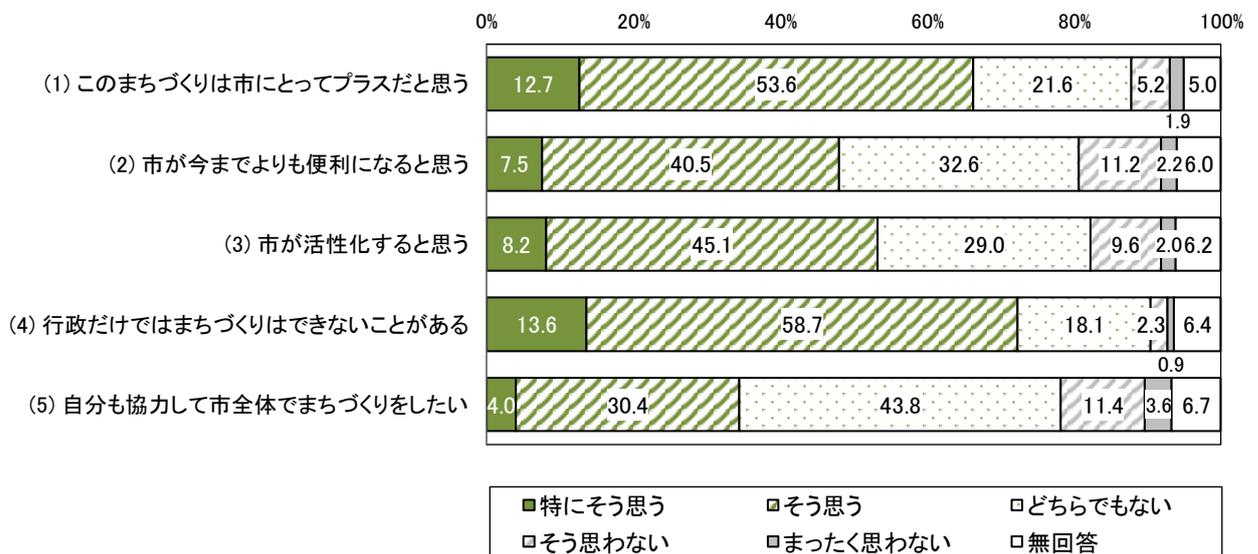
10. 新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりについて

問 40 島田市では、新東名高速道路島田金谷 I C 周辺において、企業誘致やにぎわい交流拠点の整備などを行っています。
あなたは、このまちづくりについて知っていますか。 (1つに○)



新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりについて、『知っている』と答えた人は合わせて 66.1% となりました。一方、『知らない』は 31.3% となっています。

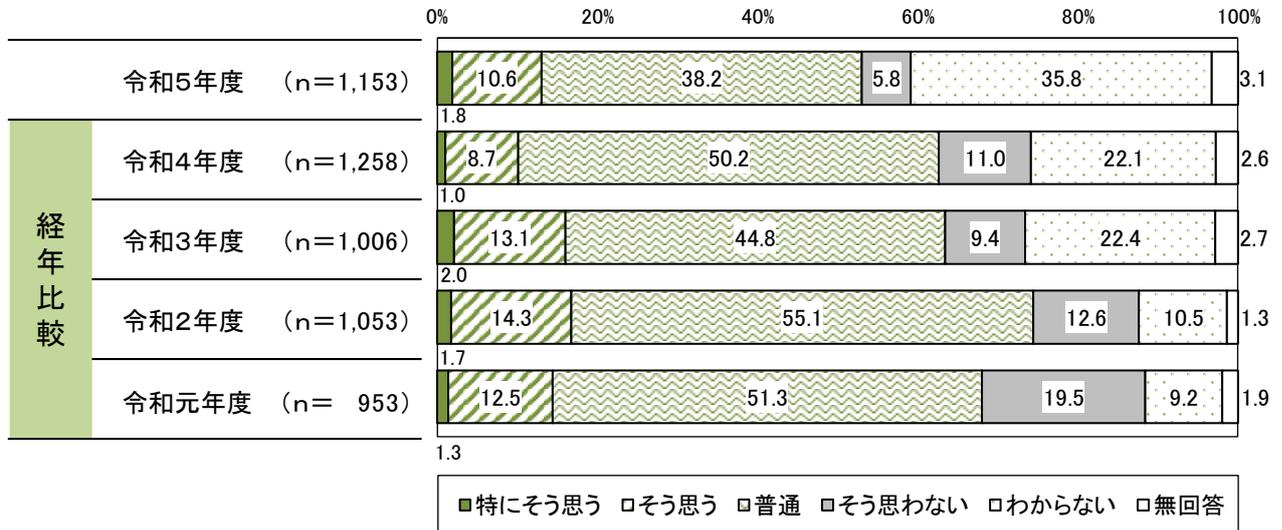
問 41 新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりについて、それぞれどのように思いますか。
最もあてはまる回答を選択してください。 ((1)~(5)のそれぞれについて、あてはまるもの 1つに○)



新東名島田金谷 I C 周辺のまちづくりについて、『市にとってプラス』と回答した人は合わせて 66.3%、『市が今までよりも便利になる』は 48.0%、『市が活性化する』は 53.3%、『行政だけではまちづくりはできないことがある』は 72.3%、『自分もまちづくりに協力したい』は、34.4% となりました。

11. 島田市の福祉環境について

問 42 あなたは、島田市の福祉環境（障害者や生活困窮者への支援状況や生活環境等）がよいと感じますか。（1つに○）

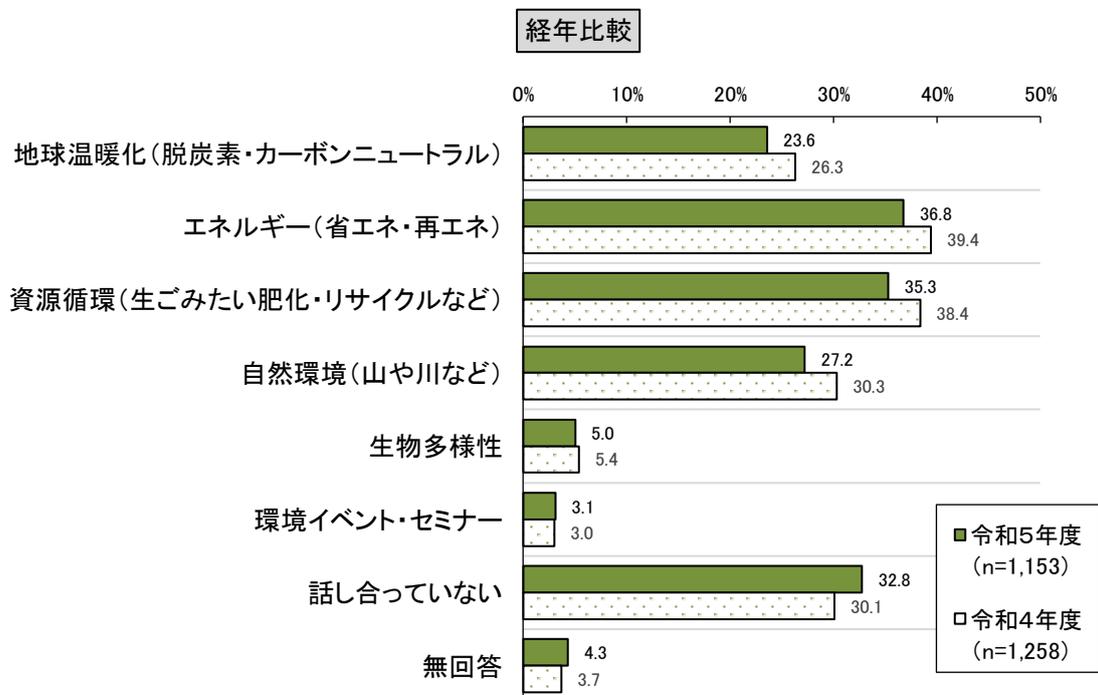


島田市の福祉環境について、「特にそう思う」と「そう思う」を合わせた『よいと思う』が12.4%となっています。

経年比較をみると、「そう思わない」が5.8%と近年で最も低い数値となっています。一方で、「わからない」が35.8%と高い割合を占めました。

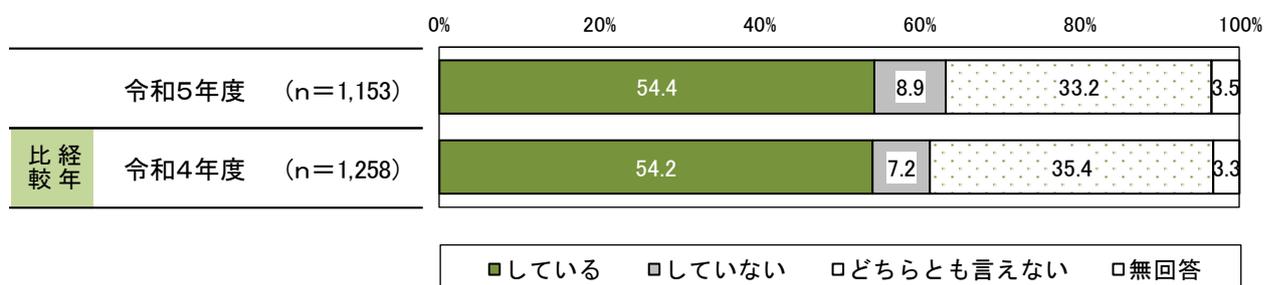
12. 環境に関することについて

問 43 あなたは、環境問題や環境を守ることにどのようなことを家族や友人と話し合っていますか。 (あてはまるものすべてに○)



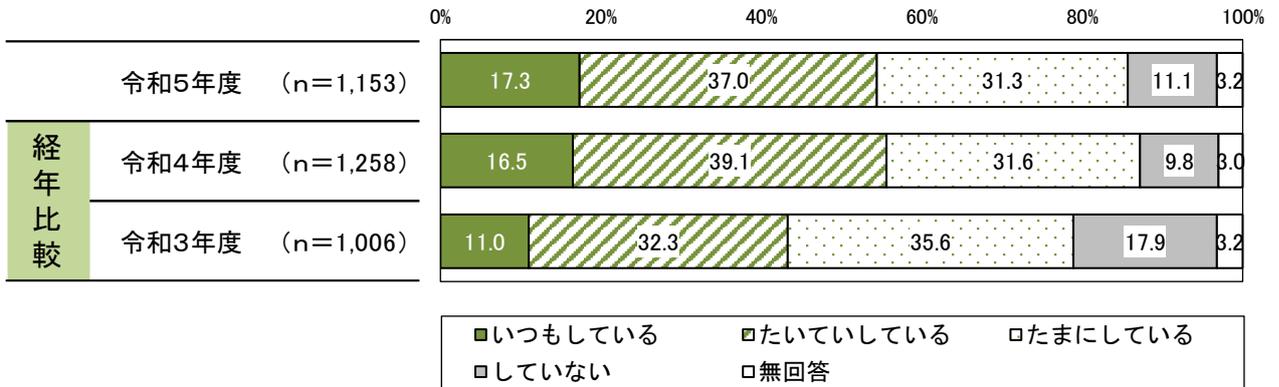
環境問題や環境を守ることに話し合っている内容は、「エネルギー(省エネ・再エネ)」が36.8%、「資源循環(生ごみたい肥化・リサイクルなど)」が35.3%と高くなる一方で、「話し合っていない」も32.8%となっています。

問 44 あなたは、環境のためごみを減らす努力をしていますか。 (1つに○)



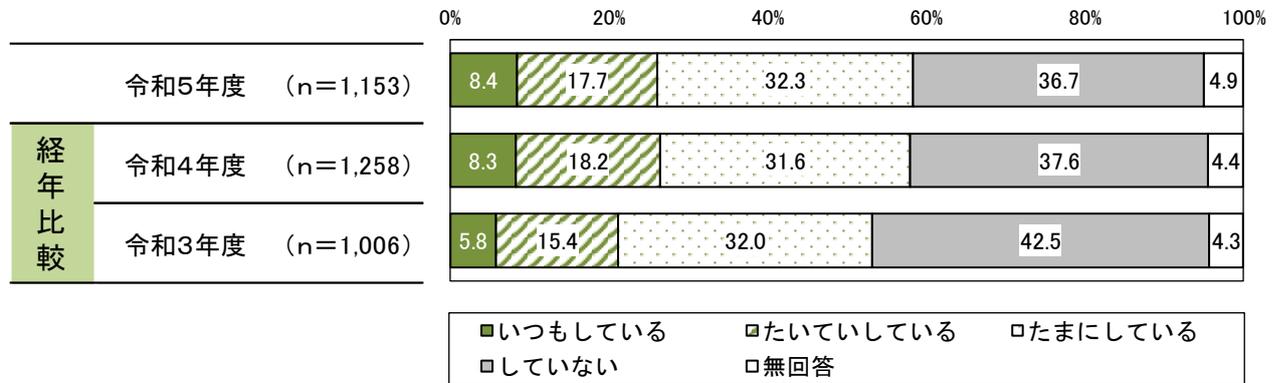
環境のためにごみを減らす努力について、「している」人が54.4%と約半数を占めており、次いで「どちらとも言えない」の33.2%となっています。経年比較をみると、前回調査とほぼ同じ結果となっています。

問 45 あなたは、食事における脱炭素型ライフスタイル（食品ロスの削減や、野菜を増やした食生活など）の取組をしていますか。（1つに○）



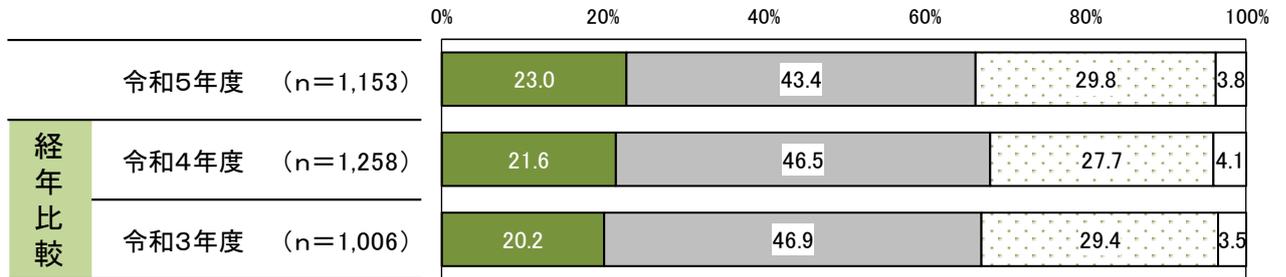
食事における脱炭素型ライフスタイルの取組をしている人は、合わせて 85.6%と多く、「していない」は 11.1%となっています。
 経年比較をみると、「いつもしている」と回答する人の割合が増加傾向にあります。

問 46 あなたは、移動における脱炭素型ライフスタイル（公共交通機関の利用、エコドライブの実施、エコカーの活用、テレワークの推進など）の取組をしていますか。（1つに○）



移動における脱炭素型ライフスタイルの取組をしている人は、合わせて 58.4%と多くなる一方で、「していない」も 36.7%となっています。
 経年比較をみると、前回調査とほぼ同じ割合となりました。

問 47 あなたは、住居における脱炭素型ライフスタイル（断熱リフォームの実施、再エネ電気への切替、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）への住替えなど）の取組をしていますか。 (1つに○)



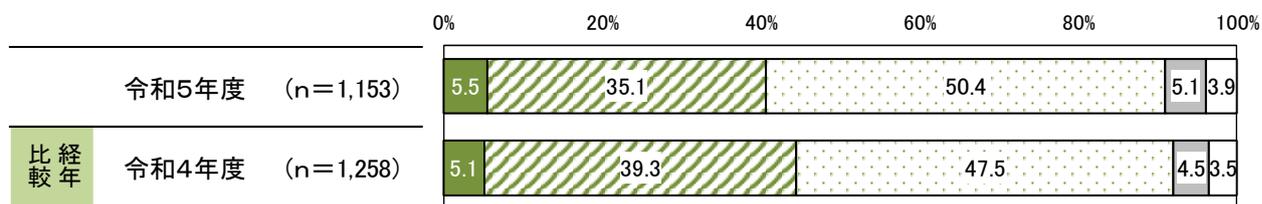
している
 していない
 わからない
 無回答

住居における脱炭素型ライフスタイルの取組について、「している」人は 23.0%と、他の取組と比べ少なく、「していない」は 43.4%となっています。
 経年比較をみると、「している」が毎年微増し、「していない」が微減しています。

13. 島田市議会に関することについて

問 48 あなたは、市議会に関心がありますか。

(1つに○)

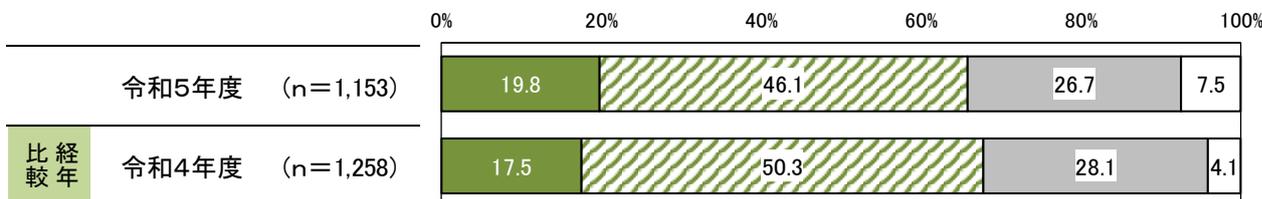


- 関心があり、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがある
- 関心はあるが、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがない
- あまり関心がない
- 市議会を知らない
- 無回答

市議会について、「関心があり、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがある」は 5.5%、「関心はあるが、議会（傍聴、映像配信など）を見たことがない」は 35.1%となっており、合わせると『関心がある』は 40.6%となりました。一方、「あまり関心がない」は 50.4%と半数を超えています。
経年比較をみると、大きな変化は見られません。

問 49 あなたは、しまだ市議会だより（各戸配付）を読んでいますか。

(1つに○)



- 毎号読んでいる
- たまに読む
- 全く読まない
- 無回答

しまだ市議会だよりを「毎号読んでいる」が 19.8%、「たまに読む」は 46.1%となっており、『読んでいる』人が 65.9%である一方、「全く読まない」という人は 26.7%となりました。
経年変化をみると、「たまに読む」が微減しています。

14. 浜岡原子力発電所の再稼働について

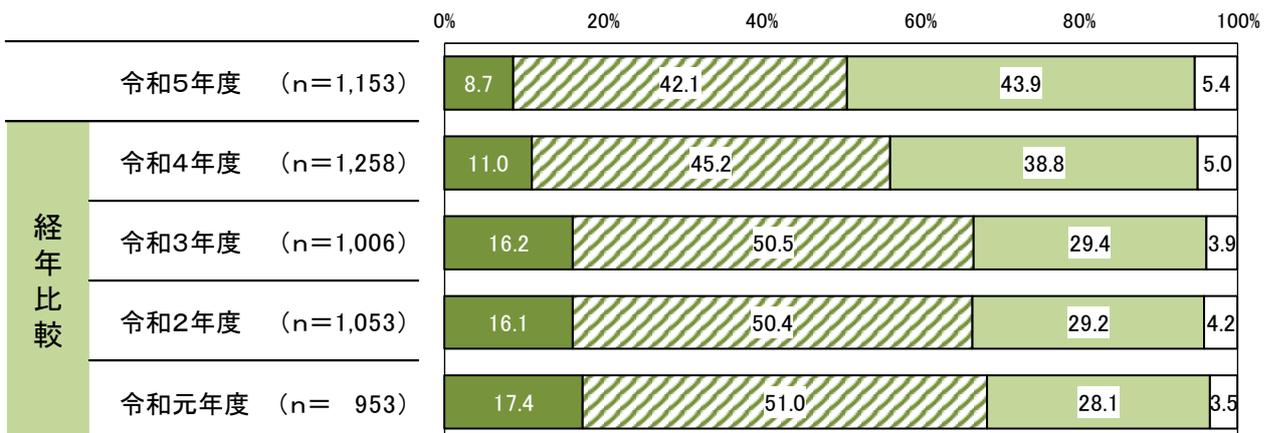
問 50 浜岡原子力発電所の再稼働についてどのようにすべきだと思いますか。
(1つに○)



- 今の段階で再稼働してもよい
- 対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい
- 今後も再稼働すべきでない
- ただちに廃炉すべき
- わからない
- 無回答

浜岡原子力発電所の再稼働について、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」が39.2%となりました。
経年比較をみると、「今後も再稼働すべきではない」が近年減少傾向にあります。

問 51 今後の原子力発電のあり方についてどのようにすべきだと思いますか。
(1つに○)

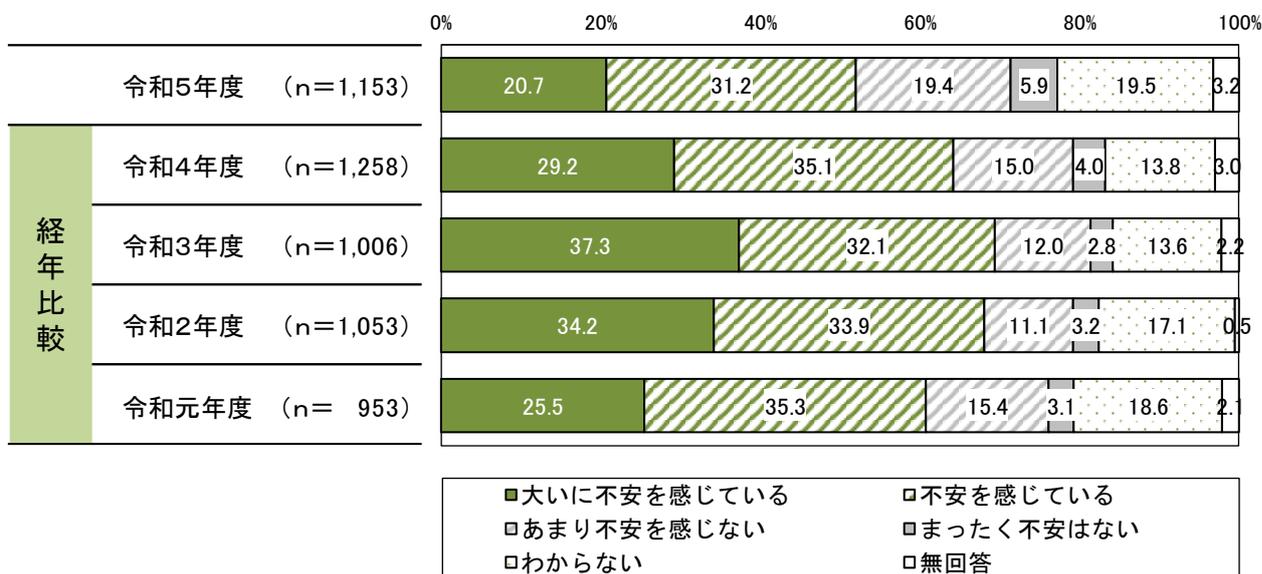


「活用すべき」が43.9%、「いずれは全廃すべき」が42.1%となりました。経年比較をみると、「すぐにでも全廃すべき」が年々減少しています。

- すぐにでも全廃すべき
- 段階的に減らしていった、いずれは全廃すべき
- 安全性の向上を図り、活用すべき
- 無回答

15. リニア中央新幹線の建設工事について

問 52 あなたは、リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、どのように感じていますか。(1つに○)

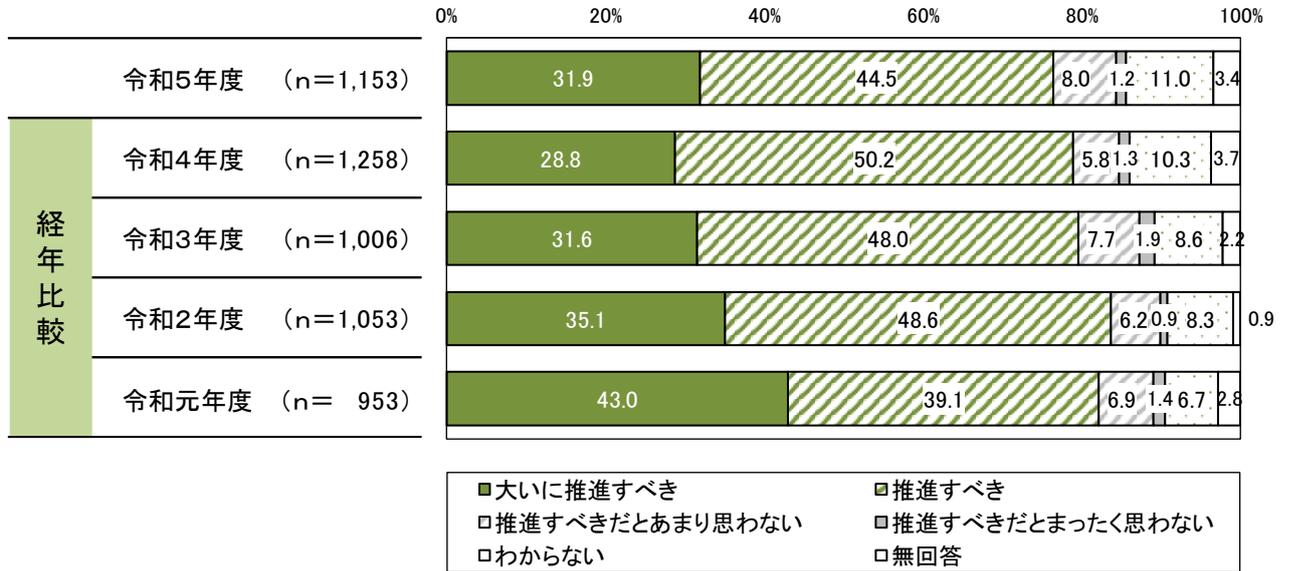


リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、「大いに不安を感じている」と「不安を感じている」の回答を合わせた『不安を感じている』割合は 51.9%となっています。一方、「あまり不安を感じない」と「まったく不安はない」を合わせた『不安はない』は 25.3%となっています。

経年変化を見ると、近年「大いに不安を感じている」は減少傾向にあるものの、「不安を感じている」は横ばいが続いています。

16. 男女共同参画社会について

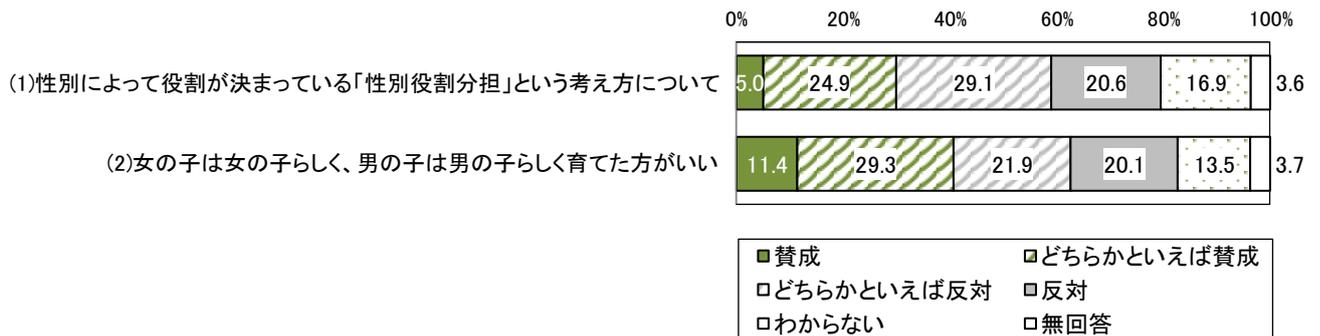
問 53 あなたは、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思いますか。(1つに○)



女性の社会進出について、「大いに推進すべき」と「推進すべき」の回答を合わせた『推進すべき』の割合は76.4%となっています。

経年比較をみると、「大いに推進すべき」は前回調査より 3.1 ポイント増加しましたが、「推進すべき」は 5.7 ポイント減少しました。

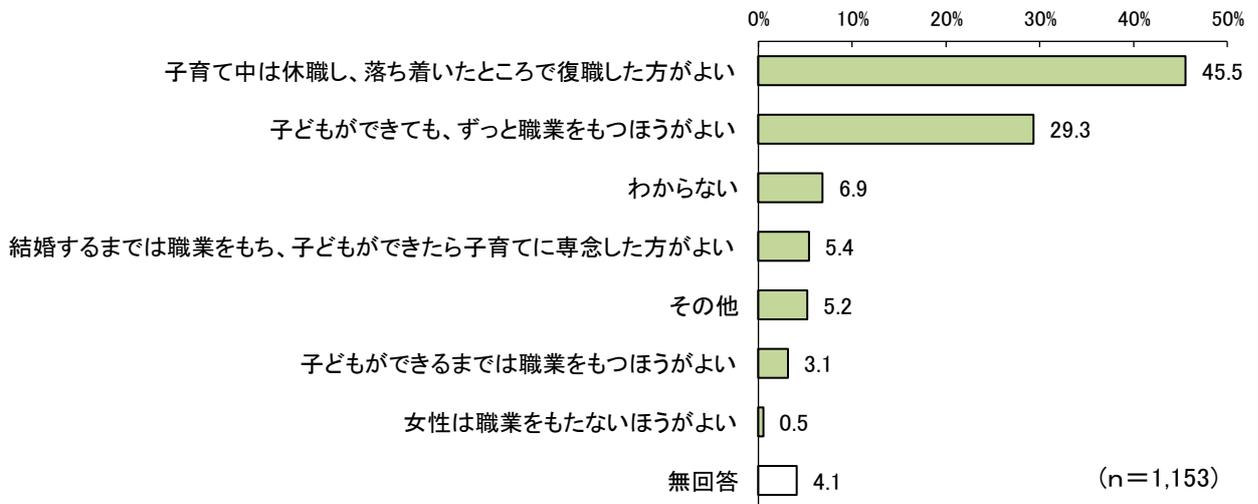
問 54 あなたは、次あげる項目についてどのように考えますか。(1)、(2)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)



性別役割分担について、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成』は 29.9%、「どちらかといえば反対」と「反対」を合わせた『反対』49.7%となりました。

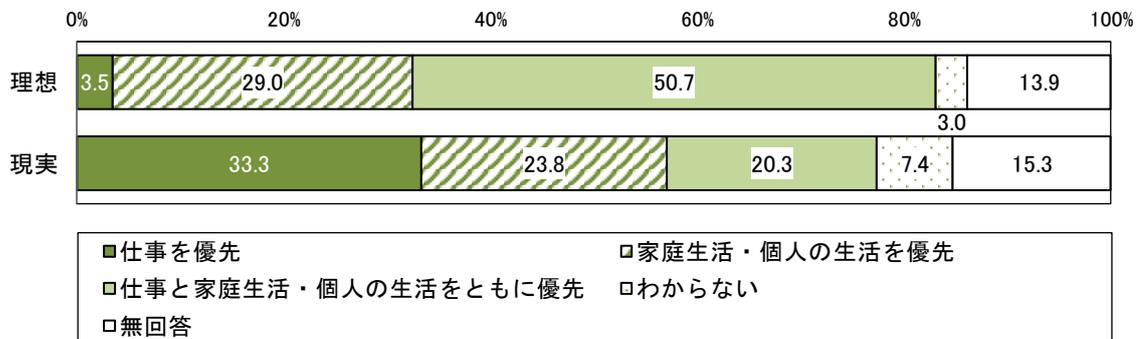
女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てることについて、『賛成』は 40.7%、『反対』は 42.0%と、ほぼ同じ割合となりました。

問 55 一般的に女性が職業をもつことについて、どのように考えますか。 (1つに〇)



女性が職業をもつことについて、「子育て中は休職し、落ち着いたところで復職した方がよい」が 45.5%と最も高く、次いで「子どもができて、ずっと職業をもつほうがよい」の 29.3%となりました。

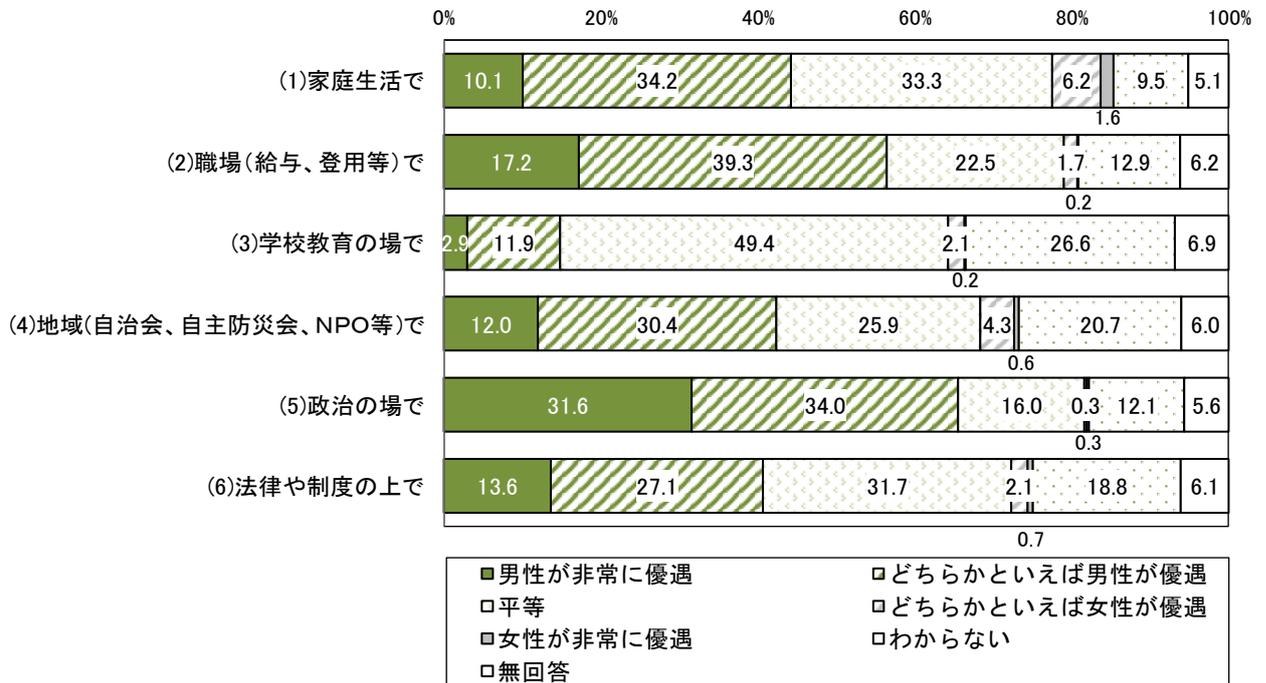
問 56 生活の中での「仕事」、家庭の用事・地域活動・学習・趣味・付き合いなどの「家庭生活・個人の生活」の優先度について、理想として最も優先したいもの、現実として最も優先しているものを教えてください。
(それぞれあてはまるものを記入してください。)



理想として、「仕事と家庭生活・個人の生活をともに優先」と回答した人は 50.7%と最も高くなりましたが、現実としては、20.3%にとどまっています。
一方、現実として、「仕事を優先」とした人は 33.3%を占めましたが、理想では 3.5%と約 30%の差が見られました。

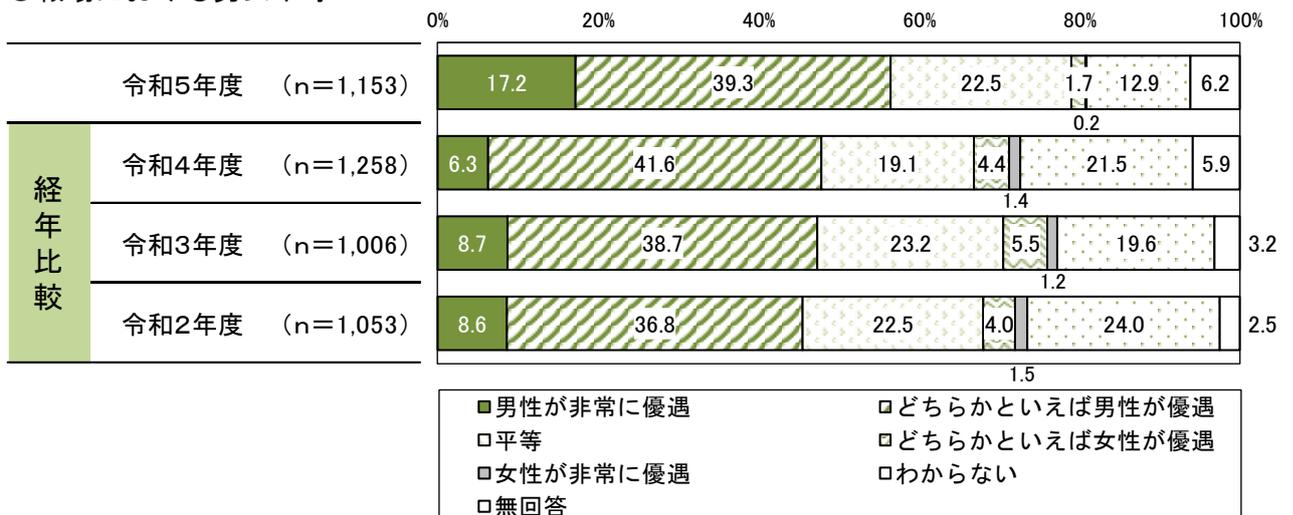
問 57 あなたは、次の分野で男女が平等であると考えますか。

((1)~(6)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)



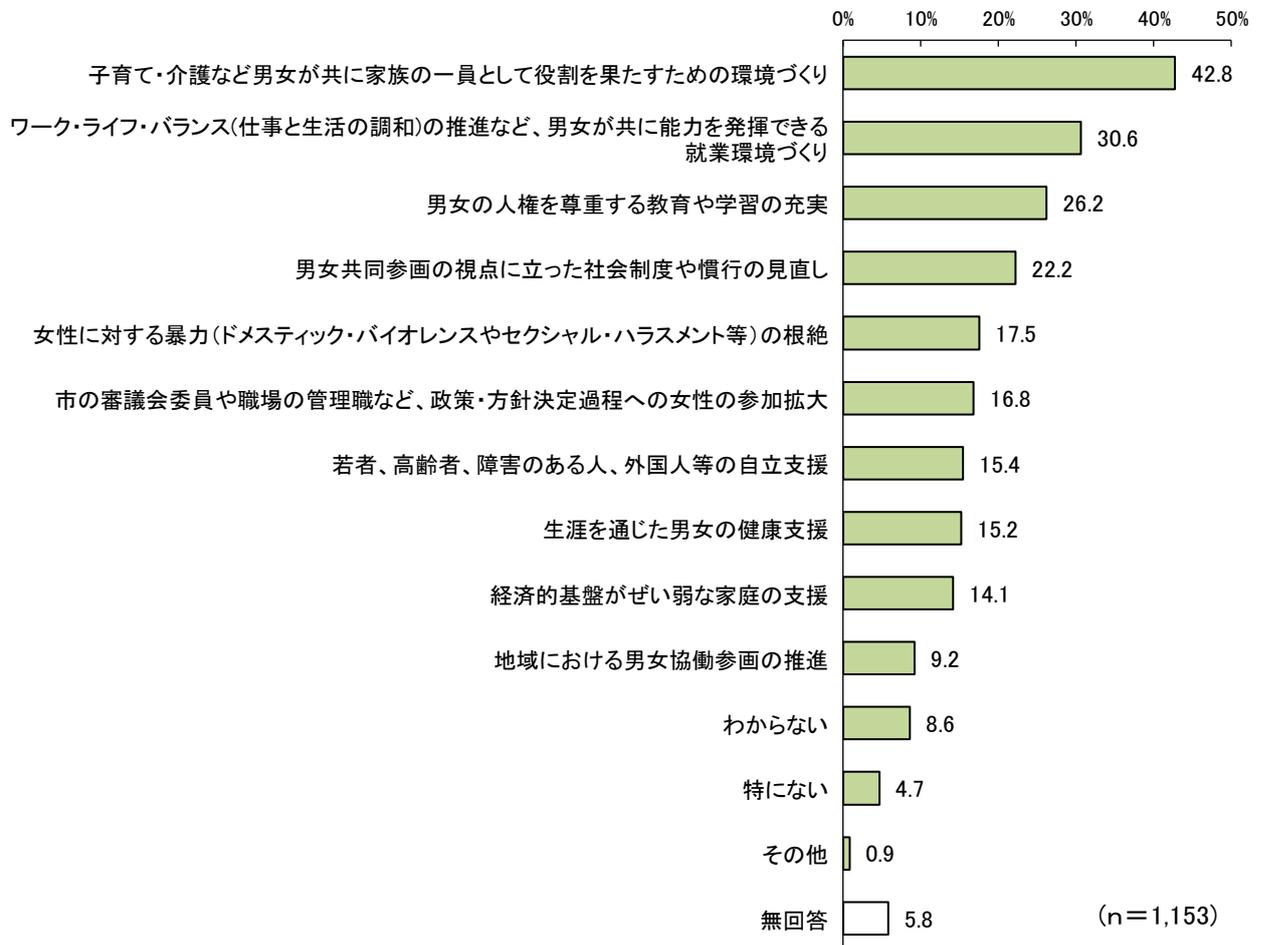
『男性が優遇されている』（「男性が非常に優遇」＋「どちらかといえば男性が優遇」）が最も高くなったのは、「(5)政治の場で」の65.6%、次いで「(2)職場（給与、登用等で）」の56.5%となりました。
最も「平等」が高くなったのは、「(3)学校教育の場で」の49.4%となりました。

●職場における男女平等



職場における男女平等について、経年比較をみると、「男性が非常に優遇」の割合が前回調査よりも10.9ポイント高くなっています。

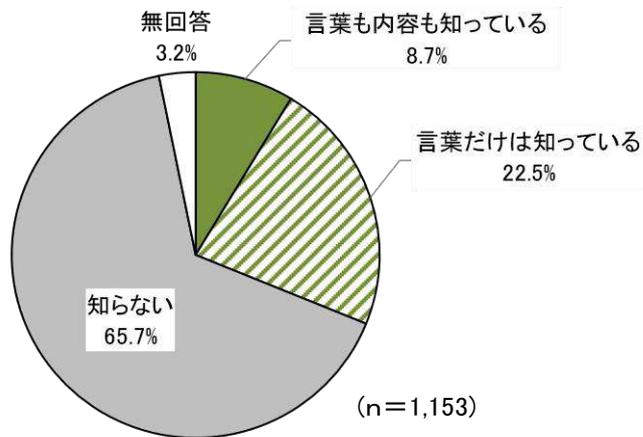
問 58 男女共同参画を進めるために、鳥田市の取組に希望するものは何ですか。
 (あてはまるもの3つまでに○)



男女共同参画を進めるために希望する取組として、「子育て・介護など男女が共に家族の一員として役割を果たすための環境づくり」が 42.8%と最も高く、次いで「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など、男女が共に能力を発揮できる就業環境づくり」の 30.6%となりました。

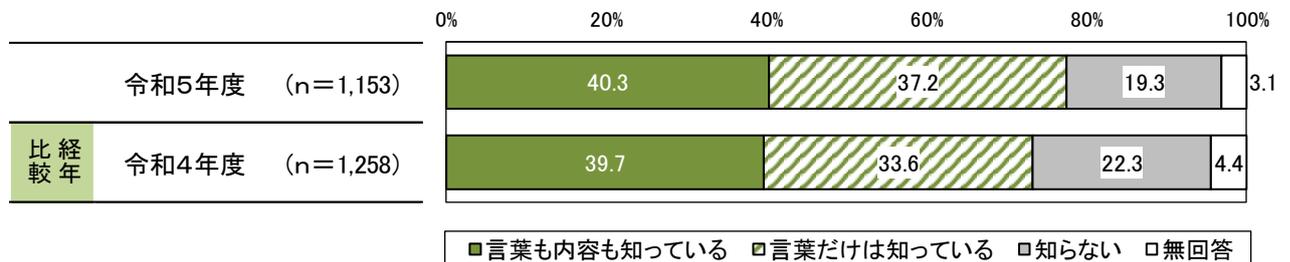
17. 多様な性のあり方について

問 59 あなたは、SOGI（ソジ・性的指向と性自認）を知っていますか。 (1つに○)



SOGI について、「知らない」が 65.7%と最も高く、次いで「言葉だけは知っている」の 22.5%、「言葉も内容も知っている」の 8.7%となっています。

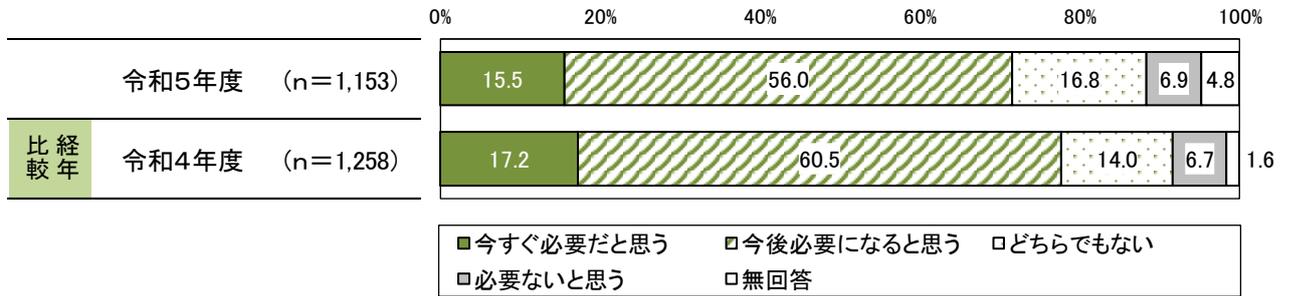
問 60 あなたは、LGBT（性的マイノリティ）を知っていますか。 (1つに○)



LGBT について、「言葉も内容も知っている」が 40.3%と最も高く、次いで「言葉だけは知っている」の 37.2%、「知らない」の 19.3%となっています。

経年比較をみると、「言葉も内容も知っている」「言葉だけは知っている」を合わせた『知っている』が 77.5%と、前回調査よりも 4.2 ポイント増加しています。

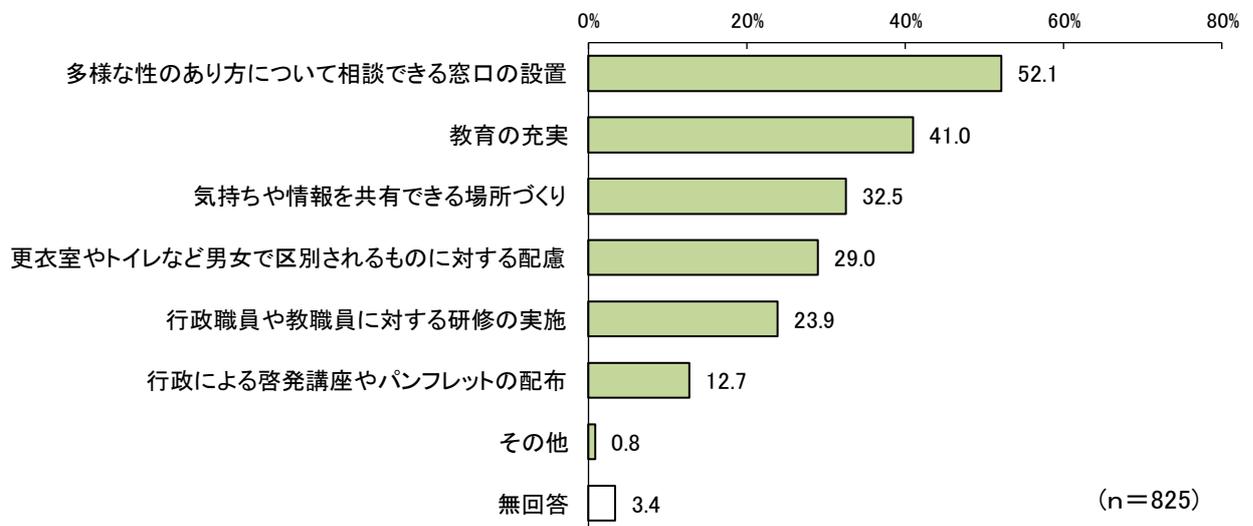
問 61 多様な性のあり方への理解促進などの取組は、島田市に必要なだと思いますか。
(1つに○)



多様な性のあり方への理解促進などの取組について、「今後必要になると思う」が 56.0%と最も高く、次いで「どちらでもない」の 16.8%となっています。
 経年比較をみると、「今すぐ必要だと思う」と「今後必要になると思う」を合わせた『必要』は 71.5%となっており、前回調査よりも 6.2 ポイント減少しました。

問 61 で「1 今すぐ必要だと思う」又は「2 今後必要になると思う」と回答した方におたずねします。

問 61-2 どのような取り組みが島田市に必要なだと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

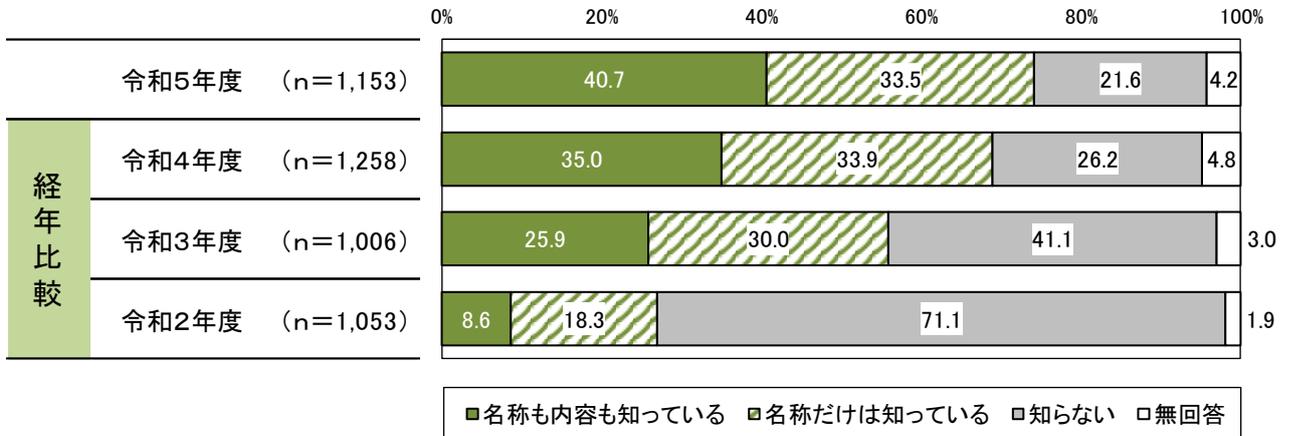


島田市に必要なと思う取組について、「多様な性のあり方について相談できる窓口の設置」が 52.1%、次いで「教育の充実」41.0%、「気持ちや情報を共有できる場所づくり」32.5%となっています。

18. SDGs（持続可能な開発目標）について

問 62 あなたは、SDGs を知っていますか。

(1つに○)



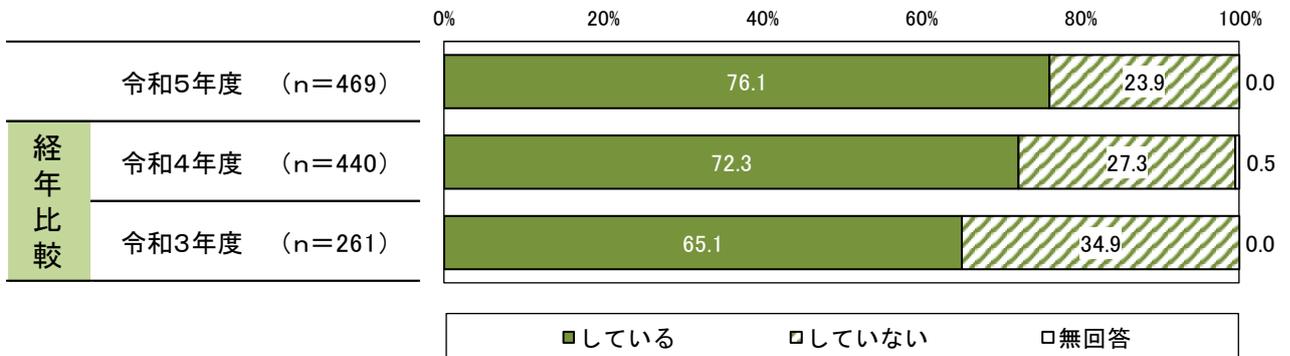
SDGsについて、「名称も内容も知っている」と「名称だけは知っている」を合わせた『知っている』は74.2%となりました。

経年比較をみると、前回調査よりも5.3ポイント増加しており、年々認知度も高まっています。

問 62 で「1 名称も内容も知っている」と回答した方におたずねします。

問 62-2 あなたは、SDGs に関する行動をしていますか。

(1つに○)



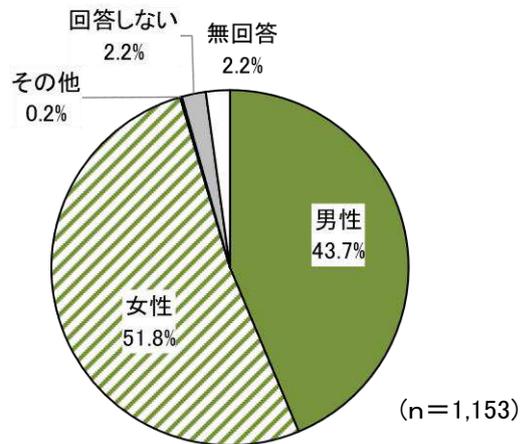
SDGs の名称も内容も知っていると回答した 469 人のうち、SDGs に関する行動について、「している」が76.1%、「していない」が23.9%となりました。

経年比較をみると、年々行動している割合が高くなっています。

19. 回答者について

問 63 あなたの性別をお答えください。

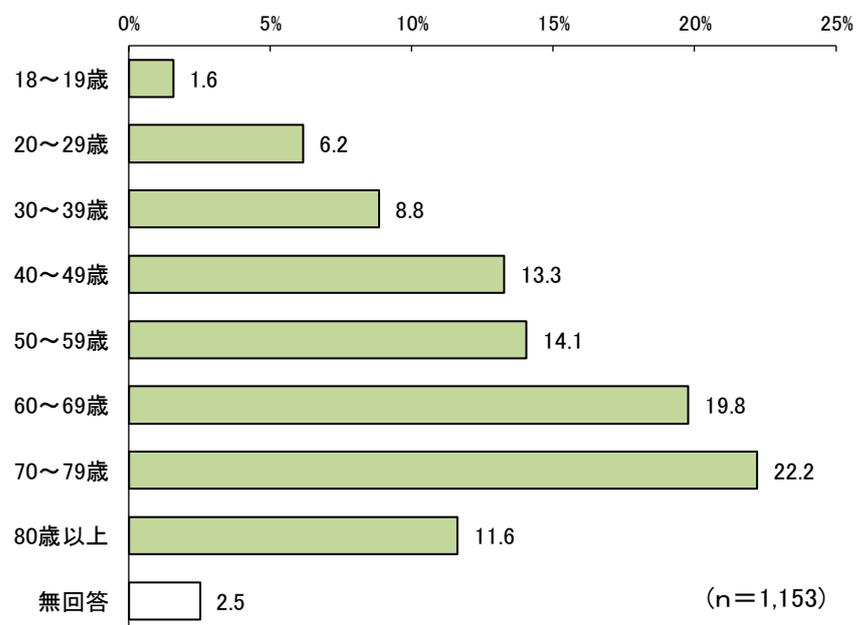
(1つに○)



性別は、「男性」が43.7%、女性が51.8%となっており、8.1%の開きがあります。
回収率は、男性41.4%、女性46.5%となっています。

問 64 あなたの年齢をお答えください。

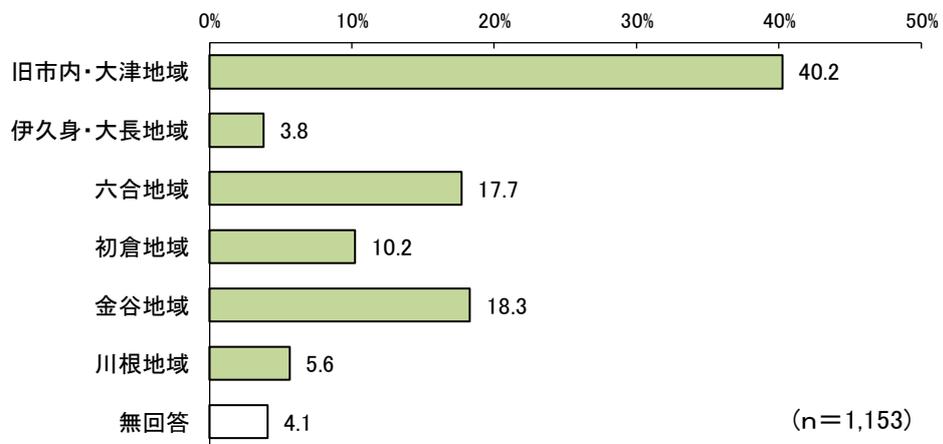
(1つに○)



年齢は、「70～79歳」が22.2%と最も高く、次いで「60～69歳」19.8%、「50～59歳」14.1%となっています。
回収率を年齢別にみると、60代・70代が約6割と高くなっています。

問 65 あなたのお住まいの地域をお答えください。

(1つに○)



居住地域は、「旧市内・大津地域」が40.2%と最も高く、次いで「金谷地域」が18.3%、「六合地域」が17.7%となっています。

回収率は、35.3%～56.0%と幅があります。

●属性別回収率

	全体	発送数	有効回収数	有効回収率	前回との差	前回
		2,500	1,153	46.1%	-4.2%	50.3%
性別	男性	1,217	504	41.4%	0.3%	41.1%
	女性	1,283	597	46.5%	-7.4%	54.0%
	その他		2			
	回答しない		25			
	無回答	—	25	—	—	—
年齢別	10代	52	18	34.6%	10.1%	24.5%
	20代	254	71	28.0%	-4.7%	32.7%
	30代	302	102	33.8%	-9.3%	43.1%
	40代	384	153	39.8%	0.3%	39.5%
	50代	388	162	41.8%	-5.9%	47.6%
	60代	377	228	60.5%	-2.5%	63.0%
	70代	414	256	61.8%	-1.1%	63.0%
	80歳以上	329	134	40.7%	-6.6%	47.4%
	無回答	—	29	—	—	—
地域別	旧市内・大津	1,057	464	43.9%	-3.2%	47.1%
	伊久身・大長	120	44	36.7%	-12.1%	48.8%
	六合	402	204	50.7%	3.0%	47.7%
	初倉	334	118	35.3%	-8.6%	43.9%
	金谷	471	211	44.8%	-6.8%	51.6%
	川根	116	65	56.0%	5.2%	50.8%
	無回答	—	47	—	—	—

20. 自由意見

島田市のまちづくりに関するご意見・ご提案や、生活していて思うこと、市役所窓口や市の施設を利用した際に感じたことなど、自由にご記入ください。

自由意見	性別	年齢	地域
1 安全で健やかに暮らせるまちづくり 〈防災・福祉・健康〉			
1-1 ここに住むすべての人の安全な生活を守る（危機管理・防災・消防）			
災害に対する整備をもっと重視してもらいたい。	男性	50～59 歳	川根
災害時に不安になる事がある。	男性	40～49 歳	六合
災害時の水の管理。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
六合地域、特に東光寺谷川近くに住んでいる為、台風等が来る度に、川の氾濫が気になります。昨年の台風時も氾濫一步手前でした。家の前の道は川になりました。川の拡張をするという話になってから数十年過ぎています。いまだ実現していません。山崩れを気にし、地震による被災も心配の地域です。他の土地に行きたいと思っても、現実的ではありません。心が安らぐことはありません。	男性	70～79 歳	六合
私の住んでいる所は、色尾大柳の境で、小さい川があります。2日は台風2号と梅雨前線のため大雨です。夕方、車は新しい道路の方へ避難です。川があふれるからです。タイヤがもぐるところもあります。昨年9月の台風の時も川があふれて床上までつかった家もあります。毎年雨も多くなり、心配です。老母より	女性	80 歳以上	初倉
梅雨、台風の多い時期までにダムに水を貯めておくように、現行のダムに加えあともう3～4つぐらいダムを建設する費用をJR東海からもらう方法が良いと思います。	男性	50～59 歳	六合
川根地区は高齢化が進み人口も減少する中、近年は水害も多く、今後どうなるのか心配です、対策を検討お願いします。	男性	50～59 歳	川根
自分の地域は人口が多いので災害が起きた場合、避難場所が不足ではないかに不安です。	男性	70～79 歳	六合
災害にあった時の避難場所が遠いので高齢の方は大変かな。この先高齢者が多くなると思うので路線バスが1カ所でもいいから止まってくれる様になったらいいのになーと思う。	女性	60～69 歳	金谷
R3～4 年度の島田市危機管理課(?)の情報発信力がすばらしかったと思います。具体的には、市の災害情報の発信など他市よりも迅速に適確に通知されていてとても頼りになりました。(5 年度からは担当職員が代ったのでしょうか、内容に変化が感じられます)	女性	70～79 歳	金谷
災害や役仕事が自治会任せになっていて役を受けている人は土日も無く無報酬で活動しているが高齢者が増え一部の人に負担がきている。市役所支所も外からの人事では手間がかかるので地元の職員で編成してほしい。昨年の水害も広報活動不足なのか清水の事ばかりで川根沿線の取り上げが無かった。復旧作業も先送りされ、やり始めたらまた今回の水害。税金が無駄になっているのしか思えない。ダンプ事故の対応も帰宅難民が出るのがわかりきっているのに何で通行止めを許可したのか危機対応能力が無さすぎる。	男性	50～59 歳	川根
FM 島田の基地局をなぜ勝手に使用出来なくしたのか。防災のために設置したのではないのか。それとも、へき地の防災は後まわしにするのか。島田市内だけの FM 局ならいらぬのではないのか。	男性	60～69 歳	川根
FM 島田が入らない所がある。	女性	70～79 歳	金谷
広報はまだ(家の中にいると全くといっていいほど聞こえない)は役に立っているのか?	女性	60～69 歳	旧市内・大津
広報しただの放送がはっきり聞こえません(車が通る時など)。災害時に困ります。	女性	60～69 歳	川根
屋外同報無線が聞き取り難い。聞き取れないのでイライラする。平易な言葉を用いて、聞き取りやすくする工夫が必要。	男性	60～69 歳	旧市内・大津

市で流している（スピーカーにて）広報ですが、スピーカーから家まで距離があり、さらに女性は高い声のため、聞き取るのがとても困難です。以前は男性の方で、低めの声だったので、なんとか聞き取れました。広報の内容は、しっかり知りたいので聞きやすい話し方の人にしてほしいです。ぜひ改善してください。お願いいたします。昨年 9 月に家の前の川が氾濫しました。何件かは床下に泥が入り、車にも被害がありました。市の方でも、状況をもっと把握してほしいです。観光や企業の誘致よりも災害に強い町づくりを望みます。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
広報のアナウンスが聞きづらい。窓を開けても最初と最後の「広報はまだです」とだけ聞こえる。誰と話をしても同じことを言う。話し方より聞かせるアナウンスになってほしい。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
広報しまだの放送で声がまるっきり何を言っているのか聞き取れません。「こちらは広報しまだです」は聞こえます。重要な内容が分からないので、（近所皆が言っていることです）放送の流し方を考えてください。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
スピーカーで流す内容が女性の声が割れて全然聞きとれない。男性にすると工夫してほしい。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
市内への放送が毎回とても聴きとりにくいので対策してほしいです。「こちらは広報しまだ、島田市役所です」の始めの言葉は予測で大体解るのですが後に続く文章がとても聞こえにくく伝わって来ません。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
市役所からの無線の放送がとても聞き取れません。特に家の中にいるとぜんぜんです。改善してほしいです。	女性	70～79 歳	川根
放送（行方不明やお知らせ等）が家の中にいると聞き取りにくい。LINEなどで同じ内容を送ったりすればどうか？	女性	30～39 歳	旧市内・大津
先日の台風の大雨や去年の台風 15 号で道路が通行止めになって、災害というのを実感しました。これから来るであろう災害に迅速な対策や対応をして頂くことを望みます。今回、危機管理課から通行止めや解除のメールを随時もらったのはよかったです。窓口に行くことはあまりないのですが、優しい対応をお願いします。	女性	60～69 歳	川根
防災用ヘルメットが古く安全基準がきれているので考えてもらいたいと思います。	男性	60～69 歳	金谷
災害時の備蓄食品の公助はどのくらいあるのか情報提供してほしい。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
消防団員の不足。地域の協力（親御さんが自分の子供を推薦等）が必要。	男性	40～49 歳	伊久身・大長
1-2 健康で自分らしく暮らす（健康づくり・地域医療）			
静岡空港（滑走路外周）、高ボッチあたりのハイキングコースを整備してほしい。リバティ→蓬莱橋→高ボッチ→空港外周…健康ウォーキングになる。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
自動車を規制してもっと歩け。遠足を希望する。	男性	80 歳以上	金谷
総合医療センターですが、紹介状なくても診療可能にしてほしい。開業医院へ受診するか時と場合により総合病院を選択するかは本人が病状によって決めればよい。それにより病院の収入も増える。予約時間の徹底を計る、90分待ちは考えられない。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
総合医療センターの救急診療の有り方ですが、救急車を使用しないと診てもらえないのが不思議です。何のための病院ですか？	女性	80 歳以上	旧市内・大津
島田市医療センターに入院しましたが、病棟の看護師さん忙しくて患者が調子悪い時や大変な治療する時などでも全然寄り添ってくれない。建物は新しくよくなったが外来受診は満足していますが、病棟は旧の病院の時の方が安心して入院できたが、今の病院では出来ません。	女性	50～59 歳	六合
総合医療センターの対応のまずさと評判の悪さが残念に思う。器は良くても技術と意識の乏しさの改善が必要だと思います。	回答しない	無回答	六合
総合医療センターを毎週利用していますが、1F で会計を済ませてから 2F へ薬を取りに行くのが非常に面倒です。お年寄りや小さい子供連れの方々なども多くいる中で、あの造りはともしんどさを感じるものではないかと思えます。もう少し利用しやすい配置になることを望んでいます。	女性	40～49 歳	六合
子供がアレルギー発作を起こし夜間診療を受けました。電話で「8,800 円かかりますが」と言われ躊躇しました。仕方ないとも思うのですがもう少し安ければいいなと思います。	女性	40～49 歳	初倉

去年の4月救急車で総合医療センターへ医療関係の皆様到手厚い治療をうけ、今年1年後の検査結果合格、以前より健康になり動ける幸せを感じ、お薬をしっかり飲みふれあいサロンで笑い、幸せ度10。	女性	70～79歳	金谷
私は以前脳卒中となりました。総合医療センターへすぐ電話をし、対応した看護師さんへ病状を伝え処置してもらうことを懇願しましたが、個人病院へ行って下さいの一点張りで、結局個人病院では対応できないと言われ、もう少しで手遅れになるところでした。対応した看護師さんの名前を聞いておかなかった事が今でも悔やまれます。緊急時の判断が未熟すぎる。ようやく総合医療センターで診てもらいましたが多少障害が残ってしまいました。総合受付のレベル向上を願います。	男性	60～69歳	旧市内・大津
新しくなった総合医療センター、個人病院から紹介状がないと予約とれないのがめんどろ。	女性	40～49歳	旧市内・大津
大きな総合病院を作してほしい。	男性	80歳以上	金谷
金谷地区病院少ない。	女性	50～59歳	金谷
整形外科や皮膚科が少ない為、もう少し増やしてほしい。	女性	20～29歳	旧市内・大津
総合医療センターで待ち時間にWi-Fiの利用ができてよかった。市内の公共機関で(より多くの場所で)Wi-Fiが使用できる環境になることを望みます。	女性	60～69歳	金谷
待ち時間が長い(待合室に、テレビも無い)。	女性	80歳以上	旧市内・大津
待ち時間が長い。	男性	50～59歳	旧市内・大津
1-3 生涯を通じて誰もが生きがいを持ち安心して暮らす(高齢者・介護)			
行事とかイベントは必ず街中で行っているが、体の調子とかで行けない老人さん達が沢山おられます。少し考えて公園とか学校校庭とかでやったらどうですか? 皆さん、喜ばますよ!	女性	60～69歳	旧市内・大津
現在一人で生活していますので、皆さまにいろいろお世話になると思います。よろしく願い致します。	女性	70～79歳	旧市内・大津
軽い運動をしたり、近所の人達と仲良く過ごしたいと思っています。	女性	80歳以上	川根
高齢者や生活に追われて気持ちが疲れてしまっている人などのほっとできるイベントやサービス、交流の場など、孤独にならない為の空間づくり、ネットワークづくりが必要だと思います。今後に期待しています!	女性	40～49歳	旧市内・大津
島田に生まれ87年住んでおります。戦争も経験しました。島田が市制された昭和22年小学校5年生でした。祝賀が盛大に行われました。現在は、島田市生き生きクラブの会員として市の施設なごみの星に毎月女性部の活動でお世話になっております。市のバスが送迎くださいます。元気に楽しんでおります。ありがとうございます。	女性	80歳以上	旧市内・大津
昆虫食が問題になっていますが、空き地が多くみられるので「大豆や小麦等を作ったらいいのに」と感じている。食料不足も考えて、敷地内に家庭菜園を作り、花や野菜栽培をし、若い人達になるべく世話にならないように、暇を見つけては、運動、ストレッチに努力をしています。	女性	70～79歳	初倉
私の住んでいる村は、22軒、空き家5軒、80歳過ぎた夫婦2人で生活している家5軒、96歳1人で住んでいる等、高齢者が大半です。今後のことを考えると心配です。	女性	80歳以上	伊久身・大長
包括サポーター等のボランティア活動を頑張っています。健康第一を目標に持ち、日々頑張っています。	女性	70～79歳	六合
高齢化社会となる中、介護職員の待遇があまり良くないのではと感じます。特に給料の面では安すぎるのではないかと。人手不足で経営も大変な施設もあると思われます。市から施設への援助等考えて頂きたい。それでなければ、介護の道に進む人は減少するばかりだと思います。また、駿遠学園の様な児童の施設の職員の方の事も同じように感じます。あそこは施設も古く新しくしてあげてほしい。子供達がかわいそうです。	女性	50～59歳	旧市内・大津
支援が必要な家族を通院させるため仕事を休んでますが、タクシーが割引になったりする制度があれば助かります。	女性	60～69歳	伊久身・大長
年をとり体が動かなくなって仕事のままならなくなり収入が心配になる頃から医療・介護にかかる出費が増えます。生活費は変わらずかかりその上の出費増です。国策を期待できないなかで、市でどこまでできるかわかりませんが、子育て支援と老後の安心に力を割いて欲しいです。	男性	40～49歳	初倉

高齢になり、これからの事が不安であり、理解できないことが多くなり、老後の一人暮らしが良いと思えない。年金生活・預金の在り方（利用のしかた）通常生活等どこまで安心した生活が出来るのか人に甘えないでどこまで生活できるか心配。	女性	70～79 歳	金谷
私は初倉地域に住んでいます。年金で苦しいです。総合医療センターに行くのにもバスの乗り換が必要...初倉にも何でもそろそろスーパーがあるといいと思います。	女性	70～79 歳	初倉
1-4 弱い立場の人を支え合う（地域福祉・障害福祉）			
母子家庭についての支援がもう少しその立場になって考えてほしい。外国人より日本人の支援をしっかりとして下さい。母子家庭でも子供が絶対にお金を入れてくれないのに支援を無くされて、困っているので何とかして欲しいです。いくら言っても子供が聞いてくれない！	女性	50～59 歳	六合
このアンケートに直接関係ないかもしれませんが、今、福祉がおきざりになっていると思います。たとえば採算が合わないで閉鎖したりあまりにも簡単で。利用させてもらい親はそれでやっと自分の体（親）にも障害者（娘）にも毎日の行動がたのしいものになっているのに。精神的に家族がおかしくなっています。	女性	70～79 歳	初倉
障害のある子どもを持っています。自分が死んだ後、子どもが自分で選んだこと、好きなことをがまんしない、しなくてもいい町になってほしい。そのためには、市が事業者さんと一緒に考え、動いてくれると良いと思います。	男性	40～49 歳	六合
子供が発達の事で病院にかかっています。ウイスクを受けてから病院の検査の結果が出るまで一年かかりました。ウイスクも病院も予約が取れず時間がかかりました。人員が確保できていないのは分かります。ですがもう少し早く受けていれば、結果が聞けていればと感じました。当方川根地区ですが通級に関してサテライトがないと非常に負担が大きいです。	女性	30～39 歳	川根
人間関係による離職の減少。精神障害者の支援。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
障がい者へのサービス支援の充実がたりない。	女性	60～69 歳	六合
障害者支援、難病支援、高額医療費助成など、わかりやすく、周知して欲しい。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
障害者、ろうあ者などの為の施設の建設を望みます。目の不自由な方。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
空き家→ただのリノベーションではなく車イスでも安心して暮らせる住居にして貸し出したり、老人を施設に入居させるだけでなく、家人と一緒に入居できる施設→職員も家人も本人も負担が減り安心して幸せに暮らせる。経費も安くならないか。視覚障害者専用の住居、管理人付きアパート目が見えなくてもいざとなった時細かい事など管理人が手助けできる、必要なら食事と一緒に（食事付のアパート）などこんなアパートを建ててみたいと考えたりするがどこへどう相談したらいいか分からない。島田ならどんな人も普通の生活ができるという市にしたいな。	女性	50～59 歳	六合
障害者が歩ける段差のないまち（道に）。	女性	70～79 歳	六合
2 子育て・教育環境が充実するまちづくり 〈子育て・教育〉			
2-1 子どもを生き育てやすい環境をつくる（子育て）			
子育て支援や手当の更なる充実	男性	40～49 歳	旧市内・大津
学校の給食費を無料、もしくは市で半分負担とかしてもらえたらありがたい。子供の医療費も1回目500円、2回目500円、3回目以降は無料にしてほしい。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
総合医療センターにお産できる環境を整えてほしい。少子化対策としても地元で産めないのはおかしいです。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
育児の面では担当の保健師さんが男性で、私が、女性が苦手であったため男性の保健師さんが採用されている当市は先進的だと感じました。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
川根町ちやいるどの年齢制限の見直し（中学を卒業するタイミングで川根から出て家を建てる人が多いため、子供の人数が減る）川根の空き家の利用方法など考えていければと。川根の交通手段が少なすぎて、子供送迎が大変。歩くには道が暗すぎる。山道の街灯が少なすぎるなど問題が多い。	女性	40～49 歳	川根

しまいくプラス、使いづらい。毎日ログインが面倒。(もっと他のやり方があるのか?) 健診のアンケートなど重要なメールも他のメールに埋もれて見落としがち。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
○室内で子どもが遊べる施設の確保 雨の日に遊べる場所がほしい。周りには児童館しかなく、雨の週末は混雑していて、駐車場も満車になることも多々ある。小学生以上も遊べて、駐車場も広い、初倉公民館(くらら)のような場所が、他にもあったらよいのと思う。島田駅周辺にできたら、市外からのお客も呼べ、周辺のお店が活性化する。 ○公園がゴミであふれている 子どもを連れてあちこちの公園に行くが、お菓子のゴミが散乱していることが多い。特に SL 公園と元島田公園である。ゴミの持ち帰りを促す看板があるが、小学生が見て見ぬふりをして捨てている。SL 公園は近くに駄菓子屋があり、そこへ子どもたちは買いに行き、公園で食べて、ゴミをそのままにしている姿をよく目にする。ゴミ箱を設置するか、学校で児童と話し合ってみるか、何かしら現状を打破する策が必要だと思う。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
島田市は福祉の面で遅れている様に思う。例えば父子、母子家庭の夏休みに1 日帰りバス旅行(お弁当、お菓子)をプレゼントしたり、クリスマスには図書券をプレゼントするとかあると良いですね。それから公園に小さな子供が遊べる遊具を増やすとか。	女性	70～79 歳	初倉
保育園の応募が全て落ちた。もっと保育園を増やすべき。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
保育園の臨時申請では、いつも小規模の保育園しか空いていないので、もう少し6 年制の保育園の募集人数を増やすか、保育園自体を増やしてほしい。	女性	20～29 歳	旧市内・大津
保育所に入りたくても空きがなくて入れないので保育士の数を増やして入れるようにしてほしい。	回答しない	20～29 歳	旧市内・大津
子どもや子育ての支援は、多いが幼稚園教諭、保育士等の支援が全くない。	女性	20～29 歳	六合
六合地域に住んでいて、子供を保育園に入れようと昨年希望を出しましたが、先月保留の通知が来ました。いわゆる待機児童だと思っていましたが、いろいろ調べたところ妻の育休を延長できれば待機児童にはカウントされないとのこと。昨年か一昨年に島田市は待機児童0 と公表していましたが、そんな誤魔化した数字を高々と上げるのではなく市民が暮らしやすい行政をしてください。	男性	20～29 歳	六合
子供が6 カ月以降になっても、育児のサポートをしてほしい。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
子育ての支援でお金は必要ですが「三つ子の魂百まで」三才くらいまでは女の目の届く所で見て上げた方がいいと思います。子育て世代の人の税金をなくすとか? (子供が三才位までの家庭) 事故。たくさんあり心が痛みます。せっかくこの世に生まれてきても救えない命もあります。少子化なのにとっても残念です。物があまり豊かではなかったかもしれませんが昭和いい時代でした。高度成長めざして一生懸命、頑張っても今の時代は便利になりすぎて、ちょっと不満です。こんな時代でも心は豊になりますように。	女性	60～69 歳	無回答
若い世代が生活しやすい支援を希望します。(保育、子育て、教育、健康、医療の支援、強化) 支援内容の情報を誰にでも伝わるようにし、申請も簡易的にして下さい。	男性	30～39 歳	六合
国全体に言えることだが、物価は上昇しているのに、昇給しない。扶養家族として働いているが、上限があり、それもあがらないので稼げない。子育て中の母親たちの働く場所を作るべき。中小企業の収入が理解されていない。公務員とは全然違う。子供を増やせと言うのに義務教育の中学入学で経済が破綻しそう。義務教育なら入学時にかかる自転車や制服や、新しく用意するものも求めやすくするべきだと思う。	女性	40～49 歳	六合
暮らしやすさは、働きやすい職場が近くにあり、安心して子育てができる環境が必要です。積極的な企業誘致を進め、子供達が安心して遊べる公園や自動託児所等、親が安心して仕事ができる住環境が必要です。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
今は共働きの世帯が多く、自分自身も夜勤のある仕事をしているので、子育てをしていくうえで、夜間も頂けられる場があると、とても助かるなと思います。マンションの建設を望みます。	女性	20～29 歳	旧市内・大津
こどもがまだ小さいので、公園やこども館等遊び場が充実していて、満足している。	男性	30～39 歳	六合

こども館の無料駐車場が無くなって、毎日赤ちゃんを連れて行きにくくなった。	男性	30～39 歳	六合
(孫育てについて思う事) 子供の晩婚化や、すぐに子供を持たないこと、また、しっかりと仕事を持っていることにより、必然的に育休後の孫育てが、祖母により始まり、祖父母の年齢も高くなり、応援したい気持ちはあるが、保育園の送迎、食事づくり等、負担に思うことがあります。特にコロナ、インフルなどで、保育園が休園になったりした時、孫が熱を出したりした時は、親に変わって面倒を見る大変さ。リバティこども病院でも病気の子供を見てくれる制度はありますが、親に変わって手続きも面倒で、結局、祖父母が面倒を見ることとなります。また、今年の4月でしたか、学童保育が受けられない時の市の対応には驚きました。子供に鍵を持たせて留守番させる。祖父母の協力を得る。その後、解決したそうですが、そのような行政の対応には驚きます。少子化は金銭的な援助も大事かもしれませんが、しっかりと仕事を持っている女性が働きやすい環境をぜひ整備してください。祖父母も疲れております。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
2-2 地域ぐるみの教育環境をつくる(学校支援・子ども支援)			
来年中学1年生になる息子がいます。部活動が今後どうなるのか不安です。野球をやりたくても部活がなくなったらどうなるのか。	女性	30～39 歳	金谷
子育てがしにくい。PTAも無理やり参加させられる。もっと今の時代に特化するべき。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
子育て支援が充実してほしい。式典などコロナ禍のときのように短縮してほしい。	男性	30～39 歳	六合
三世代、四世代の同居や同敷地(または近隣地)生活を後押しする補助制度を設けてはどうか。近くにいれば自然と互いに助け合える自助の機会も増えると思う。 たとえば、同敷地に2世帯住宅を建てる建築費の一部を補助する。転入移住者用(転居費)の補助。	女性	20～29 歳	金谷
地方の人口が減少する中で、今後の「島田市」のあり方を再検討する良い機会であった。島田市の魅力を増長し、子育てしやすい環境を整備することで、接続可能な「島田市」を実現できるのではないのでしょうか。車の運転をすることができない子供や高校生を考えた時、(例: 駅⇄学校間) バス便を増発、通学路を考慮した路線の設定をして欲しいです。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
2-3 豊かな心を育む教育を進める(義務教育)			
北部地区のように小学校を統合して学校を無くしてしまうと、小学校の無いところに若い夫婦は来ません。自然があり子育てして最高な場所があるのにどんどん人口減らす政策はおかしいと思います。北部地区に学校を作り小中一貫校として、子供が居る親を呼び企業誘致して人口増加になるよう税金を使ってほしいです。	女性	80 歳以上	初倉
中学校教諭の不登校児童への理解がない。是非研修をしてほしい。	女性	40～49 歳	六合
学校で盛んにクロームブックの使用を勧めており、島三小では毎日の予定をクロームブックで見ようになり、予定を見るためだけに、毎日重たいクロームブックを持ち帰っています。また、子どもにプライベートのPCが強制的に与えられてしまった為に、ネットを利用したチャットやYouTubeの視聴などを、家庭の方針で制限しにくくなっています。帰宅後、クロームブックばかりやっているという話もききます。クロームブックの持ち帰りについて、以下の点がとても疑問で、問題だと思えます ①メディアリテラシー教育の不十分さ ②クロームブック持ち帰りについて、各家庭の教育や希望が、ないがしろにされている(一応、希望もとられてはいますが、クロームブックでしかできない課題があり、実質、持ち帰りが強制になっている) ③子どもの荷物の重さが全国的に問題になっているにも関わらず、負担を増やしている 現在、学校によってクロームブックの扱いには差があるようですが、市が主体となって、真に子どもの為には、教育のICT化はどうあるべきか、方針を示して頂けると今後も安心して、島田市で子育てをしていけると思えます。幼児期の子育ての環境はとてもよいと感じていますが、学校教育の在り方に小学校以降の子育てには不安を感じています。	女性	30～39 歳	旧市内・大津

小学校の老朽化が気になります。建て替えは無理でしょうが、トイレだけでも、きれいで使いやすい、そうじがしやすいように改装してもらえたらいいのにな、と学校に行く都度に思います。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
学校教育教科書日本の歴史について正しく理解させ、日本人として自信と誇りを持てるよう育ててもらいたい。（あまりにも歴史の事実認識がちがすぎる教科書に問題有り）	男性	60～69 歳	旧市内・大津
デジタル教育で外国の子供たちとの交流なども多くとり組んでほしいです。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
大学や専門学校を増やしたほうが良い。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
いつかの広報はまだで金谷高校の今後についての記事よみました。近場に魅力的な新しい高校が出来ることうれしく思いました。我が子を通わせたいと思いました。	回答 しない	40～49 歳	六合
2-4 地域で学びの力を発揮する人材を育てる（社会教育）			
島田市に在住して 52 年過ぎました。その間市役所の皆様にはお世話になりました。無事に過ごすことができました。厚く御礼申し上げます。特に島田市の図書館はすばらしく充実しています。県下一と思っております。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
金谷図書館等へのバス運行をもっと増やして欲しい。	女性	80 歳以上	金谷
図書館が不便。まず、駐車場が有料であるがゆえに、否応なしに行く頻度と時間が減少してしまった。また、図書館司書の方も無愛想だったり、怒り口調だったり、質問しづらい。子どもも萎縮してしまっている。本が修復可能であっても、弁償となってしまう、子どもが図書の本を読んでいるときはハラハラして安心できない。「音がなる靴の利用はおやめください」という注意書きに驚かされた。靴の音でさえ許されないのだから、子どもの声なども受け入れられないのだろうと感じてしまう。小さい子どもは音量をコントロールすることが難しいが、親の自分が静かにさせなければとイライラしてしまい、図書館に行くのが苦痛になってしまった。土日でも、子どもの本が置いてある 3 階は利用者が少ないことが物語っていると思う。税金ももったいない…。様々な県に住んだが、このように非常に島田の図書館は利用しにくい。私だけでなく、他の人もそう述べている。周囲には図書館で本を借りる子どもが少ない。他県では、子どもが自由に声を発してもよい曜日をつくらしたり、子どもの絵本が置いてある受付だけでも、笑顔で接してくれたり、子どもがまずは図書館を好きになれるような工夫がされている。図書館が好きになれば、本が好きになり、子どもの世界が大きく広がることにつながる。島田市の子どもの育てるためにも、もっと図書館を変革してほしい！まずは気軽に赤ちゃんを連れていけるように、駐車スペースの確保から始めてはいかがでしょうか？	女性	30～39 歳	旧市内・大津
駐車場が少ないことに不便を感じます。こども館、図書館、支援センター、帯通りや三角広場などでのイベント、とても良い施設やイベントがあるのに、駐車場がすべて有料、台数が少ない、遠いという理由で足が遠のきます。図書館でも本当は子供とゆっくり本を選んだり、読んだり、おはなし会に参加したいのですが、毎回の駐車場の負担が大きいです。以前他市で子育てをしていましたが、公共施設や児童館や公園など子供が集まる場所のそばには必ず駐車場がありました。施設は近くに集約されており、情報も集めやすく、いつも子供がたくさんあつまり、顔見知りの親子も多く、子育てがしやすかったです。島田市もとても良い支援をしてくださっているのに、なにか勿体ないと感じます。建物だけでなく、利用する人たちの導線を考えた町づくりであったら嬉しいです。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
デジタル化によって様々なことが便利になるかもしれないが、それによって人間本来持っている機能がどんどん失われていってしまうことを危惧しています。しっかりとした道徳心を持った優れた人間性を育むことのできるまちづくりをしてほしいと願っております。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
2-5 生涯スポーツを楽しむ人を増やす（スポーツ活動）			
これはお願いですが、伊太テニスコートに設置されている「トイレ」は現状的に直して欲しいです。一度見に来て欲しいです。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
市民グラウンドに綺麗な使いやすいトイレを 1 日でも早く建設してほしい。	女性	40～49 歳	六合
島田球場を金谷に移転し、島田球場跡地に島田高校を移転する。島田球場は野球だけでなく、サッカーも行えるような多目的な球場にする。	男性	60～69 歳	金谷

陸上競技場、市民球場の整備をお願いいたします。こんなに整備（ふくくて、使えない）されていない競技場、球場は他市にはありません。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
体育館の予約をしやすくしてほしい。運動がしたいが、公の教室などが平日の昼がほとんどなので行けない。土日に一般の人が運動しやすい環境を作してほしい。	女性	20～29 歳	金谷
ローズアリーナやテニスコートの管理を委託することによって、委託業者の運営が優先され、平等な利用が出来ていない。実際、抽選に当たらなければ利用できない。以前は月 2 回はせめて利用できていたが、新しい方式になってから一度も利用できていない。年を取っていくのに運動も出来ず、仲間とテニスができなくなってしまった。市民が平等に利用できるシステムにして欲しい。高齢者でも事前登録が無くても使用できるべきと思います。	男性	60～69 歳	六合
野球の「島田」を再現するため、現在活躍している社会人野球チームの市民への啓発や支援等により少しでも活気を取り戻せばと思います。今後に期待します。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
3 地域経済を力強くリードするまちづくり 〈経済・産業〉			
3-1 地域で働く人を増やし、地域経済を発展させる（人材確保）			
コロナで仕事がしたくてもなくて、困っている人がいます。もう少し何でもいいのでアルバイト（休んでいる期間だけでも）つなぎの仕事があるといいのですが。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
今年度末で現在の職場を退職し、静岡市又は県内の実家に戻り転職をしようと考えています。転職の 1 番の理由は職場におけるサービス残業、サービス出勤ですが、深夜まで働いた後に営業している、スーパーや飲食店がないことも大きいです。スーパー等の従業員にとっては働きやすい環境だと思いますが、単身で生活する家族の支援がない者にとってはとても生活がしにくいです。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
近く頼る人もいらず子育てで支援が全くなかった時代に子育てをし、パート労働者であった期間が長く、年金も少額です。これからも働き続けたいのですが、年齢のせいか勤め先が見つかりません。今後、生活保護でお世話にならぬようシニア雇用の支援をお願いできたらと思っています。	回答 しない	60～69 歳	旧市内・大津
商業施設、企業の誘致を進めてほしい。ローズアリーナ周辺の更なる充実を進めてほしい。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
新東名島田金谷 IC があるのだから企業誘致を積極的にすべき。	女性	30～39 歳	金谷
島田市の人口を増やす事。活性化させる為には、企業誘致も考えることも大切。会社ができれば、人もついて来る。藤枝市を見て思う。町の中心部の活性化も必要。夏祭りなどに、よさこいなど、人を呼ぶこと。人が来て、町にお金を落としてもらう事も大切な!!と思う。とにかく淋しい町になりすぎている。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
掛川、袋井市のように山林などを開発し、島田市と合った企業の誘致（水、川、木も含め）。	男性	70～79 歳	金谷
大型商業施設の地域活性（工場誘致等へ）近隣市からの世代移住も在住年数達成で支援金支給（市民減少対策）	男性	30～39 歳	六合
3-2 世界に誇れる技術を持った中小企業を育てる（中小企業支援）			
事業継承にあたり、ハード建造物のリメイク費用の補助。複数人による会社化のための初期費用補助。	女性	20～29 歳	金谷
起業家への支援や手当の充実	男性	40～49 歳	旧市内・大津
今現在、経営しているお店が閉店にならないように願っております。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
3-3 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（商業）			
駅前に活気がない、もっと緑を増やしたスタイリッシュな雰囲気、癒される場所がほしい。駐車場や駐輪場も少なく高い。景観悪い(キャバクラ、多すぎる居酒屋チェーン店)。帯通りのような雰囲気を拡大してみたらどうでしょうか。 最近のアピタ利便性は抜群、逆に言えばアピタしかない。ドミノピザ、スタバの誘致は賛成。アピタ以外にも人が集まる場所の形成が必要（KADODE OOIIGAWA は市内の人は活用していない）。	男性	30～39 歳	旧市内・大津

シャッターアーケードを何とかしたい。島田市の活気が溢れる様な町づくりをして欲しい。アピター強で現状魅力的なお店は商店街には無いと思います。スタバもやっと出来そうですが、もっと企業誘致をした方が良いのでは？商店街を区画整理して新しいお店誘致をする事を望みます。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
島田市商店街がどんどんさびれていって、とても寂しく思います。また、七夕まつりや島田大祭も私が子供の時と比べるとものすごくお客さんが減っていて、賑やかな島田市商店街が戻ってきてほしいと思います。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
車、バスを歩きにかえれば市内のちょっとした店とか寄るかも。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
本通り中心街の活性化を考えてほしい。	女性	60～69 歳	六合
本通り商店の活性化。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
藤枝や焼津に比べて、飲食店などが少ない。駅前には人がいない。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
駅周辺の活性化につながる施策をしてほしい。	男性	40～49 歳	六合
商店街で買物がすぐ出来ないので困ります。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
旧市内の商店等高齢化が進み、街全体の活気がなくなっている。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
本通りのスーパーの撤退が決まっているとのこと、とても淋しく引き続き店が続くことを願っております。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
町中心街がとても静か、商店街といっても商店も少なくなり、歩いている人も少なく町中が静かで寂しい。もっと活性化してほしい。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
シャッター商店街が見ていてさびしく感じる。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
商店街の活性化。	女性	30～39 歳	金谷
スーパーがなくなり、とても不便です。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
LINE クーポンについて。私は幸い利用させていただきましたが、利用できない、又は知らない人も多く、不公平感を持ちました。商店にとっては良かったと思います。	女性	70～79 歳	金谷
島田市内の商店など買い物に対する魅力がない為（主に価格）、他の市町村へ行っている。	男性	70～79 歳	初倉
今期市内にいろんな出店があり良かったです。（アピタ内や路面店など）	男性	40～49 歳	旧市内・大津
島田市でも次から次へとスーパーやドラッグストアが立ち並び便利になったでしょうが、そのために昔の商店街が消えて行った。そこには近所づきあいや人情や活気ある風景があり思いやりの心があった。町もにぎわっていた。	女性	60～69 歳	金谷
島田市が活性化するように、大きな商業施設が出来たら嬉しいです。	女性	20～29 歳	旧市内・大津
空港周辺などにアウトレット誘致してほしい。	女性	40～49 歳	六合
大型ショッピングモールがもう少しあるとうれしいです（今はアピタくらいしかないように思う）。駅南がもう少し店などでにぎやかになると楽しい生活が送れそう。ファミレスや飲食店をもっと増やしてほしい（外食の場所が限られている）。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
開業中止となってしまったアウトレットの進出について、再誘致を希望している。	男性	80 歳以上	金谷
アウトレットの話がどうなったか今も気になる。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
アウトレット計画がなくなって、活性化のきっかけがなくなったように思う。アウトレットのような場が増える事を望みます。	女性	20～29 歳	金谷
島田の商店街は活気がなくさみしい。帯まつりの時だけ唯一人がくるだけ。チェーン店（食事）がもっと増えたらいいのに。スタバがやっとできるのはうれしい。コンビニばっかいらぬ。ドンキとかできたら最高ですね。アピタしか行くとこない。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
3-4 地域の特徴を活かした農林業を進める（農業・林業）			
作り手がない山の茶畑なんとかしてもらいたい。	男性	40～49 歳	金谷
農業人口をふやすために、農業をやって収入が安定して得られるような仕組み。規格外農産物を自由に販売してよい売場が農協以外の団体によって扱えるとよい。	女性	20～29 歳	金谷
空き農地の利用、農業後継者問題。	男性	70～79 歳	六合
災害が多くてまわりきれないところもわかりますが林道は穴が多いところもあり走りづらいです。	女性	70～79 歳	旧市内・大津

茶園の荒廃が進んでおり、茶農家の廃業も増えているように感じる。行政が対策をとらなければ、個人の農家では限界がある。お茶を売りにするのであれば、もう少し行政も動いていただかないと、早晚島田のお茶は無くなると思います。	女性	30～39 歳	初倉
近い将来に備え、農業を盛んにして自給自足を進める。 林業に力を入れ間伐を進めないと災害は続く。女性、子供でも伐採ができる方法があるので市民で動く。 経済はほどほどにして、もっと大切な生きる為の食を充実する。食糧難が来る事を自覚する。 家庭菜園を進めるそれによって地域のコミュニケーション、緑地化が進み暮らしやすい市となり、魅力的な島田市に住みたくなり人口増に繋がる。 緑茶化計画もいいが、無農薬であれば安心して飲み、贈答にも使う。 KADODE OOIGAWA には購入したい品がないと市民の声。 島田の逸品、例えば安藤さんのコロッケ、ジャパンバザールのハンバーグ、餃子、向谷の餃子、加藤さんの生大福、マルイエの味噌、醤油、桑原さんの焼き豚、吉村さんの鯛焼き、落合製材の赤飯、餅、園田農園の無農薬栽培の米、玄米餅、茶、みかん など人気です。上記の品が食品売り場にあるといいです。野菜、果物が高い。弁当、惣菜が美味しくない(地元の方のは美味しい)まんさいかん島田のようにお手頃価格、個人名記入の野菜、果物、お惣菜など置いたら増客に繋がるのでは。食事処が少ないので、おしゃれな、ベジタリアン、オーガニックレストラン(価格 1,000～1,500)や島田の人気のラーメン屋(4軒あります)などあれば増客に繋がるのでは。 牛乳は飲まない方がいいと言われていました。給食の牛乳は希望者のみにして欲しい。給食のパンが減りご飯が増えていい事です。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
3-5 地域の魅力を活かした観光振興を図る(観光)			
市内観光を蓬萊橋や島田市博物館、茶の都ミュージアム、KADODE OOIGAWA 等の観光施設を関連付けて広く、積極的な広報活動を進め、折角ある貴重な財産を有効活用すべきである。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
島田市の大切な観光資源、大井川鉄道の家山一千頭間の早急な再開をお願いしたいです。私達島田市民も協力したいと思います。	女性	50～59 歳	初倉
KADODE OOIGAWA。道の駅でもなく、単なるお店をもっと自由に出入りできる道の駅の様にして、トイレ等も自由に使用でき、車も出入り自由にして、大井川鐵道に車を駐車して、泊りで川根筋に行けるようにするとか。早く閉めすぎでは、お客がジリ貧です!	男性	60～69 歳	旧市内・大津
KADODE OOIGAWA ができて金谷、五和も元気な感じがします。	女性	20～29 歳	金谷
KADODE OOIGAWA に行ってきました。県内の品々にはもっと隠れたものがあると思います。どこにも置いてある特産だけでなく、珍しい物知らなかった物があるとたびたび出かけたと思うようになると思います。量の多いものだけが目立ちました。	女性	70～79 歳	六合
KADODE OOIGAWA のあり方、人を集めるには宣伝力、東名から存在が分からない。	女性	50～59 歳	金谷
大井川を利用した観光。	男性	60～69 歳	川根
島田市は、藤枝市、掛川市と対比すると、街に活気、活力がなく、人口も流出中。早く魅力ある街づくり、観光地づくりをして下さい。未だ工夫が足りません。大井川や空港を活かして下さい。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
今の当市は近隣市に比べ、少し活気の無い町だと感じます。今後、国際高校の開校やイベントの開催、観光面での更なる充実により、少しでも活気を取り戻せばと思います。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
白岩寺アルプスハイキングコース人気。観光に生かせるのでは。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
海外の方に静岡空港で降りてからのおすすめ、(スポットなど)聞かれたが(雑談の中で)答えられなかった。観光スポットや自慢できる場所、浮かびそうで浮かばない。自信を持ってすすめられないという気持ちであった。	女性	40～49 歳	六合
新東名島田金谷 IC 周辺のまちづくりもいいかもしれないが、そこだけ、いつかだけのにぎわいでどんなまちづくりができようか。ただ人が動いているだけ、殺伐とした、自分だけがよければいいという集まりの、交流に見せかけたにぎわいが浮かんでくる。	女性	60～69 歳	金谷
遠方より知人をよんでも市内等に観光するところが少ない。(藤枝には集客する施設がある)	無回答	無回答	無回答

観光について、とても関心があるのですが島田市の取組みはいつもワクワクさせてくれます。すばらしい自然や資源を活かした観光スポットやツアーなど、島田市を活かした内容がとても良いと感じています。島田市緑茶化計画であらゆる場や物が緑色になっていて島田市といたら”お茶/緑”となるような徹底ぶりがとても良いです。上から目線となってしまう、申し訳ないです。	女性	20～29 歳	六合
4 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり 〈環境・自然・生活〉			
4-1 地域循環共生圏を形成する（脱炭素社会・エネルギーの地産地消・循環型社会・環境教育）			
環境問題、カーボンニュートラル、再エネの普及、廃棄物削減に対する市民に対しての情報発信、取り組みの見える化が必要。	男性	50～59 歳	初倉
全国の市町村で発電に取り組んでいます。中小水力発電、バイオマス、焼却炉の排熱電力、東海道本線(鉄橋なども)の騒音電力、大井川の風で進化型風力発電などの売電収入を市の財源にする。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
生ごみの集めはたいへん便利です。リサイクルもできる新聞紙等、ていねいに扱いたい。	女性	70～79 歳	金谷
ゴミ捨て場へのルール違反が目立ちます。防犯カメラの設置など検討していただきたいです。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
たばこの吸い殻のポイ捨てを何とかしたい。	女性	80 歳以上	金谷
川根地区だけ空きビン等のリサイクルゴミの集積場所が地区で1ヶ所。時間も日も限られていて不便です。高齢者も多く、そこまで行くのが大変という人もいます。各家の近くの集積所に出せるようにしてほしい。市の中心部から遠い場所にこそ充実した行政サービスをしてほしい。	男性	50～59 歳	川根
ゴミステーションの使用で他市町の人がよく利用されます。特に私達の地域には工場等もあり工場で働いている外人の方も捨てに来ます。(自転車吉田町～) 資源ゴミの出し方も資源ゴミでないボトル等も入っています。(気付けば私共が分けたり指導する事もあります) できれば工場等に指導なりしていただくと私共や回収員の負担も減ります。いちばん良いのは他市町の者が捨てない様な対策をしていただくとよいのですがよろしくおねがいします。	女性	50～59 歳	初倉
ごみ処理について、島田市は分別が容易で搬出しやすい反面でごみの量が多いという記事を読んだことがあります。私個人的には島田市の分別は非常に分かりやすく、ごみ収集当番もなく日常生活への負荷もないため本当にありがたいと思っています。資源ごみもモノによっては商業施設で回収して下さることも助かっています。行政ががんばってくださっているのだから、市民としてこれからもルールを守るように心がけていきます。	女性	50～59 歳	六合
ごみの分別。プラスチック類が分別なく燃やせるのが良い。	男性	50～59 歳	六合
4-2 みどり豊かな自然を守り育む（森林環境・農地保全・緑化活動）			
森林を切りひらいて大型ソーラーパネル設置は環境保全に逆行しているので規制してほしい。	女性	40～49 歳	六合
島田市の豊かな自然を守りながら商業施設の誘致など市民が便利で住みやすい町づくりを推進していただけたらと思います。(官民一体となって) 都市計画(未線引き)や道路(有効でない名ばかりの市道)の見直しが必要。耕作放棄地の有効活用、農業推進による市民の食糧自給率向上などの対策も急務だと思います。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
まちづくりには賛成ですが、金谷地区の都市計画税が高すぎます。昔ながらの里山の風景も残してほしいです。	女性	40～49 歳	金谷
耕作放棄地管理のための支援をしてほしい。	女性	80 歳以上	金谷
4-3 水資源と水環境を守る（水環境）			
「覆水盆に返らず」リニアの水問題、未来のためにもよろしく願いいたします。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
リニア開通に協力してほしい。水量が減ったら次の対応を考える方が良い。駅が無くメリットが無いのはわかるけど、客観的に見て邪魔、恥ずかしい。	男性	20～29 歳	六合
大井川の水問題は川勝知事を全力で応援してもらいたい。過去に鉄道や道路工事に伴い茶畑やわさび畑等が枯れた事や、農工業の被害が有耶無耶になっ	男性	50～59 歳	旧市内・大津

た事例が有る様です。大井川水問題は静岡県全体の事として捉えて島田市民としても多に感心があります。			
リニア問題は水資源はとりもどせないという見地に立ち、意見を主張してください。目先の利益にまどわされしないで下さい	女性	60～69 歳	六合
リニア工事による水資源の件については 200%以上の調査を要望、志太、榛原地区の事業者、病院、生活用水 万が一の時は大変だと思う。見切り発車は絶対してはならない。	男性	80 歳以上	旧市内・大津
リニアに関して大井川の水がれについてもとても不安です。JR は過去何度も水がれをおこしてきたものの十分な補償も環境の回復もせず、なあなあにされることは目に見えています。JR には誠意が感じられないし、大井川流域を犠牲にしてまで優先されるような利益があるとも思えません。それに水だけの問題さではなく、工事に伴いどれだけの環境が失われるかも考えた方がよいと思います。JR だっていつまでも存続できるか保証はないです。周囲の環境に全く影響が出ないよう工事ができるならよいですがそれは不可能でしょう。JR が環境保全、影響が出たときの現状回復や補償などしっかりしたプランを提示しないかぎり工事には反対です。静岡県だけの問題ではないですが、ニュースでは「水を戻す」などの話題しか見かけず、なおさら本質とはかけ離れていると思います。よい環境があるから水がうまれるので、水だけを問題にするのは無意味です。人間でいえば首の動脈に穴をあけられるようなものです。大井川という川が死んでしまったとき、JR は責任をとってくれるのでしょうか。目先の利益にとらわれず長期的な視点をもって判断してほしいと思います。	女性	40～49 歳	六合
リニアを通して何のメリットもないので中止してほしい。自然をこわすだけです環境破壊なだけです。	女性	20～29 歳	初倉
将来的には静岡県が JR 東海に負けてリニアが開通してしまうと思います。	男性	50～59 歳	六合
リニア工事については着工を強く希望する。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
大井川に水を戻してください。水は命と同じです。壊れた自然はもどるに年月がかかります。大企業は水を使用して儲かっても山間地や水源地の人々には何の得にもなっていないです。せめて山間地の道路を復旧するための予算は早くつけてください。	女性	70～79 歳	伊久身・大長
つまらない事をするな。市内の川に水を流し、蓋をするな。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
4-4 住みよい生活環境をつくる (住宅・防犯・公共交通・交通安全・消費生活・人権・男女共同参画・多文化共生)			
再建築不可物件を所持している身からしては、空き家問題について支援や事業があればありがたいと感じる。	男性	20～29 歳	六合
空き家などを審査し必要ないのであれば撤廃していくべき。金谷にもっとお店がほしい。街灯の見直し。カーブミラーの有無やデコボコ道など道路の整備をやってほしい。	女性	18～19 歳	金谷
耐震の補助金相談したのですが。出るとの事なので、建築士と進めていたのですが、申請の段階で出ないとなり、後に引けず最低限の工事になりました。最初の相談から出ないのなら、建て替えも考えていたので、対応者による知識不足なのかわかりませんが、真剣に対応してほしいです。	男性	50～59 歳	金谷
新婚夫婦への結婚、住宅手当の対象者の基準を見直してほしい。現在の基準→新婚?一年以内。所得?どちらかが専業主婦、またはパートくらいの所得以下。これだと基準より少しズレて、制度が活用できない人が多数だと思う。	女性	20～29 歳	旧市内・大津
駅から学生が帰宅する場合暗い道及び歩道がないところが多く危険である。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
家の周りの街灯が少なすぎて、夜歩いている人が危ないです。街灯を増やしてください。	男性	30～39 歳	初倉
「総合医療センター」ですが、夜中も電気が煌々とついています。院内はともかく駐車場もたくさんついています。停めている車はほとんどありません。こんなにたくさんつけるなら、私の地域の外灯をふやしてほしいです。近所の方々も「学校の下校時に暗くて怖い」と言っています。何かあってからでは遅いのではないのでしょうか? 対応を期待します。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
コミュニティバスの本数が少ない上に、乗車賃の支払い方法も IC カードが使えるバスと現金のみのバスと混在していてとにかく利用しづらい。公共交通機関しか利用できないような人は生活しにくい町だと思う。	女性	30～39 歳	旧市内・大津

バスがとにかく少ない。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
バスの時間が少ない。朝 8 時の時間帯にない。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
横岡に居住しているが、市バス、大鉄の本数が少なく、自動車免許返納後、非常に不便さを感じている。市バスの増便や路線バスの開通（駅～新東名島田金谷 IC）を願っている。	男性	80 歳以上	金谷
2008 年に島田市に移住して 15 年になりますが、市内公共交通機関が貧弱で不満です。今後の運転免許証返納者増加に対応するためにも他の地方公共団体の取組（郡上八幡のまめバス等）を参考にしてコミュニティバスの早急な拡充を希望します。	男性	70～79 歳	六合
車の免許を返納しましたが、バスの本数が少ないなど、公共交通機関に不満を感じています。タクシーの利用料をもう少し割引してもらえればと思います。	男性	80 歳以上	初倉
バスの時間をもっとふやしてほしい。六合～島田駅までない。車がないので病院（鈴木内科）にいけない。	男性	70～79 歳	六合
一番思う事はインフラ整備です。バスの路線を増やして欲しいです。もっと出掛ける人がふえると思います	女性	40～49 歳	六合
高齢者が免許返納にともない、公共の足になるものがほしい。	女性	70～79 歳	伊久身・大長
これから どんどん高齢化が進んで行くにあたり、市内中心部から離れて暮らす高齢世帯の住民は免許返納により いっそうの不便、不安を感じている事と思われます。コミュニティバスは大変な赤字経営だと云う事は重々承知していますが 75 歳以上の免許返納者や免許を持った事も無い方に政治の力で無料バスを発行して頂ければと思う次第です。	男性	60～69 歳	川根
島田市を少しでも良くしたいと努力されている市の関係者の方々に感謝を致します。80 才を過ぎて特に思うことはお出掛けバスのことです。乗る人が少ないのはわかります。80 才すぎても市の勉強会とか講演会とかに行きたいです。しかし 10 時からとか午後 1 時からとか云われても 8 時台の次は 11 時 50 分、次が 14 時 20 分では参加が出来ません。帰りはとにかく行く時にほしいです。	女性	80 歳以上	金谷
バスを市の隅々まで走らせて、市内に人が集まるようにするべきです。若者が残る街造りをしなければ、過疎市になるのは秒読み段階。	男性	50～59 歳	六合
私の地域は自然環境、治安、住民のつながりなどとても良い所だと思っています。しかし、歩いて暮らせる日常の用事を一度に済ませる環境ではありません。公共交通を利用しながら歩いて暮らすことができるよう利便性の高い暮らしが可能となることを今後島田市に期待します。	女性	50～59 歳	伊久身・大長
島田駅止まり電車不便。現状問題はありますが大鉄～JR つなぎ良く。	女性	50～59 歳	金谷
JR は島田駅止まりが多いので金谷駅までくる本数を増やしてほしい。	女性	20～29 歳	金谷
11 年間電車通学しています。島田駅止まりの電車のせいで一駅先の金谷駅まで行けないのが不便。同じ島田市なのに。	女性	20～29 歳	金谷
金谷の駅を町中にほしい。	男性	80 歳以上	金谷
商業施設と交通の便を良くしてほしい。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
車道横の自転車道も狭くて車とぶつかりそう。→自転車道の整備を	女性	70～79 歳	旧市内・大津
車を持たない人達の交通の便が良くない。年を重ねていくうちに、家に閉じこもりがちになるのではと心配になる。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
S 市長の時、初倉、大柳周辺へ工場誘致を行ったが、周辺の道路（インフラ）整備をせず行った為、大型トラックの危険にさらされている（交通事故を待っているよう）。	男性	70～79 歳	初倉
家の周辺で見通しが悪いところに、組長を通じてカーブミラーの設置を依頼したが断られショックだった。危ないまま生活しています。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
総合医療センターの近くの下記道路（赤色の所）の見通しが悪く、危険な為改善できないか。この話は、他の人からもきいています。①道幅を広げる②カーブミラーを見やすくする。③家の生垣を下げる（河川の法面で官地にはみ出しているのは？）など検討をお願いします。	男性	70～79 歳	初倉
道路に速度を落とすためのポールが設置してありますがそのせいで逆に事故が増えています（東町の 1 部）。	女性	40～49 歳	六合

センターラインなどラインがうすくなっている時が多くこのままでは危険な箇所が多くみられます。少しずつでいいので修理をお願いしたいと思います。	男性	60～69 歳	金谷
アピタより西側に伸びる道路（東海パルプ）に街路樹のイチョウ並木が植えられているが、落ち葉による側溝の詰まり、人や自転車の発見が遅れる危険。そこで見通しの良い安全性の観点から必要ないと考える。早急に伐採し、安心できる歩行帯を造ってほしい。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
LGBT の人のトイレや更衣室などについてですが、完全に性別が変わるまで（性転換手術など）は、生物学的な性別で使用してほしい。	女性	18～19 歳	旧市内・大津
国際交流の活発化	男性	60～69 歳	金谷
公共機関や病院には通訳者が必要です。	女性	40～49 歳	初倉
いつもありがとうございます。私はベトナム人で、島田市の金谷に住んで、5 年目です。日本人のみなさんは、いつもやさしくて親切で、仕事の中でも外でも、いつも手伝っていただいて本当にありがたいです。島田市の金谷に住んで本当に良かったです。日本語は難しくて、わからないことがいっぱいあると思います。よろしくお願いします。	女性	20～29 歳	金谷
転入者や外国人が増えることでの不安もあります。地域に知らない人が増えることは防犯の不安にもなります。あまり変化は求めません。安心して生活できることが第一と思います。便利になるにつれ人間関係が希薄になっていくと感じます。	女性	40～49 歳	金谷
外国人が増加している中でせめて挨拶でもと言葉をかけている。少しでも住み良い地域と思ってほしいと思うから、本人の思いでどうにも左右されること。家族構成により変わるが自分達だけの苦勞のない生活楽を求めている。若い人の気持ちでどうする事も出来ない事が多々あると思う。	女性	80 歳以上	初倉
Living in Shimada was great. I suggest that in city hall . We need an English Speaker to assist the Gaijin like Filipino etc. and to understand those people who doesn't speak Japanese . and more Financial Support.	男性	20～29 歳	旧市内・大津
5 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり 〈歴史・文化・地域〉			
5-1 培われた歴史・文化で地域への理解と愛着を深める（歴史・文化）			
蓬莱橋に取り付けたライトは要らない！ 古いのが売りの橋にライトを設置した意味が分からない、それに盗難被害も設置する前に考えなかったのか不思議でならない。すぐにでも取り外してほしい。	男性	50～59 歳	初倉
歴史的建造物を活用したイベントの増加	男性	40～49 歳	旧市内・大津
川越遺跡について。日本の歴史上残す必要があるのでは？ 40 年以上島田市に居住しているが整備は当時と変わらず、新しい新東名島田金谷 IC 整備を行ったが、その費用の何十分の一でも当てても良かったのではないか。遺跡の地区を市が購入し、整備することが今なら可能ではないのか。（そうすれば蓬莱橋を含めて、島田駅から歩いている（ウォーキング）人たちがもう一度行きたい場所になるのではないか）埼玉県川越市の小江戸川越や新居の関所のように人をよべる場所に出来るのでは？	男性	70～79 歳	旧市内・大津
「音楽の奏で」案 1 年 1 回開催。 プロアマを問わず島田市と近隣市出身者…明るく活気ある町に！	男性	80 歳以上	六合
ホールを備えた施設がおおるりだけになってしまったことは、島田市の文化にとってマイナスだと思う。オーケストラなど大きな楽団の演奏を聴く機会が失われた。文化の中心施設であるおおるりのトイレが汚い。先ず第一にやしてほしい。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
文化について。島田市は、以前、志太榛原地区で文化の中心となっておりました。現在、中心となる市民会館すらなく、街の中は、映画館すらない街は、文化の哀愁しかありません。	男性	80 歳以上	旧市内・大津
私は中学校から吹奏楽を現在 64 歳ですが今でも続けています。島田市は演奏会に利用するホールがおおるりしかありません。客席数も少なくステージも狭いです。そのため高校生は大井川ミュージコ、焼津市民会館を利用しています。島田市にももう一つホールがあると良いのに。（以前の島田市民会館、音響がとても良く利用しやすかったです）	女性	60～69 歳	六合
歌好きな人が多いので、島田市民会館が島田にあって、好きな歌手のコンサートを見に行きたいです。	女性	80 歳以上	伊久身・大長

市外への発信力に乏しいと感じる。祭り、文化施設、歴史遺産など市外の人に聞くと全く知られていない事を寂しく思う。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
当市は文化都市として県下で名を馳せて来たがその面影はほとんど無い。中央図書館は広大な土地へ無料の駐車場を用意して利用拡大を図るべき。市民会館も無いのではど自慢も誘致出来ない。番宿は東海パルプの協力を得て、川越市のような街づくりをすべき、本通3丁目角のビルもピンク色で歴史ある島田大祭に不似合いだ。	男性	80 歳以上	伊久身・大長
5-2 島田を知り、好きになってもらう（情報発信・シティプロモーション）			
島田市の取り組みを、もう少し発信して欲しい。	男性	40～49 歳	初倉
「緑茶化計画」とは？どこへ向けてアピールしているのかわかりづらい。静岡県内どこでも「お茶」は言っているので、他との差別化が必要では？もっと他にアピールできるものがあるはず。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
島田市緑茶化計画、よく目にします。駅周辺の市の建造物、全部緑にしたらどうでしょう。話題になりそうです。	女性	20～29 歳	金谷
島田市は、高速、空港など交通の便が良い。魅力があれば人は集まる。新しいものを取り入れるのも良いが都会には勝てない。SLを中心とした古さと新しさを融合した町作り。お茶も有名ならポストも緑に塗る、自宅の塗装を市が指定した緑系の塗料を使用すれば補助金を出すなど。	男性	30～39 歳	六合
SNS の発信など強化してほしい、イベントなど子供たちの為になる情報や災害について注意や取り組みなど見れるようにしてほしいです。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
もっと帯祭り、蓬莱橋等のイベントを大体的にアピールして欲しい。地元に住んでいるが知らない時がある。	男性	50～59 歳	六合
イベントも多く、LINE 情報も見やすいです。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
スマートフォンでツイッターを通して、蓬莱橋やバラの丘公園を写真、コメントを活用して投稿しています。フォロワー1000 以上達成いたしました。宜しかったら覗いてみてください。	無回答	無回答	無回答
昨年、島田市に転居し、とても住みやすく良い街だと感じている反面、島田の良い点を発信しきれていないように思う。リアルな島田の住みやすさ、子育て対策などをもっと発信して、若い世代が転入し、活気ある市にしたいと思っています。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
大井川マラソンをPRしているテレビ新聞等のPR代が掛かりすぎると思う。金の掛からぬPR方法はないのか？	男性	70～79 歳	旧市内・大津
1. 回覧板の枚数が多すぎます。ペーパーレスを大幅に進めて無駄遣いをやめてください。 2. 市HP情報を適時適切に更新してください。古い情報で実際と異なるものが多いです。これでデジタル化といっても信用できません。まずは足元を良く見て正確な情報を下さい。	女性	60～69 歳	六合
時代がかわり様々な問題が出てくる中で多くの政策、取組みを行ってくださっている島田市の職員様方には大変感謝しております。Instagram やLINEでの発信は若い人たちも見ますし、未来の島田市のために重要なことなので発信を頑張ってほしいなと思っています。	女性	20～29 歳	六合
市の活動を様々な方法で情報発信しているのは最近ちょこちょこ知る機会があったのですが、知る機会のない人はまったく触れることなく終わってしまうのがもったいないので、あれもこれもやるのではなく島田市のHPだけで全て完結させて、ほかの媒体はHPに誘導する形にするだけでいいと思う。市公式LINEの災害通報システム？みたいなやつは市民全員知らないともったいないのもっと老若男女知れるように使えるようにした方がいいと思う。	回答しない	20～29 歳	旧市内・大津
情報発信を強化していくべきと感じる事がある。	男性	20～29 歳	六合
情報は、自ら動いて取りに行かないと得られないものだし、それは島田市に限定されることではない。島田市に住んではいるが、地域に興味はないし、島田市の取り組みはよくわからない。先にも書いたが、自分から島田市の取り組みという情報を取りにいけないので、よくわからない。自分に何か問題が生じたときに、はじめて市役所に行くことになるので、あまりよくわからない。	女性	40～49 歳	金谷

スマホもインターネットもできる人ばかりではありません。とても暮らしにくい世の中になった気がします。人と人心のかようなたかい世の中になる事を願ってやみません。	女性	60～69 歳	無回答
誰もが住みやすいまちづくりを目指すことは困難だと思いますが、どんな立場の人も何かあったときに利用したいサービスへすぐにつながるような情報の発信を望んでいます。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
広報はまだはすべてデジタル化でよい。紙による配布不要	無回答	無回答	無回答
広報はまだ、毎月しっかり読ませていただいております。	女性	80 歳以上	伊久身・大長
5-3 誰もが暮らしたい、関わりたい魅力ある地域をつくる（移住・関係人口）			
「移住」という言葉をよく聞きますが、色々な市外、県外の人たちを受け入れて、既成概念に囚われない色々な人たちの考え方を受け入れて住み良い町づくりになったらと思います。	男性	70～79 歳	金谷
島田市民の平均年齢を下げる為には、やはり若い人たちに島田市に住んでもらうことだと思います。住みやすいまちづくりをするには、どのような対策をたてていくのが課題になってくると思います。	男性	60～69 歳	六合
若い人が集まるようなイベントや移住してくれるような魅力的な取り組み。	女性	30～39 歳	金谷
たとえば、同敷地に2世帯住宅を建てる建築費の一部を補助する。転入移住者用（転居費）の補助。	女性	20～29 歳	金谷
他市から移住して（結婚後）子育てのしやすさ、生活のしやすさ、また住みごちも良く島田で良かったと思えます。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
他の町から来た人（友達）、島田市自分が住んでいる所が、とても住みやすそうだと（病院は近くにあり、静か過ぎず、ごちゃごちゃしていなくて）言っていました。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
6 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり 〈都市基盤〉			
6-1 便利で 魅力あるまちの拠点をつくる（都市計画）			
静岡空港周辺に商業施設設立等検討してほしいと思います。	女性	50～59 歳	金谷
静岡空港の利用拡大 → 一時的なキャンペーンによる集客	男性	40～49 歳	旧市内・大津
空港周辺の開発。 駅周辺に温泉、サウナを利用できる施設を作って欲しい。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
空港が出来たおかげで道路が良くなったが、町がにぎやかになると期待していたのに？	女性	70～79 歳	初倉
市街地の活性化を強く希望します。	女性	60～69 歳	金谷
街に活気がほしい。	男性	80 歳以上	金谷
駅周辺に活気があれば尚良しだと。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
島田駅周辺をもっと賑やかに活気ある駅前に。新東名島田金谷 IC 付近を賑やかにしてほしい。みんなが暮らしやすく笑顔あふれる島田市にしていきたいです。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
藤枝の駅前と比べてどこが違うか良く考えて！ マンションが多ければ人口も多くなり商業も発展します。まず建物を多く（3階以上のアパートとか）する事が一番考えることだと思います。	回答 しない	70～79 歳	無回答
80 才以上の高齢者ですが、なごみの里へ年 10 数回行きますが、時々車で行かなければならない時があります。もう少し市の中心街に施設があると助かります。	女性	80 歳以上	旧市内・大津
新東名島田金谷 IC 周辺のまちづくりに力を入れているようですが、旧島田市内はどのように考えをもっているのか？このままでは旧島田市内は廃墟になっていると思うが。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
もう少し人寄りする所を増やしてほしい。	男性	50～59 歳	伊久身・大長
恐らく、進学と同時に市外へ出ていってしまう若者が多いと思われますので（私もそうでした）いかに”ここで働きたい””住みたい”と思ってもらえかがカギだと思います。特に島田市内の雇用は課題だと思います。移住してきた方が起業をしているケースは多く見受けられますが（カフェなど）地元の方が起業をしているケースは少ないと思います。（私が知る限りですが）進学するタイミングに合わせて、子どもたちの選択肢を増やせる機会をつくっていくことが重要だとかんがえます。	女性	20～29 歳	六合

なぜ、総合医療センターを市の中心に建て替えをしなかったのか？人の集まる建物が無ければ、人は集まらない。アピタを市街地から離れたのが、シャッター街を加速した。	男性	50～59 歳	六合
6-2 安全で快適な生活基盤を整える（生活道路・河川・公園・上下水道）			
歩道について、旧国一等、斜めになっていて、とても歩きにくい。歩道の整備をすれば歩きやすくなり、歩く人も多くなると思う。ウォーキングイベントやリパティマラソンだけでなく、市内が歩きやすい整備が出来れば、必ず人口が増える。犬の散歩も含む。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
金谷中学校の前の道で送り迎えの車の停車が多く、その車を避ける時に危険を感じる。駐停車禁止にしてほしい。危ない。大雨の後、水捌けが悪い道路や場所が多い。	男性	40～49 歳	金谷
道路の凸凹が多すぎる（＝道路状況が悪い）←工事のために掘り返し補修するも、うまく補修できていないのか？ 近場は自転車での移動が多いが、どこを走っていいのかわからなくなる。←歩道が広ければよいが、狭い歩道も多い。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
最近思ったんですけど、国道から一つ道に入ると非常に道が悪い事に気付きます。たとえば道路の陥没の所が多いです。	男性	60～69 歳	金谷
山間地に住む者もいます。道路状況等にもう少し目を向けて欲しいです。お願いしてもすぐには実行してもらえない等。	女性	60～69 歳	川根
バイクでの走行で道路の凸凹多く走りにくい。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
道路をキレイにしないと、寂れてる感じがして良くないと思う。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
私道について市は一切無視しているが、だれでも利用している私道は公道と同等に扱いをすれば、水害の道路は減少し住みやすい島田市になると思う。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
歩道橋を造ってほしいです。若松町の交差点のところは、朝、中学生がたくさん通りますが、信号機がすぐ変わるので渋滞がおきやすいです。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
六合駅西側(自動車学校付近)の踏切に歩行者が歩く幅がなく、ベビーカーは通れない。また、高校生が多く通っているが、自転車が大変危なく見える。六合小中学校近辺では狭い道に並行して用水路があり、柵もないので危なく見える。	男性	30～39 歳	六合
道路歩行中自動車とすれ違う際大変怖い思いをする事があります。それは道路川面が除草剤散布の為、土がもろくなり道路の端のアスファルトが崩れたり、空洞になっている所があります。自動車のすれ違いの時、大丈夫なものかと心配になります。 (例) 夢づくりから東(大井川方面)へ向かうビニールハウスの所	女性	70～79 歳	金谷
小さい道路の整備もしてほしい。コンクリートがガタガタな所は直してほしい。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
花みずき通りの歩道の花木は取り払った方が便利。高校生が自転車で、二列、三列で走り、歩行者が困る。	女性	80 歳以上	旧市内・大津
道路をきれいに整備して下さい。あちこちデコボコしてます。ラインも消えて雨の日の夜とかこわいです。	女性	無回答	無回答
南2丁目道路わきの溝が危ないので塞いでほしいです。何度もお願いしています。一度も返事がありません。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
初倉地区をもう少し活性化して欲しい。道路を広くして欲しい。	女性	60～69 歳	初倉
民家に植えられた木が道路にはみ出し車走行時の左右確認の妨げとなっている場所があります。生垣補助で植えたかどうかはわかりませんが交通事故等を防ぐためにも道路にはみ出している樹木に対しての指導をして頂きたいです。	回答しない	無回答	無回答
住まいの地域によってソフト面、ハード面に格差が見られる。例えば交通安全対策、用水路の補修、改善等。	男性	80 歳以上	六合
私達が生涯暮す島田市を美しい街にしたいと、この年になってもゴミの分別や草刈りなどに日々努めています。限度があってもなかなかきれいになりません。隣接の市管理地の草刈りはいつも行っていますが私一人の力では誰もが同じ気持ちで協力してくれないと無理です。市は多くの市道を管理していますが草刈りなどはほとんど地域住民任せの状態です。どこに行っても草ボウボウで、とても美しい島田市とは言えません。大変でしょうが何とか全ての市道の草刈りができるシステムを考えて実行してほしいです。	男性	70～79 歳	旧市内・大津

六合地域、特に東光寺谷川近くに住んでいる。バイパスに向かう道路では、トラック、大型車が通るたびに振動がひどいです。	男性	70～79 歳	六合
生活しやすい交通の便がいい町にして欲しい。道も広くして欲しい。せますぎるどこの道も！	女性	50～59 歳	金谷
自宅前の市道がバローの倉庫、ダイハツモータープールなどが出来てから穴が出来たりへこんだりとても危ない状況が散見されます。その度に「すぐやる課」の方が修復に来てくれますが、早ければ1週間で傷みます。夜中にトラックが走り音に悩まされたりもします。道路も含め良い案があれば相談にのって欲しいです。	男性	50～59 歳	初倉
自転車専用道路が狭すぎる箇所があり、非常に危ない。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
歩道がデコボコしている所が多く、ベビーカーで子供を乗せていた時に、ベビーカーが傾いてしまう事がたくさんあり困っている。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
ボコボコの道路が多いので平らにしたいと思います。	女性	30～39 歳	川根
大型車が狭い道を通り歩行者が危険な箇所が多い。道路の拡張又は交通規制の見直しを希望。凹凸が多い、整備がされていない道が多く走りにくい所が多い。	男性	50～59 歳	六合
通学路の木、雑草など茂っていてあぶない。こわい。定期的に見廻ってほしい。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
空き家や空き地の雑草が気になります。川の流木や、木がたくさん育ちすぎていて、水害も多いので、もう少し川をきれいにしていただきたいです。	女性	40～49 歳	金谷
散歩をしているので河川敷などの草刈りがとてもありがたい。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
大井川河川敷の今以上の整備。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
蚊虫が出ている、川に水が無い為。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
水路の水漏れで大雨が降ると心配です。アンケートも冬の時の方がいいです。	女性	70～79 歳	初倉
六合駅周辺と半径 300m 以内の水路改修の検討	男性	80 歳以上	六合
島田市は大井川河川敷運動公園やローズアリーナ等があり日常利用させていただき、とても恵まれていて感謝しております。又近くには新たに設備の整った公園が出来毎日若いお父さん、お母さんが子供達との時間を楽しんでいます。他にも公園はありますが「おひさま公園」ほど魅力のあるものはないかな、大切な場所になっています。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
ゆめみらいパークは素晴らしい施設で、小規模でいいのでアスレチック施設を蓬莱橋付近に作れないですか？ 景観の問題もあるかもしれませんが、蓬莱橋だけでは時間をつぶせない。そういう公園施設をいろいろな場所で作ってくると島田市に子ども連れの家族がたくさん来ると思う。一か所だけでは足りない。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
子供達が公園で思い切りボールで遊べるように、高いフェンスやネットの建設、またはボールで遊べるような公園が欲しい。	女性	40～49 歳	六合
子供が遊べたり大人が散歩したりできる大きな公園（P付）があると良い。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
島田市として公園整備が遅れているのでは。	男性	70～79 歳	初倉
整備をして充実した公園にしてほしい。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
島田市は犬の散歩は出来てもドッグランはほぼありません。KADODE OOIGAWAには小さなものがありますが、あれでは・・・無いに等しいですね。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
ライフラインが不十分、特に上水、排水、市民に負担を負わせすぎ。他の市町村と比べ島田市がいかに劣化しているかよく分かる。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
川ざらいを廃止してほしい（下水を早く整備してほしい）。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
他市町村に比べて下水道工事が進んでいない。道路整備工事が途中で止まっている箇所が多くある。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
下水道の設備が東西に流れる谷川で南北が下水道設備がある、なしの状態。旧市街地区に差がある為、早く解消して頂きたい。下水道代の月々の料金を今の 1/3 以下にされることが、市民生活を助けると思う。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
ここ数年、島田市内様々なところ（初倉地区はほとんど行かないので不明だが）で下水（ドブ）の臭いが目立つ日が多い。毎日 24 時間臭うわけではないが、換気したくても、したくないとなる。何とかなるとうれしい。	女性	40～49 歳	六合
浄化槽から下水道へ	女性	70～79 歳	旧市内・大津

下水道の整備をしてほしい。	女性	80 歳以上	旧市内・大津
プロパンガス→都市ガス 未だにまだ発展しないのでしょうか？ 島田地区いまだにまだ簡易水栓なののでしょうか。下水処理施設の未整備地域がほとんどです。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
6-3 地域と地域の活発な交流を支える道をつくる（幹線道路）			
幹線道路の整備	女性	80 歳以上	旧市内・大津
一日も早く国 1 バイパスの 4 車線化をお願いします。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
早めにバイパスを 4 車線化にしてほしい。	男性	20～29 歳	六合
藤校～島田バイパス 4 車線化の早期完成を強く要望実施すべきです。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
東光寺インターをフルインター化して頂きたいです。	男性	30～39 歳	六合
旧国一道悦島からローソン道悦店、東海ガスまでの道路の拡張工事・整備	男性	50～59 歳	六合
通勤で大井川を越えるのに、渋滞で時間を取られるので、バイパスの 2 車線、橋の追加を進めて欲しい。	男性	30～39 歳	六合
六合に住んでいる。主要道路が整備されていて好ましい事だと思う。国道や川沿い(歩道含む)なども整備が進むとありがたいです。 車道を含めて水たまりが酷い箇所が幾らかあるので排水を整えた方がいい。よろしくをお願いします。	男性	20～29 歳	六合
私が住んでいる近くに都市計画道路が計画されています。御請道悦線というようですが、六合地域は若い人が増えてきています。早く事業を進めていただきたいです。	男性	20～29 歳	六合
御請道悦線の早期開通を望んでいます。六合駅周辺の歩道のない道路の整備も必要だと感じます。島田市の信号機整備（タイミング等）は非常に快適です。ゴミ収集の充実にも満足しています。	男性	30～39 歳	六合
金谷、吉田→橋の渋滞がかなり気になる。→17 時に終わる企業が多いため、仕方ないと思うが毎回、朝、夕方ともに迷惑している。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
横岡にある水路橋を片側通行ではなく二車線にして自由に通れる様にしてほしい。国一バイパスや旧国一（島田-金谷間）が渋滞するときついです。ぜひとも水路橋を二車線にして自由に通れる様にして欲しいです。	男性	40～49 歳	金谷
旧市内が優遇されていると思う。もう少し平等にして欲しい。道路整備に特に力を入れて欲しい。	女性	60～69 歳	初倉
7 人口減少社会に挑戦する経営改革〈行財政〉			
7-1 みんなの協力でまちをつくる（市民協働）			
まだまだ市の取り組みなど無関心でいる自分です、自分の事だけしか考えていません。本当はもっと市政を身近に感じる機会があれば。小さな希望、要望、質問など子供～大人～老人が声をあげやすいシステムもあつたらと思う。こんな事してみたいと言う人の窓口が沢山あつたらいいな。もっと大胆に日本初日本で一番つもの島田で起こせないか。	女性	50～59 歳	六合
一昨年度まで町内会役員を 4 年間勤めてきて感じたことを簡単ですが記入させて頂きます。町内会長や自治会長に限って言えば市との繋がり（会議等）はありますが、その他の役員（副会長等）も含めた町内居住者との繋がりが弱い様に感じました。例えば、公会堂等を利用したりして地元の声聞いて頂いたり・市の考え方等をお話したりして頂ければお互いの為になっていくのではないのでしょうか。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
自治会や町内会は強制ですか？ 持ち回りの仕事や役員が当たり前のように回ってくる事にひとり親の私にはとても負担です。川ざらい、神社の掃除やイベントの開催、毎月の常会など、積極的なのは時間のあるお年寄りのみで強要される事にストレスを感じます。全国をみると廃止した自治会もあるようで、多様化の現代にはそぐわないのでは?! 廃止する事のデメリットがあるようなら防犯、防災上のもののみ、残して縮小する、IOT や ICT を利用して負担を減らすなどの改善を市が中心になって進めて頂きたいです。 必要な所は残し、不要な所はカットしてストレスなくスマートに生活したいです。時間的、金銭的な負担によるストレスをなくし健全に健康に生活したいです。	女性	40～49 歳	初倉

これからはもっとくわしく情報等のものに関心をもち自分ができること（小さな事から）取組んで行こうと思いました。世の為、人の為まず自分の身近なところから。	女性	80歳以上	六合
地域の事については手が回らないのか良くも悪くも自治会任せになっていると感じますが、自治会も対応者不足です。	男性	60～69歳	旧市内・大津
町内会、行事等 川ざらい、草刈り等の行事が多い。→高齢化により負担が増加	男性	50～59歳	六合
隣組制度を廃止して下さい。心の負担が大きすぎます。	男性	20～29歳	初倉
7-2 安定的・継続的な市民目線の行財政運営を進める（行財政改革・人材育成・情報公開）			
市役所職員の能力の向上と、市長染谷さんの勢力拡大、これらに伴う市民への色々な形での還元を望む。	男性	30～39歳	旧市内・大津
市の職員が多すぎます。このようにデジタル化になり、昔より人が多いのは不思議です。	回答しない	70～79歳	無回答
窓口業務等は必要であるが、市議会議員の数が多すぎる。大阪市のよう減らして財源を確保し、他に回すべき。東町で4人も当選する事態。全体で15人は足りない。	男性	60～69歳	六合
高齢化社会であっても、いつまでも公職等にしがみついている人たちを見受けるが、見苦しく感じる。	男性	70～79歳	旧市内・大津
家族が市の職員なのですが、部署異動により駐車場が見つかりません。探す労力と金額負担（差額は自己負担）が生じており、同じ公務であるにもかかわらず、負担が違うのは納得しかねます。どうにかありませんでしょうか？	男性	20～29歳	旧市内・大津
税金の無駄使いは考え直してほしい。	女性	60～69歳	六合
市役所を利用すると思う事、あんなに人数は要ののかもっと他にやる事があるのではないかと思います。サービス業との差を感じます。現場で市民のためになる事ってあると思います。PCや書類上で片付けていては何がどういう風に問題かわからないと思います。税金で設備を作るならばもっと島田市のためにどうしたら還元できるか、何が必要なか住んでいる人の目線で検証してほしいです。（聞きこみ）机上の空論ではだめです。住んでる近所の人に聞き込みしてほしいです。	女性	40～49歳	六合
島田市だけに言えることではないですが、子供のいない世帯や、独身者へのサポートも欲しいです。税金だけをたくさん納め、何の恩恵もないように感じます。	女性	40～49歳	旧市内・大津
住民税が高すぎる。川ざらい業者への委託。河原町の道路整備	男性	50～59歳	旧市内・大津
住民税が高い。大きな会館が無く他の市に行かざるをえないのはみじめです。市長は子育てばかりで、独身の人がたくさん住民税を多く納めているのに、一部の人がばかりの恩恵はおかしい。	女性	70～79歳	旧市内・大津
7-3 都市間連携による地域の活性化を進める（広域連携）			
島田市民は、藤枝、焼津方面に出歩くが、逆に入ってこないことを考えているか。高齢者が気安く立ち寄る場所、特に初倉は何もない。	女性	60～69歳	初倉
モンゴルやシンガポールとの交流の機会より国内から静岡へ人を呼ぶようにしてほしい。	男性	20～29歳	六合
7-4 公共施設を賢く持って、賢く使う（公共施設の保全・再編・利活用）			
市民会館を作ってください。	男性	70～79歳	旧市内・大津
市民会館を建てて欲しい。	女性	70～79歳	旧市内・大津
市民会館が欲しい（昔の市民会館の同規模で可）。	男性	60～69歳	六合
子供と休日はローズアリーナを散歩していますが、公共施設に活気があり、他市よりも使い勝手の良い公共施設だと思います。	女性	30～39歳	旧市内・大津
ローズアリーナの運営方法は、委託された経営者の独断的考えが強いような運営と思われる。	男性	50～59歳	旧市内・大津
ハコ物をつくるな。内陸フロンティア地域ばかりが事業投資され不満。	男性	60～69歳	金谷
色々の行事に参加させていただいておりまして有りがたいですが駐車場が少ないことが一番つらいです。	女性	70～79歳	六合
私は島田市にコンサートやスポーツができる大型施設の誘致を望みます。コロナ禍でエンターテイメントが人々の気持ちを支えていたと考えています。	男性	50～59歳	旧市内・大津

市の施設は時々使用させてもらいますが、とても充実していると思います。	回答 しない	40～49 歳	旧市内・大津
市役所、おおり、歩歩路など市民が集まる場所に駐車場が少なすぎて不便である。特におおり、駐車場に消防車が数台駐車している事があり、市民が駐車できないのはいかがなものか？	女性	50～59 歳	六合
図書館の駐車場もない為、吉田町、藤枝などの図書館を利用させてもらっている。（島田市内の都市計画の効果？）バラの丘の有料も？他の市はほとんど無料で開放されている為、他の市へ行くことが多い。又、絵画展などを行う市民ギャラリー（他の市では図書館と併設に有り）が欲しい。	男性	70～79 歳	初倉
子育てをしていて、子供が遊べる場所（子ども館や支援センター）の無料駐車場が廃止されたことがとても不便に感じる。有料の駐車場（コープ etc）に停めても必ず時間オーバーして支払わないといけないので、子供を思いきり遊ばせられる環境（特に雨の日などの室内施設）は、車の置き場所を無料にして欲しい。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
旧市内の公民館が欲しい！！ おおりしかない！！ 六合、初倉がうらやましい。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
市役所や施設の休館日が多く少しでも開けてくれるとうれしい。	女性	70～79 歳	伊久身・大長
しまだ楽習センターへ月 2 回行っているけど、駐車場と駐輪場がないので、通っている人達でどこへとめたらいいですか？ 眼科がお休みの時は自転車 3 台くらい置いています。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
球場も手を入れず、寂しい限りです。多くの人利用するのに、夢づくり会館のトイレはありえない。早くおして下さい。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
市は道路等の公共施設の適切な維持管理や地域交通の確保など、地道であるが必要な業務にもっと真摯に取り組むべきである。市長のパフォーマンスばかりが目立ち、前市長時代に比べて総じて公共サービスが低下している。大いに改善を望む。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
島田市斎場について。金谷（静浄苑）、志太斎場に使用されている受入れ可動台（電動式）の導入を。近年の会葬、参列者はコロナ禍より少人数、高齢化で人数が必要とするとき、最後の最後まで皆様に世話をかけている。現在 3 基の改良又は、4,5 番目の新設は？大災害時に火葬炉不足の話も聞いております。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
私の地区では、観光には縁の無いようなのんびりした所で、アンケートに添えないのですいません。現在それほど不満はありません。市の施設等利用させてもらっています。私はとても住みやすいと思います。市役所も、ロクティも職員さんは人当たりがとってもいいです。	女性	70～79 歳	六合
まちづくり全般			
旧島田市のまちづくりの理想 ①川越街道（もう少し楽しい企画運営をする為に、地元の人達とのコミュニケーションと参加アイデアの拾い上げを求めます） ①～②マラソンコース、②蓬萊橋周辺、③旧商店街（ほぼ上手くいっていると思います） ①②③をつなぐ観光地としての整備	女性	60～69 歳	旧市内・大津
島田市を活性化させるとするが、現実には、人口が減少、あまり未来が見えない。島田市には魅力があるところもあるのに、市は全く見えていない。観光の点で言えば、島田駅周辺のまちづくりは完全に失敗。昔は、商店街は元気があったが、今は全くない。宿場町であるなら、高山、犬山城下町のように、大井神社周辺から本通をそのような町並みにすれば良かった。町は新しくなれば良いなんて思う方がおかしい。島田が元々どのような町で、発展、発達したのか原点を見直し、もう一度まちづくりをしてほしい。	男性	40～49 歳	旧市内・大津
行政における、将来的な島田市の柱になる目標が感じられない。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
①市民が住みよいと思うような市政を、常に上に立つ人は考えて任務を果たしてほしいです。魅力ある街。②広域合併した川根地区は別としても、金谷地区は六合、初倉と同等扱いではないと思う。支所は不要。③台風 5 号の被害にあった大井川鉄道に時間がかかり、市民の足であり、支援は必要ではないか？以前、市長は支援について、一企業であると発言したことがあり、今でもそんなだったら、悲しいです。④箱物行政について。金谷地区の、市役所の新築、これから人口減であり、疑問であります。	男性	80 歳以上	旧市内・大津

島田市のまちづくりと言っても、初倉においてはなにもかわりない。なにも良くなったことはない。	男性	70～79 歳	初倉
デジタル化もその他の諸問題も島田市だけでやっても、個人商店が頑張っている感じで、コストパフォーマンスが悪すぎて不向き。もっと民間企業のノウハウを取り入れて、視野の広い、行動を起こさないと、島田は潰れてしまうと心配しています。 このアンケートも、島田市がどう頑張っていくべきか、それを知る事も大事ですが、限りある資源を、島田市だけ頑張る考え方を役所の皆さんが持ちすぎていて、もっとグローバルに大きな連携を持ったり、その中でスケールメリットを活かして生き抜く方法を模索してほしいと感じました。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
若い人が家を探しに行くとき、ゆっくりできるところが欲しいと「スターバックス」をあげていました。それで、藤枝が良いことになりました。そこで不動産窓口から藤枝は島田より割高であり島田をすすめられたとのことです。今度、旧 R 1 沿いにスターバックスが出店するとのことです。このような若い人の考え方をもう少し考えることが必要。なぜ蓮華寺池には人が集まるのか。蓬萊橋にスタバをもってくるという発想は？ 制度上むずかしいのはわかりますが。街づくりの基本が島田は見劣りし、行動力がないかと感じています。	男性	60～69 歳	六合
金谷地区をもっと良くしてほしい。おねがいします。	女性	30～39 歳	金谷
金谷に芸能人を迎えてほしい。賑やかな町に。映画館もない。子供の遊んでいる姿を見られない。	男性	80 歳以上	金谷
子供の頃からすると、島田の町は、寂しくなったと思う。	男性	70～79 歳	無回答
イルミネーションが少ない	女性	60～69 歳	伊久身・大長
広報はまだや LINE の情報をみると市の方達が頑張っているのがわかり大変だなと思います。今の世の中良かれと思って行動しても必ずけちをつけるし少数の意見が通ってしまいます。本通り閑散としている所もあるので、考え方をかえ若い方に店舗を貸して町の活性化につなげてほしい。市の窓口の方、対応してくださる方は感じが良いです。老人の意見ばかり聞かなくて良いと思う。特に 70 後半位の方は考えが古いわがまま、これから先若者、孫が生きやすい環境を望みます。汚くてすいません。	女性	60～69 歳	初倉
島田市の緑茶化計画、コロナ対策、アンケート調査、男女共同参画、SDG s 等早い取り組みに感謝します。	男性	70～79 歳	川根
第 2 次島田市総合計画を拝見しましたが、元々行政はマスタープランなるものを重要視するあまり環境が変化しているにもかかわらず、当初のものが延々引続いていきます。計画を止めるもの、引続き継続するもの、新規に行うもの、これらをタイムリーに実行して行かないと流れに乗り遅れてしまう。失敗を恐れず計画実行結果を出す事が肝要と思われます。	男性	70～79 歳	六合
島田市には大自然、大井川があるパワースポットにもっと目を向けてのまちづくりが良いと思います。	男性	60～69 歳	初倉
住んでいる人が住みやすくするための教育経済が回っていることがいずれは観光、国際交流、人流増加につながってくると思うのでまずは住みやすさ。これが第一交通の便は比較的が良いと思う。人がいきやすい楽しい店、商店街（食べ物関係の店）子どもが暮らしやすい安全で町全体で見守れる体制づくりが必要。（東京都北千住商店街魅力的魅力的のような町。）	女性	50～59 歳	旧市内・大津
他県から越してきましたが、島田市はわりとがんばっていると思います。広報や公民館が充実していますね。	女性	70～79 歳	六合
子供や老人ばかりの支援（こんなのはどこでもやってる）ではなく、子供がいない人、一人暮らしの人、中間世代に優しいまちづくりをのぞみます。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
ヘルメット助成金→他市で行われていますが子供たちばかりが優遇されることばかりではなく、それ以外の人にもメリットになることを考えて（増やす）頂くと良いと思います。	女性	20～29 歳	旧市内・大津
耕作放棄地、空き家対策、事業継承者不足など若い世代がレジェンド世代のもろもろを引き継ぐ意識をもてないことから生まれてくる問題は多い。	女性	20～29 歳	金谷
のんびりした街・自然が近くに多々有り、過ごしやすい地域であると思います。都会に有る様な店舗とは異なる自然を武器にした取り組みを期待しています。	女性	60～69 歳	旧市内・大津

市内同士で結婚し、市内に新居を構えたのにも関わらず、市の支援補助等が年齢を理由に受けられないのはおかしいと考えられる。アパートに住んでいるが、広報や議会だより、ごみカレンダー等、一切もらえない。不動産屋、大家さんの考えで、町内会費を払っているのにももらえない。災害時はどうしたらいいのか、不安に思う。市内で出産できる施設が1か所しかない。30分以上、離れたところでは、安全に不安だ。島田市は近隣の市町村より給与ベースが低いと思う。このままでは島田市に住んでいるメリットは一切ないので、良くしていただきたい。子育て、育児等に市が力を入れているとは思いますが、子供が欲しくても、まだ子供がいない夫婦からすると、納める税金ばかりに目がいき、自分たちが住み続けたいとは思えない。	回答しない	40～49歳	旧市内・大津
財政の健全化を優先し、若者、労働者世代を優遇できれば、長期的な市の発展が見込めると考える。	男性	30～39歳	六合
皆が楽しいと思う島田市を作って下さい。	女性	70～79歳	金谷
私は現在独身ですが結婚の希望はあります。より結婚しやすいような取り組みなどしていただけたら幸いです。	男性	40～49歳	六合
一人世帯ですので、行政との関わりはほとんどないのですが、島田市はとても住みやすい雰囲気の街だと思います。	女性	40～49歳	金谷
市役所について（窓口サービス・対応）			
市役所窓口の対応は基本的に丁寧でしっかりしていると思う。	男性	70～79歳	旧市内・大津
窓口の人はとても対応良く、気持ちよく手続きが出来た。	女性	80歳以上	旧市内・大津
玄関の案内サービスは非常に良い。	男性	80歳以上	旧市内・大津
窓口がわかりやすくなりました。	男性	60～69歳	初倉
とても対応は良いと思います。	女性	80歳以上	六合
市役所窓口の対応がよかった。	女性	60～69歳	初倉
窓口での対応は良い。	男性	80歳以上	六合
役所の窓口業務は親切に対応していると感じます。	男性	60～69歳	旧市内・大津
最近、窓口の対応が良いです。	女性	70～79歳	六合
市職員の対応が、ここ2・3年すごく親切になった。	男性	70～79歳	旧市内・大津
市役所の窓口対応は以前よりは改善されてきていると思います。	男性	80歳以上	六合
窓口での対応、スピードは確実に改善されていると思う。	男性	60～69歳	旧市内・大津
市役所の窓口で不安に思っていた事やわからない事に対し、とても親身になって話を聞いてくださったのでとても嬉しかったです。	女性	30～39歳	旧市内・大津
対応がとてもよくてわかりやすい説明してくれた（ローズアリーナの職員）だれにでも親切丁寧な対応ができることはすばらしいと思います。	女性	50～59歳	旧市内・大津
スポーツ振興課をよく利用しますが、担当の方がとても親切で助かります。	女性	40～49歳	初倉
コロナワクチン接種の申し込み時電話での対応などに対してとても気持ち良く接して下さり嬉しかったです。接種時にも親切に案内して下さり有りがとうございました。市役所の窓口でも分かりやすく説明して下さり嬉しく思います。	女性	70～79歳	川根
マイナンバー等の手続きで市役所窓口の対応がとても親切に対応して頂き大変気持ち良く手続きができました。ありがとうございました。	女性	70～79歳	金谷
市役所窓口はマイナンバーカードを作る際にとても丁寧に対応していただきました。おかげさまでスムーズに事が運びました。	男性	40～49歳	六合
金谷支所にマイナンバーカードの作成に行った所、対応の職員の方が親切で丁寧に教えてくれ、非常に感じが良かった。	男性	80歳以上	金谷
マイナポイント手続きの際、職員と思われる方がとても親切に対応してくれた。ありがとうございました。	男性	70～79歳	六合
とても親切だと思いました。	女性	70～79歳	無回答
わかりやすく説明してくれて、とても助かりました。	女性	70～79歳	初倉
気持ちの良い対応をいただいています。継続をお願いします。	女性	50～59歳	金谷
市職員は非常に熱心に仕事も良し、親切だしすばらしい。皆さんは毎日頑張っていますね。島田市の誇りですね。すばらしいよ。島田市はどんどん良くなっていきますよ。	男性	80歳以上	旧市内・大津
みなさんのサービスは素晴らしいです。どうもありがとうございました！	女性	20～29歳	川根

特に不快に感じた事はありません。	無回答	無回答	無回答
受付で用件を聞いてくれ、担当部署を教えてくれたり、案内してくれたり、とても助かります。	女性	60～69 歳	金谷
私は掛川市から転入したものです。4～5 年前。最近では島田市民の一人になりたいと思っています。環境も良く、一生ここで終わりたいと思っています。市民課（受付）の方へも伺いして事務手続きをして出来るだけ職員方々とも接しています。職員の皆さん親切な方です。	男性	80 歳以上	六合
今のところ市役所に行く機会は、少ないのですが不便を感じる事はありません。必要な窓口への案内等、親切だと思います。	女性	70～79 歳	六合
高齢者に対して役所の人の訪問。市役所の対応は好感持てる。	男性	50～59 歳	六合
年齢の多い者が役所に伺った時は、受付窓口の方には分かりやすく、教えて頂きたいと思えます。	女性	80 歳以上	無回答
年齢を取るといろいろな事がわからないため、窓口でしっかり教えてもらわないと困る。	女性	70～79 歳	金谷
役所の開いている時間を夜も利用できる時間にして欲しい。	男性	40～49 歳	六合
働く現役世代の人口増加のためにも土日の市役所窓口業務の拡充を期待します。各種手続きの申請や受理、パスポートの発行申請、受け取りもできるようにしていただきたいです。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
市役所は休日稼働しないのはおかしい。市役所はサービス業であるはず。	男性	50～59 歳	六合
営業時間の 17:15 少し前に行くともう帰りモードになっています。17:15 までは片付けはせず、仕事をして欲しいです。17:15 で帰る時間ではないと思います。普通企業ではありえないです。	女性	50～59 歳	伊久身・大長
島田市役所の各担当窓口の表示がわかりにくい。	女性	60～69 歳	六合
マイナンバーカードを使って転入手続きでしたが、子供関係の手続きも合わせると 2 時間以上かかってぐったりした。手続きの簡素化が必要。役所や「しまいく」の情報を見ても詳細は電話問い合わせが多くめんどくさい。ネットで詳細確認や予約等まで出来るようにしてほしいし、電話番号を表記する時は携帯から電話する人が多いと思うので市外局番から表記しておいてほしい。引っ越してきた時も知りたい情報へのアクセスができず苦労した。移住推進とかするくらいなら、もっと市外からの転入者に対する情報公開や相談窓口を充実させて欲しい。島田市に家を買って少し後悔している。	女性	30～39 歳	六合
川根町が島田市に合併してから行政サービスの質がかなり落ちた。	男性	50～59 歳	川根
市役所→担当者がコロコロ変わるので、その課の内容がわからないようで時間がかかる。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
すべてがタテ社会。何か 1 つ用事で行っても、これはあっちに、これはその左側のところへと何か所も行かなければできません。すべて一緒にやってくれる人はいないですか。ヨコにつながってもらえませんか？	女性	50～59 歳	旧市内・大津
業務上の TEL は受信者が事前に名前を言うてくれることが一般的になってきていますが、先日、市役所（市民課）へマイナンバーの件で TEL した時、受信者の方の名前を聞けなかった為、後日の話のすれ違いの説明の時苦労した（話が通りにくかった）。	男性	70～79 歳	初倉
マイナンバーを利用すると手続きの時間が余計にかかっています。元の方が早いです。窓口事務に従事する職員の教育と迅速に処理できるシステムの導入を図って下さい。	女性	60～69 歳	六合
申請書類の記入について、住所氏名の記入する所が複数ある書類があります。見直しをご検討願います。	男性	60～69 歳	伊久身・大長
お年寄り（目、耳、足、腰が悪い方）が窓口にわざわざ来ているのに、対応の仕方が悪い。クレームを言いたくても、こちらの住所、氏名を言いたくないのでクレームも言えない。	男性	50～59 歳	伊久身・大長
以前、市役所で窓口に向かって、怒鳴る人（長時間にわたり怒鳴り続ける人）を見たことがあったが、警備員等は配置されていないのかと思いました。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
窓口や申請等を担当しているスタッフが少ないのが気になる。コストカットは大事だと思いますが、必要な箇所に必要な人材を配置する事を蔑ろにしないようにして頂きたいと思えます。	男性	30～39 歳	旧市内・大津

DX 化はとってもすばらしい取り組みだと思いますが、市役所の窓口で働いている職員がパソコンばかり見ていて、市民の顔を見なくなったと感じる。民間では仕事でないことが仕事として、成り立っているのはおかしい。同じ部署にずっと何年もいる職員がいて、外部との関係性が良くも悪くも濃くなってしまふことがあるので、そこは考えてほしい。大好きな島田市でこれからも気持ちよく暮らしていけるように、できることはやっていきたい。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
市役所の窓口は混雑で対応に時間がかかりすぎていて窓口に行くことが憂鬱になる程不満。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
受付の際、今一度教育をした方が良いと思うことが時々ある。	男性	70～79 歳	金谷
市役所内各課の対応について、担当者が不在の時必要な書類等をほしくても対応者が「今、担当者がいないので書類が出せません」と話す。平日にわざわざ仕事を休んで来ているのに。パソコンの中にだけ入れず、1枚2枚出して置いてほしい。担当者が帰らなければ書類が出せないのか、同じ部署なのに。	男性	60～69 歳	初倉
市民無料相談にうかがいましたが相談を受けた方が一般的な答えしか帰ってこなく何の参考にもならず落胆しました。もう少し知識の有る相談員でないで役所が市民のためにならない。	男性	80 歳以上	初倉
マイナンバーカードの手続きを市役所の窓口でやってもらったんですが入金期日が違っていたので待たされました。それ以外は親切に教えてもらったので良かったです。	女性	50～59 歳	六合
親戚がマイナンバーの事についてたずねた事があるそうですが、内容や説明がわかりにくくわからないままマイナンバーを登録しちゃって、その先の事は丸なげだったので最後まで責任をもってだれでもわかる様に説明する。スマホでやる事はスマホを教えてくれる人がいればわかりやすいかと思います。	女性	30～39 歳	川根
提出書類の切り替えを知らなくて、古い書類を持って行った時の対応が悪かった。2 月にもらって行って今月、提出しに行ったら内容が変わっていて、提出書類なども変わっていた書類にいつからいつまで使用できるか使える期限を書いてもらいたい！書類を揃えて行ったのに取り直しをしなければならなかったので、お金が2倍かかりました。1年間なら1年間で使える期限を書いておいて下さい。	回答しない	50～59 歳	六合
父の介護、在宅介護等にあたり、介護認定の区変を依頼、急を要していたが、それは認められず区変は間に合わず…となってしまった。（数が多く大変だったと思いますが、緊急性をくんで欲しかった）父が死亡した後の手続きは、予約した担当の方が、とても親切丁寧に感謝の気持ちでしたが、後日、別の課から、亡くなった後の書類が届いた。→せつかく市役所の窓口があるのなら、それも含めて手続きできればと感じた。	女性	50～59 歳	金谷
島田市の窓口案内もデジタル化で良いと思う。相談事など聞こえない配慮をした方がよい。内容など個人情報が丸聞こえになっている。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
市の関係の窓口に行った際（委託とは書いてあったけれども）職員同士の会話の中で性別間違いがあった。性別問題はナイーブなことなので、利用者に聞こえない音量で話した方がいいと思う。	女性	30～39 歳	金谷
民営化されてからたまに場所により雑な対応がある。窓口は市の顔なので民営化はいいが、最低限の対応を指導すべきだと感じる。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
引越してきたばかりです。市役所の受付は？と思うことがありました。顔ですのでもっとテキパキしてほしいと思いました。	女性	70～79 歳	六合
市役所の窓口での対応は人それぞれですが、基本的に機械的で冷たく感じる事や、言い方などがキツク感じる事があり非常に不愉快。	女性	30～39 歳	旧市内・大津
博物館に業者が入るので駐車場をお借りしたいと申し出ると俺たちは駐車代金を払って車を置いていると職員に言われ不快でしたので、花みづきさんに電話してしっかりあいさつお礼しました。お借りしました後日お礼に行きました。菓子折を持参してりしっかりあいさつお礼しました。市の物であるのにそんな声かけはおかしいと思います。別の言い方あるのでしょうかと言いたいです。お金を払って市の職員も利用しているのに不満を訴えるのはおかしいです徒歩出社すべきです。地域の方も行事があれば車の行き来や従来で不便でもお互い様で見守っています。温かい心の会話をする事で博物館も評価されると思っています。	女性	60～69 歳	旧市内・大津

昔のすぐやる課はすぐやってくれたけど、今のすぐやる課はすぐできない課となっている。不安です。	女性	50～59 歳	金谷
市役所は行きたくない場所です。特に福祉課の職員の方の態度はいかがなものか。威圧的で上から目線な態度には気分を害します。個人名を挙げたい位です。私たちの税金からお給料が算出されているという意識を忘れないで頂きたいです（どの課でも）。	男性	50～59 歳	旧市内・大津
困った事があっても苦情相談的部署がない。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
金谷北支所の職員の対応がいつも悪い。どうなっているんですか？ 市の職員である自覚はあるのでしょうか？ 子供の出生届をした際に、母子手帳に「鳥田市」と書かれていました。ここは鳥田市ではないです。信じられませんでした。 猫の避妊去勢の補助の申請をした際に、初めてその書類をやる様な方だったので、おどおどされて困ったので、以前にも提出したことがあったので私が逆に説明しました。その際に私のクリアファイルをそのまま持ってしまって、気付かず私も帰宅したのですが、ファイルがあるので取りに来て下さいと電話がありとても不快でした。職員の教育をもっと充実させた方がよろしいかと思えます。	女性	30～39 歳	金谷
市役所に 1：00 の約束で、12：45 に行きましたら、席に着いている人はたくさんいましたが、みんな携帯を見ていましてびっくり。席に着いていけばよいではない。1：00 になったら机の中に携帯をいれましたが、見えないところで携帯を使用してほしい！！	女性	70～79 歳	旧市内・大津
市職員（人事課）が仕事しながらに肘掛けのある椅子に座り雑談しながら笑っていた様子を見て、私達の税金で何やってるのと思いました。	女性	60～69 歳	伊久身・大長
当方、市内病院勤務です。市の職員の方や市議会の方が来院しますが、態度が悪い方が多いです。市の職員の方は、市の上着を着用してくるので余計に目立ちます。（おそらく勤務時間内に診察に来ていると思われます）	女性	40～49 歳	旧市内・大津
女性職員の登用	男性	80 歳以上	六合
市職員の職務に対する能力の向上を期待しています	男性	70～79 歳	六合
市政に対し一定の評価がありますが、さらに良い市政に期待します。問題は山積です。市民と共同で解決する方法を選択していただきたいです。そして職員さんとの感覚のずれを感じます。職員教育の強化をお願いしたいです。職員の地域活動参加が必須です。現場をぜひ知ってください。	男性	40～49 歳	川根
市役所内、職員こそ目に見えて変わるべき。何かをやり始めた事を市民に伝える近道。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
市職員の知性と能力の不足。偏った人選。地域特性を正當に掌握した SDGs 実現への認識の欠如。公務員然とした他力本願な無責任気質の蔓延。真摯な職務姿勢の欠如。解決できない脆弱性。そこから生まれる格差と悪質なローカライズによる、人口減少を真面目に対策しようとしていない。地域ごと野蛮かつ粗暴さが蔓延する傾向を改善できない。人材流出を予防できない。就労環境の適正な確保ができていない。反社会勢力による不正かつ悪質な利権の主張の蔓延を掌握できていない、故に解決できない、故に学力が低下する。負のスパイラルの蔓延の根本原因。利己主義の蔓延。	男性	50～59 歳	金谷
鳥田市と合併して金谷町にとって利点があったのか？と考えることがあります。茶祭りも観光化され参加する側にとっては決まりが厳しくなり時間におわれて道中運行をさせられている気がします。元々は金谷町の祭りですよね。失業後の保険の手続きを市に行った夫が職員の方（若い女性）に聞きたいことを質問しても、すぐくめんどくさそうに対応されて、結局答えてもらいたいことは聞けず「聞かれても困る」くらいの返答をされました。国民健康保険料と社会保険料の重複している分の支払いについて聞きたかったのですが、しっかりと自分の知識で返答できないのであれば、上司に相談する時間をもらう等の柔軟な対応をしてほしかったです。ひきつづき、教育をお願いしたいです。	女性	20～29 歳	金谷
市役所窓口等派遣会社に委託しているが、彼らは鳥田市民だろうか？納税している人を使うべきであり、業者に委託すれば他市町村の人が関与してくる。退職者雇用の場としても良いのでは。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
鳥田市は他市に比べて、あまりはしゃがない市政が良いと思います。これからも力強い行政を願います。	男性	80 歳以上	旧市内・大津

市管理の施設で常に多忙な部署と、暇を持って余しているような所も見受けられる。もっと適切な人員配置が出来ぬものか？ 市長のリニアに対する寄りそい方には反対！住民の不安な増すばかり、交代を望む。	男性	70～79 歳	金谷
スーパーに意見箱があるように、市長に意見を言えるポストを大きく設置して、意見があれば返事を張り出し誰でも読めるように交流してほしい。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
身の丈に合った市政を進めてほしい。	男性	60～69 歳	伊久身・大長
市政が停滞していると感じています。	女性	70～79 歳	六合
市役所が遠い。	男性	40～49 歳	初倉
早く市役所を完成させてほしい、工事をされていて不便です。	女性	50～59 歳	旧市内・大津
新役所の庁舎完成に期待しています。市民、市職員一体となって、明るい市制、住みよい市(町)作りに躍進しようではありませんか。要望します。	男性	80 歳以上	旧市内・大津
コロナやデジタル化、SDG s、少子高齢化など、課題が山積しているだけでなく、日々状況が目まぐるしく変わり、その都度課題が増え続けている状況だと思えます。「今」の状況を乗り切ること本来手一杯の状況だと思えますが、さらに「将来」に目を向けた取り組みまでしなければならず、一方で経費削減や、人員削減、行政や事業のスリム化などが求められ、職員・教職員の皆様は本当に大変な思いをされていることと思えます。大変な思いをされて大変な状況にいる方が本当にたくさんいらっしゃると思えますが、一方でその声をクレームや罵声を職員の皆様は受け止め続け、耐え忍んでいらっしゃると思えます。市民の生活を豊かにすることはもちろん大切ですが、それを支える職員の皆様とその家族を守ることも大切にいただけたら嬉しいです。職員の皆様、本当にお疲れ様です。日頃のご尽力に心より感謝申し上げます。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
アンケートについて			
このアンケートはとても良い取り組みだと思う。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
アンケートの項目が多過ぎます。	男性	80 歳以上	六合
とても大量にあった。比較対照のデータを持っておらず困った。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
質問が多すぎて疲れます。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
アンケートが多過ぎます。読むのが大変です。もう少し年齢の事も考えてかんたんにしてと思います。	女性	80 歳以上	金谷
このアンケートも昔のままの様な気がします(2度目なので)。もう少し少ないところでくい込んで考えられる様なアンケート作りをお願い致します。	回答しない	70～79 歳	無回答
アンケート質問に一応全部答えましたが、質問量が多い。あまり切実感、現実感のない質問もあって答えにくい。もう少し精選してコンパクトなものであればよかった。ボリュームがあり過ぎて、回答が雑になったり、充分思考判断せずに答えてしまった所もあった。	男性	70～79 歳	旧市内・大津
アンケートの設問項目が多すぎる。職員が実際に回答してみましたか？ 多くなって思いませんか？ 回答者の立場になって設問項目や回答の選択肢について協議しましたか？ そういう所が、市民の立場に立っていないということです。あと、わからない、と回答せざるを得ない設問が多すぎる。なぜわからないと回答してきたのか、仮説を立てて検証してくださいね。またデジタルであれば集計は楽ですが、仮に5割が紙での回答の場合、OCRなどで機械の読取は可能ですか？ 人件費割いて集計するようであれば効率悪すぎますよ。	男性	20～29 歳	金谷
質問が多すぎて、途中でやめてしまった。笑顔あふれる…はいいが、それをやっていること自体知らない。だから島田の駅周辺の町がさびれているのでは？	無回答	無回答	無回答
高齢者の為か新聞を丁寧に読まないのか知らない言葉が沢山ありました。覚えられない事は仕方ないですが、せめてそういう言葉を聞いた事があつたらいいのは頭のかたすみにおけるようにしたいと思いました。	女性	80 歳以上	旧市内・大津
自分は高齢者なのでもっと若い人のところで出してほしかったです。	男性	80 歳以上	六合
申し訳ありません。年と共に質問に答えるのは大変です。	女性	80 歳以上	川根
今後このようなアンケートは 80 才以上には送らないでほしい。まったく分からない事ばかり。答えるのが面倒くさい。	女性	80 歳以上	金谷

市民 18 才以上に考えを聞くことは民主主義でいいことであるがアンケート内容が高齢者向きではない点があります（組織で確認していますか）。これからの島田市を背負っていくと思われる 13～69 才以下に限定した方がいいアンケートになると思います。今までもまちづくり会議は何回となく開催したと思うが活かされていないですか。	男性	80 歳以上	川根
本人は 104 才です。分かる所は記入しましたが少々記入もれがあります、家族。	女性	80 歳以上	金谷
その他（高齢者）施設に入居している人にアンケートを送付しないようにしてほしい。今回は外部親族が代理で回答している。又、アンケート内容が多いため苦痛だった。又、老人には無理、理解できない。それからアンケート調査が市から何回もくる。前回もきたと思う。他部署からもくる。例：OD 調査	男性	60～69 歳	金谷
年によってアンケートの中が変わるような気がします。アンケートするのが苦しかったです。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
80 代の老人にとって、このアンケートはとても疲れしました。文章を読むだけで疲れてしまいました。	男性	80 歳以上	旧市内・大津
無作為のアンケート調査…。何度も回答している。他の家族には 1 度も来ていないのに。	その他	50～59 歳	旧市内・大津
アンケート調査いつも来るのですが、他の人にも届かなければ同じ人だと解答はいつも同じではと思いますが。	女性	70～79 歳	初倉
実は今回 2 回目なのですが、再度このような機会を与えてくださり感謝しております。島田市の未来を明るいものにするために、私自身もこのまちのために動いていきます。職員の皆さま、お身体を大切に頑張ってください。よろしくお願いします。	女性	20～29 歳	六合
今回のアンケート、大変むずかしく大変でした。言葉がむずかしく迷いました。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
アンケートの内容が理解できる質問と解らない質問と有り、これで良いのかなと正直思いました。	男性	80 歳以上	金谷
勉強不足なのでカタカナ語もわからない所もありましたので、アンケート用紙は年齢を見て出してほしいです。	女性	80 歳以上	無回答
アンケートそのものがわかりにくい（カタカナ言葉）。答えたくならない！	女性	80 歳以上	金谷
このアンケート自体、内容がよくわからない設問が多く返答がきた所で参考になるか疑問です。もっとどうしたら島田市が良くなるか意見を聞いた方が声が届きやすいと思います。	女性	40～49 歳	六合
アンケートの設問について問 64 の年代別に設問の内容に工夫があっても良いのでは。	男性	70～79 歳	六合
島田市の取組について「わからないこと」が多く、参考になるかわかりませんが直感で回答させてもらいました。	回答しない	40～49 歳	旧市内・大津
他県から転居して 1 年余り、島田市のことはよくわかりません。故に未回答が多くなりました。何故、私に、と思いましたが、これから勉強して参ります。お許しの程を。	女性	80 歳以上	無回答
アンケートは年齢を区別して書いた方がよい。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
このアンケートの回答者がどの位いるかが、実際の今の島田市の現状だと思う。何事においても意味と意義があつての行動になるのでそこを上手に使っていけば良いと思う。	男性	20～29 歳	旧市内・大津
市民の提案や意見を市役所がどのように対応したか教えてもらいたい。	男性	60～69 歳	金谷
こまかな意見も複数職員で検討してのち廃棄にして下さい。	男性	60～69 歳	六合
6/12 にアンケートに対する「お礼確認」の手紙が届きました。〆切は 6/19 です。期日を過ぎたのであれば OK ですが、期日前の手紙の確認はムダです。税金（切手代）がもったいない。何を優先させるのか？事務手続きの優先（役所の）はないですね。何のためのアンケートですか？	女性	70～79 歳	初倉
その他			
リアモーターカーの問題関連の時の島田市の立ち位置は、ぶれずにはつきりとしていて好感が持てる。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
他市町村に先行したデジタル化	男性	40～49 歳	旧市内・大津

リニアの水問題だけがクローズアップされていますが地震が多く感じられるようになっている現在、地中を多く通るリニアが環境に与える影響をもっと考えるべきでは。地中を伝わる振動は果たしてどこに行くのか。地震などによる液状化、雨による緩んだ地盤、新幹線すら脱線するような技術で果たして大丈夫なのか。一昨年の名探偵コナンの様な事故は起こり得ないのか、水を返すというが、いつどう返すのか。その時必要な水がなくて損害が出た場合の保障は。とにかく情報がデジタルだけでしか発信されないのは困ります。	男性	60～69 歳	旧市内・大津
原発問題等の恩恵と理不尽の二面性が大きく、個人ではどうにもいかない事等の保障や、市民が納得するような案等を島田市に期待したい。大変だと思います。理不尽にさらされる事もあると思いますが、応援しています。	男性	20～29 歳	六合
高齢化が進む中、デジタル化（パソコン・スマホ・タブレット等）が急速に普及しました。今後、マイナンバーカードを活用した取り組みも増加すると思いますが、全国でトラブル（不備）が発生し、不安に思います。まずは、安全で安心に個人情報及び財産が守られるシステム（セキュリティ）がなければ悪用される犯罪も増加し、行政機関にも影響が出ると思いますので、確実に運用ができる体制をお願いしたい。	男性	70～79 歳	初倉
マイナンバーカードの活用法をもっと考えてほしい、マイナンバーカードを使って住民票出して 300 円払って他企業に提出とか意味ないし無駄作業が多い。	女性	40～49 歳	六合
市内を歩いていると「歩きタバコ」の人をよく見かけます。島田市は「歩きタバコ」の罰則とかあるのでしょうか。この時代タバコに関してはもっと規制をしてほしいと思います。	女性	60～69 歳	旧市内・大津
夏になると、リバティマラソンを上半身裸で利用している男性が見受けられます。シャツを着るなり、最低限のマナーを守らせてください。（気分が悪くなる）	男性	70～79 歳	旧市内・大津
アンケートありがとうございました。私は平成元年より島田市伊太に転居して 37 年位に伊太に移りました。元は伊久身にて茶農家を 2 人でしました。昭和 64 年～平成元年に伊太の皆様と楽しい生活をしています。87 歳のはずかしい年ですもう少し頑張ります。ありがとうございました。	女性	80 歳以上	伊久身・大長
色々な援助もいいですが、お金が湧き出てくるでもなく、固定資産、都市計画税、介護保険などなど知らないうちに上がっている。年金などなど知らないうちに下がっている。首相、議員さんのお手当を減らしてくださいと思います。市役所より区画整理で土地を紹介され買いました。しかし、土地が国、県の名前のところがあるし、今では道幅がせまく新築は出来ない為売れないし、税金も今住んでいる所より高い。いつまで年金の中から支払えば？土地家屋調査士さんに 10 年以上前からお願いしてあるけど、手も足も出ない。私も年で生きている間にきちんとしたい。名義もなくなった両親のまま今住んでいる所もみんな一緒に変えたいと思っている。	女性	70～79 歳	旧市内・大津
数年前の地籍調査で宅地面積が登録されているより少ないことが判明しましたが、固定資産税は減らないと言われ（面積が増えて税金が増える家族の横で）顔見知りの町内会長さんと並んだ（→抗議しにくいです）市職員の方が差し出す「異議申し立てはしない」旨の書類に署名しました。これっておかしいですか？今後、非正規の仕事をしている息子が支払っていく等を考えると、あの時強く抗議するべきだったと、深く後悔しています。	女性	60～69 歳	六合
市議会での質疑応答についてですが、学校給食でコオロギを出すなどという話がありましたが、給食費タダなど、もっと他に話し合うことがあるのではないのでしょうか。非常に疑問に感じました。同じ給食についてであってもコオロギ食については今話し合うべき内容であったのでしょうか。	女性	18～19 歳	旧市内・大津
市議の中に反ワクチンをかかげている人がいるが、ワクチンに関しては思想ではないと思う。公衆衛生上大事なことなのにあることか反ワクチン、ノーマスクを呼びかけていて信じられない。市議にふさわしくないのではないかな。コロナウィルスがおちついてきたからよいが、感染が広まっているときにそんな事を言ってもいてどうかしているとおもった。	女性	40～49 歳	六合
金谷駅通り（特に駅前）が益々寂れ取り残されて行くように感じる。金谷は大企業が 3 つもあるのに、力を入れてくれない気がする。金谷の議員は島田の議員の言いなりになっているのではないだろうか。もっと金谷の将来について行動を起こすべきだと思う。	女性	60～69 歳	金谷

何に対しても、上の人間が強い。決め事なども、下の人間の言う意見は取り入れてもらえない。	女性	40～49 歳	旧市内・大津
公民館活動も市議会議員の質問も皆無で施設職員も活気を無くしてしまうのでは無い心配する。議員はもっと勉強して欲しい。教育文化行政への関心知識がほとんど無い感じがする。市長は最近個性を発揮して来た感じがする。職員も見習って欲しい。失礼な文章表現でお許し下さい。	男性	80 歳以上	伊久身・大長
消費者センターの対応は、ほかの市に比べてかなり劣っています。ほかの市では職員が積極的に動いてくれましたが、島田市ではどうせ法的拘束力はないからと言いつけて働きかけることはせず（ほかの市では承知の上で解決のため尽力してくれます）、事務的に弁護士相談へ回すだけでした。	男性	30～39 歳	旧市内・大津
日本の進むべき道は、小学生の学級会以下の国会の様子を見ると将来の国の在り方になんだかなー。後期高齢者の独り言。30%を超える高齢者の数。少子化の進行によるお金のばらまきが少子化対策であるとの政権の政策。財源は無しのため、すでに 50%に近い所得からの税金や社会保険料等の年 3%の物価高は、年金生活者だけでなく、低所得者の生活はどうなるの？国民はそれでもいいんですかねー？今の政治で。国民一人一人が考えねば？ 高齢者→誰も避けては通れない道。インターネットと言うけれど、脳は年々委縮する。通信手段も手紙→ダイヤル電話→プッシュホン→携帯→スマートフォン（インターネット）機能が常に変化し何が何だか分からず振込詐欺の餌食になっている人も。子供のスマートフォン所持で被害犯罪が多い→子供の問題かな？	男性	70～79 歳	旧市内・大津

IV 調査票

～市民アンケートへのご協力のお願い～

皆様には、日頃から島田市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

現在島田市では、平成30年に策定した第2次島田市総合計画*に基づき、「笑顔あふれる 安心のまち 島田」という将来像を目標にまちづくりをすすめています。

この市民アンケートは、第2次島田市総合計画に基づいたまちづくりができていくかどうかや、計画の見直しの参考にさせていただくことを目的に実施します。

是非とも、本アンケートの趣旨をご理解いただき、率直な意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

なお、本調査の結果については、ホームページ等で公表させていただく予定ですがアンケート集計や公表に伴い個人が特定されることはありませんのでご安心ください。

令和5年6月 島田市長 染谷 絹代

※「島田市総合計画」とは…

市のまちづくりの基本となる計画です。市の目指す将来像を掲げ、それを実現するために必要な施策や達成状況を測る目標値などを定めています。（詳細は、市ホームページをご覧ください。）

○アンケートの対象者	18歳以上のすべての島田市民の中から、無作為に抽出した2,500人の方 ※調査結果の集計、公表に伴い個人が特定されることはありません。
○アンケートの回答者	封筒のあて名の方が、令和5年6月1日現在の状況でご回答ください。 ご本人による回答が難しい場合、代理の方がご本人からの聞き取り等の上 ご回答ください。
○アンケートの回答 方法及び回答期限	<p><u>郵送の場合</u> この調査票へ記入の上、同封の封筒に入れて期限までに投函してください (切手の貼付やあて名の記入は不要です)。</p> <p><u>インターネットの場合</u> QRコードまたはURLからアクセスし、IDを入力してご回答ください。 各項目へ入力し、「送信」ボタンを押したところで完了となります。 なお、インターネットでご回答いただいた場合、この調査票の返信は不要です。 ※IDは個人と紐づけされておりません。あくまで無効な回答等を防ぐためのもの になります。</p> <p>URL : https://logoform.jp/form/imZT/270159</p> <p>ID :</p> <p>アンケートは、<u>令和5年6月19日(月)</u>までにご回答ください。</p> 
○お問い合わせ先	島田市 市長戦略部 戦略推進課 総合政策担当 電 話 : 0547-36-7120 E-mail : senryakusuishin@city.shimada.lg.jp

1. 島田市の住みごちやあなたの幸福感について、おたずねします。

問1 島田市の住みごちはいかがですか。(1つに○)

- 1 住みよい 2 まあ住みよい 3 やや住みにくい 4 住みにくい

問2 あなたは、これからも島田市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- 1 今の場所で住み続けたい 2 市内の別な場所で住み続けたい
3 市外に移り住みたい 4 県外に移り住みたい
5 わからない

問3 あなたは、島田市のことが好きですか。(1つに○)

- 1 とても好き 2 まあ好き 3 どちらともいえない 4 あまり好きでない 5 とてもきらい

問4 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか。点数に○を付けてください。(1つに○)



2. 島田市の現状への「満足度」と今後の「重要度」について、おたずねします。

問5 島田市の現状への「満足度」と今後の「重要度」をおたずねします。

((1)～(38)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○：次ページ以降に続きがあります)

※「地域循環共生圏」とは

各地域が美しい自然等の地域資源に価値を見出し、最大限活用していくことで、環境への負荷をできる限り低減し脱炭素・省資源を実現するだけでなく、地域雇用の創出・災害時の回復力の強化といった経済・社会的な効用を生み出しつつ、さらには地域間の交流を深め相互に支えあって共生していくことを目指すもの。

※「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは

人口減少・超高齢社会にあっても、持続可能で、誰もが安心して暮らしやすい都市生活を営むことができることを目指す都市づくりの考え方にに基づき、生活に必要なサービス施設や行政機能、居住の場を、市街地や地域拠点に集約・誘導し、その拠点間は公共交通などで結びつける都市の形（都市構造）のこと。

取組		満足度					重要度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
【記入例】(1)地震・水害など災害に強いまちづくり *(1)～(38)それぞれに1つ○をつけてください。		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
防災・福祉・健康	(1)地震・水害など災害に強いまちづくり	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(2)健康の増進（健康診断や予防対策）	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(3)医療の充実	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(4)高齢者の医療・介護・福祉の充実	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(5)障害者が生活しやすい環境づくり	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない

島田市緑茶化計画

子育て・教育	(6) 保育環境の充実や子育てへの支援	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(7) 地域ぐるみの教育環境の充実	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(8) 小・中学校教育の充実	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(9) 生涯学習への支援	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(10) 生涯スポーツへの支援	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
経済・産業	(11) 雇用の確保・創出	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(12) 勤労者福祉の充実	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(13) 企業への支援や誘致などの工業振興	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(14) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(15) 農林業の振興 (生産基盤の整備・後継者育成等)	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(16) 地域の特色を活かした観光の振興	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
環境・自然・生活	(17) 地域循環共生圏*の形成（脱炭素社会、循環経済、分散型社会への移行）	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(18) ごみの分別・収集	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(19) 資源のリサイクル	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(20) 森林などの自然環境の保全	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(21) 水資源・水環境の保全	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(22) 公共交通機関の充実	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
歴史・文化・地域	(23) 歴史を活かしたまちづくり	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(24) 文化活動への支援	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(25) 在住外国人との交流・共生	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(26) 国際交流や都市間交流の推進	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(27) 市民ではないが、島田市と関わりを持っている人(関係人口)との関係の強化	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない

島田市緑茶化計画

都市基盤	(28) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 (安心して暮らせる居住環境の整備)	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(29) 主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(30) 上水道の整備	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(31) コンパクト・プラス・ネットワーク*の推進	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(32) 心地よい景観の形成 (自然や歴史の風景を大切に取る取組)	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(33) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
行財政	(34) 住民の市政への参加の推進	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(35) 市の財政の健全運営	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(36) 情報公開など行政の透明性の向上	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(37) 周辺市町との連携によるまちづくりの推進	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
	(38) 公共施設の質・量・管理費の適正化	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない

3. 今後の市政の取組について、おたずねします。

問6 あなたは、島田市の行政運営（市の取組）について今後どのようなことを望みますか。（あてはまるもの3つまでに○）

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1 市の組織のスリム化 | 2 窓口対応サービスの向上 |
| 3 公共事業の見直し | 4 行政情報の積極的な公開 |
| 5 公共施設の効率的な活用 | 6 市職員の能力の向上 |
| 7 民間で実績を持つ人材の登用、活用 | 8 民間でできることの民間への委託 |
| 9 行政サービスへのボランティア（有償・無償を問わず）の活用 | |
| 10 デジタル技術の積極的な活用 | 11 行政運営への市民参加の強化 |
| 12 その他（具体的に： _____） | |

4. 地方創生に向けた取組について、おたずねします。

問7 島田市の人口は現在 96,130 人（令和5年3月末現在）ですが、島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンでは 2060 年の人口を約 6万 2千人と推計しており、今後人口の減少が見込まれています。このことについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（1つに○）

- | |
|-------------------------|
| 1 現在より増加する取組を進めるべき |
| 2 現在程度の人口を維持する取組を進めるべき |
| 3 少しでも減少幅を小さくする取組を進めるべき |
| 4 人口減少に適応した取組を進めるべき |
| 5 人口減少はやむを得ない |
| 6 その他（ _____ ） |

問8 今後の人口減少によって生じると考えられる社会への影響のうち、あなたが影響が大きいと考えること、または不安に感じることは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 税収の減少による、行政サービスの低下
- 2 社会保険料や医療費の増額など社会保障における負担の増加
- 3 労働力人口の減少を通じた地域経済成長の低下
- 4 商業施設や医療機関などの生活関連サービスや地域公共交通の縮小や撤退
- 5 過疎化の進行による耕作放棄地や空き家の増加
- 6 コミュニティの希薄化による地域の防犯力・防災力の低下
- 7 それほど影響はない
- 8 その他 ()

問9 今後の人口減少社会においても、持続可能な暮らしやすいまちづくりを行うために、重要と思われる取組は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 地域資源を活かした企業誘致や雇用の確保
- 2 市の魅力を活かした観光の推進
- 3 担い手確保や生産基盤強化など、持続可能な農林業に向けた取組の推進
- 4 経営基盤の強化や空き家、空き店舗のリノベーションなどによる商業活動の活性化
- 5 市の魅力の情報発信や移住体験などを通じた取組による移住・定住の促進
- 6 関係人口拡大に向けたサテライトオフィスやワーケーションの誘致
- 7 首都圏企業等とのネットワークづくりによる公民連携のまちづくりの推進
- 8 若い世代が結婚や家庭を持つことへの希望を叶えることができるための取組
- 9 妊娠中や出産に関する不安を軽減し、希望する妊娠・出産を実現するための支援
- 10 子育てを地域全体で支援する子育てしやすいまちづくりに向けた取組
- 11 多様な体験活動の充実など、豊かな心を持った子どもを育成するための取組
- 12 持続可能な都市づくりへの転換を図るコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの推進
- 13 市民一人ひとりの健康に対する意識を高める取組などによる健康長寿の促進
- 14 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりの推進
- 15 外国人と対等な関係を築き、地域社会の構成員となって安全・安心に暮らすことができる多文化共生の地域づくりの推進
- 16 脱炭素・循環型社会の構築
- 17 医療・介護・介護予防・住まい及び生活支援が包括的に提供できる地域包括ケアの推進
- 18 通勤・通学、買い物や通院などの利便性の確保など、公共交通網の整備
- 19 利便性の向上などデジタルを活用したまちづくりの推進
- 20 その他 ()

問10 あなたは、現在、どこで働いていますか(就労形態は問わない)。(1つに○)

- 1 市内で働いている 2 市外で働いている 3 学生である 4 働いていない

【問 10 で「2 市外で働いている」と回答した方におたずねします。問 10-2、問 10-3 にお答えください。】

問 10-2 どこで働いていますか。(1つに○)

- | | | | |
|--------|-----------------|------------------|-------|
| 1 静岡市 | 2 浜松市 | 3 焼津市 | 4 藤枝市 |
| 5 掛川市 | 6 牧之原市 | 7 菊川市 | 8 吉田町 |
| 9 川根本町 | 10 その他静岡県内(市・町) | 11 静岡県外(都・道・府・県) | |

問 10-3 通勤先の市町と異なる島田市に住んでいる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 島田市に実家があるから | 2 家族が市内に通勤・通学しているから |
| 3 人間関係がよいから(友達がいるなど) | 4 職場に近いから(交通の便がよいから) |
| 5 生活環境がよいから | 6 医療・福祉のサービスがよいから |
| 7 家賃が安いから | 8 その他() |

問 11 あなたは、今後、就職・転職・起業の希望がありますか。(1つに○)

- | | | |
|------------------|---------------|---------------|
| 1 就職・転職・起業の希望はない | 2 市内で就職・転職したい | 3 市外で就職・転職したい |
| 4 市内で起業したい | 5 市外で起業したい | |

【問 11 で就職・転職・起業の希望がある(2~5)と回答した方におたずねします。】

問 11-2 どの分野の仕事を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|------------------|--------------|
| 1 農業、林業 | 2 漁業 | 3 建設業 |
| 4 製造業 | 5 情報通信業 | 6 運輸業、郵便業 |
| 7 卸売業、小売業 | 8 金融業、保険業 | 9 不動産業、物品賃貸業 |
| 10 宿泊業、飲食サービス業 | 11 生活関連サービス業、娯楽業 | 12 医療、福祉 |
| 13 公務 | 14 その他() | |

問 12 市内で働く人を増やすために、島田市が取り組むべきと感じるものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1 勤め先の職種・分野を拡充するための企業誘致 | 2 求人・求職のマッチング |
| 3 企業・事業所などと連携した職業体験 | 4 企業情報などの情報発信 |
| 5 合同就職(転職)説明会 | 6 ビジネススキル向上のためのセミナー |
| 7 就労に関する相談窓口 | 8 起業支援 |
| 9 職場環境向上のための企業向け広報 | 10 その他() |

問 13 あなたは、現在、結婚していますか。(1つに○)

- | | |
|------|------------------|
| 1 独身 | 2 結婚している(事実婚を含む) |
|------|------------------|

【問 13 で「1 独身」と回答した方におたずねします。問 13-2、問 13-3、問 13-4 にお答えください。】

問 13-2 今後の結婚に関するあなたの希望は、どれにあてはまりますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|---------|
| 1 いずれ結婚するつもり | 2 結婚するつもりはない | 3 わからない |
|--------------|--------------|---------|

問 13-3 現在、結婚していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 結婚したいと思える相手がいない | 2 家族を養うほどの収入がない |
| 3 精神的に自由でいられない | 4 経済的に自由がきく |
| 5 異性とうまく付き合えない | 6 仕事(学業)に打ち込みたい |
| 7 結婚資金が足りない | 8 まだ若すぎる |
| 9 出会う機会、きっかけがない | 10 結婚に意味を見出せない |
| 11 理由は特にない | 12 その他() |

問 13-4 結婚した場合、島田市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|---------------|
| 1 住み続けたい | 2 住み続けたくない | 3 住む場所にこだわらない |
|----------|------------|---------------|

【問 13-2で「1 いずれ結婚するつもり」と回答した方におたずねします。】

問 13-5 何歳までに結婚したいですか。(1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 20歳まで | 2 21歳から25歳まで | 3 26歳から30歳まで |
| 4 31歳から35歳まで | 5 36歳から40歳まで | 6 41歳以降 |

問 14 あなたは、現在、何人の子どもがいますか。(1つに○)

- | | | |
|------|--------|-------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 |
| 4 4人 | 5 5人以上 | 6 いない |

問 15 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。(1つに○)

- | | | |
|------|--------|-------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 |
| 4 4人 | 5 5人以上 | 6 いない |

問 16 理想的な子どもの数を実現するために、課題となること(なりそうなこと)は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎる | 2 家が狭い |
| 3 自分の仕事(勤めや学業)に差し支える | 4 子どもがのびのび育つ環境ではない |
| 5 子育てを手助けしてくれる人がいない | 6 子どもを預ける施設が整っていない |
| 7 自分や夫婦の生活が大切にできない | 8 年齢的な問題 |
| 9 妊娠・出産・子育てに関する情報不足 | 10 育児・出産の心理的・肉体的な負担 |
| 11 配偶者の家事・育児への協力が見込めない | 12 配偶者が望まない |
| 13 課題は特にない | 14 その他() |

問 17 デジタル技術の活用について、期待する取組は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

※「ベビーテック」とは

妊娠・出産・育児のサポートや保育の効率化をし、保護者の負担を軽減するためのITサービス・製品の総称

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1 行政サービスや手順のオンライン化 | 2 産業や観光のデジタル広報 |
| 3 テレワークによる働き方改革 | 4 子育て分野におけるベビーテック*の導入 |
| 5 教育分野におけるデジタル教材の導入 | 6 自動運転技術により新たな移動サービスの実現 |
| 7 在宅診療・遠隔医療の実現 | 8 子どもの見守り支援システムの導入 |
| 9 高齢者の見守り支援システムの導入 | 10 市民の健康管理 |
| 11 発災時における情報伝達の迅速化 | 12 自治会など地域コミュニティに向けたアプリ導入 |
| 13 その他() | |

問 18 デジタル化が進展することによって期待する効果について、どのように考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------------------------|---------------------|-----------------|
| 1 必要な情報が入手しやすくなる | 2 生活が便利になる | 3 生活に時間的な余裕が増える |
| 4 人と人との交流が多くなる | 5 仕事がしやすくなる | |
| 6 地域経済が豊かになる | 7 人と人との接触を減らすことができる | |
| 8 地方に住んでいても、都市部の企業に勤めることができる | 9 安全・安心に暮らせる | |
| 10 その他（ | | ） |

問 19 デジタル化が進展することによって、どのような不安を感じますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| 1 情報通信技術の恩恵を受けられる人と受けられない人の情報格差や経済格差が広がる | |
| 2 個人情報などの情報漏えいのリスクが高まる | |
| 3 情報セキュリティなどの対策の必要性が生じる | |
| 4 慣れない機器等を操作しなければならない | |
| 5 インターネットリテラシーの不足により被害を受ける | |
| 6 人と人が直接交流する機会が減少する | |
| 7 その他（ | ） |

問 20 マイナンバーカードを活用して受けられるサービスとして、どのようなものを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1 公共交通機関の利用 | |
| 2 図書館などの施設の利用 | |
| 3 市内で使用できる地域通貨やポイントカード | |
| 4 健康保険証、母子手帳等と連携した健康・医療情報管理 | |
| 5 発災時の避難所における個人の識別 | |
| 6 市役所へのオンライン申請 | |
| 7 その他（ | ） |

5. インターネットの利用状況等について、おたずねします。

問 21 あなたがインターネットを利用する際に、主に使用する機器は何ですか。（1つに○）

- | | | |
|-------------------|--------------------|-----------|
| 1 パソコン | 2 携帯電話（スマートフォンを除く） | 3 スマートフォン |
| 4 タブレット型端末 | 5 テレビ | 6 家庭用ゲーム機 |
| 7 インターネットを利用していない | 8 その他（ | ） |

問 22 あなたは、以下の機器を保有していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 携帯電話（スマートフォンを除く） | 2 スマートフォン |
| 3 いずれも所有していない | |

問 23 あなたが過去 1 年間で利用したインターネットの機能・サービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|------------------------|
| 1 インターネットショッピング | 2 支払い・決済(クレジットカード等) |
| 3 地図・ナビゲーション | 4 情報検索・ニュース |
| 5 動画配信 | 6 QRコード決済 |
| 7 SNS(Facebook、Twitter、LINE、メッセージャー、Instagram、Tiktok、Clubhouse など) | |
| 8 予定管理・カレンダー | 9 オークション・フリマ |
| 10 チケット予約 | 11 株取引・オンラインバンキング |
| 12 音楽配信 | 13 ソーシャルゲーム・オンラインゲーム |
| 14 健康管理・運動記録 | 15 電子申請・e-tax 等の公的サービス |
| 16 ファイル共有サービス | 17 いずれのサービスも利用していない |

問 24 スマートフォンやタブレットについて、あなたが今よりもさらに利用の幅を広げるために、どういったことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 家族のサポート | 2 友人・知人のサポート |
| 3 携帯電話会社(キャリア)のサポート | 4 講座や研修 |
| 5 わからない時に頼れる人や場所 | 6 Youtube などの動画 |
| 7 SNS からの情報 | 8 その他() |

問 25 あなたが島田市へ手続の申請を行う際に、利用したい手段を教えてください。(1つに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 スマートフォン・パソコンなどでインターネットを利用して申請 |
| 2 市役所窓口で申請 |
| 3 郵送された用紙やダウンロードした用紙に記入して、郵送して申請 |
| 4 その他() |

問 26 あなたが行った申請に対する、島田市からの通知(例:補助金の交付決定通知)を受け取る際に、利用したい手段を教えてください。(1つに○)

- | |
|--|
| 1 インターネットで申請したものについては、インターネットで結果通知欲しいが、紙を使用した申請(市庁舎の窓口、郵送)については、紙で通知が欲しい |
| 2 インターネット、紙、どちらの手段で申請したとしても、インターネットで通知が欲しい |
| 3 インターネット、紙、どちらの手段で申請したとしても、紙で通知が欲しい |
| 4 その他() |

問 27 あなたは、デジタルの力で生活の利便性が向上したと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

6. 災害時の備蓄について、おたずねします。

問 28 あなたの家庭では、災害時に備えて、食料・携帯トイレ等の備蓄を何日分していますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| 1 8日分以上 | 2 7日分(一週間分) | 3 4~6日分 |
| 4 2~3日分 | 5 1日分 | 6 していない |

【問28で備蓄している(1~5)と回答した方におたずねします。】

問28-2 具体的に備蓄しているものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-----------|-------------------|---------|--------------|
| 1 非常食(食料) | 2 飲料水 | 3 簡易トイレ | 4 衣服(下着等) |
| 5 毛布・寝袋 | 6 常備薬 | 7 雨具 | 8 ヘルメット・防災頭巾 |
| 9 携帯ラジオ | 10 懐中電灯 | 11 乾電池 | 12 発電機 |
| 13 ビニール袋 | 14 ティッシュ・トイレトペーパー | 15 タオル | 16 現金 |
| 17 マスク | 18 体温計 | 19 消毒液 | 20 生理用品 |
| 21 乳幼児用品 | | | |

【問28で「6 していない」と回答した方におたずねします。】

問28-3 備蓄をしていない理由を教えてください。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 必要性を感じない | 2 何を備蓄すべきかわからない |
| 3 備蓄は市がするものだから | 4 地区単位で整備しているため家庭ではしていない |
| 5 その他 () | |

7. 新型コロナウイルス感染症への取組について、おたずねします。

問29 あなたは、3年数か月にわたる島田市の新型コロナウイルス感染症への取組についてどのよう感じていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1 一定の成果があり評価できる | 2 ある程度評価できる |
| 3 どちらかというあまり評価できない | 4 取組みが不十分でまったく評価できない |
| 5 評価できる部分とできない部分があり、どちらともいえない | 6 わからない |

問30 あなたが、新型コロナウイルス感染症について、特に不安に感じたことはどのようなことですか。(1つに○)

- | | |
|---|---|
| 1 自分や家族等のコロナ感染による健康被害に関する事 | 2 職場や地域で感染が広がること |
| 3 コロナ感染による入院や治療に関する事 | 4 仕事ができなくなるおそれがあること |
| 5 会社や店舗等の経営が難しくなること | 6 学校、保育園、社会福祉施設等の利用ができにくくなること |
| 7 感染拡大や行動制限によって外出、買い物、通院、散歩などの日常生活に支障をきたすこと | 8 感染拡大や行動制限によってイベント開催、地域活動、見守り活動、同好会活動等ができにくくなること |
| 9 ワクチン接種に関する事 | 10 PCR検査等の検査に関する事 |
| 11 行動制限、休業等に伴う補償、給付金支給等の支援策に関する事 | 12 差別偏見、誹謗中傷、風評被害に関する事 |
| 13 その他 () | |

8. 島田市の情報発信について、おたずねします。

問31 あなたは、島田市は情報発信力があると思いますか。(1つに○)

- | | | | | | |
|----------|--------|------|----------|------------|---------|
| 1 特にそう思う | 2 そう思う | 3 普通 | 4 そう思わない | 5 特にそう思わない | 6 わからない |
|----------|--------|------|----------|------------|---------|

問32 島田市では、地域の魅力を市内外に発信するシティプロモーション「島田市緑茶化計画」の取組を推進しています。あなたは、この「島田市緑茶化計画」を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|--------|
| 1 名称も内容も知っている | 2 名称だけは知っている | 3 知らない |
|---------------|--------------|--------|

問 33 あなたは、広報しまだ(カタログポケット等の電子媒体を含む)を読んでいますか。(1つに○)

- 1 毎月読んでいる 2 たまに読む 3 全く読まない

問 34 あなたは、島田市の情報をどこから積極的に得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 広報しまだ 2 市公式HP 3 市公式HP以外のHP
 4 FM島田 5 FM島田以外のラジオ 6 市公式LINE
 7 市公式Facebook 8 市公式Twitter 9 市公式Instagram
 10 テレビ 11 新聞 12 回覧板 13 口コミ

問 35 あなたは、FM島田を聴いていますか。(1つに○)

- 1 毎日聴いている 2 週数回聴いている 3 月数回聴いている
 4 聴いたことはある 5 聴いたことがない

9. 島田市の観光・文化に関することについて、おたずねします。

問 36 あなたは、観光客を受け入れることについて好ましいと思いますか。(1つに○)

- 1 特にそう思う 2 そう思う 3 そう思わない 4 まったく思わない

問 37 あなたは、現在の島田市の観光に対する取組を好ましいと思いますか。(1つに○)

- 1 特にそう思う 2 そう思う 3 そう思わない 4 まったく思わない

問 38 あなたは、現在の島田市の観光に対する取組が、将来の島田市に良い影響を与えていると思いますか。5年程度先を想像してお答えください。(1つに○)

- 1 特にそう思う 2 そう思う 3 そう思わない 4 まったく思わない

問 39 あなたは、お住まいの地域(旧市内・大津地域、六合地域、初倉地域、金谷地域、伊久身・大長地域、川根地域のいずれか)の観光に関することについて、それぞれどのように思いますか。あなたの実感をお答えください。(1)~(3)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	特に そう思う	そう 思う	そう 思わない	まったく 思わない
(1) 観光客が来ることにより、地域に活気が出た	1	2	3	4
(2) 観光客が来ることにより、地域に経済的な効果が生まれた	1	2	3	4
(3) 市の今後の観光による地域活性化の取組について、期待している	1	2	3	4

10. 新東名島田金谷IC周辺のまちづくりについて、おたずねします。

問 40 島田市では、新東名高速道路島田金谷IC周辺において、企業誘致やにぎわい交流拠点の整備などを行っています。あなたは、このまちづくりについて知っていますか。(1つに○)

- 1 知っている 2 多少は知っている 3 知らない

問 41 新東名島田金谷IC周辺のまちづくりについて、それぞれどのように思いますか。最もあてはまる回答を選択してください。(1)~(5)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	特に そう思う	そう思う	どちら でもない	そう 思わない	まったく 思わない
(1) このまちづくりは市にとってプラスだと思う	1	2	3	4	5
(2) 市が今までよりも便利になると思う	1	2	3	4	5
(3) 市が活性化すると思う	1	2	3	4	5
(4) 行政だけではまちづくりはできないことがある	1	2	3	4	5
(5) 自分も協力して市全体でまちづくりをしたい	1	2	3	4	5

11. 島田市の福祉環境について、おたずねします。

問 42 あなたは、島田市の福祉環境（障害者や生活困窮者への支援状況や生活環境等）がよいと感じますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1 特にそう思う | 2 そう思う | 3 普通 |
| 4 そう思わない | 5 特にそう思わない | 6 わからない |

12. 環境に関することについて、おたずねします。

問 43 あなたは、環境問題や環境を守ることにどのようなことを家族や友人と話し合っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------------|------------------|------------|
| 1 地球温暖化(脱炭素・カーボンニュートラル) | 2 エネルギー(省エネ・再エネ) | |
| 3 資源循環(生ごみたい肥化・リサイクルなど) | 4 自然環境(山や川など) | |
| 5 生物多様性 | 6 環境イベント・セミナー | 7 話し合っていない |

問 44 あなたは、環境のためごみを減らす努力をしていますか。(1つに○)

- | | | |
|--------|---------|-------------|
| 1 している | 2 していない | 3 どちらとも言えない |
|--------|---------|-------------|

問 45 あなたは、食事における脱炭素型ライフスタイル（食品ロスの削減や、野菜を増やした食生活など）の取組をしていますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|---------|
| 1 いつもしている | 2 たいていしている | 3 たまにしている | 4 していない |
|-----------|------------|-----------|---------|

問 46 あなたは、移動における脱炭素型ライフスタイル（公共交通機関の利用、エコドライブの実施、エコカーの活用、テレワークの推進など）の取組をしていますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|---------|
| 1 いつもしている | 2 たいていしている | 3 たまにしている | 4 していない |
|-----------|------------|-----------|---------|

問 47 あなたは、住居における脱炭素型ライフスタイル（断熱リフォームの実施、再エネ電気への切替、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）への住替えなど）の取組をしていますか。(1つに○)

- | | | |
|--------|---------|---------|
| 1 している | 2 していない | 3 わからない |
|--------|---------|---------|

13. 島田市議会に関することについて、おたずねします。

問 48 あなたは、市議会に関心がありますか。(1つに○)

- 1 関心があり、議会(傍聴、映像配信など)を見たことがある
 2 関心はあるが、議会(傍聴、映像配信など)を見たことがない
 3 あまり関心がない
 4 市議会を知らない

問 49 あなたは、しまだ市議会だより(各戸配付)を読んでいますか。(1つに○)

- 1 毎号読んでいる
 2 たまに読む
 3 全く読まない

14. 浜岡原子力発電所の再稼働について、おたずねします。

問 50 浜岡原子力発電所の再稼働についてどのようにすべきだと思いますか。(1つに○)

- 1 今の段階で再稼働してもよい
 2 対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい
 3 今後も再稼働すべきでない
 4 ただちに廃炉すべき
 5 わからない

問 51 今後の原子力発電のあり方についてどのようにすべきだと思いますか。(1つに○)

- 1 すぐにでも全廃すべき
 2 段階的に減らして行って、いずれは全廃すべき
 3 安全性の向上を図り、活用すべき

15. リニア中央新幹線の建設工事について、おたずねします。

問 52 あなたは、リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、どのように感じていますか。(1つに○)

- 1 大いに不安を感じている
 2 不安を感じている
 3 あまり不安を感じない
 4 まったく不安はない
 5 わからない

16. 男女共同参画社会について、おたずねします。

問 53 あなたは、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思われますか。(1つに○)

- 1 大いに推進すべき
 2 推進すべき
 3 推進すべきだとあまり思わない
 4 推進すべきだとまったく思わない
 5 わからない

問 54 あなたは、次にあげる項目についてどのように考えますか。(1)、(2)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない
(1) 性別によって役割が決まっている「性別役割分担」という考え方について	1	2	3	4	5
(2) 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てた方がいい	1	2	3	4	5

問 55 一般的に女性が職業をもつことについて、どのように考えますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 1 女性は職業をもたないほうがよい | 2 結婚するまでは職業をもち、子どもができたら子育てに専念した方がよい |
| 3 子どもができるまでは職業をもつほうがよい | 4 子育て中は休職し、落ち着いたところで復職した方がよい |
| 5 子どもができて、ずっと職業をもつほうがよい | 6 わからない |
| 7 その他 () | |

問 56 生活の中の「仕事」、家庭の用事・地域活動・学習・趣味・付き合いなどの「家庭生活・個人の生活」の優先度について、理想として最も優先したいもの、現実として最も優先しているものを教えてください。(それぞれあてはまるものを口の中に記入してください。)

- (1) 仕事を優先
 (2) 家庭生活・個人の生活を優先
 (3) 仕事と家庭生活・個人の生活をともに優先
 (4) わからない

理想	現実

問 57 あなたは、次の分野で男女が平等であると考えますか。(1)～(6)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	男性が非常に優遇	どちらかといえば男性が優遇	平等	どちらかといえば女性が優遇	女性が非常に優遇	わからない
(1) 家庭生活上で	1	2	3	4	5	6
(2) 職場(給与、登用等)で	1	2	3	4	5	6
(3) 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
(4) 地域(自治会、自主防災会、NPO等)で	1	2	3	4	5	6
(5) 政治の場で	1	2	3	4	5	6
(6) 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6

問 58 男女共同参画を進めるために、島田市の取組に希望するものは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 1 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行の見直し | 2 男女の人権を尊重する教育や学習の充実 |
| 3 市の審議会委員や職場の管理職など、政策・方針決定過程への女性の参加拡大 | 4 子育て・介護など男女が共に家族の一員として役割を果たすための環境づくり |
| 5 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など、男女が共に能力を発揮できる就業環境づくり | |
| 6 地域における男女協働参画の推進 | 7 生涯を通じた男女の健康支援 |
| 8 女性に対する暴力(ドメスティック・バイオレンスやセクシャル・ハラスメント等)の根絶 | |
| 9 経済的基盤が弱い家庭の支援 | 10 若者、高齢者、障害のある人、外国人等の自立支援 |
| 11 特になし | 12 わからない |
| 13 その他 () | |

20. 自由意見

島田市のまちづくりに関するご意見・ご提案や、生活していて思うこと、市役所窓口や市の施設を利用した際に感じたことなど、自由にご記入ください。

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

お手数ですが、調査票の記入もれがないかをご確認の上、同封の返信用封筒に入れて、

6月19日（月）までに投函してください。

令和5年度
島田市総合計画市民意識調査
報告書

令和5年9月

〈発行〉

島田市 市長戦略部 戦略推進課
〒427-8501 静岡県島田市中心1番の1